（仮称）松本市第一学校給食センター整備事業建築主体工事

実 施 設 計 図

２０２６．０１

松　　本　　市

倉橋・県建築設計共同企業体

担 当	照 査	照 査	課長補佐	課長補佐	課 長

NO.	図面名	縮尺(A1)	NO.	図面名	縮尺(A1)	NO.	図面名	縮尺(A1)	NO.	図面名	縮尺(A1)	NO.	図面名	縮尺(A1)	NO.	図面名	縮尺(A1)
建築（意匠）図												建築（構造）図					
A-00	図面ﾘｽﾄ	—	A-28	1階平面詳細図1	1：50	A-59	1階建具位置図	1：150	A-89	1階法規チェック図 1	1：150	S-01	構造設計標準仕様	—	S-32	軸組図(12)	1：150
A-01	特記仕様書1	—	A-29	1階平面詳細図2	1：50	A-60	2階建具位置図	1：150	A-90	1階法規チェック図 2	1：150	S-02	鉄筋コンクリート構造 配筋標準図(1)	—	S-33	軸組図(13)	1：150
A-02	特記仕様書2	—	A-30	1階平面詳細図3	1：50	A-61	建具表1	1：50	A-91	2階法規チェック図 3	1：150	S-03	鉄筋コンクリート構造 配筋標準図(2)	—	S-34	基礎 リスト(1)	1：30
A-03	特記仕様書3	—	A-31	1階平面詳細図4	1：50	A-62	建具表2	1：50	A-92	2階法規チェック図 4	1：150	S-04	ダイヤレンNS設計 ・施工標準仕様書	—	S-35	基礎 リスト(2)	1：30
A-04	特記仕様書4	—	A-32	2階平面詳細図1	1：50	A-63	建具表3	1：50	A-93	現況図［本体工事着手時］	1：200	S-05	鉄骨構造標準図	—	S-36	基礎梁 リスト	1：30
A-05	特記仕様書5	—	A-33	2階平面詳細図2	1：50	A-64	建具表4	1：50	A-94	外構工事施工前造成レベル図 ［外構工事着手時］	1：200	S-06	ハイベースNEO工法 設計施工標準	—	S-37	基礎小梁 リスト	1：30
A-06	特記仕様書6	—	A-34	2階平面詳細図3	1：50	A-65	建具表5	1：50				S-07	ハイベースNEO工法 各種寸法及び基礎柱型設計例（角型鋼管柱用）	—	S-38	スラブ リスト	1：30
A-07	特記仕様書7	—	A-35	2階平面詳細図4	1：50	A-66	建具表6	1：50				S-08	ハイベースNEO工法 各種寸法及び基礎柱型設計例（丸型鋼管柱用）	—	S-39	柱脚 リスト	1：30
A-08	特記仕様書8	—	A-36	矩計図1	1：30	A-67	建具表7	1：50				S-09	JF75 設計・施工標準	—	S-40	鉄骨部材 リスト	—
A-09	特記仕様書9	—	A-37	矩計図2	1：30	A-68	建具表8	1：50				S-10	地盤調査資料(1)	—	S-41	大梁継手 リスト	1：30
A-10	工事区分表	—	A-38	矩計図3	1：30	A-69	建具表9	1：50				S-11	地盤調査資料(2)	—	S-42	鉄骨架構詳細図(1)	1：50
A-11	概要書･案内図	—	A-39	矩計図4	1：30	A-70	建具表10	1：50				S-12	地盤調査資料(3)	—	S-43	鉄骨架構詳細図(2)	1：50
A-12	配置図	1：250	A-40	矩計図5（風除室1・玄関）	1：30	A-71	1階キープラン （金物、サイン、家具）	1：150				S-13	基礎 伏図	1：150	S-44	部分 詳細図(1)	1：20
A-13	敷地実測図・求積表	1：200	A-41	矩計図6（ﾌﾟﾗｯﾄﾌｫｰﾑ）	1：30	A-72	2階キープラン （金物、サイン、家具）	1：150				S-14	1階 伏図	1：150	S-45	部分 詳細図(2)	1：20
A-14	仮設計画図	1：300	A-42	階段1詳細図	1：30､10	A-73-1	金物、サイン、家具図1-1	1：10				S-15	M1階(2階下部) 伏図	1：150			
A-15	1階建物求積図	1：150	A-43	階段2詳細図	1：30､10	A-73-2	金物、サイン、家具図1-2	1：10､20				S-16	2階 伏図	1：150			
A-15A	2階建物求積図	1：150	A-44	階段3詳細図	1：30､10	A-74	金物、サイン、家具図2	1：2､5､10､20				S-17	2階スラブレベル、 設備用鉄骨梁 伏図	1：150			
A-15B	建蔽率算定求積図	1：150	A-45	展開図1	1：50	A-75	金物、サイン、家具図3	1：30				S-18	M2階(2階上部) 伏図	1：150			
A-15C	面積集計表	—	A-46	展開図2	1：50	A-76	煙突詳細図	1：10､15､30				S-19	屋根(RF) 伏図	1：150			
A-16	仕上表1	—	A-47	展開図3	1：50	A-77	エレベーター詳細図1	1：20				S-20	置屋根(R2F) 伏図	1：150			
A-17	仕上表2	—	A-48	展開図4	1：50	A-78	エレベーター詳細図2	1：20				S-21	軸組図(1)	1：150			
A-18	仕上表3	—	A-49	展開図5	1：50	A-79	エレベーター詳細図3	1：20､30				S-22	軸組図(2)	1：150			
A-19	1階平面図	1：150	A-50	展開図6	1：50	A-80	エレベーター詳細図4	1：2､5､15				S-23	軸組図(3)	1：150			
A-20	2階平面図	1：150	A-51	展開図7	1：50	A-81	小荷物専用昇降機詳細図	1：20､40				S-24	軸組図(4)	1：150			
A-21	屋根伏図	1：150	A-52	展開図8	1：50	A-82	荷物用段差リフト図	1：30				S-25	軸組図(5)	1：150			
A-22	地下ピット図	1：150	A-53	展開図9	1：50	A-83	部分詳細図1	1：10				S-26	軸組図(6)	1：150			
A-23	立面図1	1：150	A-54	展開図10	1：50	A-84	部分詳細図2	1：10				S-27	軸組図(7)	1：150			
A-24	立面図2	1：150	A-55	展開図11	1：50	A-85	部分詳細図3	1：10､30				S-28	軸組図(8)	1：150			
A-25	断面図	1：150	A-56	展開図12	1：50	A-86	部分詳細図4	1：10				S-29	軸組図(9)	1：150			
A-26	1階天井伏図	1：150	A-57	展開図13	1：50	A-87	部分詳細図5	1：5､10				S-30	軸組図(10)	1：150			
A-27	2階天井伏図	1：150	A-58	展開図14	1：50	A-88	部分詳細図6	1：5､50				S-31	軸組図(11)	1：150			
建築（意匠）図 （図面リスト含む） 計 99枚															建築（構造）図 計 45枚		

一級建築士登録
第３１２１３２号
龍田 章

■備考

工事名
（仮称）松本市第一学校給食センター整備事業建築主体工事

図面名称
図面ﾘｽﾄ

SCALE
—

DATE
2026.01

図面番号
A-00

倉橋･県建築設計共同企業体
長野県松本市野清水工1-1-30 TEL(0263)26-6765 FAX(0263)28-6765
知事登録番号(松本)H第01081号 一級建築士大臣登録第225810号 小宮山吉登

（仮称）松本市第一学校給食センター整備事業建築主体工事　工事設計図

特記仕様書

Ⅰ．　工事概要

1．工事場所　　長野県松本市梓川梓714-1他

2．敷地面積（㎡）8,639.16㎡

3．工事種別　　新築

建物別	種別	構造	階数	梁間(m)	桁行(m)	建築面積(㎡)	延面積(㎡)
学校給食センター	新築	S	2	4.75、6.85	6.00、9.50	3,488.58	4,661.86
機械室(排水除害施設)	新築	S	1			10.08	10.08
物置	新築	S	1			18.21	18.21
受水槽ポンプ室	新築	S	1			12.00	12.00

Ⅱ.建築工事仕様　（構造関係を除く）

1．共通仕様
（１）図面及び特記仕様に記載されていない事項は、全て国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「公共建築工事標準仕様書（建築工事編）令和７年版」（以下「標仕」という。）による。
（２）標準仕様書で、「特記がなければ、」以下に具体的な材料・工法・検査方法等を明示している場合において、それらが関係法令等（条例を含む）と異なる場合には、具体的な対応策について監督職員と協議すること。
（３）電気設備工事及び機械設備工事を本工事に含む場合は、電気設備工事及び機械設備工事はそれぞれの標準仕様書を適用する。

2．特記仕様
（１）項目は、番号に○印のついたものを適用する。
（２）特記事項は、●印のついたものを適用する。
○印の付かない場合は、※印のついたものを適用する。
○印と⊗印のついた場合は、共に適用する。
（３）特記事項に記載の（．．）内の表示番号は、標仕の当該項目、当該図又は当該表を示す。
（４）特記事項に記載の(別．．)は（5.3.7）による別図「各部配筋」の当該項目を示す。
（５）製造所名は、五十音順とし「株式会社」等の記載は省略する。

章	項目	特記事項	
1 一般共通事項	① 適用基準等	● 建築工事標準詳細図	国土交通省大臣官房官庁営繕部監修(最新版)
		● 敷地調査共通仕様書	国土交通省大臣官房官庁営繕部整備課(最新改定)
		● 建築構造設計基準	国土交通省大臣官房官庁営繕部監修(最新版)
		● 工事写真の撮り方（改訂第三版）建築編	国土交通省大臣官房官庁営繕部監修
		● 営繕工事写真撮影要領	国土交通省大臣官房官庁営繕部整備課
		● 長野県建築工事の手引	長野県建設部施設課監修
		● 公共建築改修工事標準仕様書	国土交通省大臣官房官庁営繕部監修(最新版)
		● 公共建築工事標準仕様書	国土交通省大臣官房官庁営繕部監修(最新版)
		・ 木造建築工事標準仕様書	国土交通省大臣官房官庁営繕部監修(最新版)
		・ 建築物解体工事共通仕様書・同解説	国土交通省大臣官房官庁営繕部監修(最新版)
		● 建設工事公衆災害防止対策要綱（建築工事編）	建設省建設経済局建設業課
		● 長野県建設リサイクル推進指針	・住宅局建築指導課整備
		● 建築工事監理指針（上下巻）	国土交通省大臣官房官庁営繕部監修（最新版）
		● 建築改修工事監理指針（上下巻）	国土交通省大臣官房官庁営繕部監修（最新版）
		● 松本市「建設工事施工／提出書類マニュアル」（最新版）（以降、松本市アニュアルという。）	
	② 工事実績情報の登録	※　適用する　・　適用しない　(1.1.4)	
	③ 適用区分	建築基準法に基づき定まる風圧力及び積雪荷重の算定には次の条件を用いる。 ● 風圧力 風速（Vo= 30 m/s） 地表面粗度区分（・Ⅰ　・Ⅱ　●Ⅲ　・Ⅳ） ● 積雪荷重 平成12年5月31日建設省告示第1455号における区域　別表（ 27 ）	
	④ 電気保安技術者	※　適用する　・　適用しない　(1.3.3)	
	⑤ 施工条件明示事項	・現場説明による　(1.3.5)	
	⑥ 発生材の処理等	※　別紙解体工事仕様書による　● 構外搬出適正処理　・　現場説明書による　(1.3.11) また、収集・運搬・中間処理・最終処分等の処理について予め監督職員と協議すること。 ・引渡しを要するもの ・再生資源の利用を図るもの	
	⑦ 環境への配慮	化学物質を放散させる建築材料等　(1.4.1) 1) 本工事の建築物内部に使用する材料等は、設計図書に規定する所要の品質及び性能を有すると共に、次の①から④を満たすものとする。 ① 合板、木質系フローリング、構造用パネル、集成材、単板積層材、MDF、　パーティクルボード、その他の木質建材、ユリア樹脂板、壁紙、接着剤、保温材、緩衝材、断熱材、塗料、仕上塗材は、アセトアルデヒド及びスチレンを発散しない又は発散が極めて少ない材料で、設計図書に規定する「ホルムアルデヒドの放散量」の区分に応じた材料を使用する。 ② 接着剤及び塗料は、トルエン、キシレン及びエチルベンゼンの含有量が少ない材料を使用する。 ③ 接着剤は、可塑性（フタル酸ジ-n-ブチル及びフタル酸ジ-2-エチルヘキシル等を含有しない難揮発性の可塑剤を除く）が添加されていない材料を使用する。 ④ ①の材料を使用して作られた家具、書架、実験台、その他の什器類は、ホルムアルデヒド、アセトアルデヒド及びスチレンを発散しないか、発散が極めて少ない材料を使用したものとする。 規制対象外 2) 設計図書に規定する「ホルムアルデヒドの放散量」の区分において、「規制対象外」とは、次の①又は②に該当する材料を指し、同区分「第三種」とは次の③又は④に該当する材料を指す。 ① 建築基準法施行令第20条の７第１項に定める第一種、第二種及び第三種ホルムアルデヒド発散建築材料以外の材料 ② 建築基準法施行令第20条の７第４項の規定により国土交通大臣の認定を受けた材料 ③ 建築基準法施行令第20条の７第１項に定める第三種ホルムアルデヒド発散建築材料 ④ 建築基準法施行令第20条の７第３項の規定により国土交通大臣の認定を受けた材料	
	⑧ 材料の品質等	第三種 ① JIS及びJASのF☆☆☆☆規格品 ② 建築基準法施行令第20条の７第３項による国土交通大臣認定品 ③ 旧JISのEo規格品 ④ 旧JASのFco規格品 建築材料等　(1.4.2) 1) 本工事に使用する建築材料等は、設計図書に定める所要の品質及び性能の他、通常有すべき品質及び性能と同等以上のものを使用する。 2) 備考欄に商品名が記載された材料は、当該商品又は同等品を使用するものとし、同等品を使用する場合は監督職員の承諾を受ける。 3) 標準仕様書に記載されていない特別な材料の工法については、材料製造所の指定する工法とする。 4) 本工事に使用する材料のうち、JIS及びJASの表示のない材料及び製造業者等は、次の①から⑥の事項を満たすものとし、その証明となる資料（外部機関が発行する証明書の写し等）を監督職員に提出して承諾を受ける。 ① 品質及び性能に関する試験データを整備していること。 ② 生産施設及び品質の管理を適切に行っていること。 ③ 安定的な供給が可能であること。 ④ 法令等で定める許可、認可、認定又は免許を取得していること。 ⑤ 製造又は施工の実績があり、その信頼性があること。 ⑥ 販売、保守等の営業体制を整えていること。 5) なお、（一社）公共建築協会で発行する「建築材料・設備材料等品質性能評価事業建築材料等評価名簿（最新版）」に指定された材料については、上記①～⑥に該当するものとする。	
	⑨ 技能士	※　適用する（一級技能士を採用している現場である旨の表示をすること。）　(1.5.2) ・　適用しない	
		適用工事種別 ／ 技能検定作業 仮設工事：● とび作業 鉄筋工事：● 鉄筋組立作業 ｺﾝｸﾘｰﾄ工事：● 型枠施工　● ｺﾝｸﾘｰﾄ圧送工事作業 鉄骨工事：● 構造物鉄工作業　● とび作業 ｺﾝｸﾘｰﾄﾌﾟﾛｯｸ・ALCﾊﾟﾈﾙ／押出成形ｾﾒﾝﾄ板工事：・ ｺﾝｸﾘｰﾄﾌﾟﾛｯｸ工事作業　・ ｴｰｴﾙｼｰﾊﾟﾈﾙ工事作業 防水工事：● ｱｽﾌｧﾙﾄ防水工事作業　・ ｳﾚﾀﾝｺﾞﾑ系塗膜防水工事作業 ・ ｱｸﾘﾙｺﾞﾑ系塗膜防水工事作業　・ 合成ｺﾞﾑ系ｼｰﾄ防水工事作業 ・ 塩化ﾋﾞﾆﾙ系ｼｰﾄ防水工事作業　・ ｾﾒﾝﾄ系防水工事作業 ● ｼｰﾘﾝｸﾞ防水工事作業　・ 改質ｱｽﾌｧﾙﾄｼｰﾄｷｬﾘﾔ防水工事作業 ・ FRP防水工事作業 石工事：・ 石張り作業 タイル工事：● ﾀｲﾙ張り作業 木工事：● 大工工事作業 屋根及びとい工事：● 内外装板金作業　・ かわらぶき　・ ｽﾚｰﾄ工事作業 金属工事：● 鋼製下地工事作業　● 内外装板金作業 左官工事：● 左官作業 建具工事：● 建具製作　● ｻｯｼ施工作業　● ｶﾞﾗｽ工事作業　● 自動ﾄﾞｱ施工作業 ｶｰﾃﾝｳｫｰﾙ工事：・ 金属製ｶｰﾃﾝｳｫｰﾙ工事作業　・ ｻｯｼ施工作業　・ ｶﾞﾗｽ工事作業 塗装工事：● 建築塗装作業 内装工事：● ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ系床仕上げ工事作業　・ ｶｰﾍﾟｯﾄ系床仕上げ工事作業 ● ﾎﾞｰﾄﾞ仕上げ工事作業　● 壁装作業 排水工事：・ 建築配管作業 舗装工事：・ 溶融ﾍﾞｲﾝﾄﾊﾝﾄﾞﾏｰｶｰ工事作業　・ 加熱ﾍﾞｲﾝﾄﾏｼﾝﾏｰｶｰ工事作業 植栽工事：・ 造園 その他：・ 畳製作　・ 家具製作　・ 樹脂接着剤注入施工	
	⑩ 化学物質の濃度測定	測定方法　※　パッシブ法（拡散法）　● アクティブ法（吸引法）　(1.5.9) 検査機関 ※　環境計量証明事業の知事登録がある者で、監督員が承諾した者 測定物質 ※　ホルムアルデヒド　※　トルエン　※　キシレン　※　エチルベンゼン ※　パラジクロロベンゼン　※　スチレン 測定箇所（室） 事務室、和え物室、ｺﾝﾃﾅ室、調理員休憩室(女)、食堂 計 5 箇所 ※　試料採取にあたっては、監督員又は監督員が指定する者が立会いの下に行う。 化学物質の室内汚染濃度指針値	

ﾎﾙﾑｱﾙﾃﾞﾋﾄﾞ	ﾄﾙｴﾝ	ｷｼﾚﾝ	ｴﾁﾙﾍﾞﾝｾﾞﾝ	ﾊﾟﾗｼﾞｸﾛﾛﾍﾞﾝｾﾞﾝ	ｽﾁﾚﾝ	備考
0.08ppm	0.07ppm	0.20ppm	0.88ppm	0.04ppm	0.05ppm	

⑪ 完成図等	※　作図する　(1.7.1～1.7.3)(表1.7.1) ※　完成図（※　設計図書で示したもの全て　・　標仕表1.7.2による　● 監督員の指示による） 作成方法　※　原図　用紙　（※白焼きA1　・　） 作図方法（※　CADで作成し出力　・　） ※　製本（原図の白焼き、見開きA3版（３部）） ※　CADデータ（※　CD-R（３部）　・　） ※　保全に関する資料（２部）	
⑫ 完成写真	下記のものを監督職員へ提出する。原版は撮影業者の保管とする。	

撮影部位及び箇所数	分類・規格	提出部数	画素数及び画質等
外観正面：（３）箇所 上記と異なる外部：(3)箇所、内部:(50)箇所	電子データ（JPEGフルカラー・圧縮率1/4程度）・アルバム	※　２部	4500×3000ピクセル以上で画像補正を行ったもの
外部:（ ）箇所、**内部:（ ）箇所**程度	電子データ（CD-R）(JPEGフルカラー)	※　２部	1280×960ピクセル以上かつ、撮影したデジタルカメラの設定のうち最高の画質

アルバムは、黒表紙金文字入り、サイズはH320×D300程度とする。

撮影業者　※　建築完成写真撮影の実績がある業者で監督職員の承諾する撮影業者

	⑭ 設備工事との取合い	設備機器の位置、取合い等の検討できる施工図を提出して、監督職員の承諾を受ける。
	⑮ 設計GL	※　図示　・　設計GL＝現状GL
2 仮設工事	① 足場その他	(2.2.4) 足場を設ける場合、標仕2.2.4(b)によるほか、設置においては「手すり先行工法に関するガイドライン」の別紙１「手すり先行工法による足場の組立て等に関する基準」における2の(2)手すり据置き方式又は(3)手すり先行専用足場方式により行う。
	② 監督員事務所	※　設ける　● 設けない　(2.3.1) 規模　※　10㎡程度　・　20㎡程度　・　（　）㎡程度
	③ 工事用水	構内既存の施設　・　利用できる（　・　有償　・　無償）　※　利用できない　(2.3.1)
	④ 工事用電力	構内既存の施設　・　利用できる（　・　有償　・　無償）　※　利用できない　(2.3.1)
3 土工事	① 埋戻し及び盛土	材料及び工法　(3.2.3)(表3.2.1) ※標準仕様書表3.2.1による 種別 ・A種　適用場所（　） ●B種　適用場所（ 建物周囲 ） ・C種　適用場所（　）　土質（　）　受渡場所（　） ・D種　適用場所（　） （品質　細粒分（75μm以下）の含有率（重量百分率）の上限を50%未満とする） 六価クロム溶出試験　・　行う（現場説明書による）　● 行わない
	② 建設発生土の処理	⊗ 構外搬出適切処理　現場説明書による　(3.2.5) ● 構内の造成に利用　・　構内指示の場所に堆積　・　構内指示の場所に散き均し
	3．山留めの残置	存置範囲（ ※　図示　・　）　(3.3.3)
4 地業工事 5 鉄筋工事 6 コンクリート工事 7 鉄骨工事		特記仕様書（構造）による
8 コンクリートブロック・ALC・押出成形セメント板工事	1．補強コンクリートブロック造	ブロックの種類等　(8.2.2、3、5、7、8) 断面形状及び圧縮強さによる区分 ／ 正味厚さ(mm) ／ モデュール呼び寸法(mm) 長さ ／ 高さ ／ 化粧の有無 ／ 適用箇所 ／ 備考 ・ ／ ／ ／ ／ ・無　・有 ／ ／ ／ ・ ／ ／ ／ ／ ／ ／ ／ モルタルの調合（容積比） ※標準仕様書表8.2.1による ・セメント（　）：砂（　） 各部の配筋 ※図示による 目地仕上げ ・押し目地仕上げ ・化粧目地仕上げ まぐさを受ける開口部両側のブロックのモルタル又はコンクリートで充填する範囲 ※図示による　・
	2．コンクリートブロック帳壁及び塀	ブロックの種類等　(8.3.2～4) 断面形状及び圧縮強さによる区分 ／ 正味厚さ(mm) ／ モデュール呼び寸法(mm) 長さ ／ 高さ ／ 化粧の有無 ／ (表8.3.1)以外の適用箇所 ／ 備考 ・ ／ ／ ／ ／ ・無　・有 ／ ／ ／ ・空洞ブロックC(16) ／ ／ ／ ／ ・無　・有 ／ ／ ／ モルタルの調合（容積比） ※標準仕様書表8.2.1による ・セメント（　）：砂（　） 塀に用いるブロックの正味厚さ(mm) 塀の高さが2m以下　※120　・ 2m超え　※150　・ 壁筋筋の継手、定着及び末端部の折り曲げ形状 ※図示による　・ 各部の配筋 ※図示による　・
	3．ALCパネル	ALCパネルの区分等　(8.4.2～5) 区分 ／ 単位荷重（N/㎡）正荷重 ／ 単位荷重（N/㎡）負荷重 ／ 厚さ(mm) ／ 幅及び長さ ／ 耐火性能(時間) ／ 構法の種別 ・外壁用 ／ ・一般・コーナー ／ ・平・意匠 ／ ・ ／ ・ ／ ・ ／ 図示による ／ ・なし・1 ／ ・A種・B種 ・間仕切壁用 ／ ・一般・コーナー ／ ・平・意匠 ／ － ／ － ／ ・ ／ 図示による ／ ・なし・1 ／ ・C種・D種・E種 ・屋根用 ／ － ／ － ／ ・ ／ ・ ／ ・ ／ **図示による** ／ ・0.5 ／ ※F種 ・床用 ／ － ／ － ／ ・ ／ － ／ ・ ／ 図示による ／ ・1・2 ／ パネルの相互の接合部に挿入する耐火目地材 ・
9 防水工事	① アスファルト防水	屋根保護防水　(9.2.2～5)(表 9.2.3～9) 防水層の種別 種別 ／ 施工箇所 ／ 断熱材 G ／ 絶縁用シート ・A-1 ／ ／ ／ ※ポリエチレンフィルム 厚さ0.15mm以上又はフラットヤーンクロス70g/㎡程度 ・ ・A-2 ／ ／ ／ ●A-3 ／ 1階屋上 ／ ／ ・B-1 ／ ／ ／ ・B-2 ／ ／ ／ ・AI-1 ／ ／ (種類)　※JIS A 9521に基づく押出法ポリスチレンフォーム断熱材3種bA(スキン層付き)又はJIS A 9511による押出法ポリスチレンフォーム保温材の保温板3種b(スキンあり)　(厚さ)　・　25mm　・　50mm　・ ／ ※フラットヤーンクロス 70g/㎡程度 ・ ・AI-2 ／ ／ ／ ・AI-3 ／ ／ ／ ・BI-1 ／ ／ ／ ・BI-2 ／ ／ ／ 改質アスファルトルーフィングシートの種類及び厚さ ※標準仕様書表9.2.3及び表9.2.4による ・JIS A 6013に基づく種類及び厚さ 用途による区分 材料による区分　※R種 厚さ（　）mm以上 部分粘着層付改質アスファルトルーフィングシートの種類及び厚さ ※標準仕様書表9.2.5及び表9.2.6による ・JIS A 6013に基づく種類及び厚さ 用途による区分 材料による区分　※R種 厚さ（　）mm以上 立上り部への断熱材及び絶縁用シート ※設置しない　・設置する 平場の保護コンクリートの厚さ こて仕上げ　※水下　80mm以上 床タイル張り　※水下　60mm以上 立上り部の保護工法 ・乾式保護材（品質・性能、試験方法は別表による） 窯業系パネルⅠ類　厚さ（　）mm　幅（　）mm 無石綿の繊維質原料等を主原料として、板状に押出成形しオートクレーブ養生したもの。 金属複合板　金属板と樹脂を複層一体化したもの。 ・れんが押え（※JIS R 1250　・　） ●コンクリート押え ・モルタル押え（屋内） ●塗膜仕上げ

一級建築士登録 第３１２１３２号 龍田　章	■備考	工事名	（仮称）松本市第一学校給食センター整備事業建築主体工事	図面名称	特記仕様書１	図面番号 A-01
				SCALE	－	
				DATE	2026.01	
				倉橋・県建築設計共同企業体	長野県松本市野溝木工1-1-30　TEL(0263)26-6765　FAX(0263)28-6765 知事登録番号(松本)H第01081号　一級建築士大臣登録第225810号　小宮山吉登	

屋根露出防水
防水層の種別

種別	施工箇所	断熱材 G	仕上塗料 種類	仕上塗料 使用量	高日射反射率防水 G
・D-1			・ｱｽﾌｧﾙﾄﾙｰﾌｨﾝｸﾞ類の製造所の仕様 ・	※ｱｽﾌｧﾙﾄﾙｰﾌｨﾝｸﾞ類の製造所の仕様 ・	・適用する
・D-2					・適用する
・DI-1		標準仕様書9.2.2(9)(種類) ・			・適用する
・DI-2		(厚さ)(mm) ・			・適用する

改質アスファルトルーフィングシートの種類及び厚さ
※標準仕様書 表9.2.8による
・JIS A 6013に基づく種類及び厚さ
用途による区分
材料による区分　※R種
厚さ（　　）mm以上
部分粘着層付改質アスファルトルーフィングシートの種類及び厚さ
※標準仕様書 表9.2.7及び表9.2.8による
・JIS A 6013に基づく種類及び厚さ
用途による区分
材料による区分　※R種
厚さ（　　）mm以上
絶縁断熱工法のルーフドレン回り及び立上り部周辺の断熱材の張りじまい位置
※図示による　・

絶縁工法及び絶縁断熱工法の脱気装置の種類及び設置数量
種類
※アスファルトルーフィング類の製造所の指定
・
設置数量
※アスファルトルーフィング類の製造所の指定
・（　　）個
屋内防水
防水層の種別

種別	施工箇所	種別	施工箇所
・E-1		・E-2	

保護層
・設ける（※図示による　・　　）
・設けない
E-1の工程3を行う部位
※貯水槽、浴槽等常時水に接する部位
・
防水層の下地の立上り
※コンクリート打放し仕上げ　標準仕様書表6.2.4[打放し仕上げ種別]のB種
・
立上り部の押え金物の材質、形状及び寸法
※アルミニウム製　L-30×15×2.0mm程度
・
防水層の下地のモルタル塗り
・適用する（施工範囲　※図示による　・　　）
・適用しない
屋上排水溝
※図示による　・

2．改質アスファルトシート防水

屋根露出防水　(9.3.2、3)(表 9.3.1～3)
防水層の種別

種別	施工箇所	断熱材 G	防湿用シート	仕上塗料 種類	仕上塗料 使用量	高日射反射率防水 G
・AS-T1				・改質ｱｽﾌｧﾙﾄｼｰﾄの製造所の仕様 ・	※改質ｱｽﾌｧﾙﾄｼｰﾄの製造所の仕様 ・	・適用する
・AS-T2						・適用する
・AS-T3						・適用する
・AS-T4						・適用する
・AS-J1						・適用する
・ASI-T1		標準仕様書	・設ける			・適用する
・ASI-J1		9.3.2(3)(ｳ)(種類) ・ (厚さ)(mm) ・	(改質ｱｽﾌｧﾙﾄｼｰﾄの製造所の仕様) ・設けない			・適用する

改質アスファルトシートの種類及び厚さ
※標準仕様書 表9.3.1から表9.3.3による
・JIS A 6013に基づく種類及び厚さ
用途による区分
材料による区分　※R種
厚さ（　　）mm以上
粘着層付改質アスファルトシートの種類及び厚さ
※標準仕様書 表9.3.2及び表9.3.3による
・JIS A 6013に基づく種類及び厚さ
用途による区分
材料による区分　※R種
厚さ（　　）mm以上
部分粘着層付改質アスファルトシートの種類及び厚さ
※標準仕様書 表9.3.2及び表9.3.3による
・JIS A 6013に基づく種類及び厚さ
用途による区分
材料による区分　※R種
厚さ（　　）mm以上
立上り部の押え金物の材質、形状及び寸法
※アルミニウム製　L-30×15×2.0mm程度
・
絶縁工法及び絶縁断熱工法の脱気装置の種類及び設置数量
種類
※アスファルトルーフィング類の製造所の指定
・
設置数量
※アスファルトルーフィング類の製造所の指定
・（　　）個

3．合成高分子系ルーフィングシート防水

防水層の種別　(9.4.2～4)（表9.4.1～3）

種別	施工箇所	可塑剤移行防止シートの材質	断熱材 G	仕上塗料 種類	仕上塗料 使用量	高日射反射率防水 G
・S-F1				※ﾙｰﾌｨﾝｸﾞｼｰﾄの製造所の仕様 ・	※ﾙｰﾌｨﾝｸﾞｼｰﾄの製造所の仕様 ・	・適用する
・S-F2						・適用する
・S-M1				※ﾙｰﾌｨﾝｸﾞｼｰﾄの製造所の仕様 ・	※ﾙｰﾌｨﾝｸﾞｼｰﾄの製造所の仕様 ・	・適用する
・S-M2						・適用する
・SI-F1			標仕9.4.2(3)(ｴ)(b)(種類) ・ (厚さ) ・25mm ・	※ﾙｰﾌｨﾝｸﾞｼｰﾄの製造所の仕様 ・	※ﾙｰﾌｨﾝｸﾞｼｰﾄの製造所の仕様 ・	・適用する
・SI-F2						・適用する
・SI-M1			標仕9.4.2(3)(ｴ)(a)(種類) ・ (厚さ) ・ 25mm ・	※ﾙｰﾌｨﾝｸﾞｼｰﾄの製造所の仕様 ・	※ﾙｰﾌｨﾝｸﾞｼｰﾄの製造所の仕様 ・	・適用する
・SI-M2		※発泡ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝｼｰﾄ ・				・適用する

S-F1、S-M1、S-F2、S-M2の仕様
※非歩行仕様
・軽歩行仕様
SI-M1及びSI-M2における防湿用フィルム
・設置する　・設置しない
屋内防水
防水層の種別

種別	施工箇所	保護層 平場の保護モルタル塗厚	保護層 立上り部の保護モルタル塗厚
・C1		・	※7mm以下 ・

平場の保護モルタル床塗りにおける目地の目地割及び種類
目地割
※目地割2㎡程度、最大目地間隔3m程度
・
目地の種類
※押し目地　・
屋内防水で平場を保護コンクリート仕上とする場合の厚さ　・
絶縁用シートの材質　※発泡ポリエチレンシート　・
合成高分子系ルーフィングシートの種類及び厚さ
※標準仕様書 表9.4.1から表9.4.3による
・JIS A 6008に基づく種類及び厚さ
種 類
厚さ　・（　　）mm以上
固定金具の材質、形状及び寸法
※厚さ0.4mm以上の防錆処理した鋼板、ステンレス鋼板又はそれらの鋼板の片面若しくは両面に樹脂を積層加工したもの
・
接着工法の場合の脱気装置の種類及び設置数量
種類
※ルーフィングシートの製造所の仕様
・
設置数量
※ルーフィングシートの製造所の仕様
・（　　）個
接着工法の場合のプレキャストコンクリート部材下地の目地処理
・行う（・図示による　・　　）
プレキャストコンクリート部材の入隅部の増張り（種別S-F1、SI-F1の場合）
・行う（・図示による　・　　）
・行わない
機械的固定工法の場合の一般部のルーフィングシートの張付け
1章 適用区分による風圧力の（・1　・1.15　・1.3 ）倍の風圧力に対応した工法

④ 塗膜防水

防水層の種別　(9.5.3)(表 9.5.1、2)

種別	施工箇所	仕上塗料 種類	仕上塗料 使用量	保護層	高日射反射率防水 G
・X-1		・主材料の製造所の仕様 ・	※主材料の製造所の仕様 ・		・適用する
○X-2	1階屋上ﾊﾟﾗﾍﾟｯﾄ 1階屋上設備基礎	・主材料の製造所の仕様 ・	※主材料の製造所の仕様 ・		・適用する
・Y-1	※地下外壁防水 ・				
・Y-2	※屋内防水 ・			・適用する ・適用しない	

ウレタンゴム系塗膜防水X-1の脱気装置の種類及び設置数量
種類
※主材料の製造所の仕様
・
設置数量
※主材料の製造所の仕様
・（　　）個

（1～4についての保証）　防水工事施工者及び工事受注者連名の保証書（10年）を提出すること。

5．ケイ酸質系塗布防水

防水層の種別

種別	施工箇所	種別	施工箇所
※ C－SUI		・ C－SUP	

防水層の下地　(9.6.4)(表9.6.1)
壁
※コンクリート打放し仕上げ（表6.2.4　B種）
・
天井部
※コンクリート打放し仕上げ（表6.2.4　B種）
・
下地処理
コンクリートの打継ぎ箇所の処理
※打継ぎ部分に対し、幅30mm程度の目地棒を用いる。目地棒の除去後、水洗い清掃し、ケイ酸質系塗布防水材の製造所の仕様により、ポリマーセメントモルタルを充填する。
・図示による
・
標準仕様書9.6.4(2)の(ｲ)、(ｳ) 以外の下地処理
・図示による　・

⑥ シーリング

下表以外は、標準仕様書表 9.7.1による。　(9.7.2、3、5)(表 9.7.1)
ただし、外壁タイル接着剤張り目地の場合のシーリングは11章に、カーテンウォール目地の場合のシーリングは17章による。

施工箇所	シーリング材の種類（記号）
ガラス	シリコーン系（SR-1）
押出成型セメント板	変成シリコーン系（MS-2）
コンクリート	ポリサルファイド系（PS-2）

仕上げを行わない施工箇所（・図示による　・　　）
シーリング材の目地寸法
※標準仕様書9.7.3(1)(ｱ)～(ｳ)による
・図示による
・
接着性試験
※簡易接着性試験
・引張接着性試験

10 石工事

1．施工

石材の割付け　※図示　(10.1.3)
粗面仕上の場合ののみ込み部分の仕上　※図示　・
屋内の床を本磨きとする場合のワックスがけ　・行う（適用場所　・すべて　・　　）
・行わない

2．石材等

天然石　(10.2.1、3)(表 10.2.1、2)

施工箇所	岩石の種類	形状及び寸法(mm)	厚さ(mm)	表面仕上げの種類	備考
・床石		・図示による			

ジェットバーナー仕上げの場合のバフ仕上げの有無
・あり　・なし

テラゾブロック

施工箇所	種石の種類	種石の大きさ(mm)	形状による区分	仕上げ面による区分	寸法(mm)	表面仕上げの種類	備考
	※大理石 ・花こう岩	※1.5～12 ・	・平もの ・役もの	・片面 ・両面			

テラゾタイル

施工箇所	種石の種類	種石の大きさ(mm)	寸法による区分	表面仕上げの種類	備考
	※大理石 ・花こう岩	※1.5～12 ・	・300型 ・400型		

その他の材料　(10.2.3)
取付け用モルタル
※専門工事業者の指定する製品
・
既調合の目地モルタル
※専門工事業者の指定する製品
・
浸透性吸水防水剤
※専門工事業者の指定する製品
・
石裏面処理材
※専門工事業者の指定する製品
・
裏打ち処理材
※専門工事業者の指定する製品
・
ドレンパイプの材質
・樹脂ネット製パイプ　クロスメッシュ巻き　25～35φ
・
金物の固定に使用する充填材料等
※専門工事業者の指定する製品
・

3．外壁湿式工法

受金物　(10.2.2、3)(10.3.2、3)
材質
※SUS304
形状及び寸法
・L-75×75×6(mm)の加工　長さ100mm又は150mm
・
ドレインパイプの材質
・樹脂ネット製パイプ　クロスメッシュ巻き　25～35φ
・

4．内壁空積工法

アンカーの材質及び寸法
材質
※SS400　・
寸法
・
あと施工アンカーの材質、寸法等
種類　・
材質　・
寸法　・
ドレンパイプ
・設ける(設置位置：図示による)
・設けない
石裏面処理
・適用する　・適用しない
裏打ち処理
・適用する　・適用しない
下地ごしらえ
※あと施工アンカー・横筋流し工法
・あと施工アンカー工法
・流し筋工法
目地
一般目地
・目地モルタル　(目地幅　・　　)
・既調合の目地モルタル　(目地幅　・　　)
※シーリング材　(種類　※標準仕様書 表9.7.1による　・　　)
(目地幅及び深さ　・　　)
伸縮調整目地
位置
・図示による
シーリング材の種類
※標準仕様書 表9.7.1による
・
目地寸法
※幅・深さとも10mm以上
・図示による

受金物　(10.2.2)(10.4.2、3)
材質
※SUS304　・
形状及び寸法
・L-75×75×6(mm)の加工　長さ100mm又は150mm
・
アンカーの材質及び寸法
材質
※SS400　・
寸法
・
あと施工アンカーの材質、寸法等
種類　・
材質　・
寸法　・
石裏面処理
・適用する　・適用しない
裏打ち処理
・適用する　・適用しない
下地ごしらえ
※あと施工アンカー・横筋流し工法
・あと施工アンカー工法
一般目地
・目地モルタル　(目地幅　・　　)
・既調合の目地モルタル　(目地幅　・　　)
・シーリング材　(種類　※標準仕様書表9.7.1による　・　　)
(目地幅及び深さ　・　　)
伸縮調整目地
位置
・6m程度
・
シーリング材の種類
※標準仕様書 表9.7.1による
・
目地寸法
・

5．外壁乾式工法

乾式工法の方式による金物の種類、形状、寸法等　(10.2.2)(10.5.2、3)(表10.2.4)
※標準仕様書 表10.2.4による
（方式：　・スライド方式　・ロッキング方式）
・図示による
アンカーの材質及び寸法
材質
※SS400　・
寸法
あと施工アンカーの材質、寸法等
種類　・
材質　・
寸法　・
だぼ用の穴の位置
※標準仕様書10.5.2(2)(ｱ)による
・図示による
裏打ち処理
・適用する　・適用しない
建築基準法に基づく風圧力に対応した工法
1章 適用区分による風圧力の（・1　・1.15　・1.3）倍の風圧力に対応した工法
シーリング材
種類
※標準仕様書 表9.7.1による
・図示
・
目地幅及び深さ
※10mm以上
・

一級建築士登録 第３１２１３２号 龍田　章	■備考	工事名 （仮称）松本市第一学校給食センター整備事業建築主体工事	図面名称 特記仕様書2	SCALE —	DATE 2026.01
			倉橋･県建築設計共同企業体	長野県松本市野溝木工1-1-30　TEL(0263)26-6765　FAX(0263)28-6765 知事登録番号(松本)H第01081号　一級建築士大臣登録第225810号　小宮山吉登	図面番号 A-02

6．床及び階段の石張り

浸透性吸収防水剤 (10.6.2、3)
（床石張り） ・適用する ・適用しない
石裏面処理
（床石張り） ・適用する ・適用しない
（階段石張り） ・適用する ・適用しない
裏打ち処理
（床石張り） ・適用する ・適用しない
一般目地
・目地モルタル （目地幅 ・ ）
・既調合の目地モルタル （目地幅 ・ ）
・シーリング材 （種類 ※標準仕様書表9.7.1による ・ ）
（目地幅及び深さ ・ ）
伸縮調整目地
位置
※標準仕様書 10.6.2(5)(a)による
・図示による
シーリング材の種類
※標準仕様書 表9.7.1による
・
目地寸法
※幅・深さとも10mm以上
・図示による

7．笠木、甲板等の石張り

取付け工法 (10.2.2) (10.7.2)
・湿式工法
・乾式工法
特殊部位用金物
材質
※SUS304 ・
寸法等
引金物
※標準仕様書表10.2.3による
・
だぼ
※標準仕様書表10.2.3による
・
かすがい
※標準仕様書表10.2.3による
・
受金物
※標準仕様書10.2.2(1)(イ)による
・
乾式工法の方式による金物の種類、形状、寸法等
ファスナー
※標準仕様書表10.2.4に準ずる
（方式：・スライド方式 ・ロッキング方式）
・図示による
あと施工アンカーの材質、寸法
種類 ・
材質 ・
寸法 ・
石裏面処理
・適用する ・適用しない
乾式工法の場合の取付け代
※70mm程度 ・
石材の裏面の補強用モルタル
・適用する ・適用しない
一般目地
・目地モルタル （目地幅 ・ ）
・既調合の目地モルタル （目地幅 ・ ）
・シーリング材 （種類 ※標準仕様書 表9.7.1による ・ ）
（目地幅及び深さ ・ ）
伸縮調整目地
位置
※標準仕様書 10.6.2(5)(a)による
・図示による
シーリング材の種類
※標準仕様書 表9.7.1による
・
目地寸法
・図示による
・

11 タイル工事

① 伸縮調整目地及びひび割れ誘発目地

位置 (11.1.3)(表11.1.1)
※標準仕様書 表11.1.1による
・図示による
目地寸法
・図示による
・

2．見本焼き 試験施工

見本焼き (11.1.4)
・行う（施工箇所： ） ・行わない
試験張り
・行う（範囲、仕様等は図示による） ・行わない

③ セメントモルタルによるタイル張り

タイルの形状、寸法等 (11.2.2、6)

施工箇所	種類	形状/寸法(mm)	再生材料の適用Ⓖ	吸水率による区分 Ⅰ類	Ⅱ類	Ⅲ類	うわぐすり 施ゆう	無ゆう	役物 有	無	色 標準	特注	耐凍害性 有	無	耐滑り性	備考
風除室1	磁器	300角	・	・	・	・	・	⊙	・	・	⊙	・	⊙	・	・	・
玄関			・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・
			・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・

標準的な曲がりの役物は一体成形とする。

既調合モルタル（品質・性能、試験方法は別表による）
モルタル下地としたタイル工事に使用する張付け用モルタルとして、セメント、細骨材、混和剤等を予め工場において所定の割合に配合した材料とする。
既調合目地材（品質・性能、試験方法は別表による）
下地モルタル塗りを行うコンクリート素地面の下地処理
※目荒し工法（高圧水洗処理）
・MCR工法
・

4．有機系接着剤によるタイル張り

壁タイル張りの工法
内外装タイル
・密着張り
・改良圧着張り
内装タイル以外のユニットタイル
・マスク張り
・モザイクタイル張り

タイルの形状、寸法等 (11.3.2～5)

施工箇所	種類	形状/寸法(mm)	再生材料の適用Ⓖ	吸水率による区分 Ⅰ類	Ⅱ類	Ⅲ類	うわぐすり 施ゆう	無ゆう	役物 有	無	色 標準	特注	耐凍害性 有	無	耐滑り性	備考
			・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	
			・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	
			・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	

標準的な曲がりの役物は一体成形とする
内装タイル接着剤張りの接着剤のホルムアルデヒド放散量
※F☆☆☆☆ ・
目地のシーリング材
打継ぎ目地
※ポリウレタン系シーリング材
・
ひび割れ誘発目地
※ポリウレタン系シーリング材
・
伸縮調整目地及びその他の目地
※変成シリコーン系シーリング材
・
下地調整塗材塗りを行うコンクリート素地面の下地処理
※目荒し工法（高圧水洗処理）
・MCR工法
・
外装タイルの目地詰め
・行う ・行わない

12 木工事

① 施工一般

材料のホルムアルデヒド放散量 (12.2.1)
※F☆☆☆又は標準仕様書 12.2.1(1)(ウ)(b)による
木材の品質
⊙様仕12.2.1による ⊙信州木材認証製品又は同等品 ・市販品

2．製材 Ⓖ

(12.2.1) (12.4.1) (12.5.1) (12.6.1) (12.7.1)
・JAS 1083-5 製材-第5部に基づく下地用製材 (表12.2.2)

施工箇所	樹種	寸法(mm)	等級	含水率	保存処理	間伐材等の適用
			※2級 ・	※A種 ・B種 ・		・
			※2級 ・	※A種 ・B種 ・		・
			※2級 ・	※A種 ・B種 ・		・

・JAS 1083-2 製材-第2部に基づく造作用製材

施工箇所	樹種	寸法(mm)	等級	含水率	保存処理	間伐材等の適用
見え掛り面	米ツガ		※上小節 ・	※A種 ・B種 ・		・
見え掛り面以外	米ツガ		※小節以上 ・	※A種 ・B種 ・		・
				※A種 ・B種 ・		・

・JAS 1083-6 製材-第6部に基づく広葉樹製材

施工箇所	樹種	寸法(mm)	樹種	含水率	保存処理	間伐材等の適用
			※1等 ・	※10%以下 ・A種 ・B種 ・		・
			※1等 ・	※10%以下 ・A種 ・B種 ・		・
			※1等 ・	※10%以下 ・A種 ・B種 ・		・

・JAS 1083（製材）以外の製材

施工箇所	樹種	寸法(mm)	材面の品質		含水率	間伐材等の適用
			（ ）造作材の場合（※A種 ・B種）	・適用する ・適用しない	※A種 ・B種 ・	・
			（ ）造作材の場合（※A種 ・B種）	・適用する ・適用しない	※A種 ・B種 ・	・
			（ ）造作材の場合（※A種 ・B種）	・適用する ・適用しない	※A種 ・B種 ・	・

・「集成材の日本農林規格」による造作用集成材 (12.2.1)

施工箇所	品名	樹種名	寸法(mm)	見付け材面	見付け材面の品質	間伐材等の適用
風除室1受付		タモ			※1等 ・2等	・
					※1等 ・2等	・
					※1等 ・2等	・

・「集成材の日本農林規格」による化粧ばり造作用集成材

施工箇所	品名	材種名	寸法(mm)	化粧薄板の厚さ（mm）	見付け材面	見付け材面の品質	間伐材等の適用
		化粧薄板：芯材：				※1等 ・2等	・
		化粧薄板：芯材：				※1等 ・2等	・
		化粧薄板：芯材：				※1等 ・2等	・

③ 造作用集成材 Ⓖ

・「集成材の日本農林規格」以外の造作用集成材

施工箇所	材種名	寸法(mm)	見付け材面の品質	含水率	間伐材等の適用
				※15%以下 ・	・
				※15%以下 ・	・
				※15%以下 ・	・

・「集成材の日本農林規格」以外の化粧ばり造作用集成材

施工箇所	材種名	寸法(mm)	化粧薄板の厚さ（mm）	見付け材面の品質	含水率	間伐材等の適用
	化粧薄板：芯材：				※15%以下 ・	・
	化粧薄板：芯材：				※15%以下 ・	・
	化粧薄板：芯材：				※15%以下 ・	・

4．造作用単板積層材 Ⓖ

・JAS 0701 に基づく造作用単板積層材 (12.2.1)

施工箇所	品名	寸法(mm)	表面の品質	防虫処理	間伐材等の適用
				・適用する ・適用しない	・
				・適用する ・適用しない	・
				・適用する ・適用しない	・

・JAS 0701 以外の造作用単板積層材

施工箇所	寸法(mm)	表面の品質	含水率	防虫処理	間伐材等の適用
			※14%以下 ・	・適用する ・適用しない	・
			※14%以下 ・	・適用する ・適用しない	・
			※14%以下 ・	・適用する ・適用しない	・

・JAS 3079 に基づく直交集成板 Ⓖ

施工箇所	品名	強度等級	種別	接着性能（使用環境）	樹種名	寸法(mm)	間伐材等の適用
							・
							・
							・

⑤ 合板等

⊙「合板の日本農林規格」による普通合板 Ⓖ (12.2.1)

施工箇所	厚さ(mm)	単板の樹種名	接着の程度	板面の品質	防虫処理	間伐材等の適用
2階前室床下地				広葉樹 ※2等以上 ・1等		・
階段下地 踏上 踏面	※6.5 ⊙12 ⊙24		※1類 ・2類	針葉樹 ※C-D以上 ・	・適用する ・適用しない	・
						・
						・

・「合板の日本農林規格」による構造用合板 Ⓖ

施工箇所	等級	単板の樹種名	接着の程度	板面の品質	厚さ(mm)	防虫処理	強度等級	間伐材等の適用
	※2級以上 ・1級		※1類 ・特類	※C-D以上 ・	※12 ・	・適用する ・適用しない	・適用する（ ） ・適用しない	・
								・
								・

・「合板の日本農林規格」による化粧ばり構造用合板 Ⓖ

施工箇所	厚さ(mm)	単板の樹種名	接着の程度	防虫処理	間伐材等の適用
			・特類 ・1類	・適用する ・適用しない	・
					・
					・

・「合板の日本農林規格」による天然木化粧合板 Ⓖ

施工箇所	化粧板に使用する単板の樹種名	厚さ(mm)	接着の程度	防虫処理
			・1類 ・2類	・適用する ・適用しない

・「合板の日本農林規格」による特殊加工化粧合板 Ⓖ

施工箇所	厚さ(mm)	接着の程度	単板の樹種名	化粧加工の方法	防虫処理
		・1類 ・2類			・適用する ・適用しない

・「集成材の日本農林規格」による化粧ばり造作用集成材

施工箇所	品名	材種名	寸法(mm)	化粧薄板の厚さ（mm）	見付け材面	見付け材面の品質	間伐材等の適用
		化粧薄板：芯材：				※1等 ・2等	・
		化粧薄板：芯材：				※1等 ・2等	・
		化粧薄板：芯材：				※1等 ・2等	・

・「集成材の日本農林規格」による化粧ばり構造用合板 Ⓖ

施工箇所	厚さ(mm)	単板の樹種名	接着の程度	防虫処理	強度等級	間伐材等の適用
			・特類 ・1類	・適用する ・適用しない		・
						・
						・

・「合板の日本農林規格」による天然木化粧合板 Ⓖ

施工箇所	化粧板に使用する単板の樹種名	厚さ(mm)	接着の程度	防虫処理
			・1類 ・2類	・適用する ・適用しない

・「合板の日本農林規格」による特殊加工化粧合板 Ⓖ

施工箇所	厚さ(mm)	接着の程度	単板の樹種名	化粧加工の方法	防虫処理
		・1類 ・2類			・適用する ・適用しない

・パーティクルボード Ⓖ

施工箇所	表裏面の状態による区分	曲げ強さによる区分	耐水性による区分	難燃性による区分	厚さ(mm)
		※13タイプ ・	※P又はM ・		※15 ・

・JAS 0360 に基づく構造用パネル

施工箇所	寸法（mm）

・MDF Ⓖ

施工箇所	厚さ(mm)	表裏面の状態による区分	曲げ強さによる区分	接着剤による区分	難燃性による区分

⑥ 接合具等

造作材の化粧面の釘打ち (12.2.2)
※隠し釘打ち
・釘頭埋め木
・つぶし頭釘打ち
・釘頭現し
諸金物
※かすがい、座金、箱金物、短冊金物
（標準仕様書 表12.2.3～5に示す程度の市販品 表14.2.2のF種程度）
・ （形状： 寸法： 材質： ）

⑦ 接着剤

接着剤に含まれる可塑剤は、難揮発性のものとする。 (12.2.2、3)
接着剤のホルムアルデヒドの放散量
※F☆☆☆ ・

8．防腐・防蟻処理

・薬剤の加圧注入による防腐・防蟻処理 (12.3.1、2)

適用部材	保存処理性能区分
	・K2 ・K3 ・K4
	・K2 ・K3 ・K4
	・K2 ・K3 ・K4

・薬剤の塗布等による防腐・防蟻処理

適用部材	処理の方法	薬剤の種類
	※薬剤の製造所の仕様による ・	※JIS K 1571に適合又は同等品
	・	
	・	

・薬剤の接着材への混入による防腐、防蟻処理
適用部位（ ）
・合板等の加圧注入処理の適用
適用部位（ ）
・防腐、防蟻処理が不要な樹種による製材及び集成材
適用部位（ ）

9．内部間仕切軸組及び床組み

・間仕切軸組に用いる木材の樹種名（製材を用いる場合） (12.4.1)
※杉又は松 ・
・床組みに用いる木材の樹種名（製材を用いる場合）
※杉又は松 ・

10．窓、出入口その他

・窓、出入口その他に用いる木材の樹種名（製材を用いる場合） (12.5.1)
※吊元枠、水掛りの下枠及び敷居はひのき、その他は松又は杉
・

⑪ 床板張り

・縁甲板及び上がりかまちに用いる木材の樹種名（製材を用いる場合） (12.6.1)
※ひのき ⊙圧集成材

12．壁及び天井下地

・壁胴縁、野縁受桟、野縁及び吊木に用いる木材の樹種名（製材を用いる場合） (12.7.1)
※杉又は松 ・

13 屋根及びとい工事

① 長尺金属板葺

(13.2.2、3)

施工箇所	板及びｺｲﾙの種類	塗膜の耐久性の種類、めっき付着量	厚さ(mm)	屋根葺形式	備考
屋根	※JIS G 3322 の屋根用 着色 ⊙有 ・	・5類（AZ150） ・	⊙0.4 ・0.5 ・	・心木なし瓦棒葺 ・立て平葺 ・蟻掛葺 ・横葺 ⊙成合ﾀｰﾏﾋﾞｰ葺	

下葺材料
・アスファルトルーフィング 940
⊙改質アスファルトルーフィング下葺材
（・一般タイプ ・複層基材タイプ ⊙粘着層付タイプ）
横葺きの場合のけらば納め
・つかみ込み納め ・けらば包み納め
工法
1章 適用区分による風圧力の（・1 ・1.15 ・1.3）倍の風圧力に対応した工法
雪止め
⊙設置する （形状及び施工箇所 ⊙図示による ・ ）
・設置しない

| | | | | | | | |

② 折板葺

(13.2.2)(13.3.2.)(表 13.2.1)

施工箇所	形式	山高、山ﾋﾟｯﾁによる区分 山高	山ﾋﾟｯﾁ	耐力による区分	材料による区分	厚さ(mm)	軒先面戸板	耐火性能
屋根	・重ね形 ・はぜ締め形 ・かな合形	100	500	(　)種	※鋼板製 ・ｱﾙﾐﾆｳﾑ合金板製		○有り ・無し	・30分 ○無し
	・			・	・			

材料
鋼板の種類（※JIS G 3322の屋根用（着色 ○有　・　）
コイルの種類（　）
塗膜の耐久性の種類、めっき付着量（・5類(AZ150)　・　）
断熱材張り
○行う　（断熱材の種別：　厚さ(mm)：　防火性能：　）
・行わない
工法
1章 適用区分による風圧力の（・1　・1.15　・1.3）倍の風圧力に対応した工法
耐雪性能に対応した工法の適用
・適用する　・適用しない
折板のけらば納め
※けらば包みによる方法　・
雪止め
○設置する　（形状及び施工箇所 ○図示による　・　）
・設置しない

（１及び２について の保証）

※長野県板金工業組合認定の施工図により施工したものは、同組合及び工事受注者連名の保証書（10年）を提出すること。また、当該組合認定以外の施工図により施工したものは、メーカー、屋根施工業者及び工事受注者連名の保証書（10年）を提出すること。

３．粘土瓦葺

(13.4.2、3)

施工箇所	種類 製法による区分	形状による区分	寸法による区分	産地	役物瓦の種類	雪止め瓦
						・適用する ・適用しない
						・適用する ・適用しない

桟瓦の防災瓦の使用　・適用する　・適用しない
JISA5208に基づく凍害試験等
・行う　・行わない
瓦桟木
材質
※杉　・
寸法
※幅21×高さ15(mm)以上
・
棟補強用心材
材質
※杉　・
寸法
※幅40×高さ30(mm)
・
瓦緊結用釘及びねじ
種類（　）径（　）長さ（　）
棟補強等に使用する金物等
材質
・ステンレス製
・溶融亜鉛めっき処理を行った鋼製
形状、寸法及び留付け方法
※図示による　・
工法
1章 適用区分による風圧力の（・1　・1.15　・1.3）倍の風圧力に対応した工法
風圧力又は地震力に対応した瓦の緊結方法等
※図示による　・
瓦桟木の留付け工法
※図示による　・
棟の工法
・7寸丸伏せ棟又はF形用冠瓦伏せ棟
・のし積み棟
・
面戸、雀口、葺土の露出する瓦接合部に仕上げを施す場合
・モルタル　・瓦葺き用しっくい

④ とい

(13.5.2、3)(表 13.5.4)

といその他の材種
・配管用鋼管
・硬質ポリ塩化ビニル管
○ルーフドレン
・表面処理鋼板（表面及び裏面の塗膜の種類）
○ｶﾗｰｶﾞﾙﾊﾞﾘｳﾑ鋼板
○ｱﾙﾐﾆｳﾑ形材
とい受金物
材種
※標準仕様書 表13.5.2による （溶融亜鉛めっきを行ったもの）
・
形状
※市販品（とい径 100 以下）
・25×4.5(mm)以上（とい径 100 を超えるもの）
・
取付け間隔
※標準仕様書表13.5.2による
・
足金物
材種
※標準仕様書 表13.5.2による （溶融亜鉛めっきを行ったもの）
・
形状
※市販品　・
取付け間隔
※標準仕様書 表13.5.2による
・

多雪地域
○適用する　・適用しない
防露材のホルムアルデヒド放散量
※F☆☆☆☆　・
鋼管製といの防露巻き
※標準仕様書 表13.5.4による
・

ルーフドレンの種類及び呼び

種別		呼び	施工箇所
・ろく屋根用たて形Ⅰ型	※ねじ込み式	・80　・100 ・125　・150	
○ろく屋根用横形Ⅰ型	**※ねじ込み式**	・80　・100 ○125　・150	1階屋上
・バルコニー中継用	・ねじ込み式	・50　・80　・100	
	・差し込み式	・50　・75　・100	
・バルコニー用	・ねじ込み式	・50　・80　・100	
	・差し込み式	・50　・75　・100	

14 金属工事

① アルミニウム及びアルミニウム合金の表面処理

(14.2.1)(表 14.2.1)

種類	色合い等	施工箇所（成形板、笠木、建具以外）
・AB-1種		
○AB-2種	ｼﾙﾊﾞｰ	壁仕上見切
・AC-1種		
・AC-2種		
・BA-1種		
・BA-2種		
・BB-1種		
○BB-2種	ｼﾙﾊﾞｰ	屋根、庇の鼻隠し、幕板
・BC-1種		
・BC-2種		
・C種		

色合い等（シルバー、アンバー、ブロンズ、ブラック系、ステンカラー、特注色（　））
陽極酸化皮膜の着色方法
※二次電解着色
・三次電解着色

② 鉄鋼の亜鉛めっき

(14.2.2)(表 14.2.2)

表面処理方法	種別	施工箇所（手すり、タラップ以外）
○ 溶融亜鉛めっき	○A種	目隠しﾙｰﾊﾞｰ 柱、梁
	・B種	
	・C種	
・ 電気亜鉛めっき	・D種 ・E種 ・F種	

③ 軽量鉄骨天井下地

(14.4.2～4)(表14.4.1)

野縁等の種類
屋外
※25形　・19形
屋内
※19形　・25形
屋外の形式及び寸法
野縁受け、つりボルト及びインサートの間隔　・図示による　・
周辺部の端からの間隔　・図示による　・
野縁の間隔　・図示による　・
・つりボルトの間隔が900mmを超える場合
（補強方法　※図示による　・　）
・天井のふところが1.5m以上3.0m以下の場合
（補強方法　※構仕14.4.4(8)(ｱ)(ｲ)による　・図示による　）
・天井のふところが3.0mを超える場合
（補強方法　※図示による　・　）
・天井下地材における耐震性を考慮した補強
（補強箇所　・図示による　・　）
（補強方法　※図示による　・　）
耐震性能
建築非構造部材の耐震性能に係る特記事項による。
屋外の軒天井、ピロティ天井の工法
1章 適用区分による風圧力の（・1　・1.15　・1.3）倍の風圧力に対応した工法

④ 軽量鉄骨壁下地

(14.5.3、4)(表 14.5.1)

スタッド、ランナの種類
※標準仕様書 表14.5.1によるスタッドの高さによる区分に応じた種類
・図示による
・
スタッドの高さが5.0mを超える場合
※図示による　・
出入口及びこれに準ずる開口部の補強
※標準仕様書14.5.4.(5)による
・

⑤ 金属成形板張り

(14.6.2、3)(表 14.2.1)

種別	製法	形状	板幅(mm)	板厚(mm)	表面処理 種別	表面処理 色合い等
○アルミニウム	・押出し ・ロール ○プレス ・	ｽﾊﾟﾝﾄﾞﾚﾙ形		2	ﾌｯ素樹脂塗装	ｼﾙﾊﾞｰ
		パネル形				
○ｶﾗｰGL鋼板		ｽﾊﾟﾝﾄﾞﾚﾙ形		0.4		

取付け用下地
※標準仕様書14.4による
・図示による
伸縮調整継手
・設ける
（施工箇所　・図示による　・　）
○設けない
屋外の軒天井、ピロティ天井の工法
1章 適用区分による風圧力の（・1　・1.15　・1.3）倍の風圧力に対応した工法

・ アルミニウム製笠木

種類　(14.7.2、3)(表 14.2.1)(表 14.7.1)
・250形　・300形　・350形
表面処理
種別（　）種
色合等　・標準色（　）　・特注色（　）
笠木の固定金具の工法等
1章 適用区分による風圧力の（・1　・1.15　・1.3）倍の風圧力に対応した工法

15 左官工事

① モルタル塗り

モルタル　(15.3.2、5)
○現場調合材料
・既調合材料
既製目地材
・設ける
施工箇所（　）　形状（※図示による　・　）
・設けない
床の目地
○設ける
目地割り
※2㎡程度（最大目地間隔3m程度）
・
目地の種類
※押し目地
・
・設けない
屋外のタイル張り下地及び屋内の吹抜け部分等のタイル張りの下地モルタル塗り及び下地調整塗材塗りの接着力試験
・適用する　○適用しない
防水剤（品質・性能、試験方法は別表による）

② せっこうボード その他のボード下地

せっこうボード及びせっこうラスボードの種類及び厚さ　(15.2.5)
種類（・GB-R　・GB-L　○図示　）　厚さ（　mm）
木質系セメント板の種類及び厚さ
種類（・　）　厚さ（　mm）

３．仕上塗材仕上げ

内装仕上げに用いる塗材のホルムアルデヒド放散量　(15.6.2)
※F☆☆☆☆　・
・
仕上塗材の種類
・薄付け仕上塗材

種類（呼び名）	防火材料	仕上げの形状 工法
・外装薄塗材Ｓｉ		仕上げの形状及び工法
・可とう形外装薄塗材Ｓｉ		・砂壁状
・外装薄塗材Ｅ		・ゆず肌状（・吹付け　・ローラー塗り）
・可とう形外装薄塗材Ｅ		・さざ波状
・防水形外装薄塗材Ｅ		・平たん状
・外装薄塗材Ｓ		・凹凸状（・吹付け　・こて塗り）
・内装薄塗材Ｃ		・着色骨材砂壁状（・吹付け　・こて塗り）
・内装薄塗材Ｌ		・砂壁状じゅらく
・内装薄塗材Ｓｉ		・京壁状じゅらく
・内装薄塗材Ｅ		
・内装薄塗材Ｗ		吸放湿性　・適用する　・適用しない

・厚付け仕上塗材

種類（呼び名）	防火材料	仕上げの形状
・外装厚塗材Ｃ		仕上げの形状及び工法
・外装厚塗材Ｓｉ		・吹放し　・凸部処理　・平たん状
・外装厚塗材Ｅ		・凹凸状　・ひき起こし　・かき落とし
・内装厚塗材Ｃ		
・内装厚塗材Ｌ		吸放湿性　・適用する　・適用しない
・内装厚塗材Ｇ		上塗材　・適用する　・適用しない
・内装厚塗材Ｓｉ		
・内装厚塗材Ｅ		

・複層仕上塗材

種類（呼び名）	防火材料	仕上げの形状及び工法等
・複層塗材ＣＥ		仕上げの形状及び工法
・可とう形複層塗材ＣＥ		・ゆず肌状　・凸部処理　・凹凸状
・複層塗材Ｓｉ		
・複層塗材Ｅ		耐候性　※ 耐侯形３種　・
・複層塗材ＲＥ		上塗材の種類
・防水形複層塗材ＣＥ		溶　媒　※ 水系　・溶剤系　・弱溶剤系
・防水形複層塗材Ｅ		樹　脂　※ アクリル系　・
・防水形複層塗材ＲＥ		外　観　※ つやあり　・つやなし　・メタリック

・軽量骨材仕上塗材

種類（呼び名）	防火材料
・吹付用軽量塗材	
・こて塗用軽量塗材	

４．マスチック塗材塗り

種別　(15.7.2)
・A種　・B種

⑤ ロックウール吹付け

ロックウールのホルムアルデヒド放散量　(15.12.2、3)
※F☆☆☆☆
・
接着剤のホルムアルデヒド放散量
※F☆☆☆☆
・
仕上げ吹付け厚さ
・図示による
○25mm
・

６．しっくい塗り

しっくい　(15.10.2～4)
・既調合材料
色しっくい　・適用する　・適用しない
・現場調合材料
下地
・せっこうボード　・せっこうラスボード　・モルタル塗り　・木ずり
・こまい　・下塗りをせっこうプラスターとし上塗りに使用する場合
・
既調合しっくいの調合
・せっこうボード下地　※標準仕様書表15.10.1
・モルタル塗り下地　※標準仕様書表15.10.2
・せっこうラスボード下地　※製造所の仕様による
現場調合しっくいの調合及び各層の塗厚
・木ずり下地　※標準仕様書表15.10.3
・せっこうプラスター下地、こまい下地　※標準仕様書表15.10.4
既調合しっくいの上塗り仕上げ工法
・なで切り仕上げ　・パターン仕上げ

16 建具工事

① 防火戸

○建具表による　(16.1.3)
・

２．見本の製作等

建具見本の製作　・行う（建具符号：　）　(16.1.4)
・行わない
建具見本製作の目的等
・
特殊な建具の仮組　・行う（建具符号：　）
・行わない

３．防犯建物部品

・適用する（・建具表による　・　）　(16.1.6)
・適用しない

④ アルミニウム製建具

性能値等　(16.2.2～5)（表14.2.1）(表16.2.1、2)
耐風圧性の等級（・　）
（建具符号　・建具表による　・　）
気密性の等級（・　）
（建具符号　・建具表による　・　）
水密性の等級（・　）
（建具符号　・建具表による　・　）
外部に面する建具の種別

種　別	耐風圧性	気密性	水密性	枠見込み(mm)	施工箇所
○A種	S-4	A-3	W-4	○70	※ 図示による
・B種	S-5			・100	※ 図示による
・C種	S-6	A-4	W-5	・	※ 図示による
・D種	S-2	A-3	W-3	・	※ 図示による
・E種	S-3			・	※ 図示による

防音ドア・防音サッシ
遮音性の等級（　）
（建具符号：・建具表による　・　）
断熱ドア・断熱サッシ G
断熱性の等級（　H-2　）
（建具符号 ○建具表による　○ 外壁ｱﾙﾐｻｯｼ）
耐震ドアセット
面内変形追随性の等級（　）
（建具符号：・建具表による　・　）
材料
ステンレス鋼板
※SUS304、SUS430J1L又はSUS443J1　・
ステンレス製のくつずりの仕上げ
※HL　・
形状及び仕上げ
表面処理
外部に面する建具
種別
・BB-1　・BB-2　（標準仕様書表14.2.1）
着色
・標準色　・特注色
屋内の建具
種別
・BC-1　・BC-2　（標準仕様書表14.2.1）
着色
・標準色　・特注色
結露水の処理方法
・水貯め式　・排水式
工法
水切り板、ぜん板
※図示による　・
木下地の場合の内付け建具
・適用しない　・適用する

⑤ 網戸等

(16.2.3)

種類	材質	線径	網目
○防虫網	※合成樹脂製 ・ガラス繊維入り合成樹脂製 ・ステンレス(SUS316)製	※0.25mm以上 ・	※16～18メッシュ ・
・防鳥網	ステンレス(SUS304)線材	1.5mm	網目寸法15mm

	一級建築士登録 第３１２１３２号 籠田　章	■備考	工事名 （仮称）松本市第一学校給食センター整備事業建築主体工事	図面名称 特記仕様書4	SCALE – / DATE 2026.01
				倉橋･県建築設計共同企業体	長野県松本市野溝木工1-1-30　TEL(0263)26-6765　FAX(0263)28-6765 知事登録番号(松本)H第01081号　一級建築士大臣登録第225810号　小宮山吉登

図面番号 A-04

6．樹脂製建具

性能値等 (16.2.5)(16.3.2～5)(表16.3.1～3)
耐風圧性の等級（　　）
気密性の等級　（　　）
水密性の等級　（　　）
外部に面する建具の種別

種　別	耐風圧性	気密性	水密性	枠見込み(mm)	施工箇所
・A種	S-4	A-4	W-4	・	※ 図示による
・B種	S-5		W-5	・	※ 図示による
・C種	S-6			・	※ 図示による
・D種	S-2		W-3	・	※ 図示による
・E種	S-3			・	※ 図示による

防音ドア・防音サッシ
遮音性の等級（・T-1　・T-2 ）
（建具符号　・建具表による　・　　）
断熱ドア・断熱サッシ G
断熱性の等級（・H-4　・H-5　・H-6　・H-7　・H-8 ）
（建具符号　・建具表による　・　　）
耐震ドアセット
面内変形追随性の等級（　　）
（建具符号：・建具表による　・　　）
外部 に面する建具の日射熱取得性の等級
枠の見込み寸法　・建具表による　・
材料
ガラス
※複層ガラス（組合せは建具表による）
・
ステンレス製のくつずりの仕上げ
※HL　・
形状及び仕上げ
表面色　・標準色　・特注色
工法
水切り板、ぜん板　※図示による　・
木下地の場合の内付け建具　・適用しない　・適用する

⑦ 鋼製建具

性能値等 (16.2.2)(16.4.2～4)(16.4.6)(表16.4.2)
簡易気密型ドアセット
・適用する
（建具符号　・建具表による　・　　）
・適用しない
外部に面する建具の耐風圧性
耐風圧性の等級　（・　　）
（建具符号　・建具表による　・　　）
防音ドア・防音サッシ
遮音性の等級（・　　）
（建具符号　・建具表による　・　　）
断熱ドア・断熱サッシ G
断熱性の等級（　　）
（建具符号　・建具表による　・　　）
耐震性能
建築非構造部材の耐震性能に係る特記事項による
材料
ステンレス鋼板
※SUS304、SUS430J1L又はSUS443J1　・
ステンレス製のくつずりの仕上げ
※HL　・
形状及び仕上げ
鋼板類の厚さ
※標準仕様書 表16.4.2による
・　　使用箇所（　　）
鋼板

材料	めっき付着量
・JIS G 3302（溶融亜鉛めっき鋼板）	※Z12又はF12
・JIS G 3317（溶融亜鉛-5%アルミニウム合金めっき鋼板）	※Y08

標準型鋼製建具の形式及び寸法
※建具表による　・

⑧ 鋼製軽量建具

性能値等 (16.2.2)(16.5.2～4)(16.5.6)(表16.5.1)
簡易気密型ドアセット
・適用する
（建具符号　・建具表による　・　　）
・適用しない
防音ドア・防音サッシ
遮音性の等級（・　　）
（建具符号　・建具表による　・　　）
断熱ドア・断熱サッシ G
断熱性の等級（　　）
（建具符号　・建具表による　・　　）
耐震性能
建築非構造部材の耐震性能に係る特記事項による
材料
鋼板
⊙亜鉛めっき鋼板
・ビニル被覆鋼板
・カラー鋼板
・ステンレス鋼板
ステンレス鋼板
※SUS304、SUS430J1L又はSUS443J1
・
ステンレス製のくつずりの仕上げ
※HL　・
形状及び仕上げ
鋼板類の厚さ（mm）
※標準仕様書 表16.5.1による
・　　使用箇所（　　）
標準型鋼製軽量建具の形式及び寸法
※建具表による　・
召合せ、縦小口包み板の材質　※鋼板　・

9．ステンレス製建具

性能値等 (16.2.2)(16.4.2)(16.6.2～5)
簡易気密型ドアセット
・適用する
（建具符号　・建具表による　・　　）
・適用しない
外部に面する建具の耐風圧性
耐風圧性の等級　（・　　）
（建具符号　・建具表による　・　　）
防音ドア・防音サッシ
遮音性の等級（・　　）
（建具符号　・建具表による　・　　）
断熱ドア・断熱サッシ G
断熱性の等級（　　）
（建具符号　・建具表による　・　　）
耐震性能
建築非構造部材の耐震性能に係る特記事項による。
材料
ステンレス鋼板
※SUS304、SUS430J1L又はSUS443J1
・
ステンレス製のくつずりの仕上げ
※HL　・
形状及び仕上げ
表面仕上げ
※HL　・鏡面仕上げ　・
工法
ステンレス鋼板の曲げ加工
※普通曲げ　・角出し曲げ　・

⑩ 木製建具

建具材の加工、組立時の含水率 (16.7.2～4)
※A種　・B種
建物内部の木製建具に使用する表面材及び接着剤のホルムアルデヒド放散量
※F☆☆☆　・
・フラッシュ戸
表面材のホルムアルデヒド放散量等
※標準仕様書16.7.2(2)(イ)(a)による　・
表面材の合板の種類

合板の種類	規格等	備考
・普通合板 G	表面の樹種 ・ 板面の品質（※広葉樹1等　・　　） 接着の程度（・1類　・2類 ）	
・天然木 化粧合板 G	樹種名（　　） 接着の程度（・1類　・2類 ）	
⊙特殊加工 化粧合板 G	化粧加工の方法 ※プリント ・ポリエステル化粧合板 ⊙メラミン化粧合板 ・ 接着の程度（・1類　・2類 ）	
・MDF G		

表面板の厚さ
※表16.7.6による　⊙建具表による
引戸の召合せかまちのいんろう付きの適用
・適用しない　・適用する
・かまち戸
かまち樹種（　桧　）　鏡板樹種（ 県産材 ）
見込み寸法　※36mm　・建具表による　・
・ふすま
張りの種別（・Ⅰ型　・Ⅱ型）
上張り（押入等の裏側以外）
・鳥の子
・新鳥の子又はビニル紙程度
縁仕上げ
・生地縁（素地）
・塗り縁
・生地縁（ウレタンクリヤー塗装）
見込み寸法　※19.5mm　・建具表による　・
・戸ぶすま
表面板の仕上　・建具表による
見込み寸法　※30mm　・建具表による　・
・紙張り障子
見込み寸法　※30mm　・建具表による　・

枠、くつずりの材料
⊙建具表による　・ 米マツ

⑪ 建具用金物

金物の種類及び見え掛り部の材質等 (16.8.2、3)(表16.8.1～5)
※標準仕様書 表16.8.1により適用は建具表による
・
金属製建具に使用する丁番の枚数及び大きさ
※標準仕様書 表16.8.2による
・建具表による
樹脂製建具に使用する丁番の枚数及び大きさ
※標準仕様書 表16.8.3による
・建具表による
木製建具に使用する丁番の枚数及び大きさ
※標準仕様書 表16.8.4による
・建具表による
木製建具に使用する戸車及びレール
※標準仕様書 表16.8.5による
・建具表による
握り玉及びレバーハンドル、押板類、クレセントの取付け位置
・建具表による
・
シリンダ箱錠及びシリンダ本締まり錠（品質・性能、試験方法は別表による）
クローザ類（品質・性能、試験方法は別表による）

⑫ 鍵

マスターキー (16.8.4)
⊙製作する　・製作しない
鍵の製作本数
※各室3本1組（室名札付き）　・
鍵箱
※有り　・無し

⑬ 自動ドア開閉装置

戸の開閉方式 (16.9.2、3)
⊙建具表による　・
⊙引き戸用駆動装置
性能値
※標準仕様書 表16.9.1（防錆　・適用する　・適用しない）
・以下による
種類・開閉方式　（　　）
耐電圧　（　　）
温度上昇　（　　）
耐久性（サイクル）　（　　）
防錆　（　　）
電源　（　　）
・車椅子使用者用便房出入り口引き戸用駆動装置
性能値
※標準仕様書 表16.9.2（防錆　・適用する　・適用しない）
・以下による
耐電圧　（　　）
温度上昇　（　　）
耐久性（サイクル）　（　　）
防錆　（　　）
電源　（　　）
⊙引き戸用検出装置
性能値
※標準仕様書表16.9.3（防錆　・適用する　・適用しない）
・以下による
耐電圧　（　　）
防錆　（　　）
防滴　（　　）
電源　（　　）
引き戸用検出装置の種類　標準仕様書 表16.9.4
⊙建具表による　・
タッチスイッチの種類
・無線式タッチスイッチ　・光線式タッチスイッチ
車椅子使用者用便房スイッチの種類
・大形押しボタンスイッチ　・非接触スイッチ
凍結防止措置
・行う　・行わない

⑭ 自閉式上吊り引戸装置

性能値等 (16.10.3)(表16.10.1)
※標準仕様書表16.10.1
・以下による
手動開き力　（　　）
手動閉じ力　（　　）
閉じ速度の調整　（　　）
制動区間　（　　）
開閉繰返し　（　　）
耐衝撃性　（　　）

⑮ 重量シャッター

シャッターの種類 (16.11.2、3)
⊙管理用シャッター
・外壁用防火シャッター
⊙屋内用防火シャッター
・防煙シャッター
外壁開口部に設ける重量シャッターの耐風圧強度（　　）pa
開閉方式の種類
※電動式（手動併用）　・手動式
安全装置
電動式シャッターの急降下制動装置、急降下停止装置
（設置箇所 ⊙建具表による　・　　）
電動式シャッターの障害物感知装置
（設置箇所 ⊙建具表による　・　　）
屋内用防火シャッター若しくは防煙シャッターの危害防止装置
（設置箇所 ⊙建具表による　・　　）
管理用シャッターのシャッターケース
・設ける　⊙設けない
スラット及びシャッターケース用鋼板
鋼板の種類
⊙JIS G 3302（溶融亜鉛めっき鋼板及び鋼帯）
⊙JIS G 3312（塗装溶融亜鉛めっき鋼板及び鋼帯）
めっきの付着量
※Z12又はF12
・
ガイドレール、まぐさ、両掛りに用いる座板及び座板のカバー、両掛りに用いるスイッチボックス類のふたの材質
ステンレス鋼板
※SUS304、SUS430J1L又はSUS443J1
・

16．軽量シャッター

開閉方式の種類 (16.12.2～4)
※手動式
・電動式（手動併用）
耐風圧強度（　　）pa
安全装置
電動シャッターの障害物感知装置
（設置箇所　・建具表による　・　　）
スラットの材質の種類
・JIS G 3312（塗装溶融亜鉛めっき鋼板及び鋼帯）
めっきの付着量（※Z06又はF06　・　　）
・JIS G 3322（塗装溶融55%アルミニウム－亜鉛合金めっき鋼板及び鋼帯）
めっきの付着量（※AZ90　・　　）
スラットの形状
・インターロッキング形
・オーバーラッピング形

⑰ オーバーヘッドドア

(16.13.2、3)

セクション材料による区分	風圧力による強さの区分	開閉方式による区分	収納形式による区分	ガイドレールの材料
※スチールタイプ ・アルミニウムタイプ ・ファイバーグラスタイプ	・50 ・75 ・100 ・125	※バランス式 ・チェーン式 ・電動式	⊙スタンダード形 ・ローヘッド形 ・ハイリフト形 ・バーチカル形	※溶融亜鉛めっき鋼板 ・ステンレス鋼板

電動式オーバーヘッドドアの障害物感知装置
（設置箇所　・建具表による　・　　）

⑱ ガラス

適用は以下によるほか、ガラスの種類、厚さの組み合わせは建具表及び図面による。 (9.7)(16.14.2～4)(図16.14.1)
⊙フロート板ガラス

フロート板ガラスの品種及び厚さの呼びによる種類	※建具表による　・

⊙型板ガラス

型板ガラスの厚さによる種類	※建具表による　・

⊙網入板ガラス

網又は線の形状、板の表面の状態及び厚さの呼びによる種類	※建具表による　・

・合わせガラス

材料板ガラスの種類及び厚さの組合せ並びに合わせガラスの合計厚さ	※建具表による　・
形状による種類	・平面合わせガラス　・曲面合わせガラス
落球衝撃はく離特性及びショットバック衝撃特性による種類	・Ⅰ類　・Ⅱ-1類　・Ⅱ-2類　・Ⅲ類

⊙強化ガラス

形状による種類、材料板ガラスの種類による名称	※建具表による　・
破片の状態及びショットバック衝撃特性による種類	・Ⅰ類　・Ⅲ類

・熱線吸収板ガラス

板ガラスの種類及び厚さによる種類	※建具表による　・
性能による種類	・1種　・2種

⊙複層ガラス

材料板ガラスの種類及び厚さの組合せ並びに複層ガラスの厚さ	※建具表による　・
断熱性による区分	・T1・T2・T3⊙T4・T5・T6
日射取得性及び日射遮蔽性による区分	・G　⊙S
乾燥気体の種類	⊙空気　・アルゴン

・熱線反射ガラス

材料板ガラスの種類及び厚さによる種類	※建具表による　・
日射熱遮へい性による区分	・1種　・2種　・3種
耐久性による区分（日射熱遮蔽性が2種の場合）	・A種　・B種

反射被覆面　・内面　・外面
映像調整　・行わない　・行う

・倍強度ガラス

材料板ガラスの種類及び厚さによる種類	※建具表による　・

ガラスの留め材及び溝の大きさ (16.14.2)(9.7)

建具の種類	ガラス留め材の種別	ガラス溝の大きさ(mm)
アルミニウム製	⊙シーリング材 ・グレイジングチャンネル ・	・図示による ※建具製造所の仕様による ・
鋼製及び鋼製軽量	・シーリング材 ・	・図示による ※建具製造所の仕様による ・
ステンレス製	・シーリング材 ・	・図示による ※建具製造所の仕様による ・
樹脂製	・グレイジングチャンネル ・	・図示による ※建具製造所の仕様による ・

耐震性能
建築非構造部材の耐震性能に係る特記事項による。

19．ガラスブロック積み

(16.14.5)

呼び寸法（mm）	厚さ（mm）	色調	目地幅（mm）	伸縮調整目地位置（mm）	防火性能
・160×160	・95 ・				
・200×200	・95 ・				

壁用金属枠及び補強材
※図示による　・
力骨
材質
※ステンレス鋼(SUS304)　・
寸法
※径5.5mm　・
形状
※はしご形状複筋及び単筋　・
化粧目地モルタルの色（・白　・グレー）

一級建築士登録 第３１２１３２号 龍田　章

■備考

工事名：（仮称）松本市第一学校給食センター整備事業建築主体工事

図面名称：特記仕様書5

SCALE：－　DATE：2026.01

図面番号：A-05

倉橋･県建築設計共同企業体
長野県松本市野溝木工1-1-30　TEL(0263)26-6765　FAX(0263)28-6765
知事登録番号(松本)H第01081号　一級建築士大臣登録第225810号　小宮山吉登

17 カーテンウォール工事

シーリングの種類　（・SR-1　・PS-1）
金属製化粧カバー
　材質
　　・ステンレス製　・アルミニウム製　・
　寸法
　　※図示による　・
　形状
　　※図示による　・
木下地の場合のアンカー等の取付け間隔
　・図示による　・
目地部の横力骨の納まり
　※ガラスブロック製造所の仕様による
　・図示による
　・
工法
　1章 適用区分による風圧力の（・1　・1.15　・1.3）倍の風圧力に対応した工法
　・

1．取付け形態、性能等

取付け形態による分類　(17.1.3)
　・層間方式
　・柱・梁方式
　・方立方式
　・スパンドレル方式
　・
性能

水密性	気密性	遮音性	断熱性	耐火性	耐温度差性(℃)
				・30分 ・1時間	・80 ・70 ・60

耐風圧性
　1章 適用区分による風圧力（・1　・1.15　・1.3）倍の風圧力に対応した工法
主要部材の耐風圧性能（ガラスを除く）

支点間距離(h)	耐風圧性能
4m以下	・たわみ量が±(1/150)×h かつ絶対量20mm以下であること ・
4mを超える	・

　部材の脱落、ガラスの破損及び主要部材に有害な歪みが起こらないこと。

耐震性能
　建築非構造部材の耐震性能に係る特記事項による
性能の確認方法及び判定方法
　※性能の確認及び判定方法が確認できる資料を提出し、監督職員の承諾を受ける

シーリング材
　下表以外は標準仕様書表 9.7.1 による

被適体の組合せ		シーリング材の種別	
		記　号	主成分による区分
金属	ガラス		
	石、タイル		
ガラス	ガラス		
カーテンウォール板間目地			

構造用ガスケット
　・適用する　（施工箇所　・図示　・　　）
　　材質　・クロロプレン系　・EPDM系　・シリコーン系
　　形状　・H型　・Y型　・C型
　　寸法(mm)　ガラス板厚（　）、支持枠の厚さ（　）、ウェブの寸法（　）
　・適用しない
断熱材
　種類（　　）
　厚さ(mm)（　　）
　施工箇所　・図示　・
耐火材料

施工部位	種別	規格帯
・ファスナー部		
・取付けブラケット		
・パネル目地部		
・層間ふさぎ		

2．メタルカーテンウォール

金属系材料の種類　(17.2.2、3、5、6)
　・アルミニウム材
　・鋼材
　・ステンレス鋼材
シーリング材の種類（目地等）
　種類及び寸法等　※図示による　・
ガラスの取付け材料
　・シーリング
　　種類（・SR-2　・SR-1）
　・構造ガスケット
　　形状、寸法等　※図示による
断熱材 G
　種類及び範囲　※図示による
形状及び仕上げ
　製品の寸法許容差
　　※標準仕様書表17.2.1による
　　・
見え掛かり部の仕上げ
　（アルミニウム材の場合）
　　規格等　標準仕様書16.2.3による
　　種別　・　　（標準仕様書表14.2.1）
　　着色　・標準色　・特注色
　（鋼材及びステンレス鋼材の場合）
　　・
　ガラス溝の寸法、形状等
　　※カーテンウォールの製造所の仕様

3．PCカーテンウォール

取付け
　躯体付け金物の取付け位置の寸法許容差
　　鉛直方向
　　※±10mm　・
　　水平方向
　　※±25mm　・
　カーテンウォール部材の取付け位置の寸法許容差
　　目地の幅
　　※±3mm　・
　　目地の心の通り
　　※0～2mm　・
　　目地両側の段差
　　※0～2mm　・
　　各階の基準墨から各部位までの距離
　　※±3mm　・
　耐火処理
　　適用部位、材料等　※図示による
ガラスの取付け材料
　ガラスの取付け材料がシーリングの場合のガラスの支持方法
　　※4辺支持　・

材料　(17.3.2～6)(表17.3.1、2)
　コンクリート
　　種類（・普通コンクリート　・軽量コンクリート1種　・　　）
　　品質
　　設計基準強度(Fc)　※30N/mm2　・
　　スランプ　※12cm　・
　　気乾単位容積質量
　　・普通コンクリートの場合　2.1t/m3 ～ 2.5t/m3以下
　　・軽量コンクリートの場合　1.8t/m3 ～ 2.1t/m3
　　・
　　単位水量の最大値
　　※185kg/m3　・
　鉄筋
　　種類の記号　※SD295　・
　補強鉄線
　　径(mm)　・3.2　・4.0　・5.0　・6.0
　　網目寸法　・
　シーリング材の種類（目地等）
　　種類及び寸法等　※図示による　・
　ガラスの取付け材料
　　・構造ガスケット
　　形状、寸法等　・図示による
　耐火処理
　　適用部位、材料等　※図示による
　断熱材 G　種類（　　）
　　種類及び範囲　※図示による
　先付けの材料
　　・表面仕上材
　　・セラミックタイル
　　・石材
　　・建具枠
　　・ゴンドラ用ガイドレール
　　・図示による
形状及び仕上げ
　製品の見え掛り部の寸法許容差
　　辺長
　　※±3mm　・
　　対角線長の差
　　※0～5mm　・
　　版厚
　　※±2mm　・
　　開口部内法寸法
　　※±2mm　・
　　ねじれ、反り
　　※0～5mm　・
　　曲がり
　　※0～3mm　・
　　面の凸凹
　　※0～3mm　・
　　先付け金物の位置
　　※0～5mm　・
　PCカーテンウォールの仕上げ
　　・
　構造ガスケットを用いる場合のアンカー溝の寸法及び寸法許容差(mm)
　　※h=-1～+2、W1及びW2=±1
　　・図示による
製作
　PC版の配筋　※図示による
取付け
　躯体付け金物の取付け位置の寸法許容差
　　鉛直方向
　　※±10mm　・
　　水平方向
　　※±25mm　・
　カーテンウォール部材の取付け位置の寸法許容差
　　目地の幅
　　※±5mm　・
　　目地心の通り
　　※0～3mm　・
　　目地両側の段差
　　※0～4mm　・
　各階の基準墨から各部位までの距離
　　※±5mm　・
　ガラスの取付け方法
　　・ガラスの取付け材が構造用ガスケットで複層ガラス等を使用する場合は排水機能の設置及びガラスの封着処理の強化を行う

18 塗装工事

① 材料

屋内で使用する塗料のホルムアルデヒド放散量　(18.1.3)
　※F☆☆☆☆　・
防火材料
　※屋内の壁、天井仕上げは防火材料とする。
　・以下の箇所を除き防火材料とする。
　（箇所：　　）

② 塗装業者（保　証）

・日本塗装工業会の会員　○監督職員の承諾する業者
※塗装業者、工事受注者連名の保証書（３年）を提出すること。

③ 素地ごしらえ

(18.2.2～7)

下地面等		種別
木部	不透明塗料塗りの場合	※A種　・B種
	透明塗料塗りの場合	※B種　・A種
鉄鋼面（DP以外）		※C種　・A種　・B種
鉄鋼面（DPのみ）		※B種　・A種　・C種
亜鉛めっき鋼面		・A種　・B種
モルタル面及びせっこうプラスター面		※B種　・A種
コンクリート面（DP以外）及びALCパネル面		※B種　・A種
押出成形セメント板面		※B種　・A種
コンクリート面（DPのみ）		※A種　・B種
せっこうボード面及び その他ボード面	目地：継目処理工法	※A種　・B種
	目地：継目処理工法以外	※B種　・A種

④ 錆止め塗料塗り

(18.3.2、3)

下地面	塗料の種別	錆止め塗料の種別	錆止め塗料塗りの工程
鉄鋼面	SOP	A種	見え掛り：A種 見え隠れ：B種
	DP	C種及びD種	表18.3.4
	EP-G	・A種　※B種	見え掛り：A種 見え隠れ：B種
亜鉛めっき鋼面	SOP	※A種　・B種	鋼製建具等：A種 上記以外：B種
	DP	B種	表18.3.6
	EP-G	C種	鋼製建具等：C種 上記以外：B種

⑤ 塗装

(18.4.1～18.12.2)

塗装		種別	塗料の種類	高日射反射率塗料 G
○合成樹脂調合ペイント塗り(SOP)	木部屋外	※A種　・B種	－	－
	木部屋内	※B種　・A種		－
	鉄鋼面	※B種　・A種		・適用する
	亜鉛めっき鋼面	－		・適用する
○クリヤラッカー塗り(CL)		※B種　・A種	－	－
・アクリル樹脂系非水分散形塗料塗り(NAD)		※B種　・A種	－	－
・耐候性塗料塗り(DP)	鉄鋼面	－	上塗り塗料の等級(　)級	・適用する
	亜鉛めっき鋼面	－	上塗り塗料の等級(　)級	－
	ｺﾝｸﾘｰﾄ面 押出成形ｾﾒﾝﾄ板面	・A種　・B種 ・C種	－	－
・つや有合成樹脂エマルションペイント塗り(EP-G)	ｺﾝｸﾘｰﾄ面 ﾓﾙﾀﾙ面 せっこうﾌﾟﾗｽﾀｰ面 せっこうﾎﾞｰﾄﾞ面 その他ﾎﾞｰﾄﾞ面等	※B種　・A種	－	－
	屋内の木部 鉄鋼面 亜鉛めっき鋼面	※B種　・A種	－	－
○合成樹脂エマルションペイント塗り(EP)		※B種　・A種	－	－
○ウレタン樹脂ワニス塗り(UC)		※B種　・A種	－	－
・ステイン塗り		・ピグメントステイン塗り ・オイルステイン塗り(OS)	－	－
・木材保護塗料塗り(WP)		※B種　・A種	－	－

高日射反射率塗装 G を適用する場合の適用箇所は屋上、屋根面の金属面とする。
クリヤラッカー塗りA種の工程2の適用
　○適用しない
　・適用する(着色剤：・溶剤系着色剤　・油性染料着色剤)
ウレタン樹脂ワニス塗りの工程1の着色の適用
　・適用する
　・適用しない
オイルステン塗りの工程等
　※製造所の仕様による

19 内装工事

① 接着剤

ビニル床シート、ビニル床タイル、ゴム床タイル用接着剤のホルムアルデヒド放散量　(19.2.2)
　※F☆☆☆☆　・
接着剤は可塑剤（難揮発性の可塑剤を除く）が添加されていないものとする。
施工箇所の下地がセメント系下地及び木質系下地以外の場合の接着剤の種別
　・図示による　・

② 下地の工法

標準仕様書19.2.3(1)～(3)以外の下地の工法　(19.2.3)
　・図示による　・

③ ビニル床シート G

(19.2.2、3)

種類の記号	施工箇所	色柄	厚さ(mm)	備考
※FS(複層ﾋﾞﾆﾙ床ｼｰﾄ) ・	床	・無地 ○マーブル柄 ○柄物	※2.0 ○4.5	

接合部の処理
　※熱溶接工法　・突付け（施工箇所：　　）

④ 巾木

(19.2.2)

種類の記号	色柄	寸法(mm)	厚さ(mm)	施工箇所	備考
※ KT (ｺﾝﾎﾟｼﾞｼｮﾝﾋﾞﾆﾙ床ﾀｲﾙ) ・ TT (単層ﾋﾞﾆﾙ床ﾀｲﾙ) ・ FT (複層ﾋﾞﾆﾙ床ﾀｲﾙ) ・ FOA(置敷きﾋﾞﾆﾙ床ﾀｲﾙ) ・ FOB(薄型置敷きﾋﾞﾆﾙ床ﾀｲﾙ)	・無地 ・柄物	・300×300 ・450×450 ・500×500 ・	※2.0 ・2.5 ・3.0 ・		

⑤ 特殊機能床材

(19.2.2)

シート種別	厚さ、寸法、形状	性能	種類
・帯電防止床シート	(mm)		
○帯電防止床タイル	500 × 500 (mm)		
・視覚障害者用床タイル	(mm)	視覚障害者誘導ブロック等の突起の形状・寸法及びその配列はJIS T 9251による	
・耐動荷重性床シート	(mm)		
○防滑性床シート	2.5 (mm)		複層ビニル床シートFS
・防滑性床タイル	× (mm)		

⑥ ビニル幅木

材質の種類　(19.2.2)
　○軟質　・硬質
高さ(mm)
　◎60　・75　・100
厚さ(mm)
　※1.5以上　・

7．ゴム床タイル

種類　(19.2.2)
　・単層品　・積層品
色柄（　　）
厚さ(mm)
　・3.0　・4.5　・6.0　・9.0
寸法(mm)（　　×　　）

8．カーペット敷き G

・織じゅうたん　(19.3.2、3)(表19.3.1)(表19.3.2)

織り方	パイル形状
・ウィルトンカーペット	・カットパイル
・ダブルフェースカーペット	・ループパイル
・アキスミンスターカーペット	・カット/ループパイル

色柄
　※模様のない無地　・柄物（標準品）
パイル糸の種類等
　※無地の織りじゅうたんの種別（・A種　・B種　・C種）
　・
帯電性
　・適用する　・適用しない
織じゅうたんの接合方法
　※ヒートボンド工法
　・つづり縫い
下敷き材
　※反毛フェルト（JIS L 3204）の第2種2号　呼び厚さ 8mm
　・
・タフテッドカーペット

パイル形状	ﾊﾟｲﾙ長さ(mm)	工法	帯電性	備考
・カットパイル	・5～7　・	・全面接着工法 ・ｸﾞﾘｯﾊﾟｰ工法	・適用する ・適用しない	
・ループパイル	・4～6　・			
・カット、ループ併用	・			
・レベルループパイル	・4　・			

下敷き材(グリッパー工法の場合)
　※反毛フェルト（JIS L 3204）の第2種2号　呼び厚さ 8mm
　・
タフテッドカーペット用接着剤のホルムアルデヒド放散量
　※F☆☆☆☆　・
・タイルカーペット

パイルの形状	種類	施工箇所	寸法(mm)	総厚さ(mm)
※ループパイル	※第一種 ・第二種		※500×500 ・	※6.5 ・
・カットパイル	・第一種 ・第二種		※500×500 ・	※6.5 ・
・カット・ループ併用	・第一種 ・第二種		※500×500 ・	※6.5 ・

・ニードルパンチカーペット
　厚さ(mm)（　）　帯電性　・適用する（性能：※人体帯電圧3kv以下　・　）
　　・適用しない
　備考（　　）
・タイルカーペット
タイルカーペット用接着剤のホルムアルデヒド放散量
　※F☆☆☆☆　・
タイルカーペットの敷き方
　平場
　　※市松敷き
　　・模様流し
　　・
　階段部分
　　※模様流し
　　・市松敷き
　　・
見切り、押え金物
　材質（　　）
　種類（　　）
　形状等
　　※図示による　・

一級建築士登録 第３１２１３２号 龍田　章

■備考

工事名：（仮称）松本市第一学校給食センター整備事業建築主体工事

図面名称：特記仕様書6

SCALE：－　DATE：2026.01

図面番号：A-06

倉橋･県建築設計共同企業体
長野県松本市野溝木工1-1-30　TEL(0263)26-6765　FAX(0263)28-6765
知事登録番号(松本)H第01081号　一級建築士大臣登録第225810号　小宮山吉登

⑨ 合成樹脂塗床

(19.4.2、3)(表19.4.4、5)

種別	施工箇所	工法	仕上げの種類
・厚膜型塗床材 弾性ｳﾚﾀﾝ樹脂系塗床			※平滑仕上げ ・防滑仕上げ ・つや消し仕上げ
・厚膜型塗床材 ｴﾎﾟｷｼ樹脂系塗床		・薄膜流しのべ工法 ・厚膜流しのべ工法 ・樹脂ﾓﾙﾀﾙ工法	・平滑仕上げ ・防滑仕上げ
・薄膜型塗床材 ｴﾎﾟｷｼ樹脂系塗床			※平滑仕上げ
⊙ｱｸﾘﾙ樹脂塗り床材 （防塵塗料塗り）	図示	※製造所の指定による	工程 塗布量（kg/㎡） ※0.25kg/㎡以上 表面仕上げ ※平滑　・防滑 溶剤 ※水性　・溶剤系　・無溶剤系 仕上げ色 ※標準色

塗床材のホルムルデヒド放散量
※F☆☆☆☆　・

10. フローリング張り G

フローリングのホルムアルデヒドの放散量等　(19.5.2～5)(表19.5.1～6)
※標準仕様書19.5.2(2)による
・
各工法に使用する接着剤のホルムアルデヒドの放散量
※F☆☆☆☆　・
単層フローリング
・フローリングボード1等
工法　・釘留め工法（・根太張り　・直張り）　・接着工法
樹種　※ なら　・
厚さ、大きさ　※標準仕様書 表19.5.1による
仕上塗装　※ 塗装品　・無塗装品
間伐材等の適用　・適用する　・適用しない

・フローリングブロック１等
工法　※接着工法
樹種　※ なら　・
厚さ、大きさ　※標準仕様書 表19.5.1による
仕上塗装　※ 塗装品　・無塗装品
間伐材等の適用　・適用する　・適用しない

複合フローリング
・天然木化粧複合フローリング

工法	・釘留め工法（・根太張り　・直張り）　・接着工法
樹種	※ なら　・
種別(表19.5.2)	・A種　・B種　・C種
仕上塗装	※ 塗装品　・無塗装品
間伐材等の適用	・適用する　・適用しない

接着工法の場合の不陸緩和材　※合成樹脂発泡シート　・
現場塗装仕上げ　・行う（施工箇所　）
※ウレタン樹脂ワニス塗り
・オイルステインの上、ﾜｯｸｽ塗り
・生地のままﾜｯｸｽ塗り
・行わない

11. 畳敷き

種別　(19.6.2)(表 19.6.1)
・A種　・B種　・C種　・D種（畳床：・KT-Ⅰ　・KT-Ⅱ　・KT-Ⅲ　・KT-K　・KT-N）
下地の種類
・標準仕様書 表12.6.1による床組
・ポリスチレンフォーム床下地（ノンフロン G ）
・
畳表及び畳床はホルムアルデヒド、アセトアルデヒド及びスチレンを発散しないか、発散が極めて少ない材料を使用したものとする。
衝撃緩和型畳（畳表：・C1　・C2）

⑫ せっこうボード
その他のボード張り

MDF及びパーティクルボードのホルムアルデヒド放散量　(19.7.2、3)(表 19.7.1)
※F☆☆☆☆　・
合板のホルムアルデヒド放散量
※標準仕様書 19.7.2(2)(イ)の(a)～(d)のいずれか
・
接着剤のホルムアルデヒド放散量
※F☆☆☆☆　・

木質系セメント板 G

種　類	厚さ(mm)、規格等
⊙ 硬質(HW)	・15　⊙ 20　⊙ 25　・
・ 中質(MW)	・15　・20　・25　・
・ 普通(NW)	・15　・20　・25　・

木片セメント板 G

種　類	厚さ(mm)、規格等
・ 硬質(HF)	・12　・15　・18　・21　・
・ 普通(NF)	・30　・

繊維強化セメント板

種　類	厚さ(mm)、規格等
⊙ けい酸カルシウム板	普通ボードO.8FK　タイプ 2（無石綿）　⊙ 6　・8
⊙ 化粧けい酸カルシウム板	普通ボードO.8FK　タイプ 2（無石綿）　⊙ 6　・8 表面への化粧張り等の加工　・アクリル樹脂系焼付け

火山性ガラス質複層板

種　類	厚さ(mm)、規格等
・ 火山性ガラス質複層板	・ 図示による

繊維板 G

種　類	厚さ(mm)、規格等
ハードボード（素地） スタンダードボード（無処理）	・素地ﾊｰﾄﾞﾎﾞｰﾄﾞ（・未研磨板(RN)　・研磨板(RS)） ・内装用化粧ﾊｰﾄﾞﾎﾞｰﾄﾞ(DI) 厚さ ・2.5　・3.5　・5　・7
テンパードボード（処理）	・素地ﾊｰﾄﾞﾎﾞｰﾄﾞ（・未研磨板(RN)　・研磨板(RS)） ・外装用化粧ﾊｰﾄﾞﾎﾞｰﾄﾞ(DE) 厚さ ・2.5　・3.5　・5　・7
・ ミディアムデンシティファイバーボード(MDF) G	・ 3　・ 7　・ 9　・ 12
・ インシュレーションボード G	A級（ ・ 天井仕上げ　・ 内装仕上げ　・　） ・ 9　・ 12　・ 15　・ 18

パーティクルボード G

種　類	厚さ(mm)、規格等
・ 単板張りパーティクルボード	・ 無研磨板（VN）　・ 研磨板（VS） ・ 10　・ 12　・ 15　・ 18
・ 化粧パーティクルボード	・ 単板ｵｰﾊﾞｰﾚｲ(DV) ・ﾌﾟﾗｽﾁｯｸｵｰﾊﾞｰﾚｲ(DO) ・ 塗装 (DC) ・ 10（難燃）・ 12（難燃）・

吸音材料

種　類	厚さ(mm)、規格等
・ ロックウール化粧吸音板(DR)	・ フラットタイプ （・9（不燃）・12（不燃）・　） ・ 凹凸タイプ （・12（不燃）・15（不燃）・　）
・ ロックウール吸音ﾎﾞｰﾄﾞ1号	・ 25　・　・
⊙ グラスウール吸音ﾎﾞｰﾄﾞ32K	・ 25(ガラスクロス包)　⊙ 50

せっこうボード製品

種　類	厚さ(mm)、規格等
⊙ せっこうボード(GB-R)	⊙ 12.5（不燃）・ 15（不燃）
⊙ 不燃積層せっこうボード(GB-NC)	9.5（不燃）・ 化粧無（下地張り用） ・ 化粧有（トラバーチン模様）
⊙ シージングせっこうボード(GB-S)	12.5（※ 不燃　・ 準不燃）
⊙ 強化せっこうボード(GB-F)	⊙ 12.5（不燃）　・ 15（不燃）
・ せっこうラスボード(GB-L)	9.5
⊙ 化粧せっこうボード(GB-D)	・木目　12.5（不燃）幅 440mm 程度 模様（・柾目　・板目）　専用下地材有り ⊙ﾄﾗﾊﾞｰﾁﾝ模様　9.5（準不燃）

合板 G

種　類	厚さ(mm)、規格等
⊙ 普通合板	表面の樹種 生地、透明塗料塗り（※ラワン合板程度　・　） 不透明塗料塗り(※しな合板程度　・　） 板面の品質　・ 厚さ(mm)　※図示による 防虫処理　・行う　・行わない
・ 天然木化粧合板	化粧板の樹種名 厚さ(mm)　※図示による 防虫処理　・行う　・行わない
・ 特殊加工化粧合板	化粧加工の方法 ・ｵｰﾊﾞｰﾚｲ ・ﾌﾟﾘﾝﾄ ・塗装 表面性能　・　（タイプ） 厚さ(mm)　※図示による 防虫処理　・行う　・行わない

化粧板

・ メラミン樹脂化粧板	JIS K 6903 による　（※ 1.2　・　）
・ ポリエステル樹脂化粧板	

天井のボード類(ロックウール吸音板を除く)の重ね張りを行う場合
※図示による　・
遮音シール材　・適用する（・シーリング材　・ジョイントコンパウンド）
・適用しない
合板類の強付け
・A種　・B種　・
せっこうボードの目地工法等
目地工法の種類
※仕上表による

突付け工法のエッジの種類	⊙ベベルエッジ　・スクエアエッジ
目透かし工法のエッジの種類	・ベベルエッジ　・スクエアエッジ

⑬ 壁紙張り

ホルムアルデヒド放散量　(19.8.2、3)
※F☆☆☆☆　・

施工箇所	壁紙の種類						防火性能	備考
	紙	繊維	塩化ビニル	プラスチック	無機質	その他		
1階居室	・	・	⊙	・	・	・	⊙不燃・準不燃・難燃	
1階非居室	・	・	⊙	・	・	・	⊙不燃・準不燃・難燃	
2階居室	・	・	⊙	・	・	・	⊙不燃・準不燃・難燃	
2階非居室	・	・	⊙	・	・	・	⊙不燃・準不燃・難燃	

モルタル及びせっこうプラスター面の素地ごしらえの種別
※B種　・A種
コンクリート・ALC面の素地ごしらえの種別
※B種　・A種
せっこうボード面の素地ごしらえの種別
※B種　・A種

⑭ 断熱材 G

(19.9.2～4)
ロックウール、グラスウール、フェノールフォーム、ユリア樹脂又はメラミン樹脂を使用した断熱材、保温材又は接着剤のホルムアルデヒド放散量
※F☆☆☆☆　・
開口部等補修のための張付け用の接着剤のホルムアルデヒド放散量
※F☆☆☆☆　・

20 ユニット及びその他の工事

15. 単板羽目板張り

材種　※信州産唐松（信州木材認証製品又は同等品）
・信州産杉　（信州木材認証製品又は同等品）

※断熱材打込み工法

種類	厚さ（mm）	施工箇所
・ビーズ法ポリスチレンフォーム保温板 （・　）	・	
・押出法ポリスチレンフォーム断熱材（スキン層なし） （・2種bA　・3種bA　・3種bC　・3種bD ）	・	
⊙硬質ウレタンフォーム断熱材	⊙ 30	基礎外周
⊙フェノールフォーム断熱材	⊙ 35	屋根

・断熱材現場発泡工法
断熱材の種類
⊙A種1　・A種1H　・
吹付け厚さ（mm）
⊙ 80、120
施工箇所
⊙図示による　・
（品質・性能、試験方法は別表による）

① フリーアクセスフロア

(20.2.2)

施工箇所	構法	寸法（mm）	高さ(mm)	耐震性能	所定荷重	表面仕上材	備考
事務室	⊙置敷式 ・支柱調整式	・500×500 ⊙250×250	100	・1.0G ・0.6G	⊙3.000N ・5.000N ・	⊙帯電防止床ﾀｲﾙ ・ﾀｲﾙｶｰﾍﾟｯﾄ ・	樹脂製

寸法精度
※標準仕様書20.2.2(2)(オ)(a)～(c)による
・以下による
パネルの長さの寸法精度
（　）
パネルの平面形状（角度）の寸法精度
（　）
フリーアクセスフロアの高さの寸法精度
（　）
帯電防止性能
・評価値（U）≧0.6以上
・評価値（U）≧1.2以上
感電防止性能
漏えい抵抗（R）≧1×10^10Ω
表面仕上材の品質、性能は標仕19章による。
構成材の材質　・アルミニウム製　・鋼製（仕上げ：　）　・
スロープ及びボーダー　・製造所の仕様による　・図示
配線用取り出しパネル
フリーアクセスフロア全体面積に対する設置割合　・20～30%　・
配線取り出し開口　・パネル１枚につき、40mm×80mm　程度の開口１箇所以上
・図示
空調用吹き出し（吸い込み）パネル　・なし　・あり（形式、施工箇所：図示）
（品質・性能、試験方法は別表による）

2. 可動間仕切

(20.2.3)

構造形式による種類	構成基材の種類		パネル表面仕上げ	遮音性(dB/500Hz)	防火性能
	ｽﾀｯﾄﾞ	ﾊﾟﾈﾙ			
・スタッド式(内蔵) ・スタッド式(露出) ・スタッドパネル式 ・パネル式			・ﾒﾗﾐﾝ樹脂焼付又は ｱｸﾘﾙ樹脂焼付 ・壁紙張り ・	・0 ・12 ・20 ・28 ・36	・不燃

材質　・鋼板　・
厚さ　・0.6mm　・0.8mm　（総厚さ：　mm）
パネル内に取付ける建具
・有り（※図示による　・　）
・無し
パネル内に取り付ける建具のドアクローザー、丁番、錠前、上げ落としは、標準仕様書16章8節の建具用金物に対応する材質とする。
表面仕上材を壁紙張りとする場合の品質、性能は標準仕様書19章による。
パネル材料のホルムアルデヒド放出量
※F☆☆☆☆　・

3. 移動間仕切

(20.2.4)

走行方向	操作方法による種類	パネル圧接装置の操作方法	総厚さ(mm)	パネル表面材		遮音性(dB/500Hz)
				材質	仕上げ	
・平行方向 移動式 ・二方向 移動式	・手動式 ・電動式 ・部分電動式	・ﾌﾟｯｼｭ式 ・ﾊﾝﾄﾞﾙ式 ・		・鋼板 ・合板	・焼付塗装 ・壁紙張り ・ﾒﾗﾐﾝ化粧板	・36未満 ・36以上

パネル表面仕上げ材の壁紙張りの品質、性能は標準仕様書19章による。
ハンガーレールの取付け下地の補強
※取付け全重量の5倍以上の荷重に対して、使用上支障のない耐力及び変形量となるように補強する
・図示による
パネルをランナーに取り付ける部品
※ランナーに加わる重量の5倍以上の荷重に耐えられるもの
・
ハンガーレール及びランナー
※パネル重量の5倍の荷重を、パネル１枚に使用するランナー数で除した値に対して、耐力及び変形量が使用上支障のないもの
（品質・性能は別表による）

④ トイレブース

(20.2.5)

表面材の材料	脚部	ドアエッジ	
	種類	材質	形状
⊙メラミン樹脂系化粧板 ・ポリエステル樹脂系化粧板 ・	※幅木タイプ ・	※製造所の仕様による ⊙アルミニウム製 ・ステンレス製 ・表面材と同材	・標準 ⊙Rタイプ

（品質・性能、試験方法は別表による）

5. 視覚障害者用床タイル

(11.2.2)(19.2.2)

施工箇所		種類	寸法(mm)	厚さ(mm)
屋内	玄関	・ステンレス製 ・塩化ビニル製	・300×300　・ 鋲	・7.0　・
		・磁器質タイル ・せっ器質タイル	・300×300　・	・
		・レジンコンクリート製 ・コンクリート製	・300×300　・	・
屋外	ｱﾌﾟﾛｰﾁ	・塩化ﾋﾞﾆﾙ製 ・磁器質ﾀｲﾙ ・せっ器質ﾀｲﾙ	・300×300　・	・
		・レジンコンクリート製 ・コンクリート製	・300×300　・	・

ブロックパターンは JIS T 9251 による

⑥ 手すり

材料の種類及び仕上げ　(20.2.6)
・SUS304　表面処理　※HL程度　・ 焼付塗装
⊙鋼製　表面処理　溶融亜鉛めっき（※標準仕様書 表14.2.2による種別（ B、C 種））
・アルミニウム 表面処理（※標準仕様書 表14.2.1による種別（　種））
色合等　・標準色（ 木調ｶﾗｰ ）　・特注色（　）
手すりの握り部分

材種	表面仕上げ	直径(mm)	取付箇所	備考
・集成材 （材種：　）	・クリアラッカー ・	・30程度 ・35程度 ・45程度		
・ビニル製ハンドレール		・30程度 ・35程度 ・45程度		

⑦ 階段滑り止め

材種　(20.2.7)
⊙ステンレス製
・黄銅製押出型材
・アルミニウム製押出型材
⊙ 磁器質ﾀｲﾙ
形状
※タイヤ型(タイヤの材質：ゴム又は合成樹脂合等)
・タイヤレス型
端部の形状及び材質
・フラットエンドあり（材質：・ビニル製　・ステンレス製）
・フラットエンドなし
寸法(幅)
・35mm程度　・40mm程度　・50mm程度
取付け工法
※接着工法
・埋込み工法

8. 黒板及びホワイトボード G

(20.2.9)
・黒板
区分
※焼き付け　・
種類
・鋼製黒板
・ほうろう黒板
・
色　※緑　・黒
形式　・平面　・曲面
（・スクリーン付引分　・　）
・ホワイトボード
形式　・平面　・曲面
（・スクリーン付引分　・　）

⑨ 鏡

取付け箇所（　）　(20.2.10)
寸法（mm）
⊙図示による　・
厚さ（mm）
※5　・

⑩ 表示

衝突防止表示　(20.2.11)
⊙設置場所　※図示による
形状・寸法（・30φ　・　）
材質　（⊙ステンレス製　・塩ビシート ）
・設置しない
誘導標識、非常用進入口等の表示
※消防法に適合する市販品　・
室名札、ピクトグラフ、案内板等の形状、寸法、材質、色、書体、印刷等の種別、取付け形式等（案内用図記号はJIS Z 8210による）
※図示による

11. タラップ

材質及び仕上げ　(20.2.12)
・SUS304（スリップ止め加工　※あり　・なし ）
・鋼製　表面処理　溶融亜鉛めっき
（※標準仕様書表 14.2.2による種別（※C種　・　種））

⑫ 煙突ライニング

適用安全使用温度　(20.2.13)
⊙ 排ｶﾞｽ温度650℃以下
工法
※鋼製ユニット煙突(煙突用成形ライニング材)

13. ブラインド

(20.2.14)

形式	操作方法	操作方法の種類	ｽﾗｯﾄの種類	ｽﾗｯﾄ幅	ﾎﾞｯｸｽ・ﾚｰﾙの材種	幅・高さ取付箇所
・横形	・手動	※ギヤ式 ・ｺｰﾄﾞ式 ・操作棒式	※ｱﾙﾐﾆｳﾑ合金製 G ・	※25 ・	※鋼製 ・	・図示による ・
	・電動	―				
・縦形	・手動	※2本操作ｺｰﾄﾞ式 ・1本操作ｺｰﾄﾞ式	・ｱﾙﾐﾆｽﾗｯﾄ ・ｸﾛｽｽﾗｯﾄ	・80 ・100	※ｱﾙﾐﾆｳﾑ合金製 ・	・図示による ・
	・電動	―				

縦型ブラインドのスラットの材質
・アルミスラット　焼付け塗装仕上げ
・クロススラット　消防法で定める防炎性能の表示がある特殊樹脂加工
ポリエステル繊維又は植物を原料とする合成繊維を使用した製品を使用する場合は G とする

14. ロールスクリーン (20.2.15)

操作方法	スクリーンの材種	その他の材料	幅・高さ取付箇所	品質等
・スプリング式 ・チェーン式 ・電動式	・ガラス繊維製 ・合成・天然繊維製	※製造所の仕様	・図示による ・	・

スクリーンの仕様
消防法で定める防炎性能の表示があるもの
ポリエステル繊維又は植物を原料とする合成繊維を使用した製品を使用する場合は[G]とする

15. カーテン (20.2.16)

形式		開閉操作	ひだの種類	生地の種別、品質、特殊加工等	取付け箇所	備考
・ｼﾝｸﾞﾙ ・ﾀﾞﾌﾞﾙ	・片引き ・引分け	・手引き ・ひも引き ・電動	・つまみひだ ・箱ひだ、片ひだ ・ﾌﾟﾚｰﾝひだ		・図示による ・	
						(暗幕)

生地の仕様
消防法で定める防炎性能の表示があるもの
ポリエステル繊維又は植物を原料とする合成繊維を使用した製品を使用する場合は[G]とする
暗幕用カーテンの両端、上部及び召合せの重なり
※300mm以上
・

16. カーテンレール及びピクチャーレール (20.2.16)
材料による区分
※アルミニウム及びアルミニウム合金の押出し成型材
○ステンレス製
強さによる区分
※10-90 ・
仕上げ
※アルマイト ・
形状
※角形 ・

17. ブラインドボックス及びカーテンボックス
溝幅×深さ（mm）
・90×150 ・120×80
・120×150 ・150×80
○図示による
材種
・集成材（仕上げ： ）
○アルミニウム製 押出し型材（市販品）
標準仕様書表14.2.1による種別
・BC-1 ・BC-2 ・
色合い
・標準色（ ） ・特注色（ ）
・鋼製（仕上げ： ）

18. 天井点検口

材種	寸法	形式		外枠	内枠
※アルミニウム製 ・	○450×450 ○600×600 ・	・一般形 ○気密形	・屋内外用 ・屋内用	・額縁タイプ ・目地タイプ	・額縁タイプ ・目地タイプ

（品質・性能、試験方法は別表による）

19. 床点検口

材種	寸法	形式		備考
・アルミニウム製 ○ステンレス製 ・鋼製	・450×450 ○600×600 ・	・一般形 ○密閉形 ・結露防止型	○屋内外用 ・屋内用	○鍵付き

密閉形とは、ボルト、ナット等メカニカル構造にパッキンを装着したものとする。
（品質・性能、試験方法は別表による）

20. 耐震スリット

方向	幅(mm)	タイプ	耐火性能	防水性能	備考
・垂直	・25 ・	・完全（全貫通型） ・	・耐火型 ・非耐火型	・有り ・無し	
・水平	・25 ・				

目地

目地	内壁	外壁
目地材	・シーリング材(見え掛かり部のみ) ・	・シーリング材(見え掛かり部のみ) ・シーリング材（内外とも）
目地寸法（mm）	・スリット幅×深さ10 ・	・スリット幅×深さ10 ・

目地材の材質は標準仕様書 表9.7.1による

21. 止水板
形式
○差込式 ・据置式 ・壁張り式
施工箇所
○図示による ・

22. エキスパンションジョイント金物
建築非構造部材の耐震性能に係る特記事項による。

23. くつふきマット

材種	受け枠	備考
・塩化ビニル又はゴム製 ・硬質アルミニウム合金製 ・ステンレス鋼（SUS304）製 ・	・ステンレス鋼（SUS304） ・硬質アルミニウム合金 ・	

24. 流し台ユニット

材種	寸法（mm） W	D	H	備考
○流し台	○1050 ・1500 ・1800	○550 ・600 ・650	○800 ・850	市販品 トラップ付き 天板ステンレス製
○コンロ台	○600	○550 ・600 ・650	・620 ・670 ○800	市販品 バックガード有り 天板ステンレス製
○つり戸棚	○1050 ○600	・450 ○367	・500 ○700	市販品
・水切り	・1200 ・900 ・600	—	—	市販品 ステンレス製 ・1段式 ・

品質・性能
外観は、JIS A 4420「キッチン設備の構成材」の4.1 による。
構成材は、JIS A 4420 の8 により試験を行ったとき、表1 の規定による。
形状
※図示による ・

25. 旗竿

材種	形式	高さ(m)	操作方法	固定方法	備考
・アルミニウム合金製 ・	・テーパー式 ・同一断面式		・ハンドル式 ・ロープ式	・埋込式 ・ベース式 ・バンド式	

26. 旗竿受金物
材種
・ステンレス製（SUS 304）
・

27. 車止めさく

形式		材種	柱径、肉厚(mm)	高さ(mm)
・上下式鎖内蔵式	・標準品 ・スプリング式	・ステンレス製 ・	・	・
・				

28. フェンス
フェンスの種類
・ビニル被覆エキスパンドフェンス
・樹脂塗装メッシュフェンス
・鋼管フェンス
・アルミフェンス
高さ
・図示による ・

29. プレキャストコンクリート
コンクリートの設計基準強度 (20.3.3、4)
※水セメント比55%以下、単位セメント量の最小値300kg/m2を満足する調合強度
・図示による
配筋
※配筋を定めた計算書を監督職員に提出する
・図示による
取付け方法
※図示による ・

30. 間知石及びコンクリート間知ブロック積み (20.4.2、3)

	材種	種類	質量区分	備考
・間知石	・花こう岩 ・凝灰岩	—	—	
・コンクリート間知ブロック	—		・A ・B	

積み方
※谷積み ・布積み
目塗り
・図示による ・
伸縮調整目地
材種
・図示による ・
厚さ
・図示による ・

31. 鋼製書架及び物品棚

種類	規格等	JISによる種類
・鋼製書架	JIS S 1039 の規格による	・1種 ・2種 ・3種
・鋼製物品棚		・4種 ・5種 ・6種

32. 屋内掲示板
枠の材質
※アルミニウム製
・
表面の材質
※塩ビ発泡シート張り
・

33. 洗面カウンター
材種
○メラミン樹脂化粧板張り
○人工大理石
奥行き(mm)
・約450 ○約600

34. 防煙垂れ壁
・固定式

材質	厚さ(mm)	高さ(mm)	備考
※ 網入り磨き板ガラス ・ 線入り磨き板ガラス	※6.8 ・	※500 ・	アルミ製枠付き

・可動式

種類	材質	高さ(mm)	備考
・垂直降下式（巻取り型）	※不燃布 （不燃認定品）	※500 ・800 ・	ガイドレール ※固定式（壁埋込型） ・可動式（天井収納型）
・回転降下式	鋼板製又はアルミ製	※500 ・800 ・	表面仕上げ ※ 天井材張り ・

降下機構
煙感知器連動及び手動開放装置（埋込型）

35. 屋外掲示板
照明器具
※有り ・無し
施錠
※有り ・無し
製造所
・

36. 収納家具
材料のホルムアルデヒド放散量
※F☆☆☆☆ ・
材質、形状、寸法
※図示による ・

37. 消火器
○ABC10型 ｽﾀﾝﾄﾞ 19箇所（図示による）

21 排水工事

1. 屋外雨水排水
材料 (21.2.1、2)(表 21.2.1、2)

材種	種類・記号	形状	呼び径	備考
・ 遠心力鉄筋コンクリート管	外圧管（1種）	・B形管 ・	・図示による ・	
・ 硬質ポリ塩化ビニル管	・RF-VP [G]		・図示による ・	
	・RS-VU [G]		・図示による ・	
	・VP		・図示による ・	
	・VU		・図示による ・	

基床の厚さ及び種類
・図示による ・
硬質ポリ塩化ビニル管の継手に用いる材料
※接着剤 ・ゴム輪
側塊の形状及び寸法
・図示による ・
排水桝、ふたの種類
・図示による ・
砂地業に用いる材料
・シルト ・山砂 ・川砂 ・砕砂
砂利地業に用いる材料
・再生クラッシャラン [G]
・切込砂利又は切込砕石
・現場打ちの場合のコンクリート材料
種類 ※普通コンクリート
設計基準強度(N/mm2) ※18 ・
スランプ(cm) ※15又は18 ・
・現場打ちの場合の鉄筋
種類の記号 ※SD295 ・
・排水桝が現場打ちの場合の足掛け金物
※標準仕様書21.2.2(6)(オ)
材質
・ステンレス製
・鋼製
・合成樹脂被覆加工されたもの
凍上抑制層の厚さ ・図示による ・
凍上抑制層に用いる材料
・
（砂を用いる場合の粒度試験）
・行う ・行わない

2. 鋳鉄製ふた (21.2.1)

名称	種類	適用荷重	鍵	備考
鋳鉄製マンホールふた	・水封形 ・簡易密閉形（ﾊﾟｯｷﾝ式） ・密閉形（ﾃｰﾊﾞ・ﾊﾟｯｷﾝ式） ・中ふた付き密閉形（ﾃｰﾊﾞ・ﾊﾟｯｷﾝ式） ・	・T-2用 ・T-6用 ・T-20用 ・	・有り ・無し	左記以外の品質等は（公社）空気調和衛生工学会SHASE-S209による。

3. グレーチング (21.2.1)

材質	形式	用途	適用荷重	ﾒｯｼﾊﾞｰﾋﾟｯﾁ	亜鉛めっき（付着量）	上面形状
・鋼製	・受枠付き、ボルト固定 ・	・溝ふた（横断用） ・溝ふた（側溝用） ・桝ふた ・U字溝用	・歩行用 ・T-2用 ・T-6用 ・T-14用 ・T-25用	・細目 ・普通目 ・細目	・ （ ） ・溶融亜鉛ﾒｯｷ （ ）	・凹凸形 ・ ・平形 ・
○ｽﾃﾝﾚｽ製	・受枠付き、ボルト固定 ・	・溝ふた（横断用） ・溝ふた（側溝用） ・桝ふた ・U字溝用	・歩行用 ・T-2用 ・T-6用 ・T-14用 ・T-20用	・	— —	・凹凸形 ・ ・平形 ・

（品質・性能、試験方法は別表による）

4. 街きょ、縁石及び側溝
街きょ、縁石、側溝 (21.3.1、2)(表21.3.1)

種類	形状・寸法
・縁石	・図示による
・L形側溝	・図示による
・U形側溝	・図示による
・U形側溝ふた	・図示による
・	・図示による

砂地業に用いる材料
・シルト ・山砂 ・川砂 ・砕砂
砂利地業に用いる材料
・再生クラッシャラン [G] ・切込砂利又は切込砕石
砂利地業の厚さ（mm）
※100 ・図示による
・現場打ちの場合のコンクリート材料
種類 ※普通コンクリート
設計基準強度（N/㎟） ※18 ・
スランプ（cm） ※15又は18 ・
・現場打ちの場合の鉄筋
種類の記号
※SD295
凍上抑制層に用いる材料
・
（砂を用いる場合の粒度試験）
・行う ・行わない

5. 埋戻し ○B種 ○図示による (21.2.1)(表3.2. 1)

22 舗装工事

1. 路床
路床の材料 (22.2.2、3、5)(表22.2.1)

種別	材料	厚さ(mm)
○盛土	○A種 ○B種 ・C種 ・D種 ・建設汚泥から再生した処理土 [G]	○図示による ・
・凍上抑制層	・再生クラッシャラン [G] ・クラッシャラン ・切込み砂利 ・砂（標準仕様書表21.2.2による）	・図示による ・
・フィルター層	・標準仕様書22.2.3.(3)による	・図示による ・

（凍上抑制層に用いる材料に砂を用いる場合の粒度試験 ）
・行う
・行わない
・路床安定処理
安定処理の方法
・置き換え工法 （・ ）
・安定処理工法
路床安定化処理用添加材料
種類
・普通ポルトランドセメント
・高炉セメントB種 [G]
・フライアッシュセメントB種
・生石灰（・特号 ・1号）
・消石灰（・特号 ・1号）
添加量
・ kg/m3（CBR ※3以上 ・ ）
・ジオテキスタイル
単位面積質量
・60g/㎡以上 ・
厚さ(mm)
・0.5～1.0 ・
引張強さ
・98N/5cm（10kgf/5cm）以上 ・
透水係数
・1.5×10^{-3}cm/sec以上 ・

試験
路床土の支持力比（CBR）試験 ・行う（ 箇所） ・行わない
現場CBR試験 ○行う（ 9 箇所） ・行わない
安定処理土のCBR試験 ・行う ・行わない
路床締固め度の試験 ・行う（ 箇所） ・行わない
六価クロム溶出試験 ○行う（現場説明書による） ・行わない

2. 路盤 (22.3.2、3)(表 22.3.1)
路盤及び厚さ
・図示による ・
路盤材料（標準仕様書 表22.3.1による種別）

種別	
砕 石	・クラッシャラン
	・粒度調整砕石
再生材	・再生クラッシャラン [G]
	・再生粒度調整砕石 [G]
鉄鋼スラグ	・クラッシャラン鉄鋼スラグ [G]
	・粒度調整鉄鋼スラグ [G]
	・水硬性粒度調整鉄鋼スラグ [G]

路盤締固め度の試験 ・行う（ 箇所） ・行わない

| | | | | | |

3．アスファルト舗装

アスファルト舗装の構成及び厚さ　(22.4.2～6)(表 22.4.4)
※図示による　・
材料
アスファルト
・再生アスファルト G
（標準仕様書 表22.4.1による種類：・60～80　・80～100）
・ストレートアスファルト
骨材
・道路用砕石
・アスファルトコンクリート再生骨材 G
加熱アスファルト混合物等の種類
・密粒度アスファルト混合物(13)
・細粒度アスファルト混合物(13)
・密粒度アスファルト混合物(13F)

舗装の平たん性
※通行の支障となる水たまりを生じない程度
・
試験
アスファルト混合物等の抽出試験
・行う
・行わない

4．コンクリート舗装

コンクリート舗装の構成及び厚さ　(22.5.2～4、6)(表22.5.1、3)

舗装の種類	部位	構成	厚さ(mm)
コンクリート舗装	車路及び駐車場	・図示による	・図示　・150
	歩行者用通路	・図示による	・図示　・70
転圧コンクリート	車路及び駐車場	・図示による	・図示　・150

縁部立下り寸法等　・図示
材料
コンクリート
※普通コンクリート、標準仕様書 表22.5.1による
・以下による
コンクリートの種類　（　　）
設計基準強度（N/?）　（　　）
所定のスランプ（cm）　(※8　・　　)
粗骨材の最大寸法（mm）　（　　）
早強ポルトランドセメント
・使用する　・使用しない
注入目地材料
※低弾性タイプ
・高弾性タイプ
目地
※標準仕様書 表22.5.3及び図22.5.1による
・以下による
種 類
間隔　・（　　）m程度ごと
構造　・図示による
舗装の平たん性
※通行の支障となる水たまりを生じない程度
・
コンクリート版厚さの試験
・行う　・行わない

5．カラー舗装

・加熱系カラー舗装　(22.6.2～4)
適用部位・構成・厚さ
・図示による　・
加熱系混合物の結合材
・アスファルト混合物
・石油樹脂系混合物　顔料の添加量（　　%）
添加材
着色骨材（　　）
自然石　（　　）
・常温系カラー舗装
工法
・ニート工法（配合その他：　　）
・塗布工法　（配合その他：　　）
着色部の下部
・アスファルト舗装
・コンクリート舗装
・
舗装の平たん性
※通行の支障となる水たまりを生じない程度
・

6．透水性アスファルト舗装

舗装の適用部位・構成　(22.7.2、3、6)
・図示による　・
材料
骨材
・道路用砕石
・アスファルトコンクリート再生骨材 G
（標準仕様書 表22.4.1による種類：・60～80　・80～100）
舗装の平たん性
※著しい不陸がないもの
試験
開粒度アスファルト混合物等の抽出試験
・行う
・行わない
・ 透水性コンクリート舗装　(22.5.2～4、6)
コンクリート舗装に対する基準値

項目	基準値
最大粒径　(mm)	13
空隙率　(%)	20以上
透水係数　(cm/s)	1×10^{-2}以上
目地の間隔	版厚の20倍程度

構成、厚さはコンクリート舗装による

7．半たわみ性舗装

・ 不織布（ジオテキスタイル）
敷設位置　※フィルター層と路床の間に敷設　・図示
・ 透水性コンクリート平板舗装　(22.8.2、3)
透水性コンクリート平板舗装は、ブロック系舗装による。
・ 透水性インターロッキングブロック舗装　(22.8.2、3)
透水性インターロッキングブロック舗装は、ブロック系舗装による。

区分	種類	厚さ(mm)
表層	半たわみ性舗装用アスファルト混合物Ⅰ型(13)	40
基層	再生粗粒度アスファルト混合物（20）	40

試験
半たわみ性舗装用アスファルト混合物等の抽出試験　・行う　・行わない
材料
浸透用セメントミルクの標準的な性状

項目	性状	試験方法
フロー値（Pロート）　砂	10～14	舗装調査・試験法便覧（C041）
圧縮強度（7日養生）　MPa	9.8～29.4	JIS R 5201
曲げ強度（7日養生）　MPa	2.0以上	舗装調査・試験法便覧（C042）

配合
半たわみ性舗装用アスファルト混合物の標準配合

ふるいの呼び名	ふるい通過質量百分率（%）
19mm	100
13.2mm	95～100
4.75mm	10～35
2.36mm	5～22
600μm	4～15
300μm	3～12
75μm	1～6
アスファルト量（%）	3.0～4.5

半たわみ性舗装用アスファルト混合物のマーシャル安定度試験に対する基準値

項目	基準値
密度　(g/cm3)	1.90以上
安定度　(kN)	2.94以上
フロー値　(1/100cm)	20～40
空隙率　(%)	20～28
突固め回数（回）	50

施工
半たわみ性舗装用アスファルト混合物等の施工は、標準仕様書22.4.5による。
浸透用セメントミルクの施工は、(1)から(5)による
(1) 浸透用セメントミルクの製造は、一般に移動式ミキサによって行うが、工事規模が大きい場合には専用の移動式や固定式の混合プラントを用いることもある。
(2) 浸透用セメントミルクの施工は、一般に舗装体表面の温度が50℃程度以下になってから行う。その場合、舗装体にごみ、泥、水などが残っていないことを確認する。浸透作業は、一般に振動ローラ等により行う。
(3) セメントミルクが舗装表面に残っていると、路面のすべり抵抗値を低下させることがあるので、舗装表面の骨材の凹凸が現れる程度にセメントミルクをゴムレーキ等で除去する。特にすべり止め対策を必要とするところは、硅砂の使用及び余剰セメントミルクのよりいっそうの除去等、材料や施工法等で対処するか、場合によっては施工後ショットブラスト等で表面を粗くすることが必要である。
(4) 交通開放までの一般的な養生期間は、下表に示すとおりである。

セメントミルクの種類	養生期間
普通タイプ	約 3 日
早強タイプ	約 1 日
超速硬タイプ	約 3 時間

(5) 浸透用セメントミルクを注入する前に交通開放すると、骨材の剥奪や飛散、またはごみ、泥等による汚れが生じることがあるので、基本的には注入前に交通開放を行わないようにする。

締固め度　標準仕様書22.4.2(2)による
舗装厚さの許容差　※標準仕様書 22.4.2(3) による
舗装の平たん性　※通行の支障となる水たまりを生じない程度

8．弾性舗装

弾性舗装（歩行者用通路）の構成及び厚さ　※図示

区分	種類	厚さ(mm)
表層	弾性舗装材	15～20
基層	再生密粒度アスファルト混合物（13）	30

加熱アスファルト混合物は、アスファルト舗装による

9．ブロック系舗装

・コンクリート平板舗装 G　(22.8.2、3)

種類	寸法(mm)	厚さ(mm)	目地材	備考
・普通平板(N) ・透水平板(P) ・保水性平板(M)	・300角 ・	※60 ・	・砂 ・ﾓﾙﾀﾙ	表面加工 ・研ぎ出し ・洗い出し ・たたき出し

クッション材
※砂　・空練りモルタル
普通平板は G (再生材1料を用いた舗装用ブロック)、透水平板は G (透水性コンクリート)とする。
仕上り面の平たん性
※歩行に支障となる段差がないものとし、コンクリート平板間の段差は3mm以内とする。
・
・インターロッキングブロック舗装 G

種類	部位	形状寸法	厚さ(mm)	横断面勾配	曲げ強度(N/?)	備考
※普通ブロック(N) ・透水性ブロック(P) ・保水性ブロック(M)	車路、駐車場	・図示による ・	※80 ・	2%	※5.0 ・	表面加工 ・
※普通ブロック(N) ・透水性ブロック(P) ・保水性ブロック(M)	歩行者用通路	・図示による ・	※60 ・	1.5～2%	※3.0 ・	

クッション材
※砂　・空練りモルタル
仕上り面の平たん性
※歩行に支障となる段差がないものとし、舗石間の段差は3mm以内とする。
・

10．砂利敷き

種別　(22.9.2)
・A種（施工範囲：・図示による　・通路　・　）
・B種（施工範囲：・図示による　・建物周囲その他　・　）

11．路面標示用塗料

路面標示用塗料はJIS K 5665による。

種類	施工	適用	色	幅(mm)	塗布厚さ(mm)
※3種1号	溶融	粉体状	・白 ・	・150 ・100	・1.0 ・1.5
・1種 G	常温	液状			
・2種 G	加熱				

低揮発性有機溶剤型の路面標示用水性塗料 G

23 植栽及び屋上緑化工事

1．植栽地の確認等

土壌の水素イオン濃度指数（pH）試験　(23.1.3)
・行う　・行わない
電気伝導度（EC）の試験
・行う　・行わない

2．植栽基盤の整備

(23.2.2、4)
樹木の植栽基盤の整備
・適用する　・適用しない

植栽	工法	有効土層の厚さ（cm）	整備範囲	土壌改良材
・樹木	※A種 ・B種 ・C種 ・D種	樹高12m以上 （※100　・120　・150） 樹高7m以上～12m未満 （※80　・100） 樹高3m以上～7m未満 （※60　・80） 樹高3m未満 （※50　・60）	・芽張り部分 ・植栽帯部分 ・図示による ・	・適用する ・適用しない
※芝、地被類	※B種 ・	※20 ・30	・植栽部分 ・図示による ・	・適用する ・適用しない

植栽基盤の排水設備
・設ける（※図示による　・　）
・設けない

3．植込み用土

・現場発生土の良質土　(23.2.3)
・客土

4．土壌改良材

種類及び指定量等　(23.2.3)
・パーク堆肥 G
施工箇所
※植栽範囲　・図示による
使用量
植栽基盤面積1㎡あたり（・50L　・60L　）
・汚泥発酵肥料（下水汚泥コンポスト） G
施工箇所
※植栽範囲　・図示による
使用量
植栽基盤面積1㎡あたり（・10L　・　）
材料
「金属等を含む産業廃棄物に係る判定基準を定める省令」の別表第1の基準に適合する原料を使用したもので、植害試験の調査の結果、害が認められないものとする。

5．樹木

樹種、寸法、株立数等　(23.3.2)
※図示による　・

6．支柱

支柱材　(23.3.2、3)
※丸太（間伐材 G　・真竹
防腐処理方法
※加圧式防腐処理丸太材
形式
・図示による　・

7．幹巻き用材料

材料　(23.3.2)
※幹巻き用テープ　・わら及びこも

8．芝

種類　(23.4.2、3)
※コウライシバ　・ノシバ　・ 西洋芝
芝張りの工法
平地
※目地張り　・べた張り
法面
※べた張り法面　・目地張り

9．吹付けは種

(23.4.2)

種子の種類	発芽率	種子の量（g/㎡）	備考
※洋芝類（採取後2年以内）	※発芽率80%以上	・15～20	
・	・		

10．地被類

(23.4.2)

樹種	コンテナ径	単位面積当たりのコンテナ数	芽立数
・	・	・	・

11．新植、芝等の枯補償、移植樹木の枯損処置

新植樹木（芝張り、吹付けは種及び地被類を含む）の　(23.3.4、6) (23.4.7)(23.5.5)
枯補償の期間
※引渡しの日から1年　・無し　・
移植樹木の枯損処置を行う期間
※引渡しの日から1年　・無し　・

12．屋上緑化 G

植栽基盤及び材料　(23.5.2～4)
・屋上緑化システム
土壌厚の厚さ
・図示による　・
排水層
・軽量骨材（層の厚さ：　　）
・板状成形品
植込み用土
※改良土
・人工軽量土
樹木、芝及び地被類の樹種又は種類、寸法、株立数等
※図示による　・
見切り材、舗装材、排水孔、マルチング材等
※図示による　・
（品質・性能、試験方法は別表による）
・屋上緑化軽量システム
芝及び地被類の樹種並びに種類等
※図示による　・
見切り材、舗装材、排水孔、マルチング材等
※図示による　・
支柱
・設置する
・設置しない
形式
・図示による
・
かん水装置
・設置する
・設置しない
種類
・図示による
・
工法
「屋根ふき材及び屋外に面する帳壁の風圧に対する構造耐力上の安全性を確かめるための構造計算の基準を定める件」（平成12年5月31日　建設省告示第1458号）に基づく風圧力に対応した工法
・図示による
・

24 その他

① 工事現場の環境改善
工事現場のイメージアップ
㋐仮囲い周辺の美化　・長野県看板（アルクマ等）の設置
地域住民への情報提供
・完成予想図の設置　・情報掲示板の設置　・パンフレットの作成
地域住民とのコミュニケーション
・現場見学会の開催　・
住民に対する災害防止関係
㋐現場出入口周辺への誘導員の配備　・

② 不具合の確認
工事しゅん工後３ヶ月、12ヶ月に不具合の確認を行い、その結果を書面で施設課長あて報告する。
（施設管理者からの聞き取り調査を含め、調査には必ず施設管理者の立会いを要する。）

一級建築士登録
第３１２１３２号
龍田　章

■備考

工事名
（仮称）松本市第一学校給食センター整備事業建築主体工事

図面名称
特記仕様書9

SCALE　－
DATE　2026.01

倉橋・県建築設計共同企業体
長野県松本市野溝木工1-1-30　TEL(0263)26-6765　FAX(0263)28-6765
知事登録番号(松本)H第01081号　一級建築士大臣登録第225810号　小宮山吉登

図面番号
A-09

工事区分表 ●印の付いたものを適用する

A:建築主体工事　E：電気設備工事　M:機械設備工事　T：厨房設備工事　L：別途工事

■ 各種調査・諸申請関係

項目	有	無	備考
現況測量（高低差共）	●		
地籍測量		●	
地盤調査	●		標準貫入試験
アスベスト等含有調査		●	ｱｽﾍﾞｽﾄ、ｼｰﾘﾝｸﾞ材PCB、ﾀﾞｲｵｷｼﾝ類
分筆登記		●	−
民民査定		●	−
官民査定		●	−
計画通知申請	●		
構造適合性判定	●		
消防同意	●		
工作物申請		●	看板（高さ4m超えの場合）
バリアフリー法		●	努力義務
長野県福祉のまちづくり条例		●	
省エネ法	●		
長野県地球温暖化対策条例	●		届出不要　検討義務・表示の努力義務
埋蔵文化財保護法		●	遺跡範囲外_届出不要
中高層条例		●	建物高さ15m超えの場合該当
景観条例	●		
屋外広告物条例	●		但し申請不要規模
土砂災害防止法		●	区域外
地区計画		●	
建築協定区域		●	

■ 建築工事概要

●印の付いたものを適用する

	項目	含む	含まず	備考
	共通仮設工事	●		
建築工事	直接仮設工事	●		
	土工事	●		
	地業工事	●		
	鉄筋工事	●		
	コンクリート工事	●		
	鉄骨工事	●		
	ｺﾝｸﾘｰﾄﾌﾞﾛｯｸ・ALCﾊﾟﾈﾙ・押出成形ｾﾒﾝﾄ板工事	●		
	防水工事	●		
	石工事			
	タイル工事	●		
	木工事	●		
	屋根及びとい工事	●		
	金属工事	●		
	左官工事	●		
	鋼製建具工事	●		
	木製建具工事	●		
	カーテンウォール工事			
	塗装工事	●		
	内装工事	●		
	ユニット及びその他の工事	●		
	家具工事	●		
	排水工事	●		
	舗装工事	●		
	植栽工事	●		

■ 備品・雑工事

＜ 建築工事 ＞

項目	含む	含まず	備考
家具	●		家具図参照
什器・机・椅子・備品		●	可動品
コンパクトキッチン	●		給湯室、ﾊﾟﾝﾄﾘｰ
消火器	●		
消火器ボックス	●		埋込式
トイレ（手摺り・紙巻器等）		●	
カーテンレール	●		
カーテン		●	
ブラインド・ロールスクリーン		●	
ピクチャーレール	●		
郵便受	●		
施設名板	●		
室名札	●		
掲示板		●	

■ 外構工事

＜ 建築工事 ＞

項目	含む	含まず	備考
舗装		●	外構図参照
フェンス、門扉		●	〃
植樹造園		●	〃
雨水宅内処理施設		●	〃
盛土（路床改良）	●		〃
防火受水槽		●	〃
物置	●		〃
排水処理施設機械室		●	機械設備工事
排水処理除害施設（地中埋設）		●	機械設備工事
設備基礎	●		受水槽、非常用発電機、ｶﾞｽﾊﾞﾙｸ

■ 工作物・広告物・看板

＜ 建築工事 ＞

項目		含む	含まず	備考
壁面サイン	仕上	●		
	下地	●		

■ 障害物撤去・移設

＜ 建築工事 ＞

項目		含む	含まず	備考
解体工事	既存建物			参考敷地現況図参照 / 主体工事前　敷地状況図参照
	既存ＣＢ・擁壁			〃
	既存樹木			剪定　　撤去・伐根
	フェンス			
	スロープ・手摺			
移設工事	電柱・支線			
	樹木			

■ 電気設備工事

	項目		含む	含まず	備考
	電力引込設備		●		
	受変電設備		●		
	分電盤本体		●		
	自家発電設備		●		
	幹線・動力設備		●		
照明コンセント設備	屋内配管配線設備	照明器具	●		
	屋外配管配線設備	外灯	●		
弱電設備	電話設備（FAX共）	配管	●		端子盤までの配管工事
		配線	●		引込柱から端子盤までの配線工事
		配線	●		室内指定位置配線
	LAN		●		指定位置までの配線・配管工事　（PC等用のLAN配線）
	テレビ共聴設備		●		
	衛生放送設備				
	放送設備	スピーカー・アンプ機器	●		
	インターホン設備		●		
	トイレ呼出し設備		●		
	居室呼出し設備				
	時計設備		●		
	自動火災報知設備		●		
	非常警報設備				
	消防機関へ通報する火災報知設備		●		
	誘導灯		●		
	誘導標識				
	避難器具				
	消火器			●	
	自家発電設備				
	機械排煙設備				
	避雷針設備				
	エレベーター			●	
	小荷物専用昇降機			●	
	太陽光発電設備		●		
	床暖房設備			●	機械設備工事

■ 機械設備工事

	項目		含む	含まず	備考
給水設備	給水加入金・分担金			●	
	給水本管取出工事			●	
	屋外設備		●		
	屋内設備		●		
排水設備	放流分担金			●	
	排水本管への接続工事		●		
	屋外設備		●		
	屋内設備		●		
	給水給湯設備		●		
	衛生器具設備		●		
ガス設備	配管		●		
	ボンベ・バルクタンク		●		
	都市ガス				
浄化槽					
厨房設備	厨房器具			●	厨房工事
	床上据付			●	厨房工事
	配管接続			●	厨房工事
冷暖房設備	パッケージエアコン	[冷暖房]	●		
	石油FF温風暖房機	[暖房]			
	床暖房設備	[暖房]	●		
	パネルヒーター	[暖房]			
	電気ヒーター	[暖房]			
換気設備	一般換気		●		
	24時間換気		●		
	厨房用換気		●		
機械排煙設備					
スプリンクラー設備					
連結送水管設備					
屋内消火栓			●		
屋外消火栓					
消火器			●	●	大型消火器は機械設備工事

	A	E	M	L	
A 一般事項					
工事用電力・上下水・ガス・電話等					
1 工事用仮設電力・上下水・ガス・電話等の確保、および基本料金、従量料金	●	●	●		
2 電力・上下水・ガス・電話・CATV等　引込負担金				●	
3 本設引込後　工事期間中の電力・上下水・ガス・電話等の基本料金	●	●	●		
4 本設引込後　工事期間中の電力・上下水・ガス・電話等の従量料金	●	●	●		
5 工事期間中の本設電力設備の管理および維持		●			
6 仮設足場	●				電気・機械設備工事共、無償で使用可
B 躯体					
躯体・基礎					
1 設備シャフト・スペース等の躯体および仕上げ	●				床面の防塵塗装仕上げを含む
2 大型設備（重荷重）機器のコンクリート基礎	●				ｷｭｰﾋﾞｸﾙ、空調室外機
3 同上　機器架台		●	●		
4 一般設備（軽荷重）機器のコンクリート基礎	●	●	●		
5 屋上・屋外における設備機器コンクリート基礎、鋼材基礎（一次側斫鋼等）	●				
6 同上　機器架台		●	●		
7 同上　防水仕上げおよびその他防水部分との取合い	●				
8 設備機器設置に対する構造体補強	●				
9 設備機器設置用アンカーボルトの構造体緊結（箱入れ、モルタル埋戻等）		●	●		
10 内部雨水排水および清掃	●				
地下ピット					
1 区画形成、勾配確保、断熱等	●				
2 点検口（マンホール、床下点検口）、タラップ取付	●				
3 人通口、運通管取付およびポンプ釜場	●				
その他					
1 床配管ピット、床配線ピット	●				
2 排水側溝	●				グレーチング蓋含む
C 開口・穴あけ					
構造体					
1 鉄筋コンクリート構造体（RC）スリーブ取付、箱入れ		●	●		
2 同上　構造体補強	●				
3 同上　開口部補修、穴埋め		●	●		※要打合せ
4 鉄骨構造体（S）スリーブおよび補強	●				
5 同上　スリーブ取付		●	●		
6 未使用鉄骨スリーブに対する開口閉鎖		●	●		
7 外壁等の構造体貫通スリーブ取付		●	●		
8 同上　構造体補強	●				
9 同上　防水処置および貫通配管等の防水処理		●	●		
10 壁・床等の構造体貫通スリーブ取付		●	●		
11 同上　構造体補強	●				
12 設備機器搬入用フックの構造体取付（打込み）および構造体補強	●				仮設設置のフックは除く
躯体					
1 壁・床面埋込設備に対する躯体開口（仮枠および補修）		●	●		
2 同上　開口部補強	●				
3 外部へ貫通する配管・ダクト用開口および貫通部の防水処置	●				
4 同上　開口における配管・ダクトとの隙間充填、シール処理		●	●		
外壁・屋根					
1 外壁取付設備器具（換気扇、ガラリ等）に伴う外壁穴あけおよび小口補修	●				
2 同上　位置出し（隅出し）、開口寸法等の指示		●	●		
3 同上　防水処理および貫通配管等の防水処理	●				外壁詳細図にて納まり参照のこと
4 同上　開口における隙間充填、シール処理	●				同上
その他					
1 天井取付設備器具（照明、冷暖房設備等）に伴う天井穴あけおよび開口補強、小口仕上	●				
2 同上　位置出し（隅出し）、開口寸法等の指示		●	●		
3 壁面取付設備器具（扇風機等）に伴う壁面補強下地および壁面穴あけ、開口補強、小口仕上	●				
4 同上　位置出し（隅出し）、補強寸法等の指示		●	●		
5 二重床に対する配線器具取付用開口、配線通過用開口およびカバー	●				
6 同上　配線器具取付、結線		●			
7 二重床内の設備配線・配管用開口に対する防火区画貫通処理		●	●		
D 建築関係					
建具・仕上げ					
1 点検口（天井・壁・床）取付および開口補強	●				設備保守点検用
2 ドアガラリおよび外壁ガラリ（防虫網付き）	●				
3 設備機器、配管配線に伴う吊ボルトおよびインサート取付		●	●		
4 同上　設備用吊りラック		●	●		
5 同上　鉄骨補強下地	●				図示
防火・防煙					
1 固定防煙たれ壁	●				
2 自然排煙口	●				
3 同上　排煙オペレーターおよび制御ワイヤー	●				
4 防火区画床・壁、防煙区画床・壁貫通部分の区画処理	●	●	●		
5					
防音・遮音					
1 屋根下空調室外機に対する防音、遮音処置					
2 設備機器の騒音対策および騒音振動伝播抑制		●	●		
3 2階フラットデッキ下（保育園用途）の吊りボルト用防振金具　手配	●	●	●		
4 同上　取付	●	●	●		天井材及び天井材に接触するものが対象
外部仕上げ					
1 外部換気扇取付枠、ウェザーカバー			●		
2 同上　ダンパおよびダクト接続			●		
3 外壁、軒天井部貫通用ベントキャップ			●		
4 同上　通気管取付			●		
5 化粧マンホール蓋、ハンドホール蓋	●	●	●		
6 同上　仕上げ	●				
その他					
1 保守用キャットウォーク、タラップ、手摺り、フェンス	●				
2 固定家具（建築工事内）	●				家具図参照のこと
3 備品				●	
4 オイルタンクの防油堤					
5 外構　植栽および客土					外構工事
E 電気設備関連					
一般事項					
1 外灯および外灯ポール		●			
2 同上　配管配線接続		●			
3 電話交換機、電話機、MDF、IDF　取付および試験調整		●			
4 同上　配線布設		●			
5 同上　配管対応		●			
6 電話引込負担金（加入金）				●	
7 ケーブルTV引込、配線				●	
8 同上　配管対応		●			
9 情報通信設備　ネットワーク構成機器、LAN構築等		●			
10 同上　配線布設		●			
11 同上　配管対応		●			
12 防犯設備（警備セキュリティ）				●	
13 同上　警備保障関係の配線、試験調整				●	
14 同上　一次側電源及び配管対応		●			

	A	E	M	L	
その他					
1 太陽光発電設備　太陽電池モジュール架台取付		●			詳細区分は太陽光発電設備図面による
2 同上　屋根一次側金物（指定ボルト付き）		●			
3 同上　設置施工図および強度検討書の提出（屋根および太陽光発電設備）	●	●			
空調設備					
1 パッケージエアコン			●		
2 同上　一時側電源供給		●			
3 同上　操作スイッチ取付及び二次側配管配線			●		
4 同上　屋内機〜屋外機間電源および制御線渡り配線			●		
換気設備					
1 換気扇（有圧扇、天井扇等）			●		
2 同上　一時側電源供給		●			
3 同上　操作スイッチ取付及び二次側配管配線		●			
ガラリ・チャンバー					
1 外壁、軒天井部ガラリ					
2 同上　チャンバーおよび雨水排水	●				
3 同上　防火ダンパー					
4 サッシー体型ガラリ、スリット	●				
5 ドアガラリ	●				
6 同上　防火ダンパー	●				
防火・防煙					
1 防火ダンパー（FD）		●	●		
融雪・凍結防止					
1 凍結防止ヒーター（屋根裏給水給湯配管）			●		
2 同上　一次側電源供給		●			
3 同上　操作スイッチ取付および二次側配管配線		●			

	A	E	M	L	
F 衛生設備関連					
排水設備					
1 敷地内雨水排水設備	●				
2 床排水金物			●		
3 ルーフドレン金物	●				
4 屋外雨水竪樋	●				
5 同上　屋外第一桝・雨水貯留槽等への接続配管	●				
6 屋内雨水配管					
7 屋外雨水桝および配管	●				
8 雨水側溝および舎所桝	●				
9 屋外汚水・雑排水排水桝及び配管			●		
10 空調設備熱源および空調機器等の機器周りドレン配管			●		
11 排水処理除害施設			●		
12 同上　コンクリート基礎	●				
衛生器具設備					
1 化粧鏡	●		●		
2 紙巻器			●		
3 衛生器具取付および配管接続			●		
4 同上　配線接続		●			
5 トイレ手摺り			●		
6 トイレブース、戸当たり、帽子掛け	●				
7 同上　手摺り等取付に伴う下地補強、設置	●		●		
8 洗面化粧台	●				家具図参照のこと
9 同上　配管接続			●		
消火設備・警報設備					
1 消火器（スタンドを含む）	●		●		大型消火器は機械設備工事
2 消火器埋込式80Xおよび取付	●		●		消防設備設置届を含む
3 ガス漏れ警報設備（感知器および警報装置）		●	●		単独設置感知器は機械設備工事
4 ガス緊急遮断弁・遮断弁制御盤・感知器					
5 同上　遠隔操作盤および接続に伴う配管配線					
その他					
1 流し台・ミニキッチン・コンパクトキッチン	●				
2 同上　ガスコンロ、電気コンロ、電磁調理器	●				
3 同上　電気温水器			●		
4 同上　電源送り、配線接続		●			
5 同上　給排水配管接続			●		

	A	E	M	T	L	
G 厨房設備関連						
1 厨房設備搬入組立				●		
2 同上の給水、給湯、排水、蒸気配管接続			●			
3 同上の電源送り、配管配線接続		●				
4 配管元バルブ・カラン及び取付			●			
5 フード・ダクト工事			●			
6 スチームトラップ			●			
7 プレハブ冷凍・冷蔵庫本体、屋外機設置				●		
8 プレハブ冷凍・冷蔵庫冷媒配管工事				●		
9 同上の電源送り、配管配線接続		●		●		接続は厨房設備工事
10 プレハブ冷凍・冷蔵庫内コンクリート打設、床仕上げ	●					
11 カートイン消毒保管庫用点検口	●					
12 フライヤーと新油・廃油タンクとの渡り配管、接続		●				
13 フライヤーと新油・廃油タンクとの渡り信号線配線、接続		●		●		接続は厨房設備工事
14 真空冷却機と屋外機の設置				●		
15 真空冷却機と屋外機との冷却水渡り配管、接続			●			
16 真空冷却機と屋外機との冷却水渡り信号線配線、接続			●	●		接続は厨房設備工事
17 真空冷却機用屋外機、チラーとタンクの冷却水渡り配管、接続			●			
18 真空冷却機用屋外機、チラーとタンクの冷却水渡り信号線配線、接続			●	●		接続は厨房設備工事
19 真空冷却機用屋外機用コンクリート・鉄骨架台基礎工事	●					
20 次亜水生成装置から各機器への渡り配管						
21 床ピット・排水溝・グレーチング蓋取付工事	●					
22 床ピットストレーナー取付工事	●					
23 建築壁開口部と厨房機器との隙間塞ぎ	●					
24 調理室関係の手洗器・水栓金具設置、配管、接続			●			
25 同上の電源送り、配管配線接続		●				
26 非汚染・汚染準備室の手洗いシンクの設置				●		
27 同上の水栓金具、配管接続			●			
28 同上の電源送り、配管配線接続		●				
29 塵埃除去機搬入、据付				●		
30 同上の電源送り、配管配線接続		●				
31 厨房機器清掃				●		
32 厨房機器試運転及び取扱説明				●		
33 見学用の釜設置、搬入						
34 スラリー渡り配線、配管		●				
35 温度管理システム 配線 配管		●		●		接続は厨房設備工事

一級建築士登録 第３１２１３２号 龍田　章

■備考

工事名：（仮称）松本市第一学校給食センター整備事業建築主体工事

図面名称：工事区分表

SCALE：−　DATE：2026.01

倉橋・県建築設計共同企業体
長野県松本市野溝木工1-1-30　TEL(0263)26-6765　FAX(0263)28-6765
知事登録番号(松本)H第01081号　一級建築士大臣登録第225810号　小宮山吉登

図面番号：A-10

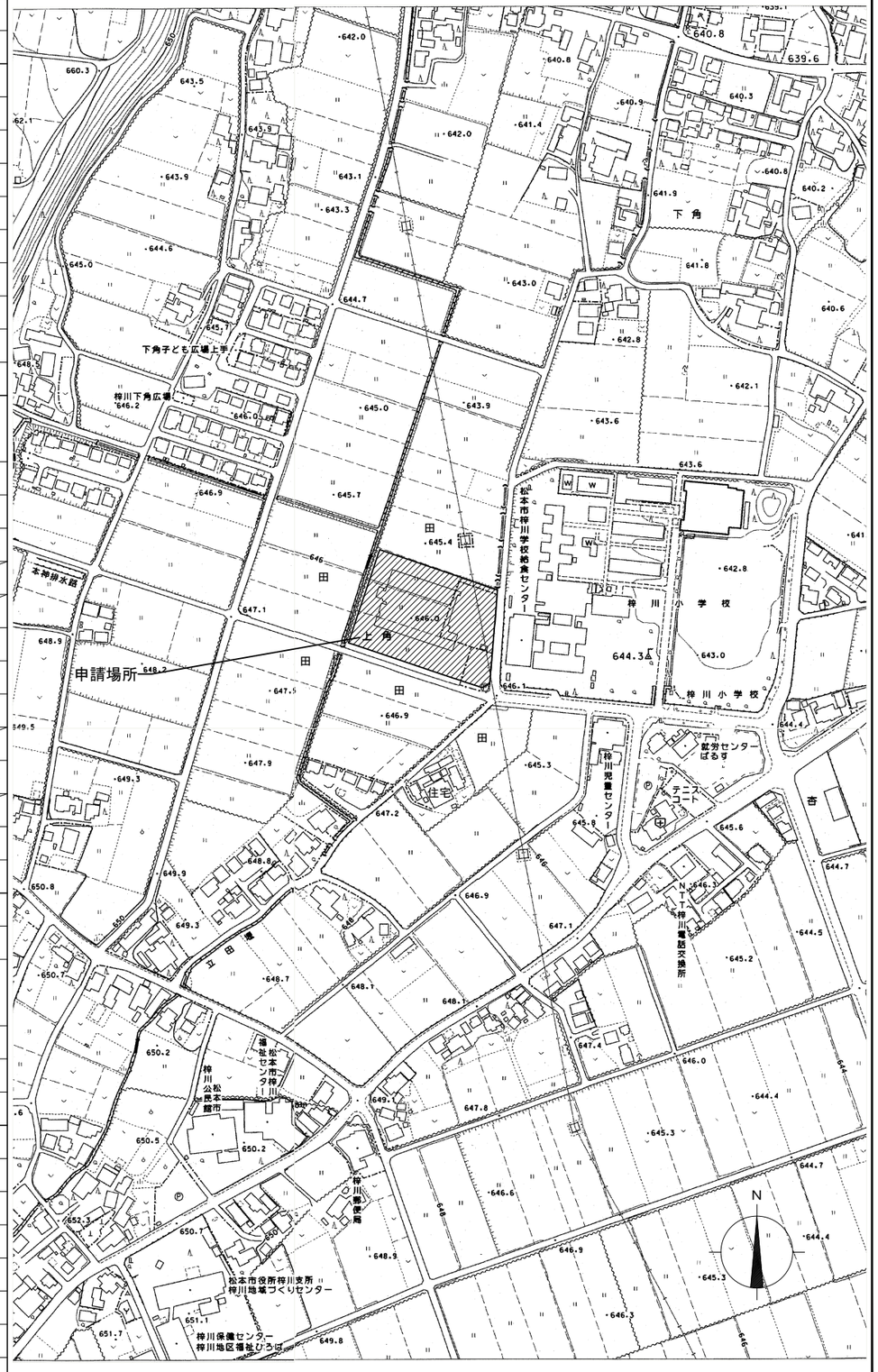
■ 計 画 概 要

工事名称	(仮称)松本市第一学校給食センター整備事業建築主体工事											
建築主	住所	〒390-8620　長野県松本市丸の内３番７号										
	氏名	松本市長　臥雲 義尚										
敷地概要	地名地番	長野県松本市梓川梓　714番1・713番1・713番2・714番2・715番1・715番2・715番3・755番18・755番19・505番18										
	敷地面積	8,639.16　㎡　　2,613.34　坪										
	都市計画区域／用途地域	市街化調整区域			指定なし							
	防火地域	なし ／ 法22条区域										
	容積率／建蔽率	【容積率】　200　%			【建蔽率】　70（60+10） 長野県建築基準法細則23条(1)　%							
	道路【幅員・接道長さ】	【幅員】〔拡幅〕9.0 m ／ 市道梓川　538号線 【幅員】　6.17 m ／ 市道梓川　193号線			【敷地と接している部分の長さ】　120.27 m 【敷地と接している部分の長さ】　75.85 m							
	道路斜線／隣地斜線／北側斜線／日影	1.5/1　／　20 m　（適用距離）			20 m　（立上り）　＋　1.25/1			なし		なし		
	景観計画	制限高さ　10 m										
	採光／換気／　開放できる部分の面積の合計（第116-2-2）	居室　≧1/20			居室　≧1/20			居室　≧1/50　［天井又は天井から下方８０ｃｍ以内の距離にある部分に限る］				
	〔計画建物(1)〕 排煙設備／内装制限／非常用照明	〔1F〕 無し：階避難安全検証法	〔2F〕 有り		－			－			－	
建築概要	建物名称	計画建物(1) 学校給食センター（共同調理場） 調理能力：6,000食/日 受配校：小学校７校、中学校５校			計画建物(2) 〔機械室（排水除害施設）〕			計画建物(3) 〔物置〕			計画建物(4) 〔受水槽ポンプ室〕	
	建物用途	【08340】工場〔学校給食センター（共同調理場）〕			【08990】工場〔機械室（排水除害施設）〕			【08520】工場〔物置〕			【08990】工場〔受水槽ポンプ室〕	
	工事種別	新築			新築			新築			新築	
	高さ（平均地盤面）／階数／構造	11.49　m	２階建て	鉄骨造	2.1　m	平屋建て	鉄骨造	2.56　m	平屋建て	鉄骨造	4.015　m	平屋建て	鉄骨造
	軒高さ（平均地盤面）／地盤面（ＧＬ）	10.52　m	KBM　＋650 ㎜		2.0　m	KBM　＋460 ㎜		2.515　m	KBM　＋　460 ㎜		3.83　m	KBM　＋　350 ㎜	
	平均地盤面／建築性能	GL　－100 ㎜	準耐火建築物（ロ-2）		GL　±　0 ㎜	その他建築物		GL　±　0 ㎜	その他建築物		GL　±　0 ㎜	その他建築物	
	建築面積／建蔽率	【建築面積】	3,488.58　㎡	1,055.29　坪	【建築面積】	10.08　㎡	3.04　坪	【建築面積】	18.21　㎡	5.50　坪	【建築面積】	12.00　㎡	3.63　坪
		【総建築面積】　3,528.87　㎡											
		【建蔽率算定用建築面積】　3,189.67　㎡　　【建蔽率】　36.93　%											
	各建物　延床面積	【２F床面積】	1,322.30　㎡	399.99　坪									
		【１F床面積】	3,339.56　㎡	1,010.21　坪	【1F床面積】	10.08　㎡	3.04　坪	【1F床面積】	18.21　㎡	5.50　坪	【1F床面積】	12.00　㎡	3.63　坪
		【延床面積】	4,661.86　㎡	1,410.21　坪									
	総延床面積／容積率	【総延床面積】　4,702.15　㎡											
		【容積率算定用延べ床面積】　4,655.84　㎡　　【容積率】　53.90　%											

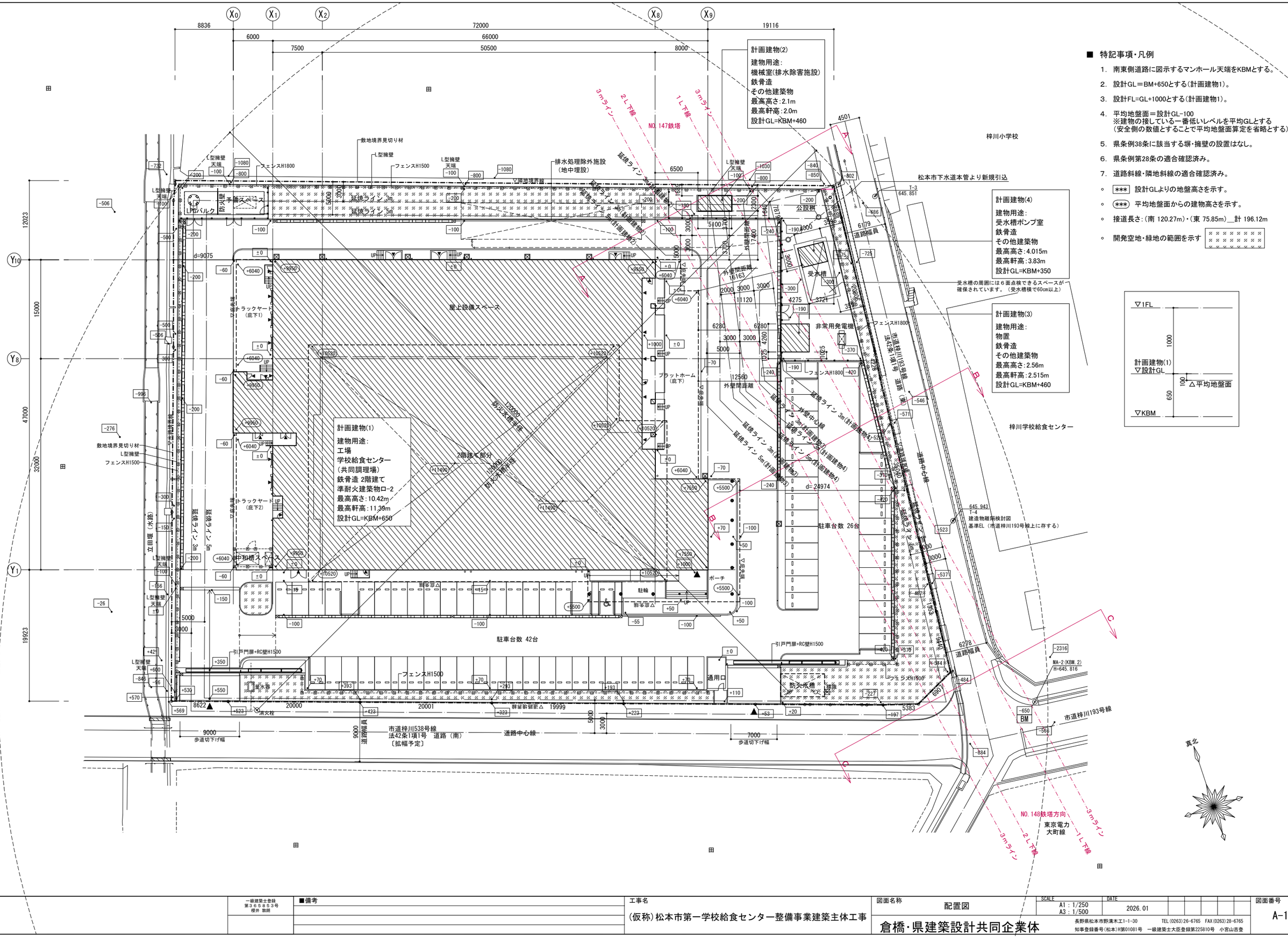
消防概要	建物名称	計画建物(1) 学校給食センター（共同調理場）	計画建物(2) 〔機械室（排水除害施設）〕	計画建物(3) 〔物置〕	計画建物(4) 〔受水槽ポンプ室〕
	建物用途	(12)項イ　工場	(12)項イ　工場	(14)項　倉庫	(12)項イ　工場
	消防用設備等	誘導灯、消火器具、自動火災報知設備、 消防機関へ通報する火災報知設備（電話代替）、 屋内消火栓設備、非常警報器具、非常警報設備、 防火管理者選任	－	－	－
	収容人員の算定（従業員＝従業者数）	60名(従業員)＋100名(見学者 最大)	－	－	－
	消防法:無窓階判定	〔２階〕 無窓階　／　詳細は別図参照 〔１階〕 無窓階　／　詳細は別図参照	－	－	－
	危険物の取扱いについて	微量危険物取扱い　／　植物油 第４類危険物	－	微量危険物取扱い　／　ガソリン 第４類危険物	－

設備概要	空調設備	空調方式：空冷式パッケージ型空気調和機　／　熱源方式：空冷式ヒートポンプチラー　／　床暖房設備
	換気設備	厨房エリア：冷温水式外調機、ルーフトップ式外調機　／　一般部：全熱交換機、給排気ダクト、給排気ファン
	衛生設備	給水：市水本管新規取り出し＋受水槽（加圧給水方式）　／　排水：汚水・雑排水屋内分流屋外合流方式、ポンプアップ方式（調理室系統排水は排水除害施設経由）、公共下水道本管新規接続 給湯：蒸気式温水装置、貯湯小型電気温水器、ガス給湯器　／　蒸気：ガス熱源蒸気ボイラー
	電気設備	受電方式：高圧受電方式
	防災設備	防火水槽、屋内消火栓、消火器、非常用発電機（軽油）
	昇降機	乗用兼車いす用エレベータ（11人乗り）　／　小荷物専用昇降機
	特殊設備	厨房排水処理ユニット（除外施設）　／　厨房器具　／　LPガスバルク2.8t縦型　供給先：蒸気ボイラー、厨房機器、全自動洗濯乾燥機（洗濯室）、ガス給湯器　／ （別途工事）全自動洗濯乾燥機（洗濯室）

■ 案内図　S = non scale

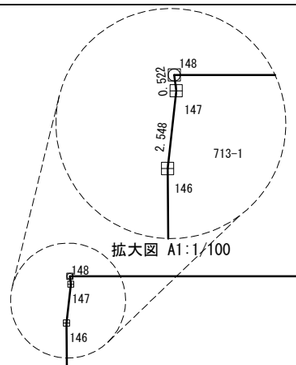


一級建築士登録 第３６５８５３号 櫻井 敦朗	■備考	工事名 (仮称)松本市第一学校給食センター整備事業建築主体工事	図面名称 計画概要・案内図	SCALE A1：non A3：non	DATE 2026.01
			倉橋･県建築設計共同企業体	長野県松本市野溝木工1-1-30　TEL(0263)26-6765　FAX(0263)28-6765 知事登録番号(松本)H第01081号　一級建築士大臣登録第225810号　小宮山吉登	図面番号 A-11

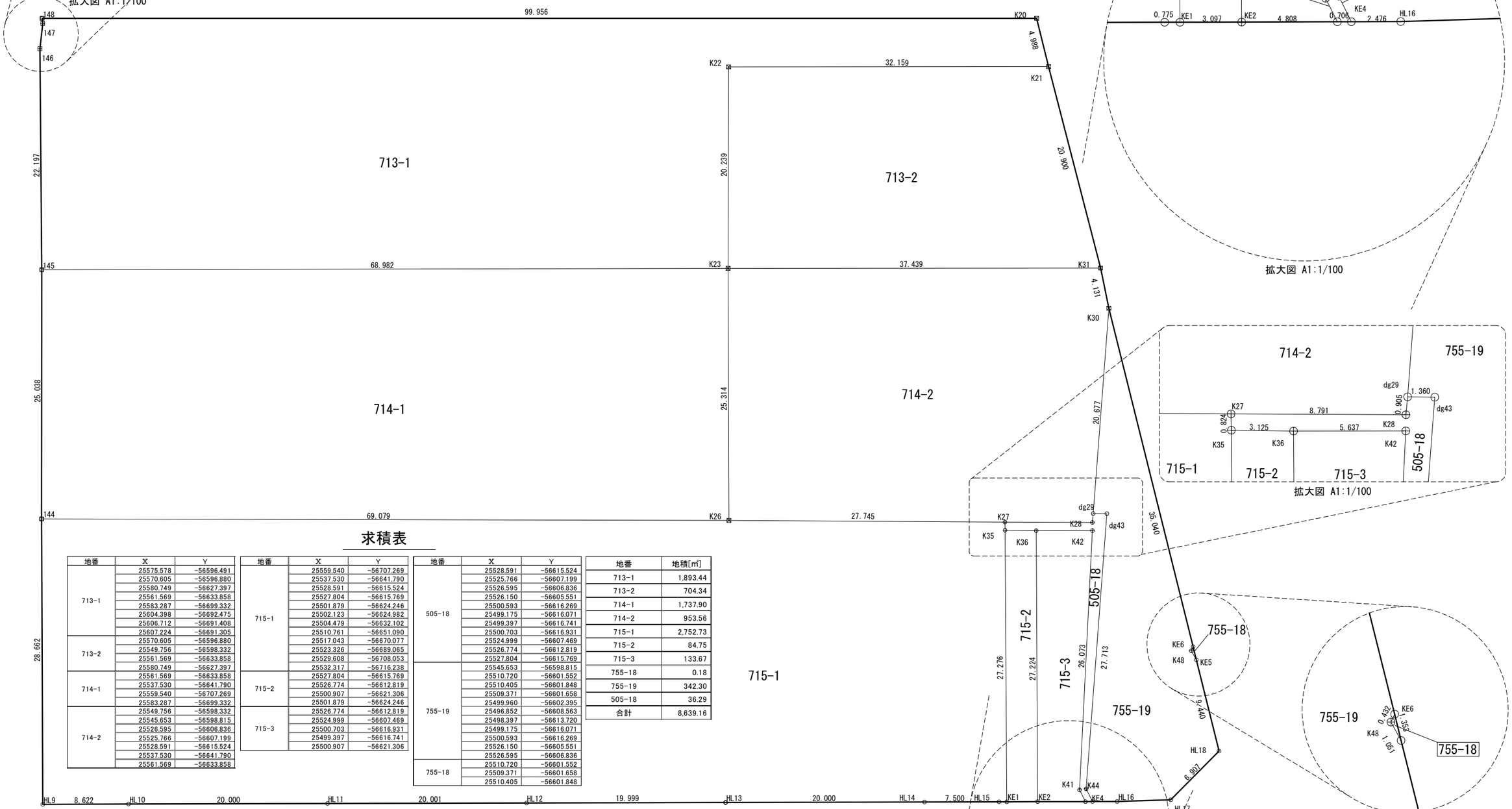

計画建物(1)
建物用途:
工場
学校給食センター
(共同調理場)
鉄骨造 2階建て
準耐火建築物ロ-2
最高高さ:10.42m
最高軒高:11.39m
設計GL=KBM+650
計画建物(2)
建物用途:
機械室(排水除害施設)
鉄骨造
その他建築物
最高高さ:2.1m
最高軒高:2.0m
設計GL=KBM+460
計画建物(3)
建物用途:
物置
鉄骨造
その他建築物
最高高さ:2.56m
最高軒高:2.515m
設計GL=KBM+460
計画建物(4)
建物用途:
受水槽ポンプ室
鉄骨造
その他建築物
最高高さ:4.015m
最高軒高:3.83m
設計GL=KBM+350
屋上設備スペース
予備スペース
LPGバルク
防火水槽
受水槽
非常用発電機
公設班
駐車台数 42台
駐車台数 26台
2階建て部分
中和槽スペース
ポーチ
駐輪
通用口
引戸門扉+RC壁H1500
フェンスH1800
フェンスH1500
敷地境界見切り材
L型擁壁
排水処理除外施設
(地中埋設)
トラックヤード
(庇下1)
トラックヤード
(庇下2)
プラットホーム
(庇下)
梓川小学校
梓川学校給食センター
松本市下水道本管より新規引込
受水槽の周囲には6面点検できるスペースが
確保されています。(受水槽横で60cm以上)
市道梓川193号線
法42条1項1号 道路 (南)
市道梓川538号線
法42条1項1号 道路 (南)
〔拡幅予定〕
道路中心線
歩道切下げ幅
道路幅員
立田堰(水路)
延焼ライン 3m
延焼ライン 5m
3mライン
2Lt下線
1Lt下線
NO.147鉄塔
NO.148鉄塔方向
東京電力
大町線
外壁中心線
外壁間距離
d=9075
d=24974
d=20000
d=19999
d=20001
d=12560
d=16163
d=11120
d=12000
d=6000
d=5000
d=3000
d=2000
d=1000
d=500
d=300
d=200
d=100
d=70
d=50
d=30
d=15
d=10
d=5
d=3
d=2
d=1
d=0
d=-5
d=-10
d=-15
d=-30
d=-50
d=-70
d=-100
d=-150
d=-200
d=-240
d=-300
d=-420
d=-500
d=-506
d=-540
d=-546
d=-571
d=-650
d=-725
d=-802
d=-840
d=-850
d=-884
d=-1080
d=-1100
d=-1190
d=-1400
d=-1440
d=-1600
d=-1650
d=-1700
d=-1800
d=-1900
d=-2000
d=-2300
d=-2316
d=-2400
d=-2500
d=-2600
d=-2700
d=-2800
d=-2900
d=-3000
d=-3100
d=-3200
d=-3300
d=-3400
d=-3500
d=-3600
d=-3700
d=-3800
d=-3900
d=-4000
d=-4100
d=-4200
d=-4300
d=-4400
d=-4500
d=-4600
d=-4700
d=-4800
d=-4900
d=-5000
d=-5100
d=-5200
d=-5300
d=-5400
d=-5500
d=-5600
d=-5700
d=-5800
d=-5900
d=-6000
d=-6100
d=-6200
d=-6300

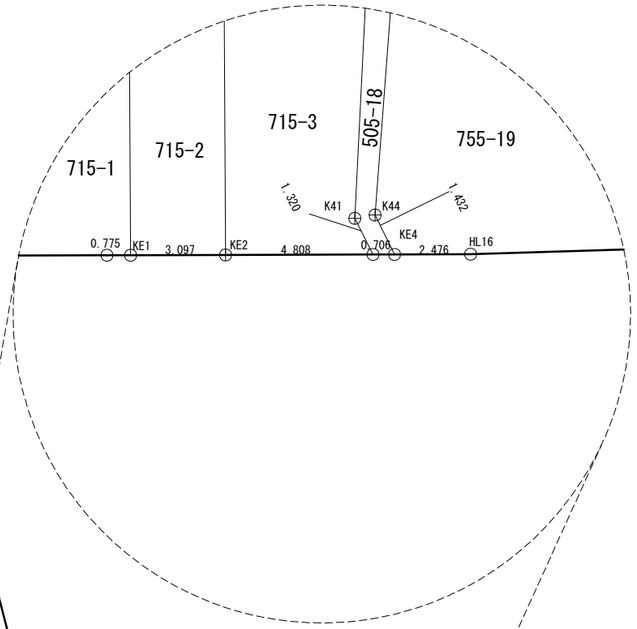
敷地実測図

測点	測点の種類
○	無標
⊕	金属鋲
⊠	プラスチック杭
⊞	コンクリート杭
⊠	金属プレート
▢	アルミキャップ杭



拡大図 A1:1/100





拡大図 A1:1/100

拡大図 A1:1/100

拡大図 A1:1/100

求積表

地番	X	Y
713-1	25575.578	−56596.491
	25570.605	−56596.880
	25580.749	−56627.397
	25561.569	−56633.858
	25583.287	−56699.332
	25604.398	−56692.475
	25606.712	−56691.408
	25607.224	−56691.305
713-2	25570.605	−56596.880
	25549.756	−56598.332
	25561.569	−56633.858
	25580.749	−56627.397
714-1	25561.569	−56633.858
	25537.530	−56641.790
	25559.540	−56707.269
	25583.287	−56699.332
714-2	25549.756	−56598.332
	25545.653	−56598.815
	25526.595	−56606.836
	25525.766	−56607.199
	25528.591	−56615.524
	25537.530	−56641.790
	25561.569	−56633.858

地番	X	Y
715-1	25559.540	−56707.269
	25537.530	−56641.790
	25528.591	−56615.524
	25527.804	−56615.769
	25501.879	−56624.246
	25502.123	−56624.982
	25504.479	−56632.102
	25510.761	−56651.090
	25517.043	−56670.077
	25523.326	−56689.065
	25529.608	−56708.053
	25532.317	−56716.238
715-2	25527.804	−56615.769
	25526.774	−56612.819
	25500.907	−56621.306
	25501.879	−56624.246
715-3	25526.774	−56612.819
	25524.999	−56607.469
	25500.703	−56616.931
	25499.397	−56616.741
	25500.907	−56621.306

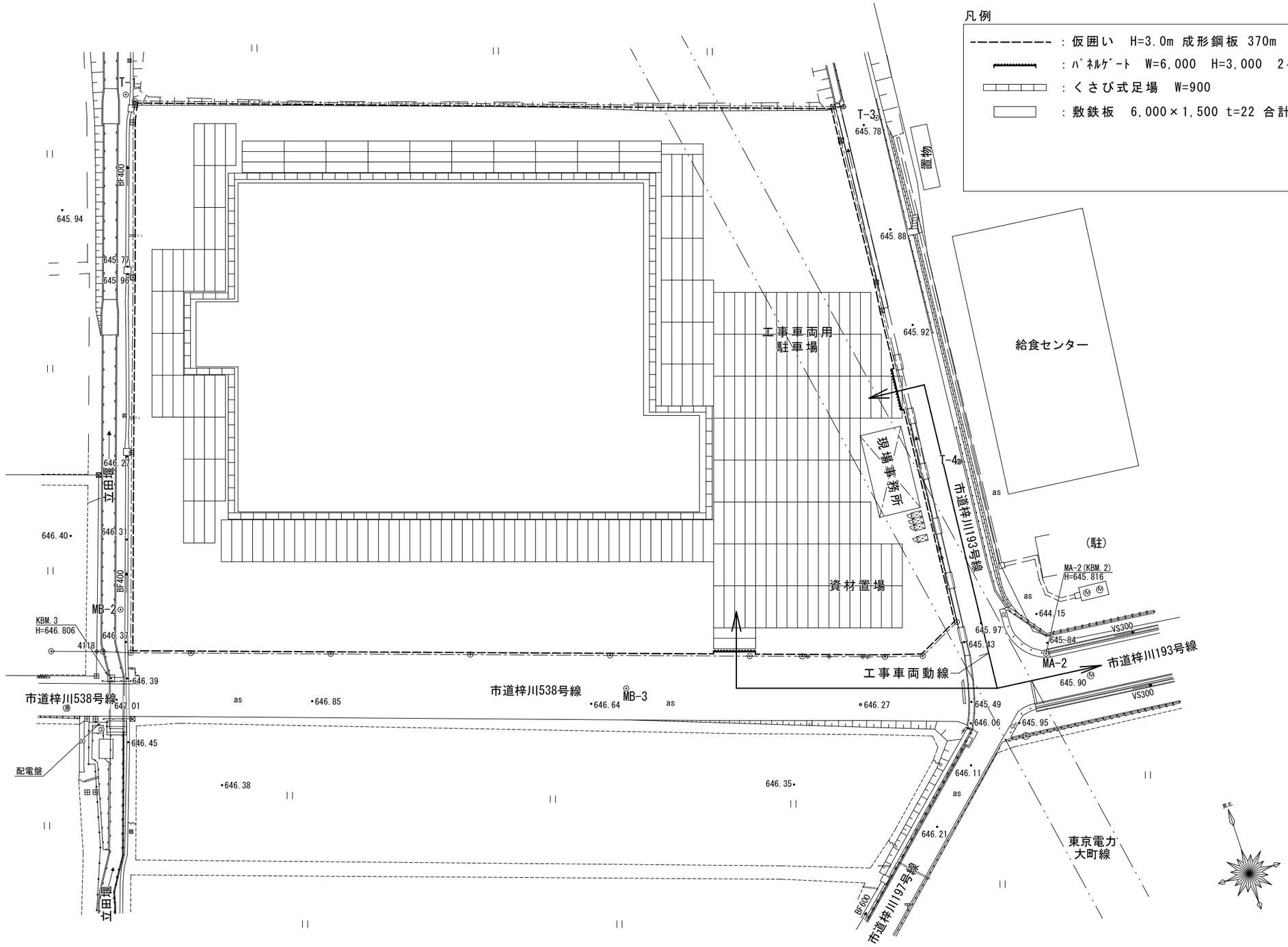
地番	X	Y
505-18	25528.591	−56615.524
	25525.766	−56607.199
	25526.595	−56606.836
	25526.150	−56605.551
	25500.593	−56616.269
	25499.175	−56616.071
	25499.397	−56616.741
	25500.703	−56616.931
	25524.999	−56607.469
	25526.774	−56612.819
	25527.804	−56615.769
755-19	25545.653	−56598.815
	25510.720	−56601.552
	25510.405	−56601.848
	25509.371	−56601.658
	25499.960	−56602.395
	25496.852	−56608.563
	25498.397	−56613.720
	25499.175	−56616.071
	25500.593	−56616.269
	25526.150	−56605.551
	25526.595	−56606.836
755-18	25510.720	−56601.552
	25509.371	−56601.658
	25510.405	−56601.848

地番	地積[㎡]
713-1	1,893.44
713-2	704.34
714-1	1,737.90
714-2	953.56
715-1	2,752.73
715-2	84.75
715-3	133.67
755-18	0.18
755-19	342.30
505-18	36.29
合計	8,639.16

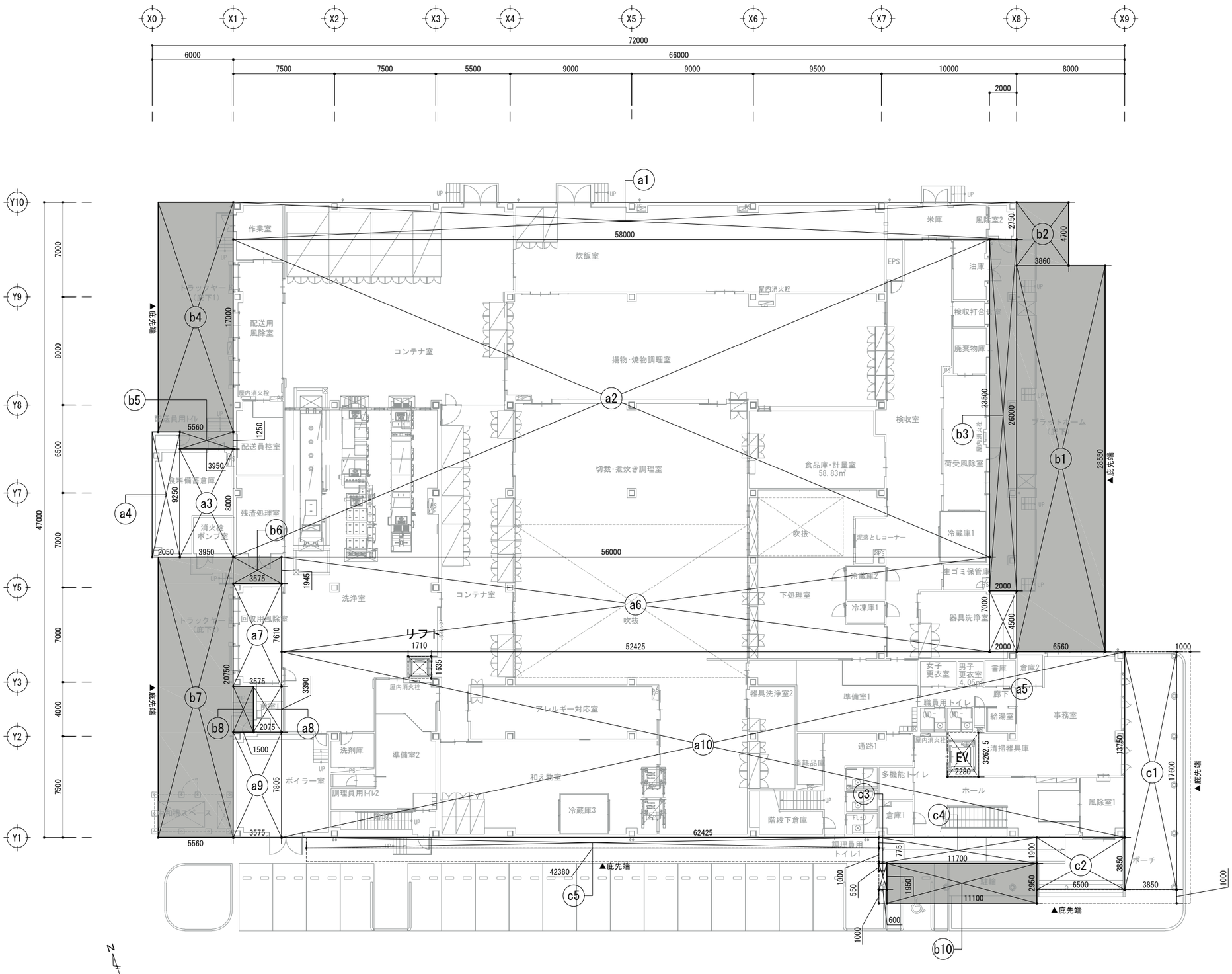
一級建築士登録 第３６５８５３号 榎井 敦朗	■備考	工事名 (仮称)松本市第一学校給食センター整備事業建築主体工事	図面名称 敷地実測図・求積表	SCALE A1：1/200 A3：1/400	DATE 2026.01	図面番号 A-13
			倉橋･県建築設計共同企業体	長野県松本市野清水工1-1-30 TEL(0263)26-6765 FAX(0263)28-6765 知事登録番号(松本)H第01081号 一級建築士大臣登録第225810号 小宮山吉登		

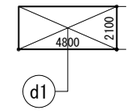
凡例

- ---------- ：仮囲い　H=3.0m 成形鋼板 370m　期間13か月
- ：ﾊﾟﾈﾙｹﾞｰﾄ　W=6,000　H=3,000　2ヶ所　期間13か月
- ：くさび式足場　W=900
- ：敷鉄板　6,000×1,500 t=22 合計276枚 期間12か月



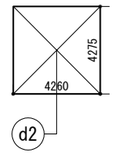
一級建築士登録 第３１２１３２号 龍田　章	■備考	工事名 （仮称）松本市第一学校給食センター整備事業建築主体工事	図面名称 仮設計画図（参考図）	SCALE A1：1/300 A3：1/600	DATE 2026.01	図面番号 A-14
			倉橋･県建築設計共同企業体	長野県松本市野溝木工1-1-30 TEL(0263)26-6765 FAX(0263)28-6765 知事登録番号(松本)H第01081号　一級建築士大臣登録第225810号　小宮山吉登		





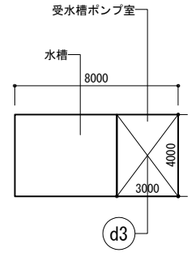
〔機械室（排水除外施設）〕

計画建物(2)　求積図



〔物置〕

計画建物(3)　求積図



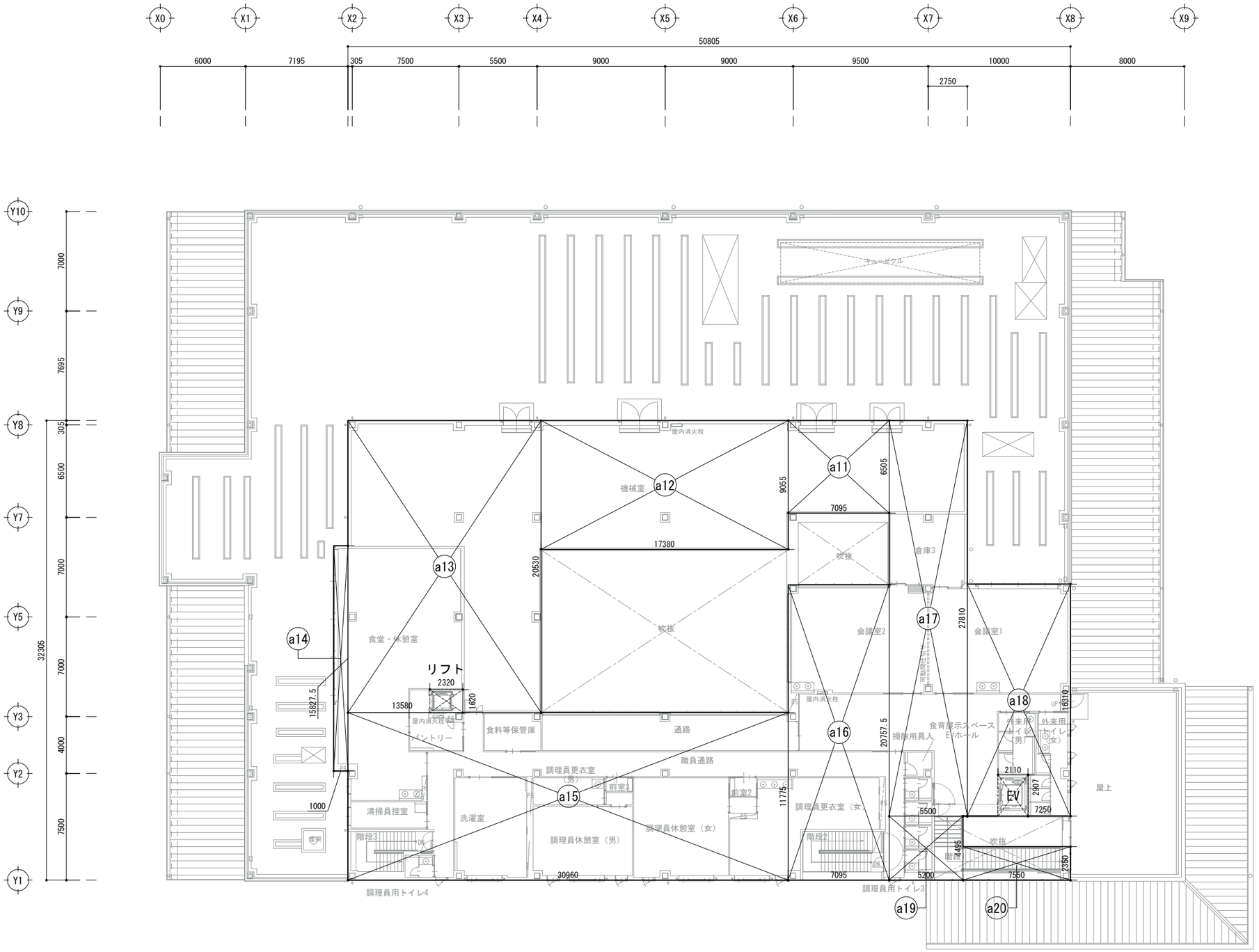
〔受水槽ポンプ室〕

計画建物(4)　求積図

計画建物(1)
〔本体建物〕

1階建物求積図

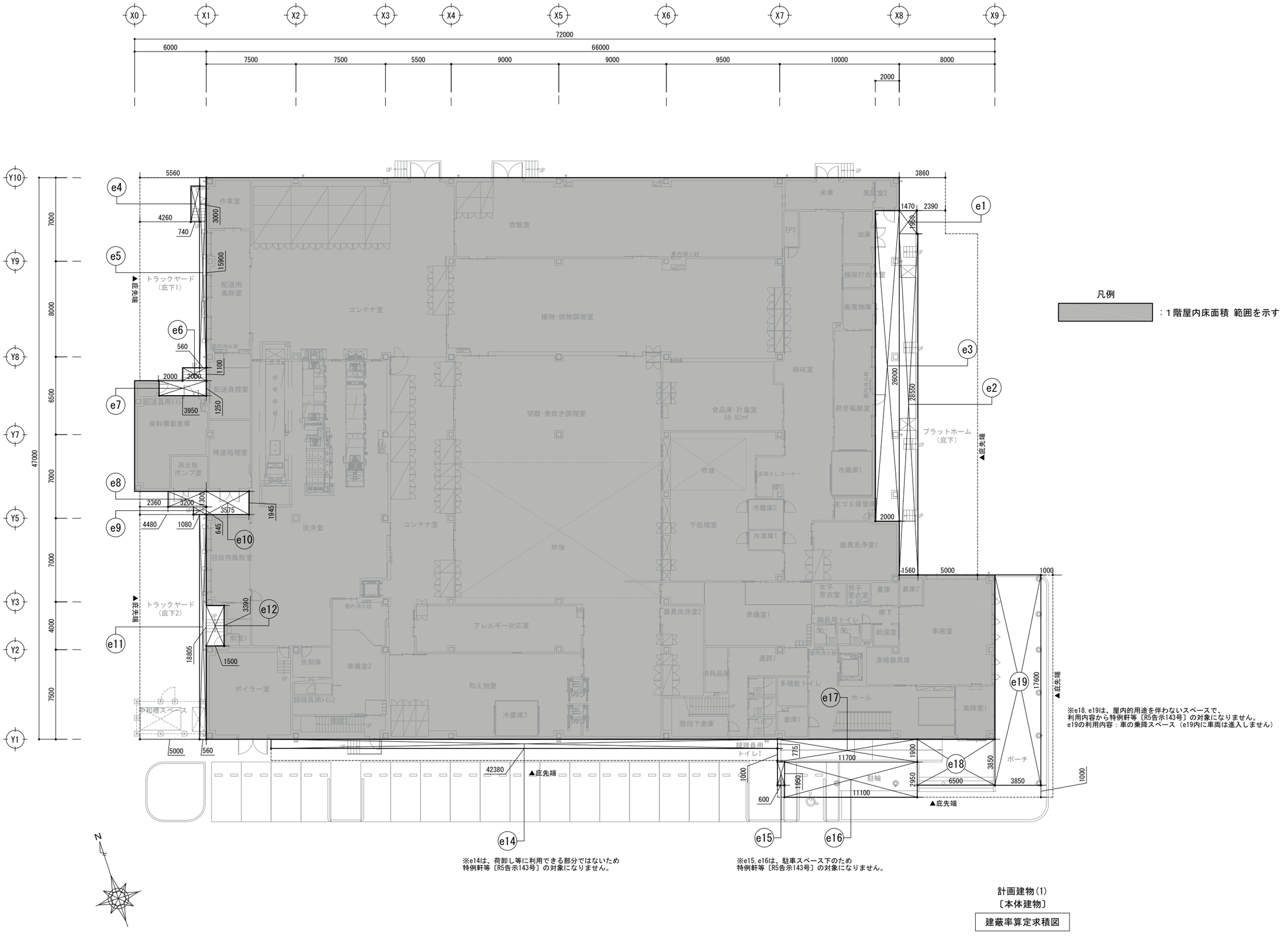
一級建築士登録 第３６５８５３号 櫻井 敬朗	■備考	工事名 (仮称)松本市第一学校給食センター整備事業建築主体工事	図面名称 1階建物求積図	SCALE A1：1/150 A3：1/300	DATE 2026.01	図面番号 A-15
			倉橋･県建築設計共同企業体	長野県松本市野溝木工1-1-30　TEL(0263)26-6765　FAX(0263)28-6765 知事登録番号(松本)H第01081号　一級建築士大臣登録第225810号　小宮山吉登		



計画建物(1)
〔本体建物〕

２階建物求積図

一級建築士登録 第３６５８５３号 櫻井 敦朗	■備考	工事名 (仮称)松本市第一学校給食センター整備事業建築主体工事	図面名称 ２階建物求積図	SCALE A1：1/150 A3：1/300	DATE 2026.01	図面番号 A-15A
			倉橋･県建築設計共同企業体	長野県松本市野溝木工1-1-30 TEL(0263)26-6765 FAX(0263)28-6765 知事登録番号(松本)H第01081号 一級建築士大臣登録第225810号 小宮山吉登		



凡例

：1階屋内床面積 範囲を示す

※e18,e19は、屋内的用途を伴わないスペースで、
利用内容から特例軒等〔R5告示143号〕の対象になりません。
e19の利用内容：車の乗降スペース（e19内に車両は進入しません）

※e14は、荷卸し等に利用できる部分ではないため
特例軒等〔R5告示143号〕の対象になりません。

※e15,e16は、駐車スペース下のため
特例軒等〔R5告示143号〕の対象になりません。

計画建物(1)
〔本体建物〕

建蔽率算定求積図

一級建築士登録 第３６５８５３号 櫻井 敦朗	■備考	工事名 (仮称)松本市第一学校給食センター整備事業建築主体工事	図面名称 建蔽率算定求積図	SCALE A1：1/150 A3：1/300	DATE 2026.01
			倉橋･県建築設計共同企業体	長野県松本市野清水工1-1-30 TEL(0263)26-6765 FAX(0263)28-6765 知事登録番号(松本)H第01081号 一級建築士大臣登録第225810号 小宮山吉登	図面番号 A-15B

	記号	算定式 （m×m＝㎡）				
計画建物1〔本体建物〕1階屋内床面積	a1	2.750	×	58.000	=	159.500000
	a2	23.500	×	56.000	=	1,316.000000
	a3	8.000	×	3.950	=	31.600000
	a4	9.250	×	2.050	=	18.962500
	a5	4.500	×	2.000	=	9.000000
	a6	7.000	×	52.425	=	366.975000
	a7	7.610	×	3.575	=	27.205750
	a8	3.390	×	2.075	=	7.034250
	a9	7.805	×	3.575	=	27.902875
	a10	13.750	×	62.425	=	858.343750
	小計					2,822.524125
計画建物1〔本体建物〕2階床面積	a11	6.505	×	7.095	=	46.152975
	a12	9.055	×	17.380	=	157.375900
	a13	20.530	×	13.580	=	278.797400
	a14	15.8275	×	1.000	=	15.827500
	a15	11.775	×	30.960	=	364.554000
	a16	20.7575	×	7.095	=	147.274463
	a17	27.810	×	5.500	=	152.955000
	a18	16.310	×	7.250	=	118.247500
	a19	4.495	×	5.200	=	23.374000
	a20	2.350	×	7.550	=	17.742500
	小計					1,322.301238
庇外庇下（床面積）トラックヤード	b1	28.550	×	6.560	=	187.288000
	b2	4.700	×	3.860	=	18.142000
	b3	26.000	×	2.000	=	52.000000
	b4	17.000	×	5.560	=	94.520000
	b5	1.250	×	3.950	=	4.937500
	b6	1.945	×	3.575	=	6.953375
	b7	20.750	×	5.560	=	115.370000
	b8	3.390	×	1.500	=	5.085000
駐車・駐輪	b9	欠番				
	b10	2.950	×	11.100	=	32.745000
	小計					517.040875
庇下建築面積追加	c1	17.600	×	3.850	=	67.760000
	c2	3.850	×	6.500	=	25.025000
	c3	1.950	×	0.600	=	1.170000
	c4	1.900	×	11.700	=	22.230000
	c5	0.775	×	42.380	=	32.844500
	小計					149.029500
計画建物(2)～(4)	d1	2.100	×	4.800	=	10.080000
	d2	4.275	×	4.260	=	18.211500
	d3	4.000	×	3.000	=	12.000000
	小計					40.291500
昇降路	1F EV	3.2625	×	2.280	=	7.438500
	2F EV	2.907	×	2.110	=	6.133770
	小計					13.572270
						13.57
駐車	小計			b10	=	32.745000
						32.74

	記号	算定式 （m×m＝㎡）				
計画建物1〔本体建物〕建蔽率算定屋外面積	e1	1.950	×	1.470	=	2.866500
	e2	28.550	×	1.560	=	44.538000
	e3	26.000	×	2.000	=	52.000000
	e4	3.000	×	0.740	=	2.220000
	e5	15.900	×	0.560	=	8.904000
	e6	1.100	×	2.000	=	2.200000
	e7	1.250	×	3.950	=	4.937500
	e8	1.300	×	3.200	=	4.160000
	e9	0.645	×	1.080	=	0.696600
	e10	1.945	×	3.575	=	6.953375
	e11	18.805	×	0.560	=	10.530800
	e12	3.390	×	1.500	=	5.085000
	e13	欠番				
	e14	0.775	×	42.380	=	32.844500
	e15	1.950	×	0.600	=	1.170000
	e16	2.950	×	11.100	=	32.745000
	e17	1.900	×	11.700	=	22.230000
	e18	3.850	×	6.500	=	25.025000
	e19	17.600	×	3.850	=	67.760000
	小計					326.866275

各建物 面積集計

本体建物（計画建物1）	2階床面積	a11 + 〜 + a20	=	1,322.301238
			1,322.30	（㎡）
	1階床面積	1階屋内床面積 + b1 + 〜 + b10	=	3,339.560875
			3,339.56	（㎡）
	1階屋内床面積	a1 + 〜 + a10	=	2,822.524125
			2,822.52	（㎡）
	建築面積	1階床面積＋ c1 + 〜 + c4	=	3,488.589500
			3,488.58	（㎡）
	建築面積（建蔽率算定）	1階屋内床面積＋ e1 + 〜 + e19	=	3,149.386275
			3,149.38	（㎡）
	延床面積	2階床面積＋1階床面積	=	4,661.86
			4,661.86	（㎡）
	延床面積（容積率算定）	2階床面積＋1階床面積-昇降路-駐車	=	4,615.55
			4,615.55	（㎡）
計画建物2	建築面積 延床面積	d1	=	10.08
			10.08	（㎡）
計画建物3	建築面積 延床面積	d2	=	18.21
			18.21	（㎡）
計画建物4	建築面積 延床面積	d3	=	12.00
			12.00	（㎡）

全体 面積集計

総建築面積	3,488.58	+	10.08	+	18.21	+	12.00	= 3,528.87 （㎡）
総延床面積	4,661.86	+	10.08	+	18.21	+	12.00	= 4,702.15 （㎡）
総延床面積（容積率算定）	4,615.55	+	10.08	+	18.21	+	12.00	= 4,655.84 （㎡）
建蔽率算定用建築面積	3,149.38	+	10.08	+	18.21	+	12.00	= 3,189.67 （㎡）
建蔽率	3,189.67	/	8,639.16	×	100	=	36.921066	
							36.93	%
容積率	4,655.84	/	8,639.16	×	100	=	53.892277	
							53.90	%

一級建築士登録 第３６５８５３号 櫻井 敦朗	■備考	工事名 (仮称)松本市第一学校給食センター整備事業建築主体工事	図面名称 面積集計表	SCALE A1：non A3：non	DATE 2026.01	図面番号 A-15C
			倉橋･県建築設計共同企業体	長野県松本市野溝木工1-1-30 TEL(0263)26-6765 FAX(0263)28-6765 知事登録番号(松本)H第01081号 一級建築士大臣登録第225810号 小宮山吉登		

外部仕上表

屋根	ｶﾗｰｶﾞﾙﾊﾞﾘｳﾑ鋼板 t=0.4 嵌合式ﾀﾃﾊｾﾞ葺き（働き幅455 高さ31） ｱﾙﾐ吊子 ＋ ｺﾞﾑｱｽｼｰﾄ t=1.0 ＋ 野地板複合板 不燃ﾀｲﾌﾟ t=55（準不燃高圧木毛ｾﾒﾝﾄ板 t=20+不燃ﾌｪﾉｰﾙﾌｫｰﾑ 1種2 t=35） ＋ 母屋 、 雪止め：L-4×50×50 溶融亜鉛ﾒｯｷ品（ｶﾗｰGL鋼板 ﾀﾃﾊｾﾞ用） 鼻隠し：ｶﾗｰｶﾞﾙﾊﾞﾘｳﾑ鋼板 t=0.4 加工 ＋ 高圧木毛ｾﾒﾝﾄ板 t=20 軒裏：EP塗装 ＋ ｹｲ酸ｶﾙｼｳﾑ板 t=6	準耐火建築物 ロ準耐-2 不燃ﾌｪﾉｰﾙﾌｫｰﾑ NM-3815 GB-R t=12.5 NM-8619 GB-R t=9.5 QM-9828 GB-S t=12.5 NM-9639 GB-S t=9.5 QM-0898 GB-D t=9.5 QM-0524 ｹｲ酸ｶﾙｼｳﾑ板 NM-1217 化粧ｹｲ酸ｶﾙｼｳﾑ板 NM-2183 GB-NC t=9.5 NM-1864 AEP NM-8585 EP NM-8585 ﾋﾞﾆｰﾙｸﾛｽ NM-3991 ﾋﾞﾆｰﾙｸﾛｽ QM-0822 屋根・庇（南側、出入口）：元旦ﾋﾞｭｰﾃｨｰ工業 TRX4型 同程度 庇（搬出入）：元旦ﾋﾞｭｰﾃｨｰ工業 ﾋﾞｭｰﾃｨｰﾙｰﾌ L-100 同程度 外壁：ﾉｻﾞﾜ ｱｽﾛｯｸ 工場塗装（低温焼付型親水性ﾌｯ素） ﾌﾟﾚｰﾝﾊﾟﾈﾙ 同等品
庇（出入口）	ｶﾗｰｶﾞﾙﾊﾞﾘｳﾑ鋼板 t=0.4 嵌合式ﾀﾃﾊｾﾞ葺き（働き幅455 高さ31） ｱﾙﾐ吊子 ＋ ｺﾞﾑｱｽｼｰﾄ t=1.0 ＋ 高圧木毛ｾﾒﾝﾄ板 t=25 ＋ 母屋 、雪止め：L-4×50×50 溶融亜鉛ﾒｯｷ品（ｶﾗｰGL鋼板 ﾀﾃﾊｾﾞ用） 鼻隠し：ﾌｯ素樹脂塗装（焼付） ＋ ｱﾙﾐ板 t=2.0 加工 、 軒裏：EP塗装 ＋ ｹｲ酸ｶﾙｼｳﾑ板 t=6	
庇（搬出入）	ｶﾗｰｶﾞﾙﾊﾞﾘｳﾑ鋼板 t=0.6 嵌合ｷｬｯﾌﾟ式折板葺き（働き幅500 高さ100） 裏面：結露防止塗料塗り 、 破風：既製破風板 ｶﾗｰｶﾞﾙﾊﾞﾘｳﾑ鋼板 t=0.5 H=450 、雪止め：L-4×50×50 溶融亜鉛ﾒｯｷ品（ｶﾗｰGL鋼板 ﾀﾃﾊｾﾞ用）	
樋	軒樋：ｶﾗｰｶﾞﾙﾊﾞﾘｳﾑ鋼板 t=0.5 竪樋：ｱﾙﾐ型材 114φ、89φ	
外壁	2階外壁 フッ素樹脂塗装 ＋ 押出成形ｾﾒﾝﾄ板 ﾌﾗｯﾄﾊﾟﾈﾙ t=60 W=600 縦張り ＋ 現場発泡硬質ｳﾚﾀﾝﾌｫｰﾑ A種1 t=80 1階外壁 フッ素樹脂塗装 ＋ 押出成形ｾﾒﾝﾄ板 ﾌﾗｯﾄﾊﾟﾈﾙ t=60 W=600 縦張り ＋ 現場発泡硬質ｳﾚﾀﾝﾌｫｰﾑ A種1 t=80 1階ﾌﾟﾗｯﾄﾌｫｰﾑ外壁 フッ素樹脂塗装 ＋ 押出成形ｾﾒﾝﾄ板 ﾌﾗｯﾄﾊﾟﾈﾙ t=60 W=600 縦張り ＋ 現場発泡硬質ｳﾚﾀﾝﾌｫｰﾑ A種1 t=80	
外部階段（玄関前）	磁器質ﾀｲﾙ 300×300 段鼻：磁器質役物ﾀｲﾙ 100角（ﾉﾝｽﾘｯﾌﾟ型）	
外部階段（その他）	防塵塗装 ＋ ﾓﾙﾀﾙ金ｺﾃ押え	
ﾌﾞﾗｯﾄﾌｫｰﾑ	防塵塗装 ＋ ﾓﾙﾀﾙ金ｺﾃ押え	
ｽﾛｰﾌﾟ	ｺﾝｸﾘｰﾄ同時ｺﾃ押え 刷毛引き	
ﾎﾟｰﾁ	磁器質ﾀｲﾙ 300×300（耐凍害性）	
ﾎｰﾑ	防塵塗装 ＋ ｺﾝｸﾘｰﾄ金ｺﾃ押え	

内部仕上表

階数	室名		床	巾木	壁	廻縁	天井	天井高さ	備考
1階	風除室1	仕上	磁器質ﾀｲﾙ貼り 300×300	磁器質ﾀｲﾙ	ﾋﾞﾆｰﾙｸﾛｽ貼り	塩ビ	AEP	4,000	受付台
		下地	ﾓﾙﾀﾙ下地		GB-R t=12.5		GB-R t=9.5		
	玄関	仕上	磁器質ﾀｲﾙ貼り 300×300 / 複層ﾋﾞﾆﾙ床ｼｰﾄ t=2.0	磁器質ﾀｲﾙ	ﾋﾞﾆｰﾙｸﾛｽ貼り	塩ビ	AEP	4,000	床見切 SUS
		下地	ﾓﾙﾀﾙ下地 / ｾﾙﾌﾚﾍﾞﾘﾝｸﾞ	ｿﾌﾄ巾木 H=60	GB-R t=12.5		GB-R t=9.5		
	ﾎｰﾙ 階段1	仕上	複層ﾋﾞﾆﾙ床ｼｰﾄ t=2.0	ｿﾌﾄ巾木 H=60	ﾋﾞﾆｰﾙｸﾛｽ貼り	塩ビ	AEP	3,000	ﾋﾞｸﾁｬｰﾚｰﾙ
		下地	ｾﾙﾌﾚﾍﾞﾘﾝｸﾞ		GB-R t=12.5		GB-R t=9.5	8,150	手摺
	多機能ﾄｲﾚ	仕上	複層ﾋﾞﾆﾙ床ｼｰﾄ t=2.0（消臭）	ｿﾌﾄ巾木 H=60	化粧ｹｲ酸ｶﾙｼｳﾑ板 t=6.0	塩ビ	GB-D t=9.5	2,500	耐食鏡(設備工事)
		下地	ｾﾙﾌﾚﾍﾞﾘﾝｸﾞ		GB-S t=12.5 GW(32Kg品) t=50		GW(32Kg品) t=50		
	倉庫1	仕上	複層ﾋﾞﾆﾙ床ｼｰﾄ t=2.0	ｿﾌﾄ巾木 H=60	ﾋﾞﾆｰﾙｸﾛｽ貼り	塩ビ	GB-D t=9.5	3,000	
		下地	ｾﾙﾌﾚﾍﾞﾘﾝｸﾞ		GB-R t=12.5				
	事務室	仕上	複層ﾋﾞﾆﾙ床ﾀｲﾙ t=4.0	ｿﾌﾄ巾木 H=60	ﾋﾞﾆｰﾙｸﾛｽ貼り	塩ビ	GB-D t=9.5	3,000	ﾛｰﾙｽｸﾘｰﾝﾎﾞｯｸｽ、天井点検口
		下地	OAﾌﾛｱｰ		GB-R t=12.5				
	倉庫2、書庫	仕上	複層ﾋﾞﾆﾙ床ｼｰﾄ t=2.0	ｿﾌﾄ巾木 H=60	ﾋﾞﾆｰﾙｸﾛｽ貼り	塩ビ	GB-D t=9.5	3,000	天井点検口
		下地	ｾﾙﾌﾚﾍﾞﾘﾝｸﾞ		GB-R t=12.5				
	給湯室	仕上	複層ﾋﾞﾆﾙ床ｼｰﾄ t=2.0	ｿﾌﾄ巾木 H=60	ﾋﾞﾆｰﾙｸﾛｽ貼り	塩ビ	GB-D t=9.5	2,500	ﾗｲﾆﾝｸﾞ、流し台
		下地	ｾﾙﾌﾚﾍﾞﾘﾝｸﾞ		GB-R t=12.5				
	男女更衣室	仕上	複層ﾋﾞﾆﾙ床ｼｰﾄ t=2.0	ｿﾌﾄ巾木 H=60	ﾋﾞﾆｰﾙｸﾛｽ貼り	塩ビ	GB-D t=9.5	3,000	天井点検口
		下地	ｾﾙﾌﾚﾍﾞﾘﾝｸﾞ		GB-R t=12.5				
	掃除器具庫	仕上	複層ﾋﾞﾆﾙ床ｼｰﾄ t=2.0	ｿﾌﾄ巾木 H=60	ﾋﾞﾆｰﾙｸﾛｽ貼り	塩ビ	GB-D t=9.5	2,500	
		下地	ｾﾙﾌﾚﾍﾞﾘﾝｸﾞ		GB-R t=12.5				
	職員用ﾄｲﾚ	仕上	複層ﾋﾞﾆﾙ床ｼｰﾄ t=2.0(消臭)	ｿﾌﾄ巾木 H=60	ﾋﾞﾆｰﾙｸﾛｽ貼り	塩ビ	GB-D t=9.5	2,500	ﾗｲﾆﾝｸﾞ、ﾄｲﾚﾌﾞｰｽ、洗面台、ﾌｯｸ、耐食鏡
		下地	ｾﾙﾌﾚﾍﾞﾘﾝｸﾞ		GB-R t=12.5 GW(32Kg品) t=50		GW(32Kg品) t=50		
	通路1	仕上	複層ﾋﾞﾆﾙ床ｼｰﾄ t=2.0	ｿﾌﾄ巾木 H=60	ﾋﾞﾆｰﾙｸﾛｽ貼り	塩ビ	GB-D t=9.5	3,000	天井点検口
		下地	ｾﾙﾌﾚﾍﾞﾘﾝｸﾞ		GB-R t=12.5				
	調理員用ﾄｲﾚ1	仕上	複層ﾋﾞﾆﾙ床ｼｰﾄ t=2.0(消臭)	ｿﾌﾄ巾木 H=60	腰壁：化粧ｹｲ酸ｶﾙｼｳﾑ板 t=6.0(H=1,200) / ﾋﾞﾆｰﾙｸﾛｽ貼り	塩ビ	GB-D t=9.5	2,500	ﾗｲﾆﾝｸﾞ、ﾄｲﾚﾌﾞｰｽ、洗面台、ﾌｯｸ、
		下地	ｾﾙﾌﾚﾍﾞﾘﾝｸﾞ		GB-R t=12.5 GW(32Kg品) t=50 / GB-R t=12.5 GW(32Kg品) t=50		GW(32Kg品) t=50		
	消耗品庫	仕上	複層ﾋﾞﾆﾙ床ｼｰﾄ t=2.0	ｿﾌﾄ巾木 H=60	AEP	塩ビ	GB-D t=9.5	3,000	
		下地	ｾﾙﾌﾚﾍﾞﾘﾝｸﾞ		GB-R t=12.5				
	階段下倉庫	仕上	複層ﾋﾞﾆﾙ床ｼｰﾄ t=2.0	ｿﾌﾄ巾木 H=60	AEP	塩ビ	GB-D t=9.5	3,000	
		下地	ｾﾙﾌﾚﾍﾞﾘﾝｸﾞ		GB-R t=12.5				
	準備室1	仕上	複層ﾋﾞﾆﾙ床ｼｰﾄ t=2.0 / 複層ﾋﾞﾆﾙ床ｼｰﾄ t=2.5(防滑)	ｿﾌﾄ巾木 H=60	化粧ｹｲ酸ｶﾙｼｳﾑ板 t=6.0	目地ｼｰﾙ	AEP	2,700	ﾗｲﾆﾝｸﾞ、耐食鏡、靴入れ、床見切 SUS
		下地	ｾﾙﾌﾚﾍﾞﾘﾝｸﾞ	床材立上げ	GB-R t=12.5		ｹｲ酸ｶﾙｼｳﾑ板 t=6.0 + GB-S t=9.5		
	準備室2	仕上	複層ﾋﾞﾆﾙ床ｼｰﾄ t=2.0 / 複層ﾋﾞﾆﾙ床ｼｰﾄ t=2.5(防滑)	ｿﾌﾄ巾木 H=60	化粧ｹｲ酸ｶﾙｼｳﾑ板 t=6.0	目地ｼｰﾙ	AEP	2,700	ﾗｲﾆﾝｸﾞ、耐食鏡、靴入れ、床見切 SUS
		下地	ｾﾙﾌﾚﾍﾞﾘﾝｸﾞ	床材立上げ	GB-R t=12.5		ｹｲ酸ｶﾙｼｳﾑ板 t=6.0 + GB-S t=9.5		

一級建築士登録
第３１２１３２号
龍田 章

■備考

工事名
（仮称）松本市第一学校給食センター整備事業建築主体工事

図面名称 仕上表1

SCALE –

DATE 2026.01

倉橋･県建築設計共同企業体
長野県松本市野清水工1-1-30 TEL(0263)26-6765 FAX(0263)28-6765
知事登録番号(松本)H第01081号 一級建築士大臣登録第225810号 小宮山吉登

図面番号 A-16

内部仕上表

階数	室名		床	巾木	壁		廻縁	天井	天井高さ	備考
1階	調理員用ﾄｲﾚ2	仕上	複層ﾋﾞﾆﾙ床ｼｰﾄ t=2.0(消臭)	ｿﾌﾄ巾木 H=60	腰壁：化粧ｹｲ酸ｶﾙｼｳﾑ板 t=6.0(H=1,200)	ﾋﾞﾆｰﾙｸﾛｽ貼り	塩ビ	GB-D t=9.5	2,500	ﾗｲﾆﾝｸﾞ、ﾄｲﾚﾌﾞｰｽ、ﾌｯｸ、
		下地	ｾﾙﾌﾚﾍﾞﾘﾝｸﾞ		GB-R t=12.5　GW(32Kg品) t=50	GB-R t=12.5　GW(32Kg品) t=50		GW(32Kg品) t=50		
	風除室2	仕上	複層ﾋﾞﾆﾙ床ｼｰﾄ t=2.5(防滑)	床材立上げ	化粧ｹｲ酸ｶﾙｼｳﾑ板 t=6.0		目地ｼｰﾙ	AEP	2,700	ｴｱｶｰﾃﾝ
		下地	ｺﾝｸﾘｰﾄ金ｺﾃ押え	H=300	GB-S t=12.5			ｹｲ酸ｶﾙｼｳﾑ板 t=6.0 + GB-S t=9.5		
	米庫	仕上	複層ﾋﾞﾆﾙ床ｼｰﾄ t=2.5(防滑)	床材立上げ	化粧ｹｲ酸ｶﾙｼｳﾑ板 t=6.0		目地ｼｰﾙ	AEP	4,500	
		下地	ｺﾝｸﾘｰﾄ金ｺﾃ押え	H=300	GB-S t=12.5			ｹｲ酸ｶﾙｼｳﾑ板 t=6.0 + GB-S t=9.5		
	油庫	仕上	複層ﾋﾞﾆﾙ床ｼｰﾄ t=2.5(防滑)	床材立上げ	化粧ｹｲ酸ｶﾙｼｳﾑ板 t=6.0		目地ｼｰﾙ	AEP	2,700	ﾗｲﾆﾝｸﾞ、SUSｸﾞﾚｰﾁﾝｸﾞ、ｴｱｶｰﾃﾝ
		下地	ｺﾝｸﾘｰﾄ金ｺﾃ押え	H=300	GB-S t=12.5			ｹｲ酸ｶﾙｼｳﾑ板 t=6.0 + GB-S t=9.5		
	検収打合せ室	仕上	複層ﾋﾞﾆﾙ床ｼｰﾄ t=2.5(防滑)	床材立上げ	化粧ｹｲ酸ｶﾙｼｳﾑ板 t=6.0		目地ｼｰﾙ	AEP	2,700	ﾛｰﾙｽｸﾘｰﾝﾎﾞｯｸｽ
		下地	ｺﾝｸﾘｰﾄ金ｺﾃ押え	H=300	GB-S t=12.5			ｹｲ酸ｶﾙｼｳﾑ板 t=6.0 + GB-S t=9.5		
	廃棄物庫	仕上	複層ﾋﾞﾆﾙ床ｼｰﾄ t=2.5(防滑)	床材立上げ	化粧ｹｲ酸ｶﾙｼｳﾑ板 t=6.0		目地ｼｰﾙ	AEP	2,700	ｴｱｶｰﾃﾝ
		下地	ｺﾝｸﾘｰﾄ金ｺﾃ押え	H=300	GB-S t=12.5			ｹｲ酸ｶﾙｼｳﾑ板 t=6.0 + GB-S t=9.5		
	荷受風除室	仕上	複層ﾋﾞﾆﾙ床ｼｰﾄ t=2.5(防滑)	床材立上げ	化粧ｹｲ酸ｶﾙｼｳﾑ板 t=6.0		目地ｼｰﾙ	AEP	2,700	ﾗｲﾆﾝｸﾞ、SUSｸﾞﾚｰﾁﾝｸﾞ、天井点検口、ｴｱｶｰﾃﾝ
		下地	ｺﾝｸﾘｰﾄ金ｺﾃ押え	H=300	GB-S t=12.5			ｹｲ酸ｶﾙｼｳﾑ板 t=6.0 + GB-S t=9.5		
	生ｺﾞﾐ保管庫	仕上	複層ﾋﾞﾆﾙ床ｼｰﾄ t=2.5(防滑)	床材立上げ	化粧ｹｲ酸ｶﾙｼｳﾑ板 t=6.0		目地ｼｰﾙ	AEP	3,000	ｴｱｶｰﾃﾝ
		下地	ｺﾝｸﾘｰﾄ金ｺﾃ押え	H=300	GB-S t=12.5			ｹｲ酸ｶﾙｼｳﾑ板 t=6.0 + GB-S t=9.5		
	器具洗浄室1	仕上	複層ﾋﾞﾆﾙ床ｼｰﾄ t=2.5(防滑)	床材立上げ	SUS HL t=0.8(FL+1,800まで) + ｹｲ酸ｶﾙｼｳﾑ板 t=6.0	化粧ｹｲ酸ｶﾙｼｳﾑ板 t=6.0	目地ｼｰﾙ	AEP	2,700	ﾗｲﾆﾝｸﾞ、SUSｸﾞﾚｰﾁﾝｸﾞ
		下地	ｺﾝｸﾘｰﾄ金ｺﾃ押え	H=300	GB-S t=12.5　(防湿ｼｰﾄ)	GB-S t=12.5　(防湿ｼｰﾄ)		ｹｲ酸ｶﾙｼｳﾑ板 t=6.0 + GB-S t=9.5　(防湿ｼｰﾄ)		
	検収室	仕上	複層ﾋﾞﾆﾙ床ｼｰﾄ t=2.5(防滑)	床材立上げ	SUS HL t=0.8(FL+1,200まで) + ｹｲ酸ｶﾙｼｳﾑ板 t=6.0	化粧ｹｲ酸ｶﾙｼｳﾑ板 t=6.0	目地ｼｰﾙ	AEP	2,800	ﾗｲﾆﾝｸﾞ、SUSｸﾞﾚｰﾁﾝｸﾞ、天井点検口
		下地	ｺﾝｸﾘｰﾄ金ｺﾃ押え	H=300	GB-S t=12.5　(防湿ｼｰﾄ)	GB-S t=12.5　(防湿ｼｰﾄ)		ｹｲ酸ｶﾙｼｳﾑ板 t=6.0 + GB-S t=9.5　(防湿ｼｰﾄ)		
	食品庫･計量室	仕上	複層ﾋﾞﾆﾙ床ｼｰﾄ t=2.5(防滑)	床材立上げ	SUS HL t=0.8(FL+1,200まで) + ｹｲ酸ｶﾙｼｳﾑ板 t=6.0	化粧ｹｲ酸ｶﾙｼｳﾑ板 t=6.0	目地ｼｰﾙ	AEP	2,900	ﾗｲﾆﾝｸﾞ、SUSｸﾞﾚｰﾁﾝｸﾞ、天井点検口
		下地	ｺﾝｸﾘｰﾄ金ｺﾃ押え	H=300	GB-S t=12.5　(防湿ｼｰﾄ)	GB-S t=12.5　(防湿ｼｰﾄ)		ｹｲ酸ｶﾙｼｳﾑ板 t=6.0 + GB-S t=9.5　(防湿ｼｰﾄ)		ｽﾘｯﾄ溝
	下処理室	仕上	複層ﾋﾞﾆﾙ床ｼｰﾄ t=2.5(防滑)	床材立上げ	SUS HL t=0.8(FL+1,200まで) + ｹｲ酸ｶﾙｼｳﾑ板 t=6.0	化粧ｹｲ酸ｶﾙｼｳﾑ板 t=6.0	目地ｼｰﾙ	AEP	2,700	ﾗｲﾆﾝｸﾞ、SUSｸﾞﾚｰﾁﾝｸﾞ、ｽﾘｯﾄ溝
		下地	ｺﾝｸﾘｰﾄ金ｺﾃ押え	H=300	GB-S t=12.5　(防湿ｼｰﾄ)	GB-S t=12.5　(防湿ｼｰﾄ)		ｹｲ酸ｶﾙｼｳﾑ板 t=6.0 + GB-S t=9.5　(防湿ｼｰﾄ)	7,850	
	炊飯室	仕上	複層ﾋﾞﾆﾙ床ｼｰﾄ t=2.5(防滑)	床材立上げ	SUS HL t=0.8(FL+1,200まで) + ｹｲ酸ｶﾙｼｳﾑ板 t=6.0	化粧ｹｲ酸ｶﾙｼｳﾑ板 t=6.0	目地ｼｰﾙ	AEP	3,000	ﾗｲﾆﾝｸﾞ、SUSｸﾞﾚｰﾁﾝｸﾞ、ｽﾘｯﾄ溝、天井点検口
		下地	ｺﾝｸﾘｰﾄ金ｺﾃ押え	H=300	GB-S t=12.5　(防湿ｼｰﾄ)	GB-S t=12.5　(防湿ｼｰﾄ)		ｹｲ酸ｶﾙｼｳﾑ板 t=6.0 + GB-S t=9.5　(防湿ｼｰﾄ)	4,500	
	揚物･焼物調理室	仕上	複層ﾋﾞﾆﾙ床ｼｰﾄ t=2.5(防滑)	床材立上げ	SUS HL t=0.8(FL+1,200まで) + ｹｲ酸ｶﾙｼｳﾑ板 t=6.0	化粧ｹｲ酸ｶﾙｼｳﾑ板 t=6.0	目地ｼｰﾙ	AEP	3,000	ﾗｲﾆﾝｸﾞ、SUSｸﾞﾚｰﾁﾝｸﾞ、ｽﾘｯﾄ溝、天井点検口
		下地	ｺﾝｸﾘｰﾄ金ｺﾃ押え	H=300	GB-S t=12.5　(防湿ｼｰﾄ)	GB-S t=12.5　(防湿ｼｰﾄ)		ｹｲ酸ｶﾙｼｳﾑ板 t=6.0 + GB-S t=9.5　(防湿ｼｰﾄ)		
	切裁･煮炊き調理室	仕上	複層ﾋﾞﾆﾙ床ｼｰﾄ t=2.5(防滑)	床材立上げ	SUS HL t=0.8(FL+1,200まで) + ｹｲ酸ｶﾙｼｳﾑ板 t=6.0	化粧ｹｲ酸ｶﾙｼｳﾑ板 t=6.0	目地ｼｰﾙ	AEP	3,000	ﾗｲﾆﾝｸﾞ、SUSｸﾞﾚｰﾁﾝｸﾞ、ｽﾘｯﾄ溝、天井点検口
		下地	ｺﾝｸﾘｰﾄ金ｺﾃ押え	H=300	GB-S t=12.5　(防湿ｼｰﾄ)	GB-S t=12.5　(防湿ｼｰﾄ)		ｹｲ酸ｶﾙｼｳﾑ板 t=6.0 + GB-S t=9.5　(防湿ｼｰﾄ)	7,850	吹抜部分の天井裏の梁、小梁、母屋 ﾛｯｸｳｰﾙ吹付 t=25
	器具洗浄室2	仕上	複層ﾋﾞﾆﾙ床ｼｰﾄ t=2.5(防滑)	床材立上げ	SUS HL t=0.8(FL+1,800まで) + ｹｲ酸ｶﾙｼｳﾑ板 t=6.0	化粧ｹｲ酸ｶﾙｼｳﾑ板 t=6.0	目地ｼｰﾙ	AEP	2,700	ﾗｲﾆﾝｸﾞ、SUSｸﾞﾚｰﾁﾝｸﾞ、天井点検口
		下地	ｺﾝｸﾘｰﾄ金ｺﾃ押え	H=300	GB-S t=12.5　(防湿ｼｰﾄ)	GB-S t=12.5　(防湿ｼｰﾄ)		ｹｲ酸ｶﾙｼｳﾑ板 t=6.0 + GB-S t=9.5　(防湿ｼｰﾄ)		
	ｱﾚﾙｷﾞｰ対応室	仕上	複層ﾋﾞﾆﾙ床ｼｰﾄ t=2.5(防滑)	床材立上げ	SUS HL t=0.8(FL+1,200まで) + ｹｲ酸ｶﾙｼｳﾑ板 t=6.0	化粧ｹｲ酸ｶﾙｼｳﾑ板 t=6.0	目地ｼｰﾙ	AEP	2,700	ﾗｲﾆﾝｸﾞ、SUSｸﾞﾚｰﾁﾝｸﾞ、ｽﾘｯﾄ溝
		下地	ｺﾝｸﾘｰﾄ金ｺﾃ押え	H=300	GB-S t=12.5　(防湿ｼｰﾄ)	GB-S t=12.5　(防湿ｼｰﾄ)		ｹｲ酸ｶﾙｼｳﾑ板 t=6.0 + GB-S t=9.5　(防湿ｼｰﾄ)		
	和え物室	仕上	複層ﾋﾞﾆﾙ床ｼｰﾄ t=2.5(防滑)	床材立上げ	SUS HL t=0.8(FL+1,200まで) + ｹｲ酸ｶﾙｼｳﾑ板 t=6.0	化粧ｹｲ酸ｶﾙｼｳﾑ板 t=6.0	目地ｼｰﾙ	AEP	3,000	ﾗｲﾆﾝｸﾞ、SUSｸﾞﾚｰﾁﾝｸﾞ、ｽﾘｯﾄ溝、天井点検口
		下地	ｺﾝｸﾘｰﾄ金ｺﾃ押え	H=300	GB-S t=12.5　(防湿ｼｰﾄ)	GB-S t=12.5　(防湿ｼｰﾄ)		ｹｲ酸ｶﾙｼｳﾑ板 t=6.0 + GB-S t=9.5　(防湿ｼｰﾄ)		
	ｺﾝﾃﾅ室	仕上	複層ﾋﾞﾆﾙ床ｼｰﾄ t=2.5(防滑)	床材立上げ	化粧ｹｲ酸ｶﾙｼｳﾑ板 t=6.0		目地ｼｰﾙ	AEP	3,000	ﾗｲﾆﾝｸﾞ、SUSｸﾞﾚｰﾁﾝｸﾞ、ｽﾘｯﾄ溝、天井点検口
		下地	ｺﾝｸﾘｰﾄ金ｺﾃ押え	H=300	GB-S t=12.5　(防湿ｼｰﾄ)	GB-F t=12.5　(防湿ｼｰﾄ)		ｹｲ酸ｶﾙｼｳﾑ板 t=6.0 + GB-S t=9.5　(防湿ｼｰﾄ)		ﾋﾞｸﾁｬｰﾚｰﾙ
	洗浄室	仕上	複層ﾋﾞﾆﾙ床ｼｰﾄ t=2.5(防滑)	床材立上げ	SUS HL t=0.8(FL+1,800まで) + ｹｲ酸ｶﾙｼｳﾑ板 t=6.0	化粧ｹｲ酸ｶﾙｼｳﾑ板 t=6.0	目地ｼｰﾙ	AEP	3,500	ﾗｲﾆﾝｸﾞ、SUSｸﾞﾚｰﾁﾝｸﾞ、ｽﾘｯﾄ溝、天井点検口
		下地	ｺﾝｸﾘｰﾄ金ｺﾃ押え	H=300	GB-S t=12.5　(防湿ｼｰﾄ)	GB-S t=12.5　(防湿ｼｰﾄ)		ｹｲ酸ｶﾙｼｳﾑ板 t=6.0 + GB-S t=9.5　(防湿ｼｰﾄ)		
	洗剤庫	仕上	防塵塗装	防塵塗装	化粧ｹｲ酸ｶﾙｼｳﾑ板 t=6.0		目地ｼｰﾙ	AEP	3,000	
		下地	ｺﾝｸﾘｰﾄ金ｺﾃ押え	H=300	GB-R t=12.5			ｹｲ酸ｶﾙｼｳﾑ板 t=6.0 + GB-S t=9.5		
	作業室	仕上	複層ﾋﾞﾆﾙ床ｼｰﾄ t=2.0	ｿﾌﾄ巾木 H=60	化粧ｹｲ酸ｶﾙｼｳﾑ板 t=6.0		塩ビ	AEP	3,000	床見切 SUS、床点検口、天井点検口
		下地	ｾﾙﾌﾚﾍﾞﾘﾝｸﾞ		GB-R t=12.5			ｹｲ酸ｶﾙｼｳﾑ板 t=6.0 + GB-S t=9.5		
	配送用風除室	仕上	複層ﾋﾞﾆﾙ床ｼｰﾄ t=2.5(防滑)	床材立上げ	SUS HL t=0.8(FL+1,800まで) + ｹｲ酸ｶﾙｼｳﾑ板 t=6.0	化粧ｹｲ酸ｶﾙｼｳﾑ板 t=6.0	目地ｼｰﾙ	AEP	3,000	ﾗｲﾆﾝｸﾞ、SUSｸﾞﾚｰﾁﾝｸﾞ、天井点検口
		下地	ｺﾝｸﾘｰﾄ金ｺﾃ押え	H=300	GB-S t=12.5　(防湿ｼｰﾄ)	GB-S t=12.5　(防湿ｼｰﾄ)		ｹｲ酸ｶﾙｼｳﾑ板 t=6.0 + GB-S t=9.5　(防湿ｼｰﾄ)		
	配送員控室	仕上	複層ﾋﾞﾆﾙ床ｼｰﾄ t=2.0	ｿﾌﾄ巾木 H=60	ﾋﾞﾆｰﾙｸﾛｽ貼り		塩ビ	GB-D t=9.5	2,500	床見切 SUS、天井点検口、ｴｱｶｰﾃﾝ
		下地	ｺﾝｸﾘｰﾄ金ｺﾃ押え		GB-R t=12.5					
	配送員用ﾄｲﾚ	仕上	複層ﾋﾞﾆﾙ床ｼｰﾄ t=2.0(消臭)	ｿﾌﾄ巾木 H=60	腰壁：化粧ｹｲ酸ｶﾙｼｳﾑ板 t=6.0(H=1,200)	ﾋﾞﾆｰﾙｸﾛｽ貼り	塩ビ	GB-D t=9.5	2,500	ﾗｲﾆｲｸﾞ、耐食鏡(設備工事)
		下地	ｾﾙﾌﾚﾍﾞﾘﾝｸﾞ		GB-R t=12.5	GB-R t=12.5				
	食料備蓄倉庫	仕上	複層ﾋﾞﾆﾙ床ｼｰﾄ t=2.0	床材立上げ	化粧ｹｲ酸ｶﾙｼｳﾑ板 t=6.0		塩ビ	GB-D t=9.5	3,000	天井点検口
		下地	ｾﾙﾌﾚﾍﾞﾘﾝｸﾞ	H=300	GB-R t=12.5					
	残渣処理室	仕上	複層ﾋﾞﾆﾙ床ｼｰﾄ t=2.5(防滑)	床材立上げ	SUS HL t=0.8(FL+900まで)　+ ｹｲ酸ｶﾙｼｳﾑ板 t=6.0	化粧ｹｲ酸ｶﾙｼｳﾑ板 t=6.0	目地ｼｰﾙ	AEP	3,000	ﾗｲﾆﾝｸﾞ、SUSｸﾞﾚｰﾁﾝｸﾞ、ｴｱｶｰﾃﾝ、天井点検口
		下地	ｺﾝｸﾘｰﾄ金ｺﾃ押え	H=300	GB-S t=12.5　(防湿ｼｰﾄ)	GB-S t=12.5　(防湿ｼｰﾄ)		ｹｲ酸ｶﾙｼｳﾑ板 t=6.0 + GB-S t=9.5　(防湿ｼｰﾄ)		

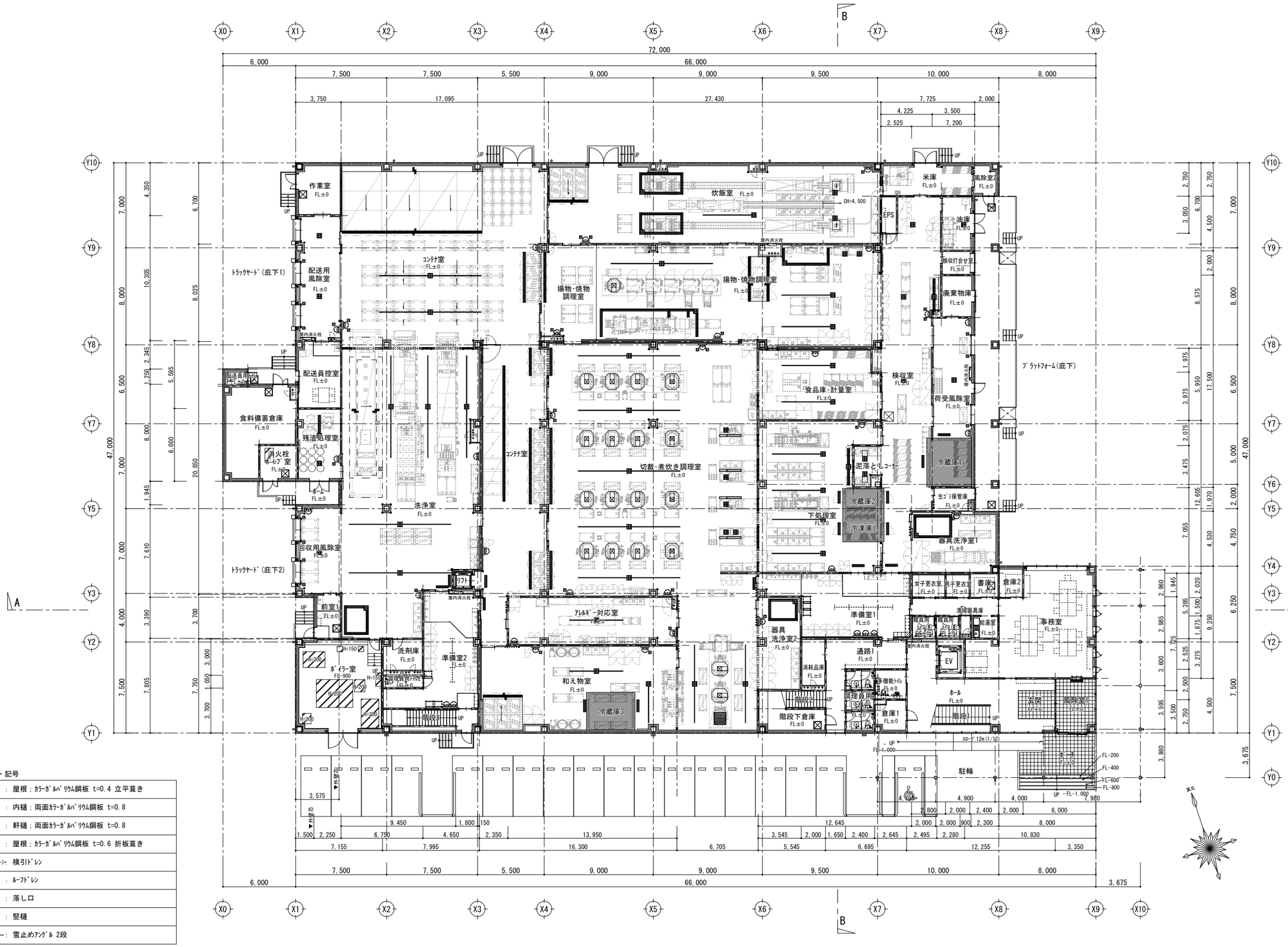
内部仕上表

階数	室名		床	巾木	壁		廻縁	天井	天井高さ	備考
1階	回収用風除室	仕上	複層ﾋﾞﾆﾙ床ｼｰﾄ t=2.5(防滑)	床材立上げ	SUS HL t=0.8(FL+1,800まで) + ｹｲ酸ｶﾙｼｳﾑ板 t=6.0	化粧ｹｲ酸ｶﾙｼｳﾑ板 t=6.0	目地ｼｰﾙ	AEP	3,000	ﾗｲﾆﾝｸﾞ、SUSｸﾞﾚｰﾁﾝｸﾞ、天井点検口
		下地	ｺﾝｸﾘｰﾄ金ｺﾃ押え	H=300	GB-S t=12.5 (防湿ｼｰﾄ)	GB-S t=12.5 (防湿ｼｰﾄ)		ｹｲ酸ｶﾙｼｳﾑ板 t=6.0 + GB-S t=9.5 (防湿ｼｰﾄ)		
	前室1	仕上	防塵塗装(入口部分) / 複層ﾋﾞﾆﾙ床ｼｰﾄ t=2.0	ｿﾌﾄ巾木 H=60	ﾋﾞﾆｰﾙｸﾛｽ貼り		塩ビ	GB-D t=9.5	2,500	床見切 SUS、床点検口、ｴｱｶｰﾃﾝ
		下地	ｺﾝｸﾘｰﾄ金ｺﾃ押え		GB-R t=12.5					
	消火栓ﾎﾞﾝﾌﾟ室	仕上	防塵塗装		AEP		塩ビ	EP	3,000	
		下地	ｺﾝｸﾘｰﾄ金ｺﾃ押え		ｹｲ酸ｶﾙｼｳﾑ板 t=6.0 + GB-R t=12.5			ｹｲ酸ｶﾙｼｳﾑ板 t=6.0 + GB-R t=9.5		
	ﾎﾞｲﾗｰ室	仕上	防塵塗装	防塵塗装	腰壁：ｶﾞﾗｽｸﾛｽ + ｸﾞﾗｽｳｰﾙ保温板 t=50 + 防塵塗装	ｶﾞﾗｽｸﾛｽ + ｸﾞﾗｽｳｰﾙ保温板 t=50	塩ビ	ｶﾞﾗｽｸﾛｽ + ｸﾞﾗｽｳｰﾙ保温板 t=50	5,500	
		下地	ｺﾝｸﾘｰﾄ金ｺﾃ押え		ｺﾝｸﾘｰﾄ	GB-S t=12.5		GB-S t=9.5		
2階	食育展示ｽﾍﾟｰｽ EVﾎｰﾙ	仕上	複層ﾋﾞﾆﾙ床ｼｰﾄ t=2.0	ｿﾌﾄ巾木 H=60	ﾋﾞﾆｰﾙｸﾛｽ貼り		塩ビ	AEP	2,500	ﾋﾟｸﾁｬｰﾚｰﾙ、天井点検口
		下地	ｾﾙﾌﾚﾍﾞﾘﾝｸﾞ		GB-R t=12.5			GB-R t=12.5		
	通路	仕上	複層ﾋﾞﾆﾙ床ｼｰﾄ t=2.0	ｿﾌﾄ巾木 H=60	ﾋﾞﾆｰﾙｸﾛｽ貼り		塩ビ	AEP	2,500	ﾋﾟｸﾁｬｰﾚｰﾙ、天井点検口
		下地	ｾﾙﾌﾚﾍﾞﾘﾝｸﾞ		GB-R t=12.5			GB-R t=9.5		
	外来用ﾄｲﾚ	仕上	複層ﾋﾞﾆﾙ床ｼｰﾄ t=2.0(消臭)	ｿﾌﾄ巾木 H=60	腰壁：化粧ｹｲ酸ｶﾙｼｳﾑ板 t=6.0(H=1,200)	ﾋﾞﾆｰﾙｸﾛｽ貼り	塩ビ	GB-D t=9.5	2,500	床見切 SUS、ﾗｲﾆﾝｸﾞ、ﾄｲﾚﾌﾞｰｽ、耐食鏡
		下地	ｾﾙﾌﾚﾍﾞﾘﾝｸﾞ		GB-R t=12.5 GW(32Kg品) t=50	GB-R t=12.5 GW(32Kg品) t=50		GW(32Kg品) t=50		天井点検口
	会議室1	仕上	複層ﾋﾞﾆﾙ床ｼｰﾄ t=2.0	ｿﾌﾄ巾木 H=60	ﾋﾞﾆｰﾙｸﾛｽ貼り		塩ビ	GB-D t=9.5	2,700	ﾛｰﾙｽｸﾘｰﾝﾎﾞｯｸｽ
		下地	ｾﾙﾌﾚﾍﾞﾘﾝｸﾞ		GB-R t=12.5					ｽｸﾘｰﾝﾎﾞｯｸｽ、ｽｸﾘｰﾝ、ﾋﾟｸﾁｬｰﾚｰﾙ、天井点検口
	会議室2	仕上	複層ﾋﾞﾆﾙ床ｼｰﾄ t=2.0	ｿﾌﾄ巾木 H=60	ﾋﾞﾆｰﾙｸﾛｽ貼り		塩ビ	GB-NC t=9.5	2,700 2,500	ｽｸﾘｰﾝﾎﾞｯｸｽ、ｽｸﾘｰﾝ、ﾋﾟｸﾁｬｰﾚｰﾙ、天井点検口
		下地	ｾﾙﾌﾚﾍﾞﾘﾝｸﾞ		GB-R t=12.5					
	倉庫3・4	仕上	複層ﾋﾞﾆﾙ床ｼｰﾄ t=2.0	ｿﾌﾄ巾木 H=60	ﾋﾞﾆｰﾙｸﾛｽ貼り		塩ビ	GB-D t=9.5	2,500	天井点検口
		下地	ｾﾙﾌﾚﾍﾞﾘﾝｸﾞ		GB-R t=12.5					
	調理員用ﾄｲﾚ3 掃除用具入	仕上	複層ﾋﾞﾆﾙ床ｼｰﾄ t=2.0(消臭)	ｿﾌﾄ巾木 H=60	腰壁：化粧ｹｲ酸ｶﾙｼｳﾑ板 t=6.0(H=1,200)	ﾋﾞﾆｰﾙｸﾛｽ貼り	塩ビ	GB-D t=9.5	2,500	ﾗｲﾆﾝｸﾞ、洗面台、ﾄｲﾚﾌﾞｰｽ、ﾌｯｸ
		下地	ｾﾙﾌﾚﾍﾞﾘﾝｸﾞ		GB-R t=12.5 GW(32Kg品) t=50 (調理員用ﾄｲﾚ3のみ)	GB-R t=12.5 GW(32Kg品) t=50 (調理員用ﾄｲﾚ3のみ)		GW(32Kg品) t=50 (調理員用ﾄｲﾚ3のみ)		
	職員用通路	仕上	複層ﾋﾞﾆﾙ床ｼｰﾄ t=2.0	ｿﾌﾄ巾木 H=60	ﾋﾞﾆｰﾙｸﾛｽ貼り		塩ビ	GB-D t=9.5	2,500	天井点検口
		下地	ｾﾙﾌﾚﾍﾞﾘﾝｸﾞ		GB-R t=12.5					
	前室2	仕上	複層ﾋﾞﾆﾙ床ｼｰﾄ t=2.0	ｿﾌﾄ巾木 H=60	ﾋﾞﾆｰﾙｸﾛｽ貼り		塩ビ	GB-D t=9.5	2,500	上り框
		下地	ｾﾙﾌﾚﾍﾞﾘﾝｸﾞ		GB-R t=12.5					
	調理員更衣室(女)	仕上	複層ﾋﾞﾆﾙ床ｼｰﾄ t=2.0	ｿﾌﾄ巾木 H=60	ﾋﾞﾆｰﾙｸﾛｽ貼り		塩ビ	GB-D t=9.5	2,350	ﾗｲﾆﾝｸﾞ、洗面台、ﾛｰﾙｽｸﾘｰﾝﾎﾞｯｸｽ
		下地	ｾﾙﾌﾚﾍﾞﾘﾝｸﾞ t=30 + ｺﾝｸﾘｰﾄ t=75 + 押出法ﾎﾟﾘｽﾁﾚﾝﾌｫｰﾑ t=50		GB-R t=12.5					天井点検口
	調理員休憩室(女)	仕上	複層ﾋﾞﾆﾙ床ｼｰﾄ t=4.5	ｿﾌﾄ巾木 H=60	ﾋﾞﾆｰﾙｸﾛｽ貼り		塩ビ	GB-D t=9.5	2,350	ﾛｰﾙｽｸﾘｰﾝﾎﾞｯｸｽ、天井点検口
		下地	ｾﾙﾌﾚﾍﾞﾘﾝｸﾞ t=30 + ｺﾝｸﾘｰﾄ t=75 + 押出法ﾎﾟﾘｽﾁﾚﾝﾌｫｰﾑ t=50		GB-R t=12.5 GW(32Kg品) t=50			GW(32Kg品) t=50		
	前室3	仕上	複層ﾋﾞﾆﾙ床ｼｰﾄ t=2.0	ｿﾌﾄ巾木 H=60	ﾋﾞﾆｰﾙｸﾛｽ貼り		塩ビ	GB-D t=9.5	2,500	上り框
		下地	ｾﾙﾌﾚﾍﾞﾘﾝｸﾞ		GB-R t=12.5					
	調理員更衣室(男)	仕上	複層ﾋﾞﾆﾙ床ｼｰﾄ t=2.0	ｿﾌﾄ巾木 H=60	ﾋﾞﾆｰﾙｸﾛｽ貼り		塩ビ	GB-D t=9.5	2,350	ﾗｲﾆﾝｸﾞ、洗面台
		下地	ｾﾙﾌﾚﾍﾞﾘﾝｸﾞ t=30 + ｺﾝｸﾘｰﾄ t=75 + 押出法ﾎﾟﾘｽﾁﾚﾝﾌｫｰﾑ t=50		GB-R t=12.5					
	調理員休憩室(男)	仕上	複層ﾋﾞﾆﾙ床ｼｰﾄ t=4.5	ｿﾌﾄ巾木 H=60	ﾋﾞﾆｰﾙｸﾛｽ貼り		塩ビ	GB-D t=9.5	2,350	ﾛｰﾙｽｸﾘｰﾝﾎﾞｯｸｽ、天井点検口
		下地	ｾﾙﾌﾚﾍﾞﾘﾝｸﾞ t=30 + ｺﾝｸﾘｰﾄ t=75 + 押出法ﾎﾟﾘｽﾁﾚﾝﾌｫｰﾑ t=50		GB-R t=12.5 GW(32Kg品) t=50			GW(32Kg品) t=50		
	洗濯室	仕上	複層ﾋﾞﾆﾙ床ｼｰﾄ t=2.0	ｿﾌﾄ巾木 H=60	腰壁：化粧ｹｲ酸ｶﾙｼｳﾑ板 t=6.0(H=1,200)	ﾋﾞﾆｰﾙｸﾛｽ貼り	塩ビ	AEP	2,500	ﾗｲﾆﾝｸﾞ、ﾛｰﾙｽｸﾘｰﾝﾎﾞｯｸｽ
		下地	ｾﾙﾌﾚﾍﾞﾘﾝｸﾞ		GB-R t=12.5	GB-R t=12.5		GB-R t=12.5		RC基礎：防塵塗装
	食堂・休憩室	仕上	複層ﾋﾞﾆﾙ床ｼｰﾄ t=2.0	ｿﾌﾄ巾木 H=60	ﾋﾞﾆｰﾙｸﾛｽ貼り		塩ビ	GB-D t=9.5	2,500	ﾛｰﾙｽｸﾘｰﾝﾎﾞｯｸｽ
		下地	ｾﾙﾌﾚﾍﾞﾘﾝｸﾞ		GB-R t=12.5					天井点検口
	ﾊﾟﾝﾄﾘｰ	仕上	複層ﾋﾞﾆﾙ床ｼｰﾄ t=2.0	ｿﾌﾄ巾木 H=60	ﾋﾞﾆｰﾙｸﾛｽ貼り		塩ビ	GB-D t=9.5	2,500	ﾗｲﾆﾝｸﾞ、流し台
		下地	ｾﾙﾌﾚﾍﾞﾘﾝｸﾞ		GB-R t=12.5					
	清掃員控室	仕上	複層ﾋﾞﾆﾙ床ｼｰﾄ t=2.0	ｿﾌﾄ巾木 H=60	ﾋﾞﾆｰﾙｸﾛｽ貼り		塩ビ	GB-NC t=9.5	2,500	ﾗｲﾆﾝｸﾞ、洗面台
		下地	ｾﾙﾌﾚﾍﾞﾘﾝｸﾞ		GB-R t=12.5					
	調理員用ﾄｲﾚ4	仕上	複層ﾋﾞﾆﾙ床ｼｰﾄ t=2.0(消臭)	ｿﾌﾄ巾木 H=60	腰壁：化粧ｹｲ酸ｶﾙｼｳﾑ板 t=6.0(H=1,200)	ﾋﾞﾆｰﾙｸﾛｽ貼り	塩ビ	GB-D t=9.5	2,500	ﾗｲﾆﾝｸﾞ、洗面台、ﾄｲﾚﾌﾞｰｽ、ﾌｯｸ
		下地	ｾﾙﾌﾚﾍﾞﾘﾝｸﾞ		GB-R t=12.5 GW(32Kg品) t=50	GB-R t=12.5 GW(32Kg品) t=50		GW(32Kg品) t=50		
	食料等保管庫	仕上	複層ﾋﾞﾆﾙ床ｼｰﾄ t=2.0	床材立上げ	ﾋﾞﾆｰﾙｸﾛｽ貼り		塩ビ	GB-D t=9.5	2,500	
		下地	ｾﾙﾌﾚﾍﾞﾘﾝｸﾞ		GB-R t=12.5					
	機械室	仕上	防塵塗装		ｶﾞﾗｽｸﾛｽ + ｸﾞﾗｽｳｰﾙ保温板 t=50		塩ビ	ｶﾞﾗｽｸﾛｽ + ｸﾞﾗｽｳｰﾙ保温板 t=50	3,680	機械基礎(ｺﾝｸﾘｰﾄ)
		下地	ﾃﾞｯｷｽﾗﾌﾞ 金ｺﾃ押え		GB-R t=12.5			GB-R t=9.5		
	階段2、3	仕上	複層ﾋﾞﾆﾙ床ｼｰﾄ t=2.0	ｿﾌﾄ巾木 H=60	ﾋﾞﾆｰﾙｸﾛｽ貼り		塩ビ	GB-D t=9.5	2,500 ～ 8,000	手摺、笠木
		下地			GB-R t=12.5					

◆参考材料リスト

・複層ビニル床シート t=2.0	：東リ マチュアNW、サンゲツ ｽﾄﾛﾝｸﾞ ｳｫﾙﾅｯﾄ、田島ﾙｰﾌｨﾝｸﾞ ﾏｼﾞｪｽﾀ 同程度	・複層ビニル床シート t=2.5(防滑)	：ｴｰﾋﾞｰｼｰ商会 ｱﾙﾄﾛｾｰﾌﾃｨｰﾌﾛｱD-25、ﾀｷﾛﾝﾏﾃｯｸｽ ﾈｵｾｰﾌ抗菌20、田島ﾙｰﾌｨﾝｸﾞ ｸﾘﾅ 同程度	・ビニルクロス	：サンゲツ、東リ、リリカラ AA級 同程度
・複層ビニル床シート t=4.5	：東リ ケアセーフNW、サンゲツ ﾒﾃﾞｨｳｫｰｸ ｳｫﾙﾅｯﾄ、田島ﾙｰﾌｨﾝｸﾞ ACﾌﾛｱ35 同程度	・複層ビニル床タイル t=4.0	：東リ ﾙｰｽﾚｲ40NM-EX、サンゲツ リニアⅡ、田島ﾙｰﾌｨﾝｸﾞ ﾚｲﾌﾗｯﾄﾀｲﾙLF-2000 同程度	・床点検口(鍵付)	：カナエ工業 ニューハッチNHBBS、ダイケン FWPP型 同程度
・複層ビニル床シート t=2.0(消臭)	：東リ 消臭NSﾄｳﾙNW、サンゲツ 消臭ﾚｽﾄﾘｭｰﾑ、田島ﾙｰﾌｨﾝｸﾞ 消臭ｳｪﾙｸﾘｰﾝ 同程度	・磁器質タイル 300×300	：LIXIL 廊路、ニッタイ 夢玄、ダントー 玄昌 同程度		

	一級建築士登録 第３１２１３２号 龍田 章	■備考	工事名 （仮称）松本市第一学校給食センター整備事業建築主体工事	図面名称 仕上表3	SCALE –	DATE 2026.01	図面番号 A-18
				倉橋・県建築設計共同企業体	長野県松本市野清水工1-1-30 TEL(0263)26-6765 FAX(0263)28-6765 知事登録番号(松本)H第01081号 一級建築士大臣登録第225810号 小宮山吉登		



凡例・記号

Ⓐ	：屋根；ｶﾗｰｶﾞﾙﾊﾞﾘｳﾑ鋼板 t=0.4 立平葺き
Ⓑ	：内樋；両面ｶﾗｰｶﾞﾙﾊﾞﾘｳﾑ鋼板 t=0.8
Ⓒ	：軒樋；両面ｶﾗｰｶﾞﾙﾊﾞﾘｳﾑ鋼板 t=0.8
Ⓓ	：屋根；ｶﾗｰｶﾞﾙﾊﾞﾘｳﾑ鋼板 t=0.6 折板葺き
DR	：横引ﾄﾞﾚﾝ
RD	：ﾙｰﾌﾄﾞﾚﾝ
	：落し口
	：竪樋
	：雪止めｱﾝｸﾞﾙ 2段

一級建築士登録
第３１２１３２号
龍田 章

■備考

工事名
（仮称）松本市第一学校給食センター整備事業建築主体工事

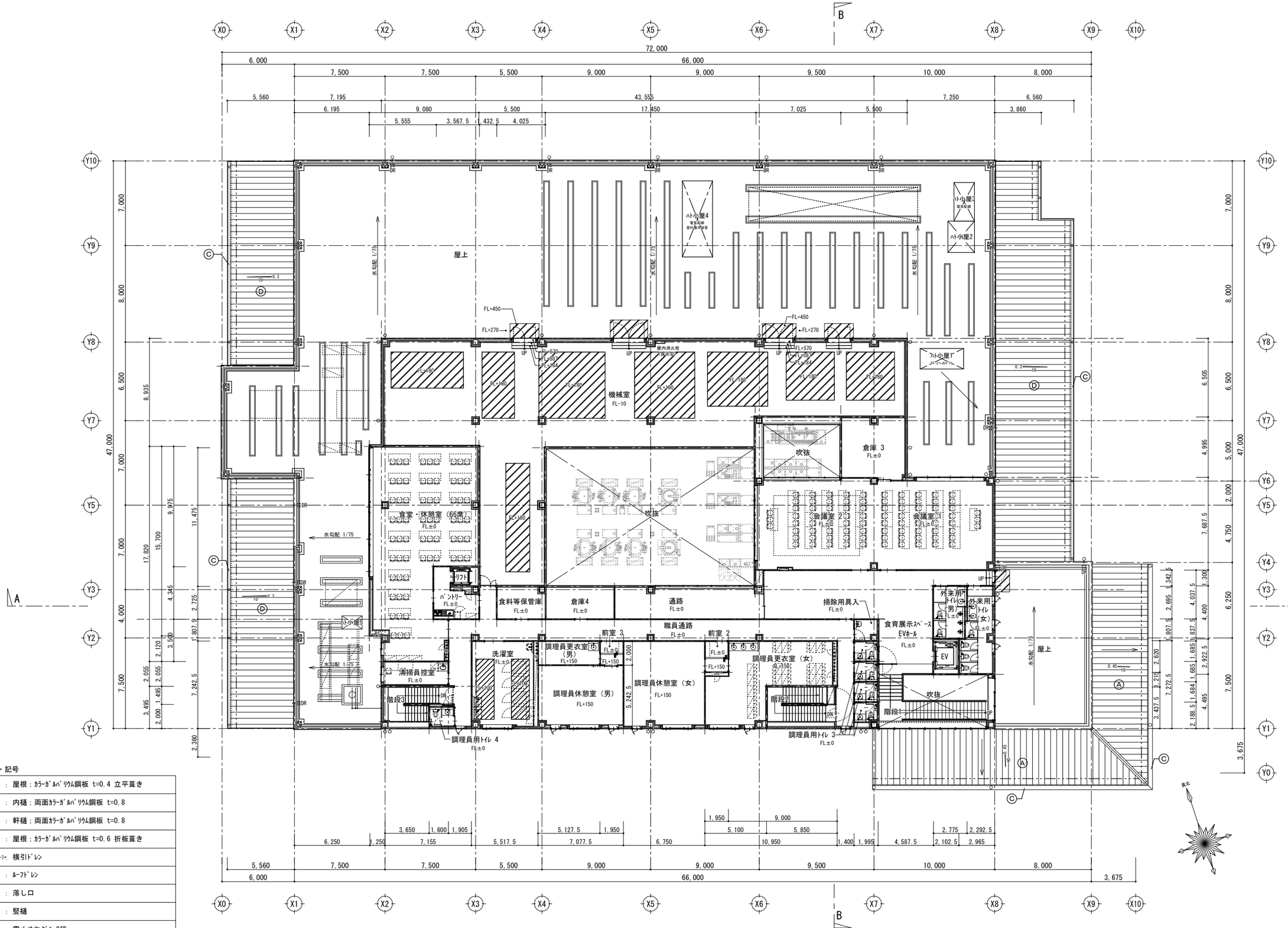
図面名称
1階 平面図

SCALE
A1：1/150
A3：1/300

DATE
2026.01

倉橋・県建築設計共同企業体
長野県松本市野清水工1-1-30 TEL(0263)26-6765 FAX(0263)28-6765
知事登録番号(松本)H第01081号 一級建築士大臣登録第225810号 小宮山吉登

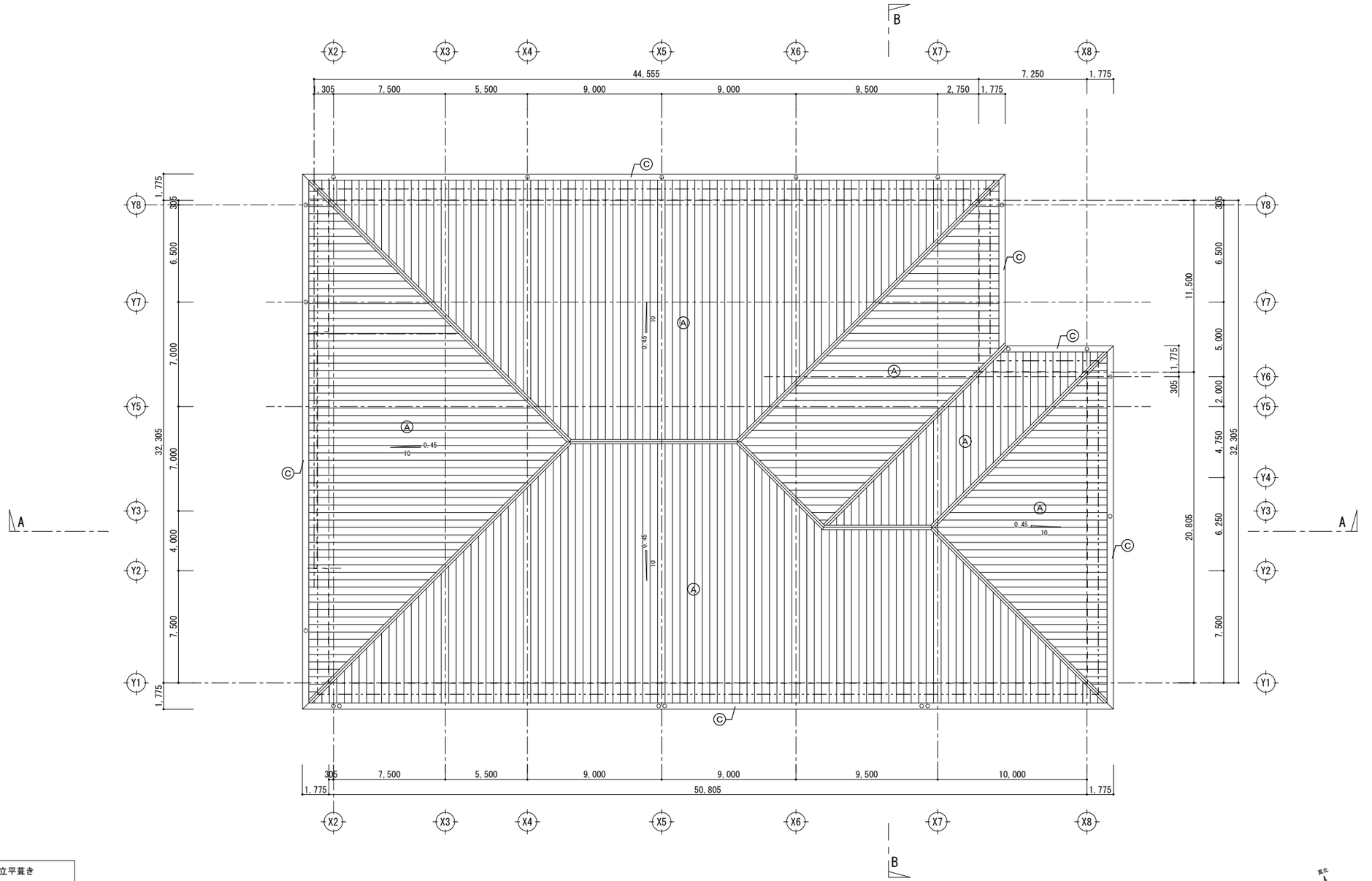
図面番号
A-19



凡例・記号

Ⓐ	： 屋根；ｶﾗｰｶﾞﾙﾊﾞﾘｳﾑ鋼板 t=0.4 立平葺き
Ⓑ	： 内樋；両面ｶﾗｰｶﾞﾙﾊﾞﾘｳﾑ鋼板 t=0.8
Ⓒ	： 軒樋；両面ｶﾗｰｶﾞﾙﾊﾞﾘｳﾑ鋼板 t=0.8
Ⓓ	： 屋根；ｶﾗｰｶﾞﾙﾊﾞﾘｳﾑ鋼板 t=0.6 折板葺き
DR	： 横引ﾄﾞﾚﾝ
RD	： ﾙｰﾌﾄﾞﾚﾝ
	： 落し口
	： 竪樋
	： 雪止めｱﾝｸﾞﾙ 2段

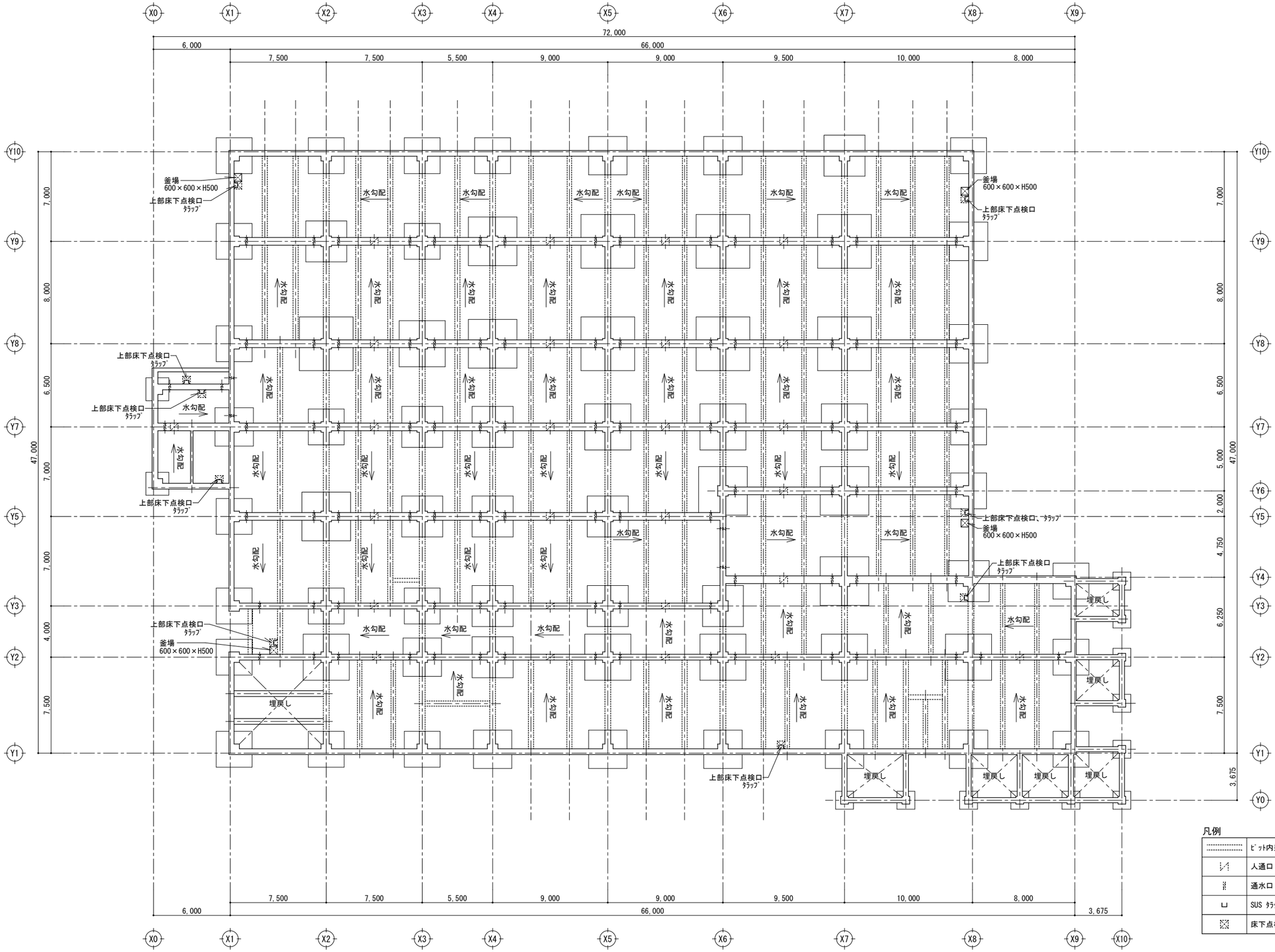
一級建築士登録 第３１２１３２号 龍田　章	■備考	工事名 （仮称）松本市第一学校給食センター整備事業建築主体工事	図面名称 2階 平面図	SCALE A1：1/150 A3：1/300	DATE 2026.01	図面番号 A-20
			倉橋・県建築設計共同企業体	長野県松本市野溝木工1-1-30　TEL(0263)26-6765　FAX(0263)28-6765 知事登録番号(松本)H第01081号　一級建築士大臣登録第225810号　小宮山吉登		



凡例・記号

Ⓐ	： 屋根；ｶﾗｰｶﾞﾙﾊﾞﾘｳﾑ鋼板 t=0.4 立平葺き
Ⓑ	： 内樋；両面ｶﾗｰｶﾞﾙﾊﾞﾘｳﾑ鋼板 t=0.8
Ⓒ	： 軒樋；両面ｶﾗｰｶﾞﾙﾊﾞﾘｳﾑ鋼板 t=0.8
Ⓓ	： 屋根；ｶﾗｰｶﾞﾙﾊﾞﾘｳﾑ鋼板 t=0.6 折板葺き
DR	： 横引ﾄﾞﾚﾝ
RD	： ﾙｰﾌﾄﾞﾚﾝ
	： 落し口
	： 竪樋
	： 雪止めｱﾝｸﾞﾙ 2段

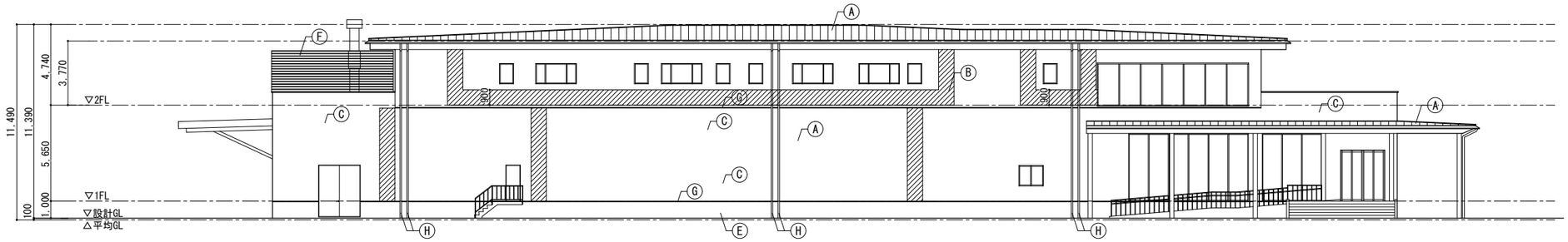
	一級建築士登録 第３１２１３２号 龍田　章	■備考	工事名 （仮称）松本市第一学校給食センター整備事業建築主体工事	図面名称 屋根伏図	SCALE A1：1/150 A3：1/300	DATE 2026.01	図面番号 A-21
				倉橋・県建築設計共同企業体	長野県松本市野溝木工1-1-30　TEL(0263)26-6765　FAX(0263)28-6765 知事登録番号(松本)H第01081号　一級建築士大臣登録第225810号　小宮山吉登		



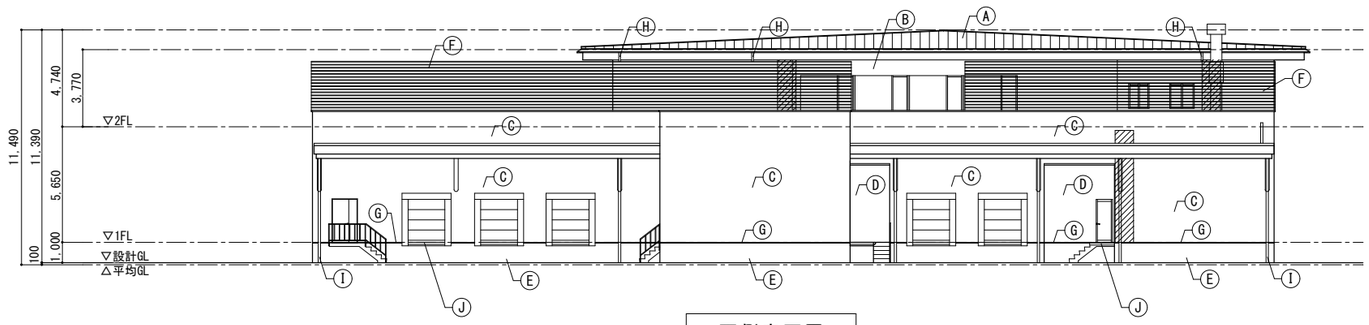
凡例

----------	ﾋﾟｯﾄ内梁下とﾋﾟｯﾄ土間ｽﾗﾌﾞの間にアキがある梁を示す
	人通口　Φ600
	通水口　Φ150半割、上部通気口　Φ150
⊔	SUS ﾀﾗｯﾌﾟ　400×300　φ19　7段
	床下点検口　600×600　1FL設置

一級建築士登録 第３１２１３２号 龍田　章	■備考	工事名 （仮称）松本市第一学校給食センター整備事業建築主体工事	図面名称 地下ピット図	SCALE A1：1/150 A3：1/300	DATE 2026.01
			倉橋･県建築設計共同企業体	長野県松本市野溝木工1-1-30　TEL(0263)26-6765　FAX(0263)28-6765 知事登録番号(松本)H第01081号　一級建築士大臣登録第225810号　小宮山吉登	図面番号 A-22



南側立面図



西側立面図

仕上凡例

Ⓐ	ｶﾗｰｶﾞﾙﾊﾞﾘｳﾑ鋼板 t=0.4 ﾀﾃﾊｾﾞ葺き
Ⓑ	ﾌｯ素樹脂塗装 + 押出成形ｾﾒﾝﾄ板 ﾌﾗｯﾄﾊﾟﾈﾙ W=600
Ⓒ	ﾌｯ素樹脂塗装 + 押出成形ｾﾒﾝﾄ板 ﾌﾗｯﾄﾊﾟﾈﾙ W=600
Ⓓ	ﾌｯ素樹脂塗装 + 押出成形ｾﾒﾝﾄ板 ﾌﾗｯﾄﾊﾟﾈﾙ W=600
Ⓔ	ﾗｽﾓﾙﾀﾙ 金ｺﾃ押え + 撥水材塗り
Ⓕ	目隠しﾙｰﾊﾞｰ ｼﾙﾊﾞｰｱﾙﾏｲﾄ処理 + ｱﾙﾐ押出成形材
Ⓖ	水切 ｱﾙﾐ
Ⓗ	竪樋 ｱﾙﾐ 89φ
Ⓘ	竪樋 ｱﾙﾐ 114φ
Ⓙ	Dﾊﾟﾝﾊﾟｰ
▨	：外壁スパンドレル(防火区画)

一級建築士登録
第３１２１３２号
熊田 章

■備考

工事名
（仮称）松本市第一学校給食センター整備事業建築主体工事

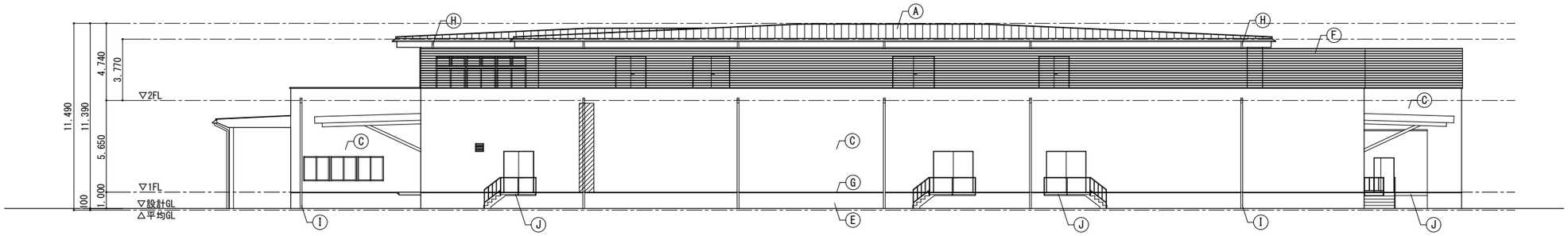
図面名称
立面図1

SCALE
A1：1/150
A3：1/300

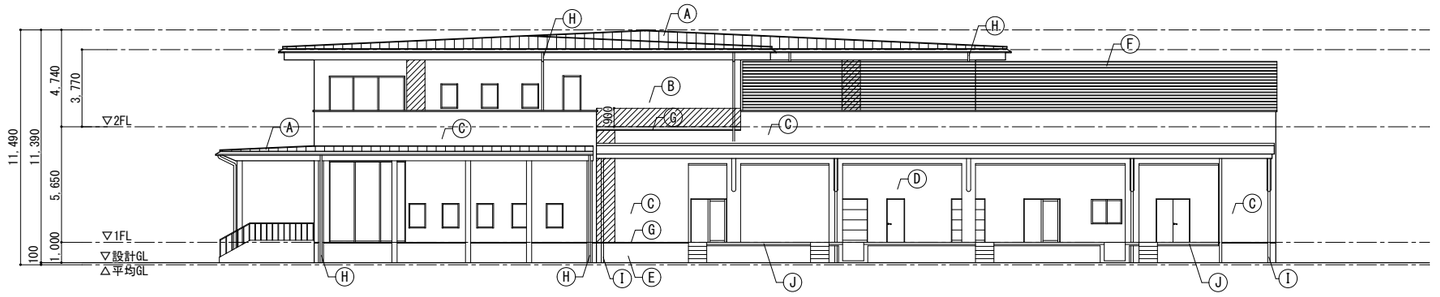
DATE
2026.01

図面番号
A-23

倉橋・県建築設計共同企業体
長野県松本市野溝木工1-1-30 TEL(0263)26-6765 FAX(0263)28-6765
知事登録番号(松本)H第01081号 一級建築士大臣登録第225810号 小宮山吉登



北側立面図

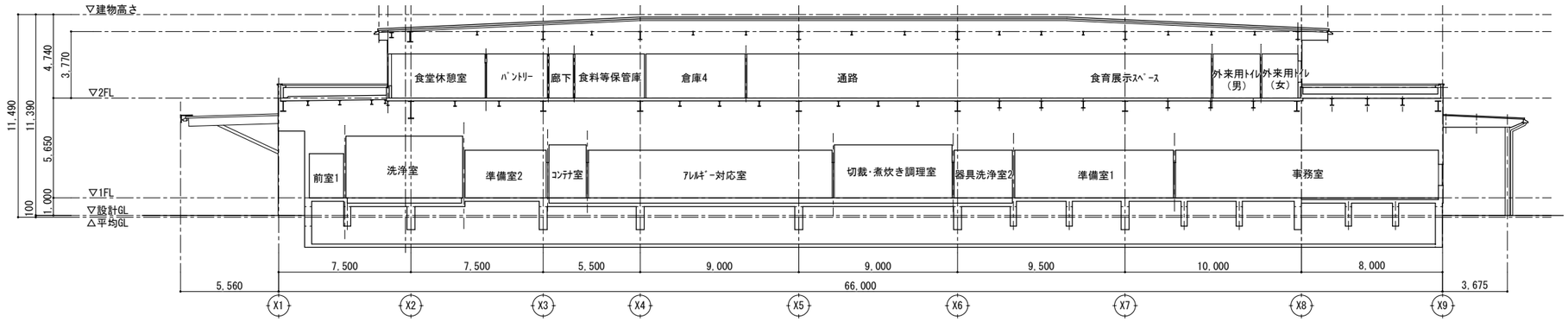


東側立面図

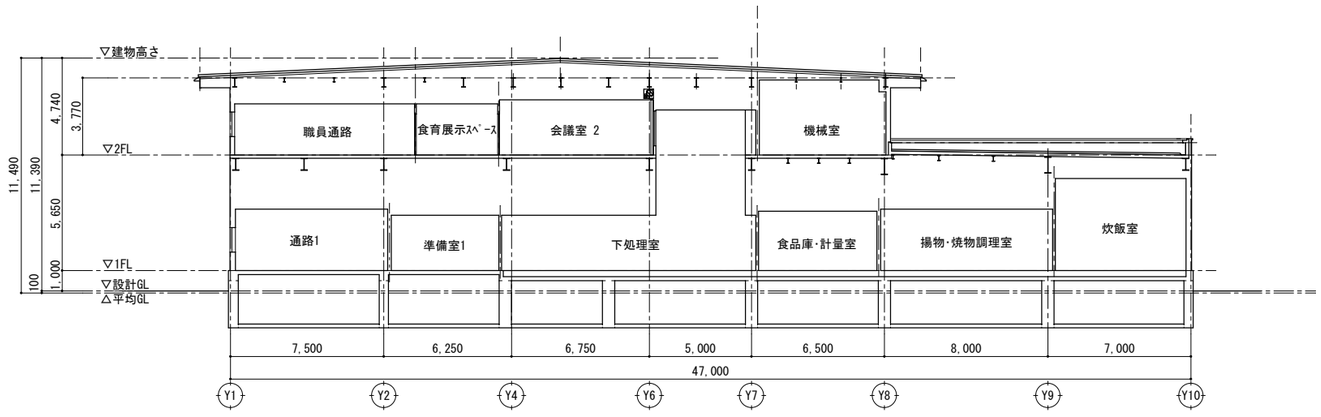
仕上凡例

Ⓐ	ｶﾗｰｶﾞﾙﾊﾞﾘｳﾑ鋼板 t=0.4 ﾀﾃﾊｾﾞ葺き
Ⓑ	ﾌｯ素樹脂塗装 + 押出成形ｾﾒﾝﾄ板 ﾌﾗｯﾄﾊﾟﾈﾙ W=600
Ⓒ	ﾌｯ素樹脂塗装 + 押出成形ｾﾒﾝﾄ板 ﾌﾗｯﾄﾊﾟﾈﾙ W=600
Ⓓ	ﾌｯ素樹脂塗装 + 押出成形ｾﾒﾝﾄ板 ﾌﾗｯﾄﾊﾟﾈﾙ W=600
Ⓔ	ﾗｽﾓﾙﾀﾙ 金ｺﾃ押え + 撥水材塗り
Ⓕ	目隠しﾙｰﾊﾞｰ シﾙﾊﾞｰｱﾙﾏｲﾄ処理 + ｱﾙﾐ押出成形材
Ⓖ	水切 ｱﾙﾐ
Ⓗ	竪樋 ｱﾙﾐ 89φ
Ⓘ	竪樋 ｱﾙﾐ 114φ
Ⓙ	Dﾊﾟﾝﾊﾟｰ
	：外壁スパンドレル(防火区画)

一級建築士登録 第３１２１３２号 畑田 章	■備考	工事名 （仮称）松本市第一学校給食センター整備事業建築主体工事	図面名称 立面図2	図面番号 A-24
			SCALE A1：1/150 A3：1/300	DATE 2026.01
			倉橋･県建築設計共同企業体	長野県松本市野溝木工1-1-30 TEL(0263)26-6765 FAX(0263)28-6765 知事登録番号(松本)H第01081号 一級建築士大臣登録第225810号 小宮山吉登



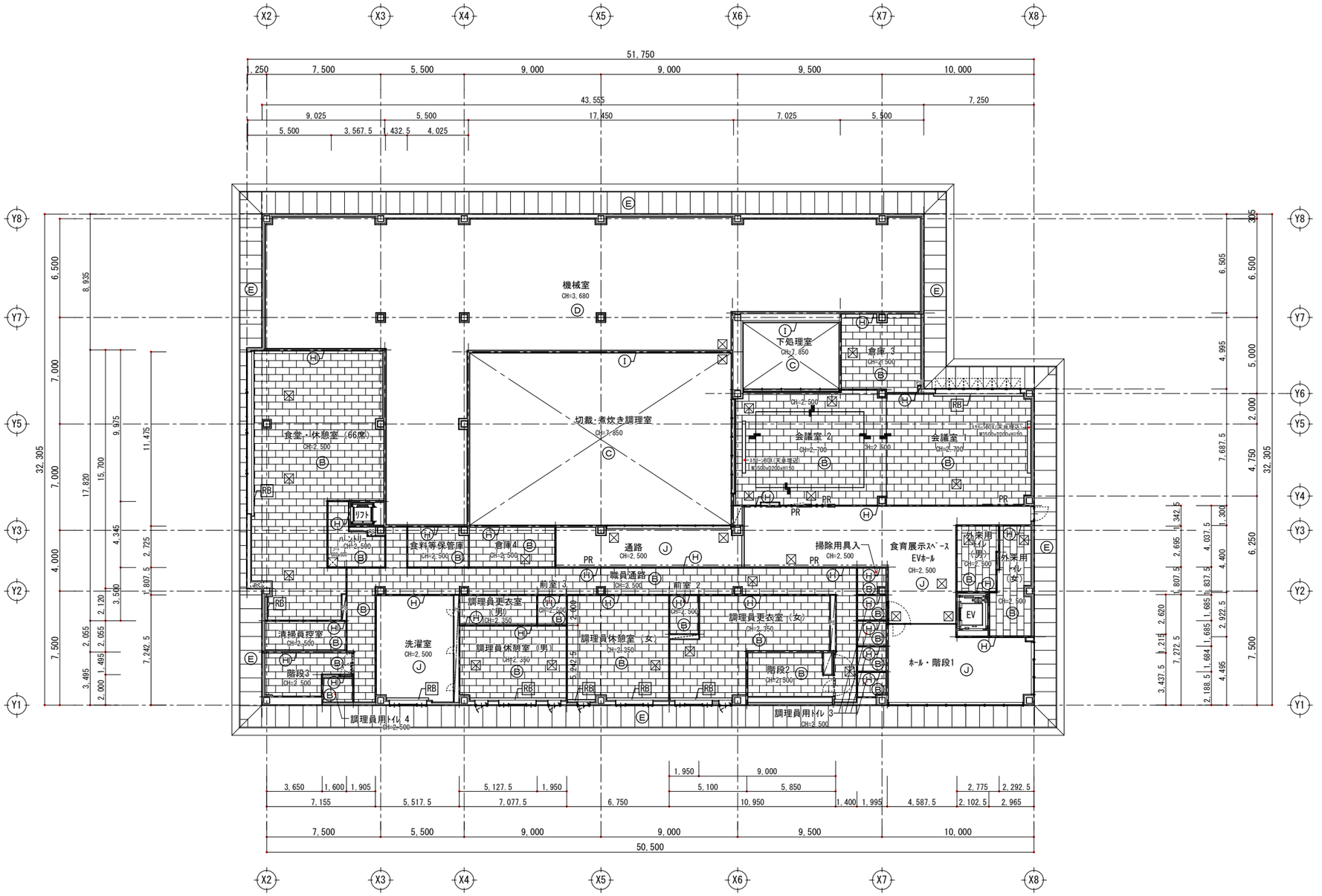
A-A断面図



B-B断面図

一級建築士登録 第３１２１３２号 飛田　章	■備考	工事名 （仮称）松本市第一学校給食センター整備事業建築主体工事	図面名称 断面図	SCALE A1：1/150 A3：1/300	DATE 2026.01	図面番号 A-25
			倉橋・県建築設計共同企業体	長野県松本市野溝木工1-1-30　TEL(0263)26-6765　FAX(0263)28-6765 知事登録番号(松本)H第01081号　一級建築士大臣登録第225810号　小宮山吉登		

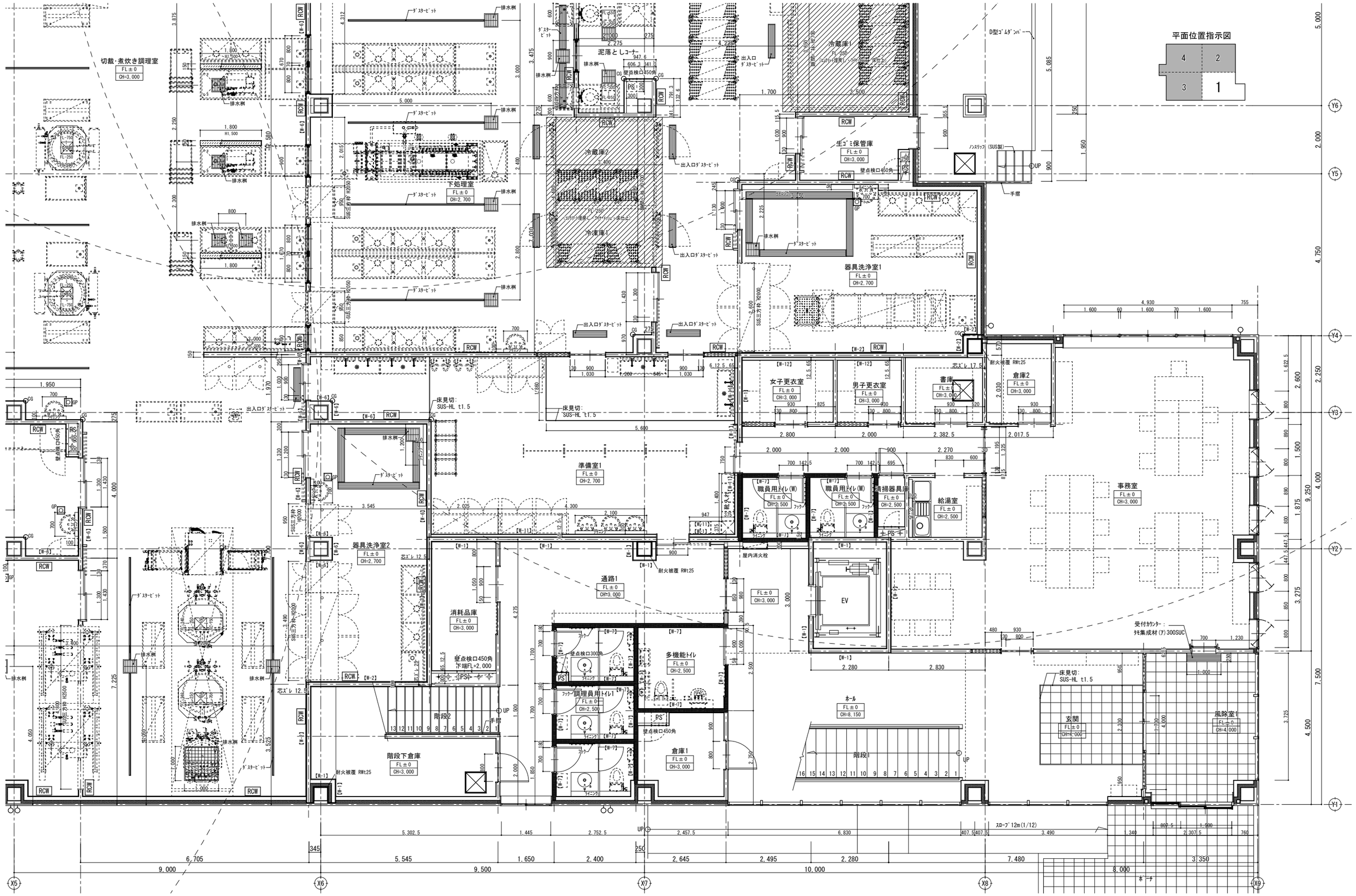

作業室 CH=3,000
配送用風除室 CH=3,000
配送員控室 CH=2,500
食料備蓄倉庫 CH=3,000
消火栓ﾎﾟﾝﾌﾟ室 CH=3,000
残渣処理室 CH=3,000
ﾎｰﾑ CH=3,000
回収用風除室 CH=3,000
前室1 CH=2,500
ﾎﾞｲﾗｰ室 CH=5,500
洗剤庫 CH=3,000
洗浄室 CH=3,500
ｺﾝﾃﾅ室 CH=3,000
準備室2 CH=2,700
調理員用ﾄｲﾚ2 CH=2,500
ｱﾚﾙｷﾞｰ対応室 CH=2,700
和え物室 CH=3,000
冷蔵庫3 CH=2,500
揚物・焼物調理室
揚物・焼物調理室 CH=3,000
炊飯室 CH=3,000
CH=4,500
切裁・煮炊き調理室 CH=3,000
食品庫・計量室 CH=2,900
吹抜 CH=7,850
吹抜 CH=7,850
下処理室 CH=2,700
泥落としｺｰﾅｰ
準備室1 CH=2,700
器具洗浄室2 CH=2,700
調理員用 ﾄｲﾚ1 CH=2,500
階段下倉庫 CH=3,000
米庫 CH=4,500
油庫 CH=2,700
検収打合せ室 CH=2,700
廃棄物庫 CH=2,700
検収 CH=2,800
荷受風除室 CH=2,700
冷蔵庫1 CH=2,700
生ｺﾞﾐ保管庫 CH=3,000
冷蔵庫2 CH=2,700
冷凍庫1 CH=2,700
器具洗浄室1 CH=2,700
女子更衣室 CH=3,000
男子更衣室 CH=3,000
書庫 CH=3,000
倉庫2 CH=3,000
廊下 CH=3,000
清掃器具庫 CH=2,500
職員用ﾄｲﾚ(男) CH=2,500
職員用ﾄｲﾚ(女) CH=2,500
給湯室 CH=2,500
事務室 CH=2,000
EV
ﾎｰﾙ 吹抜 CH=8,150
PR(壁付)
玄関 CH=4,000
風除室1 CH=4,000
風除室2 CH=2,700
ﾌﾗｯﾄﾌｫｰﾑ(庇下)
ﾄﾗｯｸﾔｰﾄﾞ(庇下1)
ﾄﾗｯｸﾔｰﾄﾞ(庇下2)
配送員用ﾊﾞｲｸ CH=2,500
CH=3,780
CH=3,780
CH=4,000
CH=3,265
CH=3,265
CH=3,000
CH=3,000
CH=3,000
CH=3,000
CH=2,500
CH=2,500
CH=4,000
CH=3,000
CH=3,000
CH=3



凡例・記号

Ⓐ	:
Ⓑ	: 化粧石膏ﾎﾞｰﾄﾞ t=9.5
Ⓒ	: ｹｲ酸ｶﾙｼｳﾑ板 t=6.0 AEP + ｼｰｼﾞﾝｸﾞ石膏ﾎﾞｰﾄﾞ t=9.5
Ⓓ	: ｸﾞﾗｽｳｰﾙｸﾛｽ t=25 SUS製ﾋﾞｽ止め
Ⓔ	: ｹｲ酸ｶﾙｼｳﾑ板 t=6.0 EP
Ⓕ	:
Ⓖ	: 目透かし
Ⓗ	: 塩ﾋﾞ製
Ⓘ	: 目地ｼｰﾙ
Ⓙ	: 石膏ﾎﾞｰﾄﾞ+AEP
RB	: ﾛｰﾙｽｸﾘｰﾝﾎﾞｯｸｽ
☒	: 天井点検口 （600角）
PR	: ﾋﾟｸﾁｬｰﾚｰﾙ

一級建築士登録 第３１２１３２号 龍田 章	■備考	工事名 （仮称）松本市第一学校給食センター整備事業建築主体工事	図面名称 2階 天井伏図	SCALE A1：1/150 A3：1/300	DATE 2026.01
			倉橋･県建築設計共同企業体	長野県松本市野溝木工1-1-30 TEL(0263)26-6765 FAX(0263)28-6765 知事登録番号(松本)H第01081号 一級建築士大臣登録第225810号 小宮山吉登	図面番号 A-27



展開指示

■凡例

- ◎ GP：ガードポール
- ○ CG：コーナーガード（SUS製）
- ● CG：コーナーガード（軟質塩化ビニル製キャップ付）
- RCW：RC壁 立上り H300
- ※ 柱廻り、PS壁廻りもRC立上げ

一級建築士登録
第３１２１３２号
龍田 章

■備考

工事名
（仮称）松本市第一学校給食センター整備事業建築主体工事

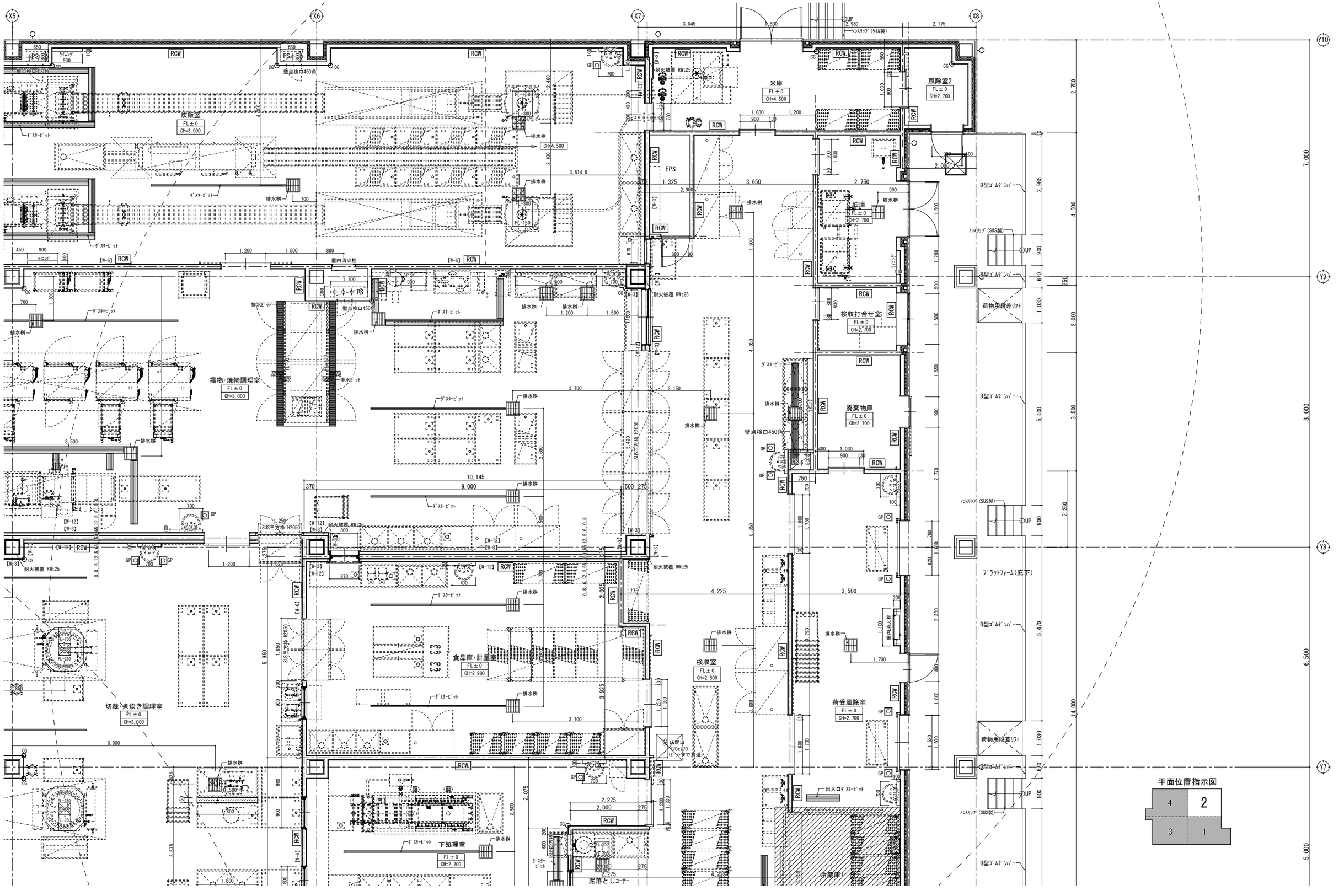
図面名称
1階平面詳細図1

SCALE
A1：1/50
A3：1/100

DATE
2026.01

図面番号
A-28

倉橋・県建築設計共同企業体
長野県松本市野溝木工1-1-30 TEL(0263)26-6765 FAX(0263)28-6765
知事登録番号(松本)H第01081号 一級建築士大臣登録第225810号 小宮山吉登



展開指示

■凡例

- GP：ｶﾞｰﾄﾞﾎﾟｰﾙ
- ○ CG：ｺｰﾅｰｶﾞｰﾄﾞ（SUS製）
- ● CG：ｺｰﾅｰｶﾞｰﾄﾞ（軟質塩化ﾋﾞﾆﾙ製ｷｬｯﾌﾟ付）
- RCW：RC壁 立上り H300
- ※ 柱廻り、PS壁廻りもRC立上げ

一級建築士登録
第３１２１３２号
龍田 章

■備考

工事名
（仮称）松本市第一学校給食センター整備事業建築主体工事

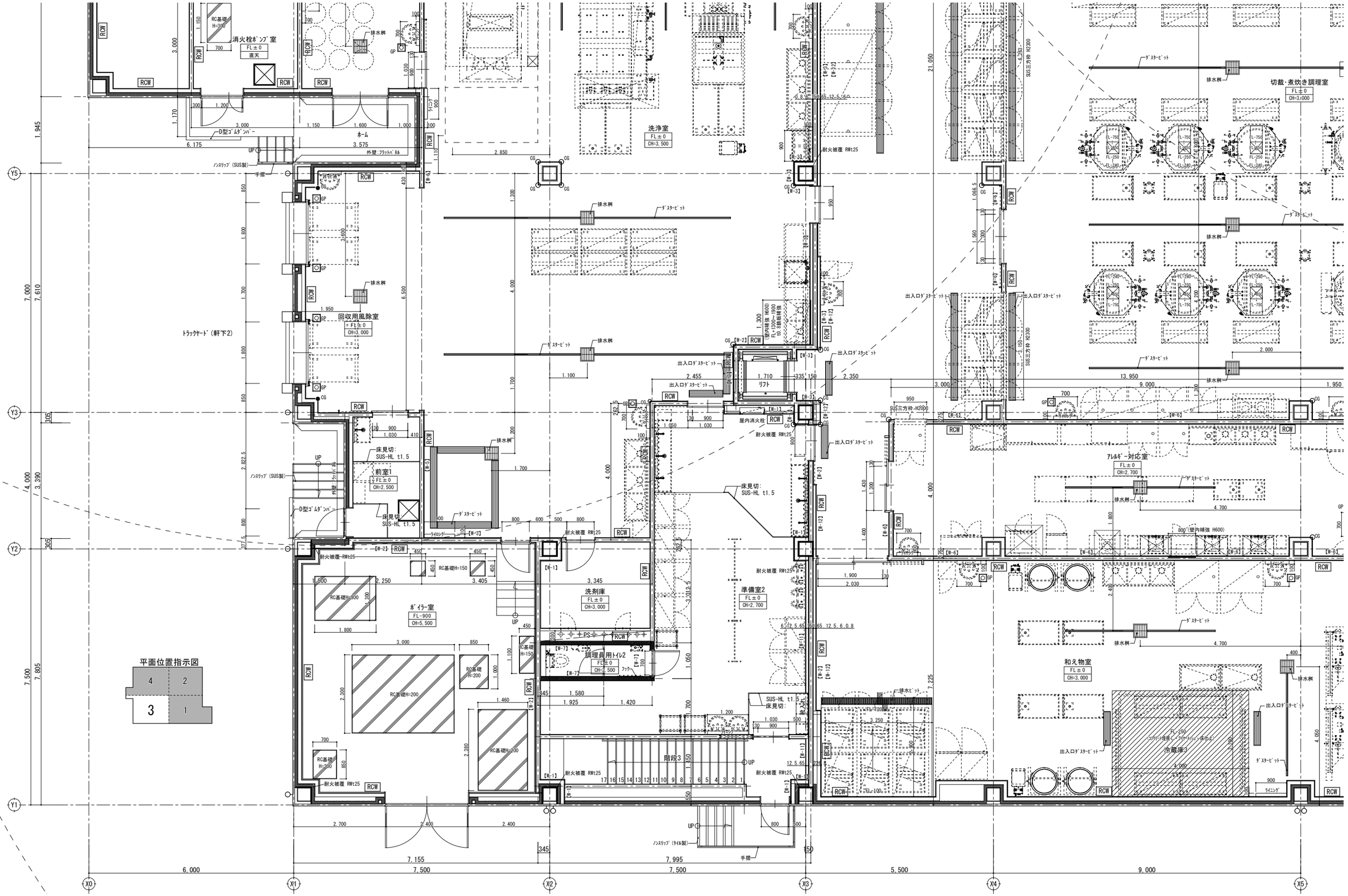
図面名称
1階平面詳細図2

SCALE
A1：1/50
A3：1/100

DATE
2026.01

図面番号
A-29

倉橋・県建築設計共同企業体
長野県松本市野清水工1-1-30　TEL(0263)26-6765　FAX(0263)28-6765
知事登録番号(松本)H第01081号　一級建築士大臣登録第225810号　小宮山吉登



平面位置指示図

展開指示

■凡例

- ◎ GP：ｶﾞｰﾄﾞﾎﾟｰﾙ
- ○ CG：ｺｰﾅｰｶﾞｰﾄﾞ（SUS製）
- ● CG：ｺｰﾅｰｶﾞｰﾄﾞ（軟質塩化ﾋﾞﾆﾙ製ｷｬｯﾌﾟ付）
- RCW：RC壁 立上り H300
- ※ 柱廻り、PS壁廻りもRC立上げ

一級建築士登録
第３１２１３２号
龍田 章

■備考

工事名
（仮称）松本市第一学校給食センター整備事業建築主体工事

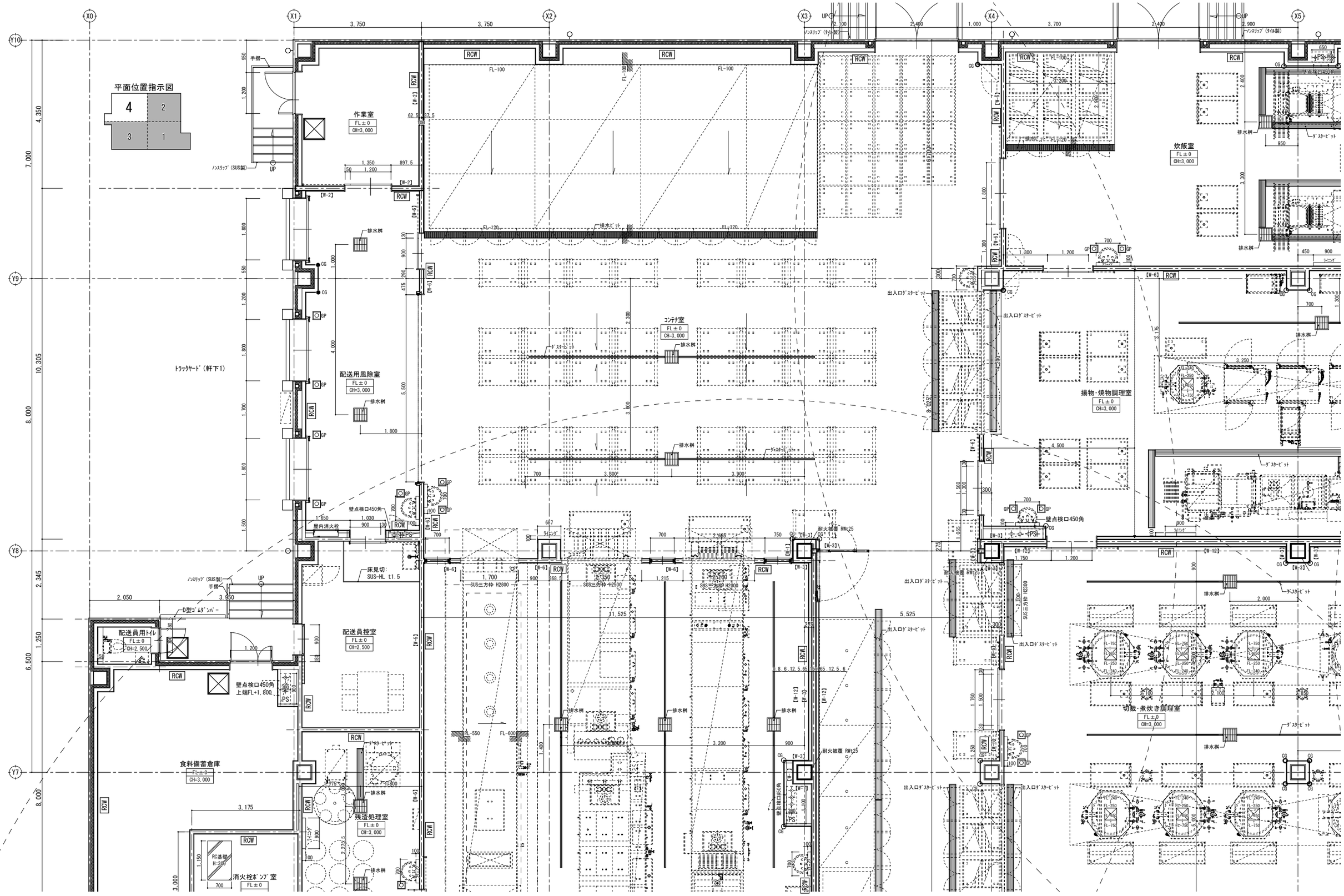
図面名称
1階平面詳細図3

SCALE
A1：1/50
A3：1/100

DATE
2026.01

図面番号
A-30

倉橋･県建築設計共同企業体
長野県松本市野溝木工1-1-30 TEL(0263)26-6765 FAX(0263)28-6765
知事登録番号(松本)H第01081号 一級建築士大臣登録第225810号 小宮山吉登



展開指示

■凡例

■備考

一級建築士登録
第３１２１３２号
龍田 章

工事名
（仮称）松本市第一学校給食センター整備事業建築主体工事

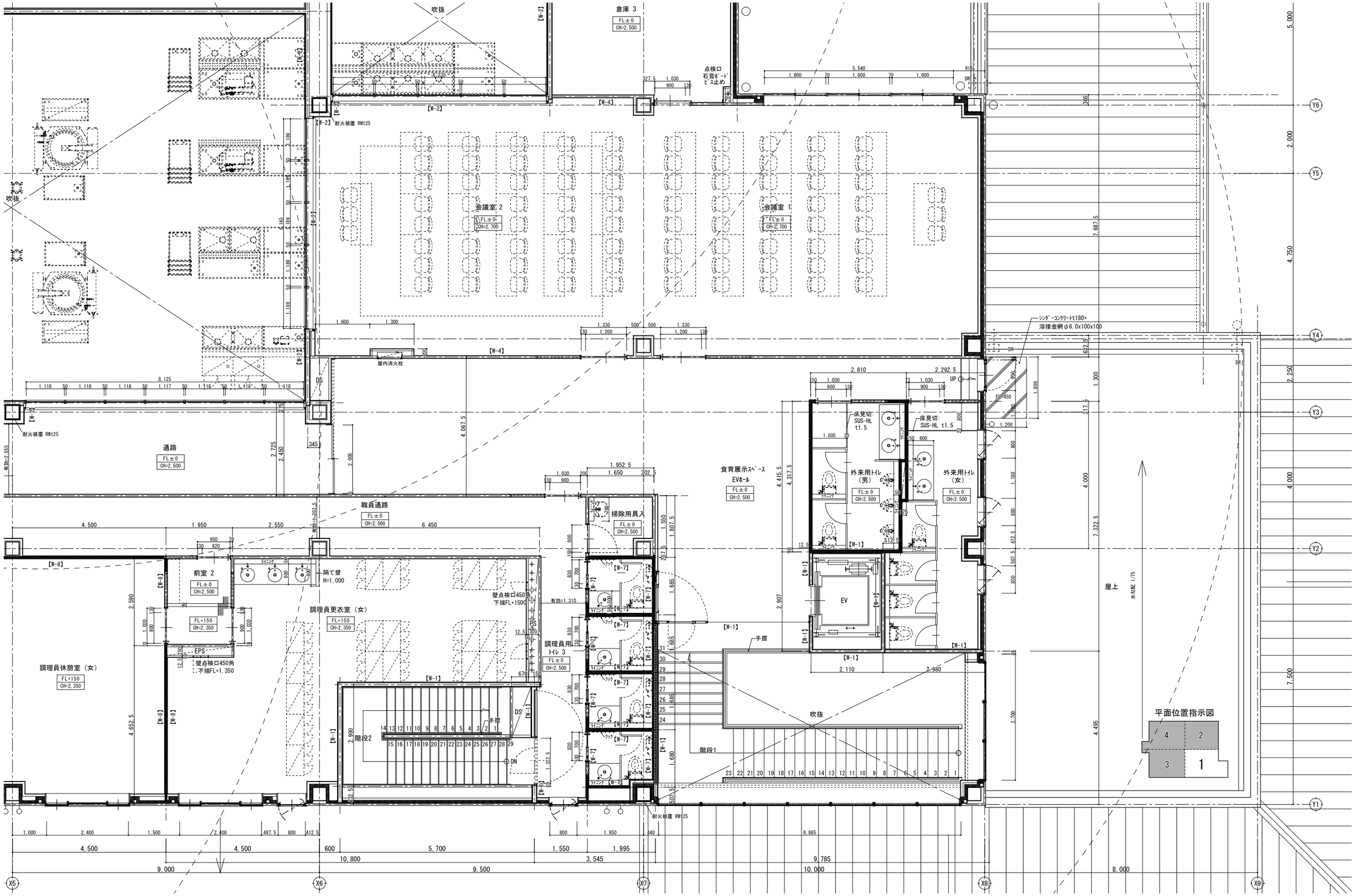
図面名称
1階平面詳細図4

SCALE
A1：1/50
A3：1/100

DATE
2026.01

図面番号
A-31

倉橋・県建築設計共同企業体
長野県松本市野溝木工1-1-30 TEL(0263)26-6765 FAX(0263)28-6765
知事登録番号（松本）H第01081号 一級建築士大臣登録第225810号 小宮山吉登



展開指示	一級建築士登録 第３１２１３２号 龍田 章	■備考	工事名 （仮称）松本市第一学校給食センター整備事業建築主体工事	図面名称 2階平面詳細図1	図面番号 A-32
				SCALE A1：1/50 A3：1/100	DATE 2026.01
				倉橋･県建築設計共同企業体	長野県松本市野溝木工1-1-30 TEL(0263)26-6765 FAX(0263)28-6765 知事登録番号(松本)H第01081号 一級建築士大臣登録第225810号 小宮山吉登

X5 X6 X7 X8

9,000 9,500 10,000 6,850

Y10 Y9 Y8 Y7

7,000 8,000 6,500 5,000

DR

平面位置指示図

4 2 3 1

1,011.5 2,750 2,750

ﾊﾄ小屋
電気配線
室外機冷媒管

ﾊﾄ小屋
電気配線

ﾊﾄ小屋

屋上

機械基礎

水勾配 1/75

1,500 500 1,200 500 1,500 500 1,500 500 1,500 500 1,500 500 1,500 500 1,500 500 1,500 500 1,500 500 1,500 500 1,500 500 1,000 500 1,500 500 1,680

7,250

7,095 5,500

345 2,800 2,200 550 2,400 2,750 2,750 2,000

シングーコンクリートt180+
溶接金網φ6.0x100x100

1,200 1,200

FL+270 FL+450 FL+450

FL+570 FL+387 FL+184

FL+570 FL+387 FL+184

UP UP

屋内消火栓
(露出型)

RC基礎H=180 5,900 5,000

RC基礎H=180 4,500 5,000

RC基礎H=180 4,000 4,000

RC基礎H=180 4,000 4,000

ﾊﾄ小屋
FF=2へのﾀﾞｸﾄ

水勾配 1/75

耐火被覆 RWt25

耐火被覆 RWt25

【W-1】 【W-1】 【W-1】 【W-1】 【W-1】

【W-2】 【W-2】 【W-2】

吹抜

倉庫 3
FL±0
CH=2,500

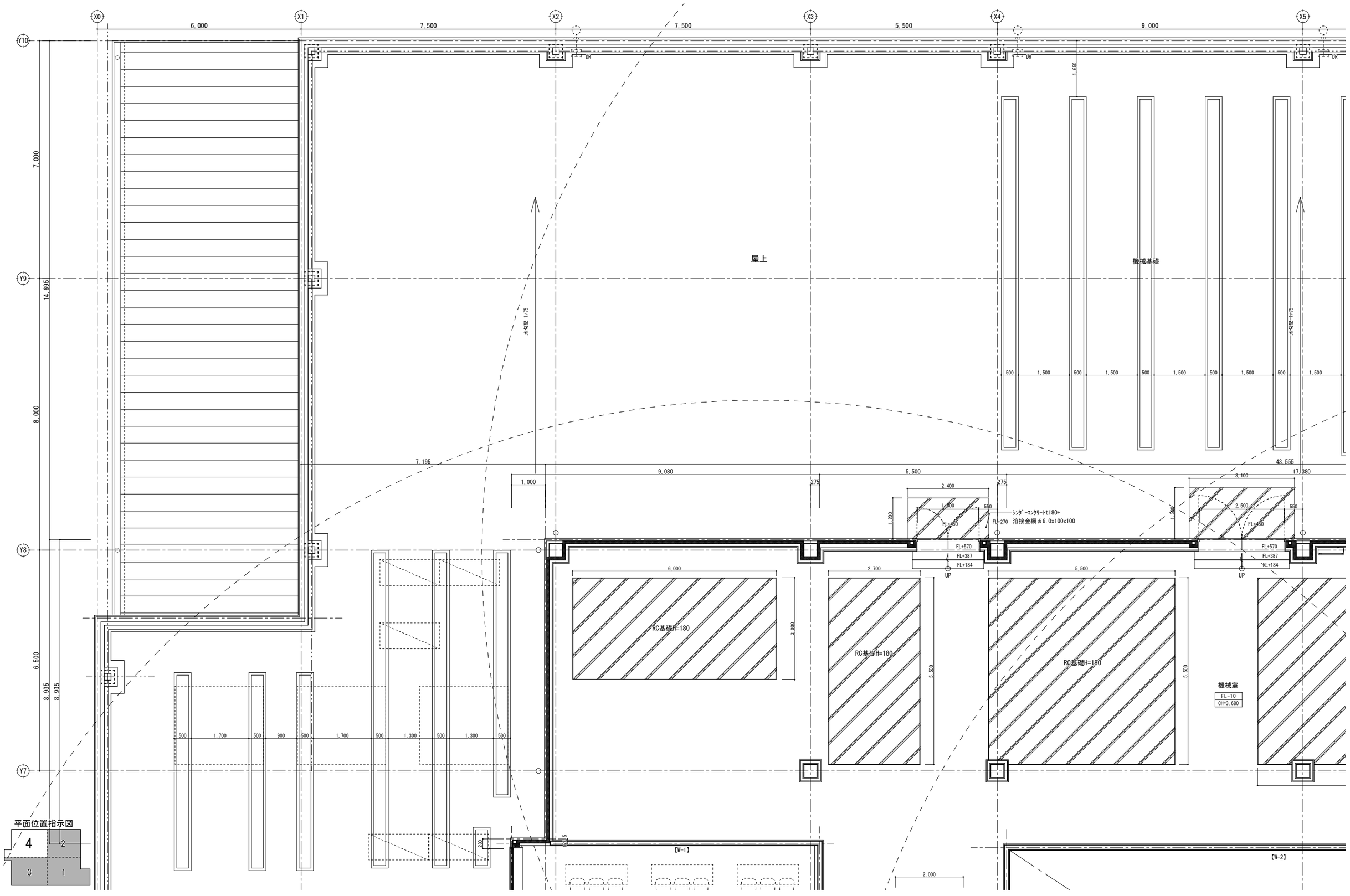
2,805 6,505 4,995

DR

展開指示		一級建築士登録 第３１２１３２号 龍田 章	■備考	工事名 （仮称）松本市第一学校給食センター整備事業建築主体工事	図面名称 2階平面詳細図2	SCALE A1：1/50 A3：1/100	DATE 2026.01	図面番号 A-33	
					倉橋･県建築設計共同企業体	長野県松本市野溝木工1-1-30 TEL(0263)26-6765 FAX(0263)28-6765 知事登録番号(松本)H第01081号 一級建築士大臣登録第225810号 小宮山吉登			

屋上
水勾配 1/75
機械基礎
ハト小屋
水勾配 1/75
水平離隔距離
屋根先端位置
食堂・休憩室（66席）
FL±0
CH=2,500
【W-1】
【W-11】
耐火被覆 RW t25
RC基礎H=180
【W-2】
吹抜
リフト
屋内消火栓
PS
パントリー
FL±0
CH=2,500
壁点検口350角
SUS容器
シンク
壁点検口450角
上端FL+1800
清掃員控室
FL±0
CH=2,500
階段3
手摺
【W-7】
【W-8】
調理員用
トイレ 4
食料等保管庫
FL±0
CH=2,500
倉庫4
FL±0
CH=2,500
通路
FL±0
CH=2,500
職員通路
FL±0
CH=2,500
調理員更衣室（男）
FL+150
CH=2,350
前室 3
FL±0
CH=2,500
調理員休憩室（男）
FL+150
CH=2,350
洗濯室
FL±0
CH=2,500
RC基礎H=100
洗濯乾燥機
W=1,003
D=1,184
H=1,976
FL+150
CH=2,350
Y5
Y3
Y2
Y1
X0
X1
X2
X3
X4
X5
9,945
7,000
17,820
4,375
4,000
1,550
1,950
7,500
2,055
3,495
6,000
7,500
5,555
450
3,650
2,050
1,472.5
5,500
7,077.5
9,000
5,172.5
6,750
2,250
5,500
平面位置指示図
4
2
3
1

展開指示	一級建築士登録 第３１２１３２号 能田　章	■備考	工事名 （仮称）松本市第一学校給食センター整備事業建築主体工事	図面名称 2階平面詳細図3	SCALE A1：1/50 A3：1/100	DATE 2026.01	図面番号 A-34
				倉橋・県建築設計共同企業体	長野県松本市野溝木工1-1-30 TEL(0263)26-6765 FAX(0263)28-6765 知事登録番号（松本）H第01081号 一級建築士大臣登録第225810号 小宮山吉登		

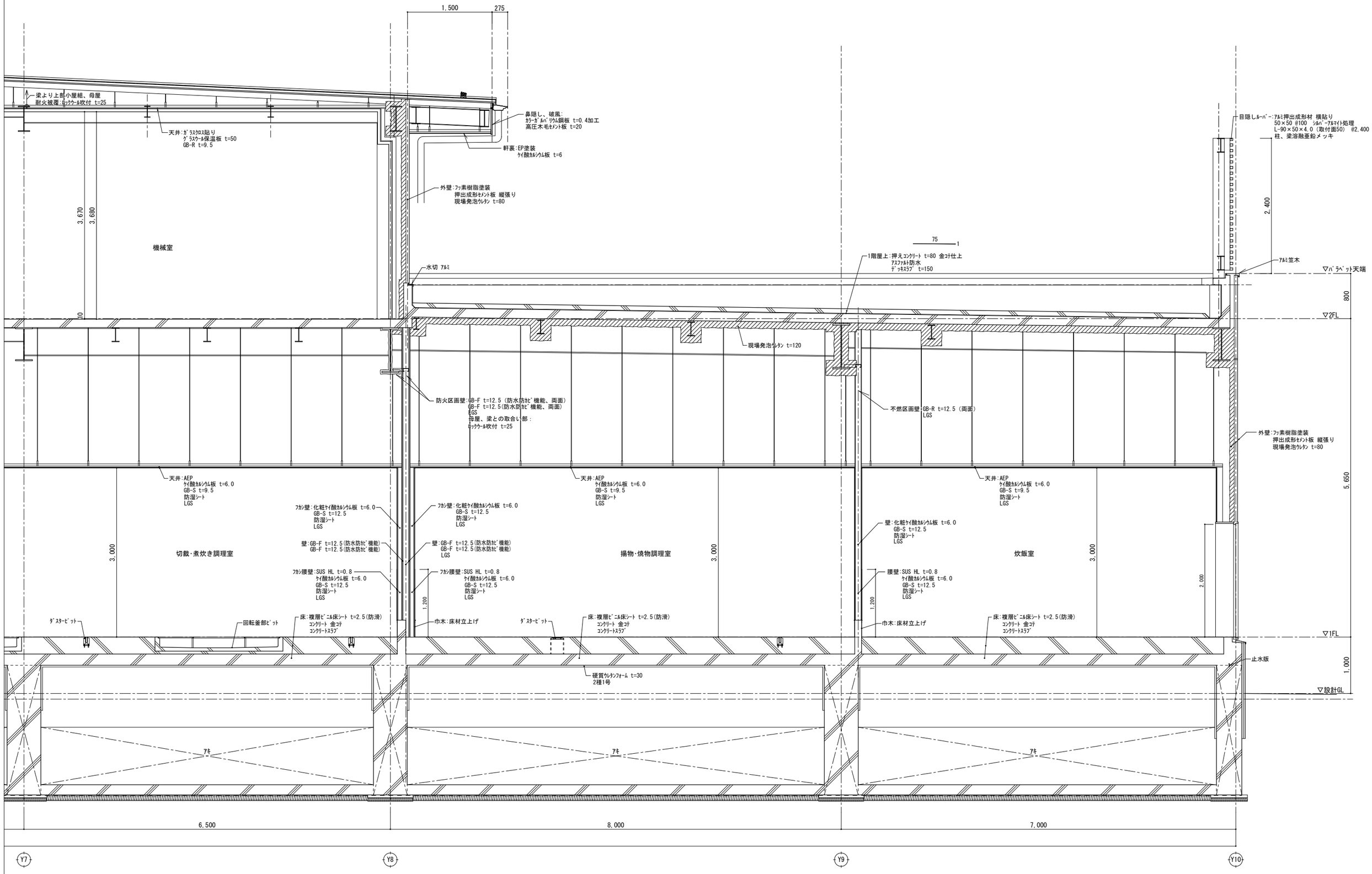


平面位置指示図

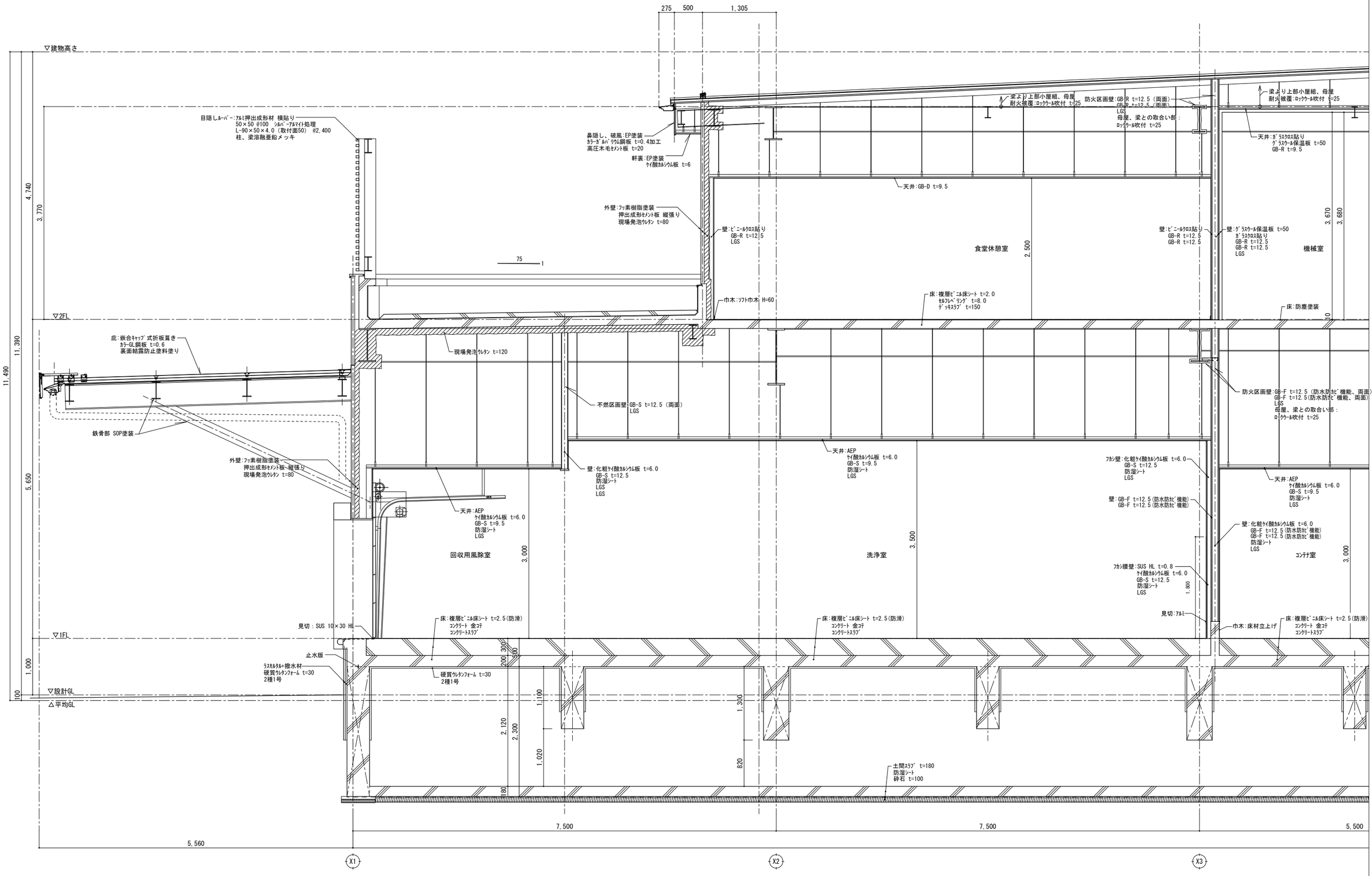
展開指示	一級建築士登録 第３１２１３２号 能田　章	■備考	工事名 （仮称）松本市第一学校給食センター整備事業建築主体工事	図面名称 2階平面詳細図4	SCALE A1：1/50 A3：1/100	図面番号 A-35
					DATE 2026.01	
				倉橋・県建築設計共同企業体	長野県松本市野溝木工1-1-30　TEL(0263)26-6765　FAX(0263)28-6765 知事登録番号（松本）H第01081号　一級建築士大臣登録第225810号　小宮山吉登	

275
1,500
0.45
10
▽建物高さ
カラーガルバリウム鋼板 t=0.4 立平葺き
ゴムアスシート t=1.0
野地板複合板 不燃タイプ t=55
鼻隠し、破風:
カラーガルバリウム鋼板 t=0.4加工
高圧木毛セメント板 t=20
軒裏:EP塗装
ケイ酸カルシウム板 t=6
グラスウール 32kg品 t=50
天井:GB-D t=9.5
壁:ビニールクロス貼り
GB-R t=12.5
LGS
外壁:フッ素樹脂塗装
押出成形セメント板 縦張り
現場発泡ウレタン t=80
外壁パンドレル(水平防火区画)範囲
2FL～900まで
外壁止付け金物に耐火被覆:ロックウール吹付 t=25
モルタル充填
ロックウール充填
水切 アルミ
▽2FL
巾木:ソフト巾木 H=60
複層ビニル床シート t=4.5
セルフレベリング t=30
コンクリート t=75
断熱材 t=50
デッキスラブ t=150
床:複層ビニル床シート t=2.0
ラワン合板 t=5.5
構造用合板 t=12
パーティクルボード t=20
乾式二重床
セルフレベリング t=5.0
150
調理員休憩室(男)
2,350
2,000
前室3
2,500
2,000
職員用通路
2,500
天井:GB-D t=9.5
壁:ビニールクロス貼り
GB-R t=12.5
LGS
床:複層ビニル床シート
t=2.0
セルフレベリング
t=8.0
天井:
AEP
GB-R t=9.5
通路
2,500
巾木:ソフト巾木 H=60
1,700
450
梁より上部小屋組、母屋
耐火被覆:ロックウール吹付 t=25
防火区画壁:GB-R t=12.5 (両面)
GB-R t=12.5 (両面)
LGS
母屋、梁との取合い部:
ロックウール吹付 t=25
棟包み
カラーガルバリウム鋼板 t=0.4
棟面戸
天井:AEP
ケイ酸カルシウム板 t=6.0
GB-S t=9.5
防湿シート
LGS
壁:化粧ケイ酸カルシウム板 t=6.0
GB-F t=12.5(防水防ヒ機能)
GB-F t=12.5(防水防ヒ機能)
防湿シート
LGS
壁:ビニールクロス貼り
GB-F t=12.5
GB-F t=12.5
壁:化粧ケイ酸カルシウム板 t=6.0
GB-S t=12.5
防湿シート
LGS
不燃区画壁:GB-R t=12.5 (両面)
LGS
不燃区画壁:GB-R t=12.5 (両面)
LGS
11,490
11,390
5,650
4,740
3,770
1,000
100
7,850
天井:AEP
ケイ酸カルシウム板 t=6.0
GB-S t=9.5
防湿シート
LGS
壁:化粧ケイ酸カルシウム板 t=6.0
GB-S t=12.5
防湿シート
LGS
和え物室
3,000
腰壁:SUS HL t=0.8
ケイ酸カルシウム板 t=6.0
GB-S t=12.5
防湿シート
LGS
1,200
300
巾木:床材立上げ
水切 アルミ
▽1FL
ラスモルタル+撥水材
硬質ウレタンフォーム t=30
2種1号
止水版
▽設計GL
△平均GL
硬質ウレタンフォーム t=30
2種1号
床:複層ビニル床シート t=2.5(防滑)
コンクリート 金コテ
コンクリートスラブ
ダクトピット
アレルギー対応室
2,700
土間スラブ t=180
防湿シート
砕石 t=100
切裁・煮炊き調理室
回転釜部ピット
300
500
200
1,100
2,120
2,300
1,020
180
7,500
4,000
7,000
Y1
Y2
Y3
Y5

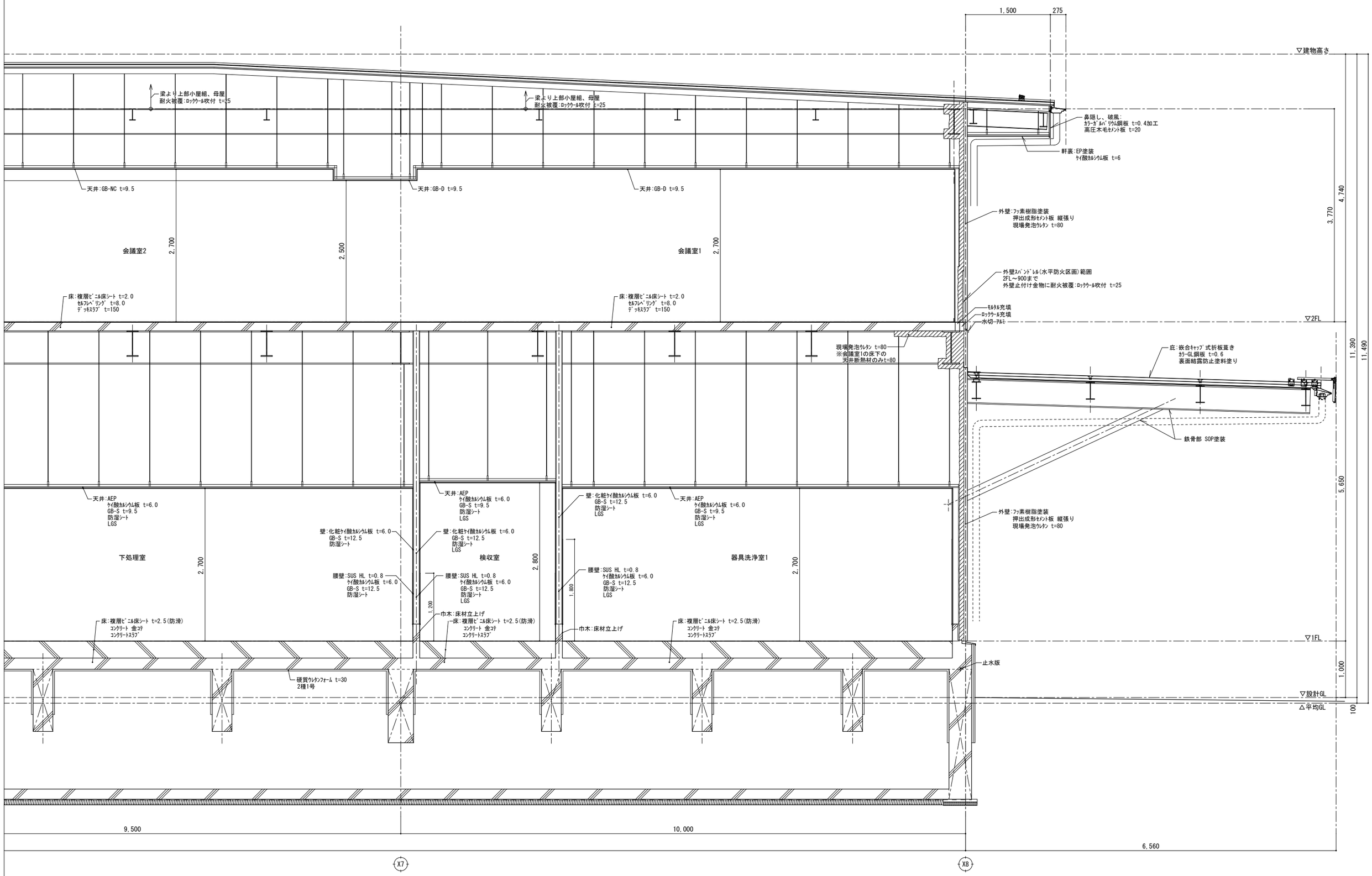
一級建築士登録 第３１２１３２号 熊田 章	■備考	工事名 (仮称) 松本市第一学校給食センター整備事業建築主体工事	図面名称 矩計図1	SCALE A1：1/30 A3：1/60 / DATE 2026.01	図面番号 A-36
			倉橋・県建築設計共同企業体	長野県松本市野溝木工1-1-30 TEL(0263)26-6765 FAX(0263)28-6765 知事登録番号(松本)H第01081号 一級建築士大臣登録第225810号 小宮山吉登	



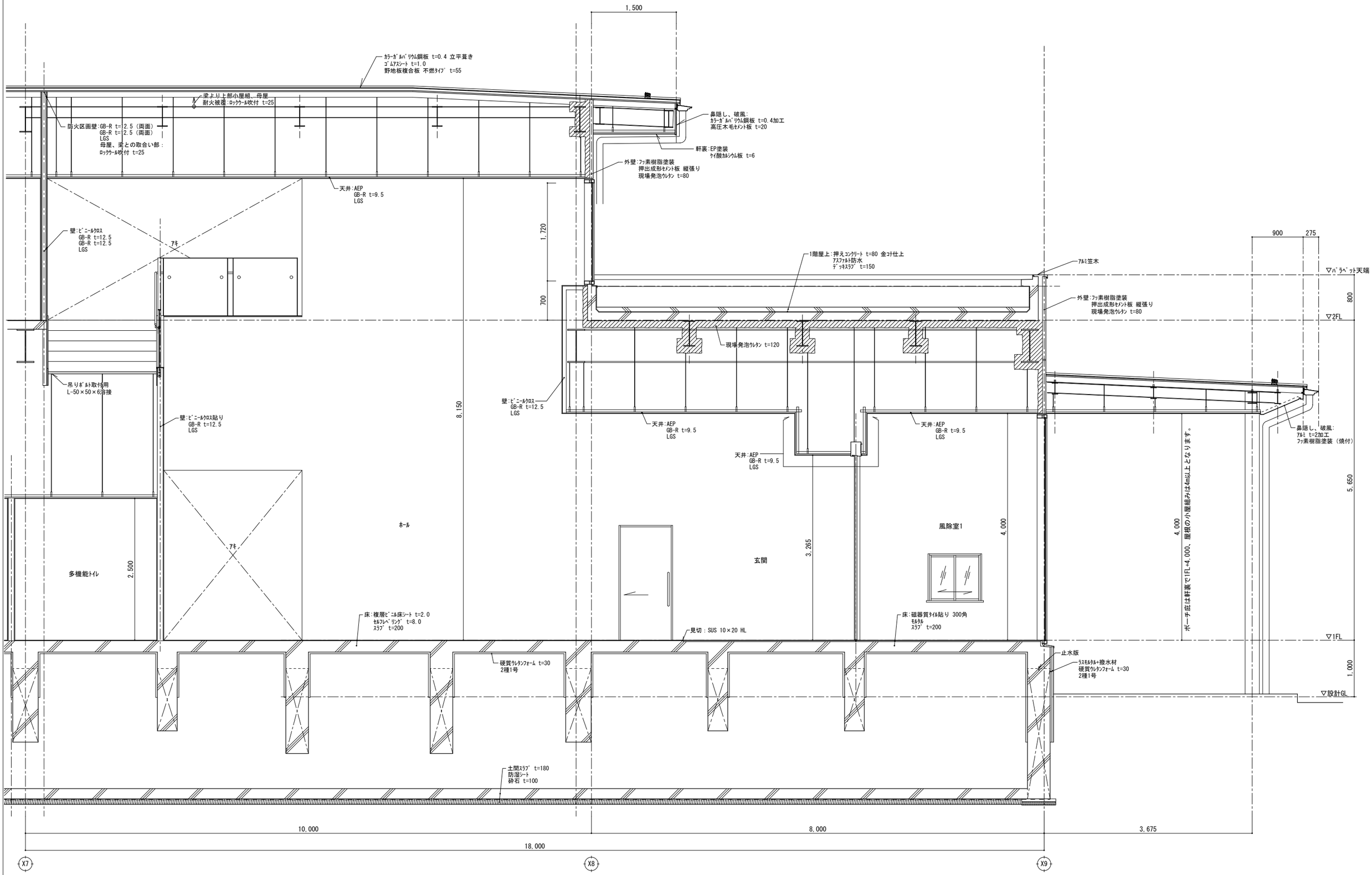
	一級建築士登録 第３１２１３２号 龍田 章	■備考	工事名 （仮称）松本市第一学校給食センター整備事業建築主体工事	図面名称 矩計図2	図面番号 A-37
				SCALE A1：1/30 A3：1/60	DATE 2026.01
				倉橋・県建築設計共同企業体	長野県松本市野溝木工1-1-30 TEL(0263)26-6765 FAX(0263)28-6765 知事登録番号(松本)H第01081号 一級建築士大臣登録第225810号 小宮山吉登



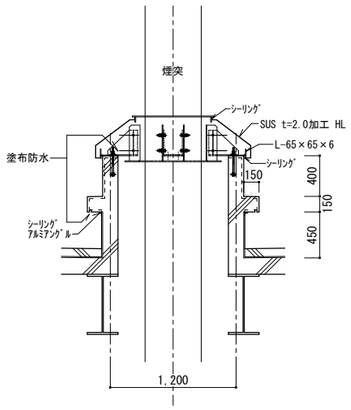
一級建築士登録 第３１２１３２号 籠田 章	■備考	工事名 （仮称）松本市第一学校給食センター整備事業建築主体工事	図面名称 矩計図3	SCALE A1：1/30 A3：1/60	図面番号 A-38
				DATE 2026.01	
			倉橋･県建築設計共同企業体	長野県松本市野溝木工1-1-30　TEL(0263)26-6765　FAX(0263)28-6765 知事登録番号(松本)H第01081号　一級建築士大臣登録第225810号　小宮山吉登	



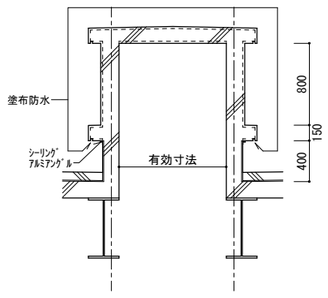
一級建築士登録 第３１２１３２号 籠田　章	■備考	工事名 （仮称）松本市第一学校給食センター整備事業建築主体工事	図面名称 矩計図4	SCALE A1：1/30 A3：1/60	DATE 2026.01	図面番号 A-39
			倉橋･県建築設計共同企業体	長野県松本市野溝木工1-1-30　TEL(0263)26-6765　FAX(0263)28-6765 知事登録番号(松本)H第01081号　一級建築士大臣登録第225810号　小宮山吉登		



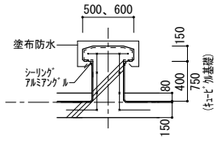
一級建築士登録 第３１２１３２号 畑田 章	■備考	工事名 （仮称）松本市第一学校給食センター整備事業建築主体工事	図面名称 矩計図5（風除室1、玄関）	SCALE A1：1/30 A3：1/60	DATE 2026.01	図面番号 A-40
			倉橋・県建築設計共同企業体	長野県松本市野溝木工1-1-30　TEL(0263)26-6765　FAX(0263)28-6765 知事登録番号(松本)H第01081号　一級建築士大臣登録第225810号　小宮山吉登		



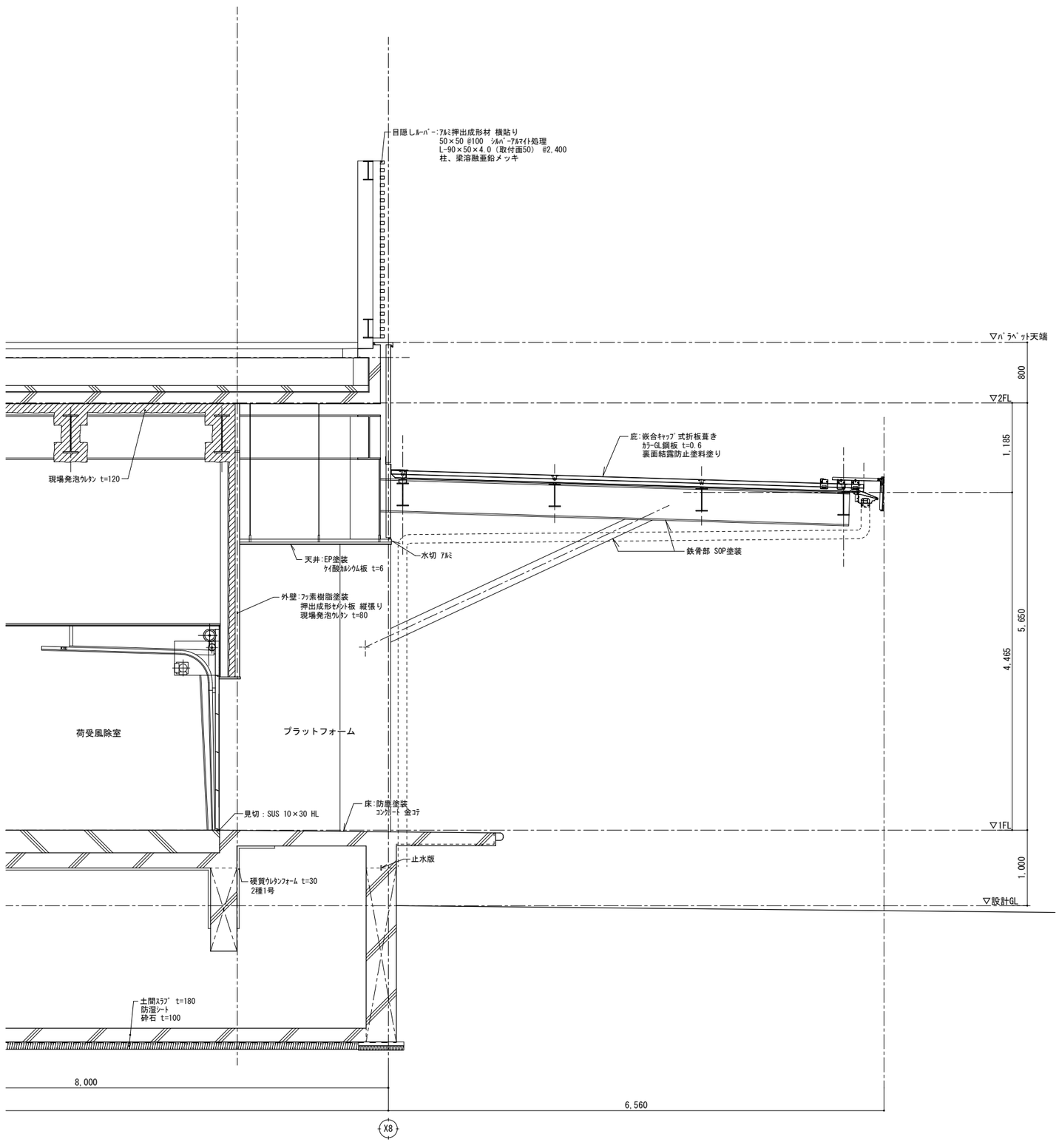
断面詳細図（煙突立上げ部）



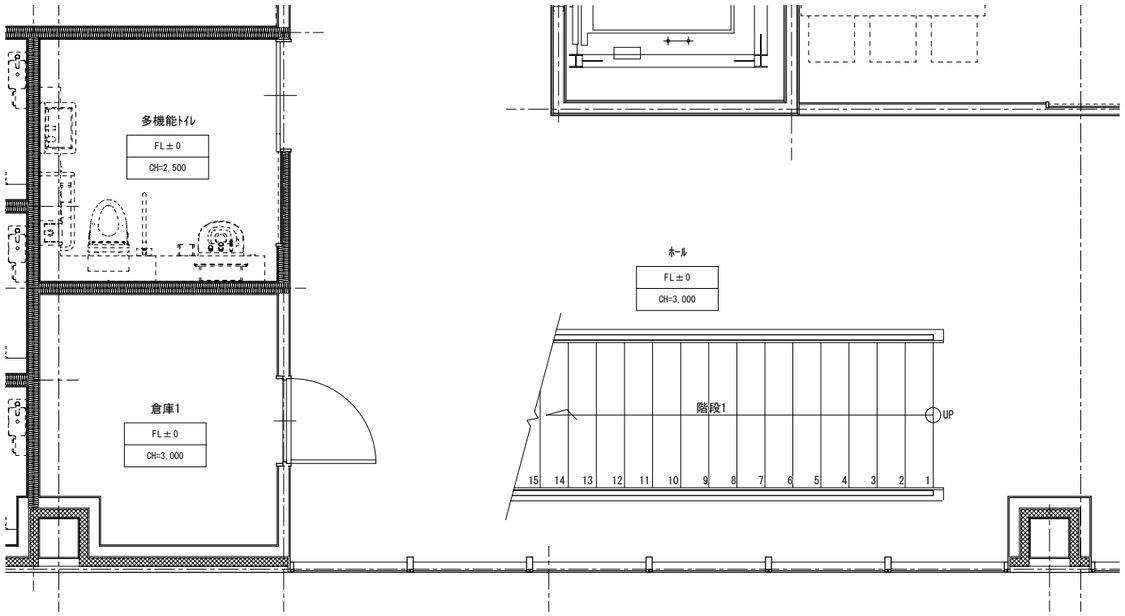
断面詳細図（ハト小屋1～5）



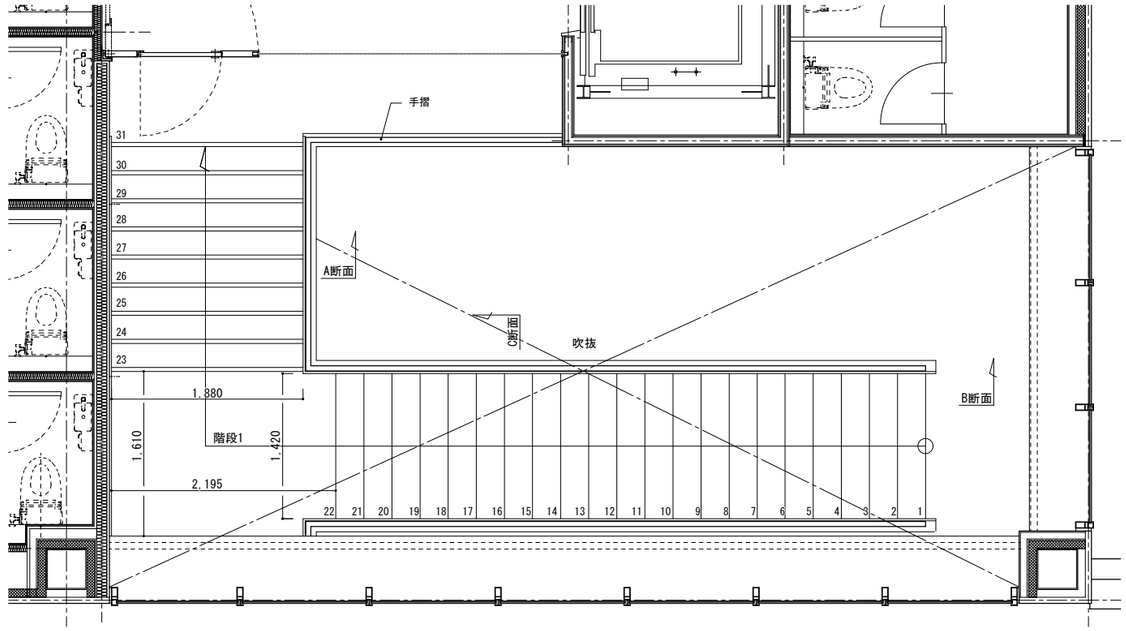
断面詳細図（1階屋上設備基礎）



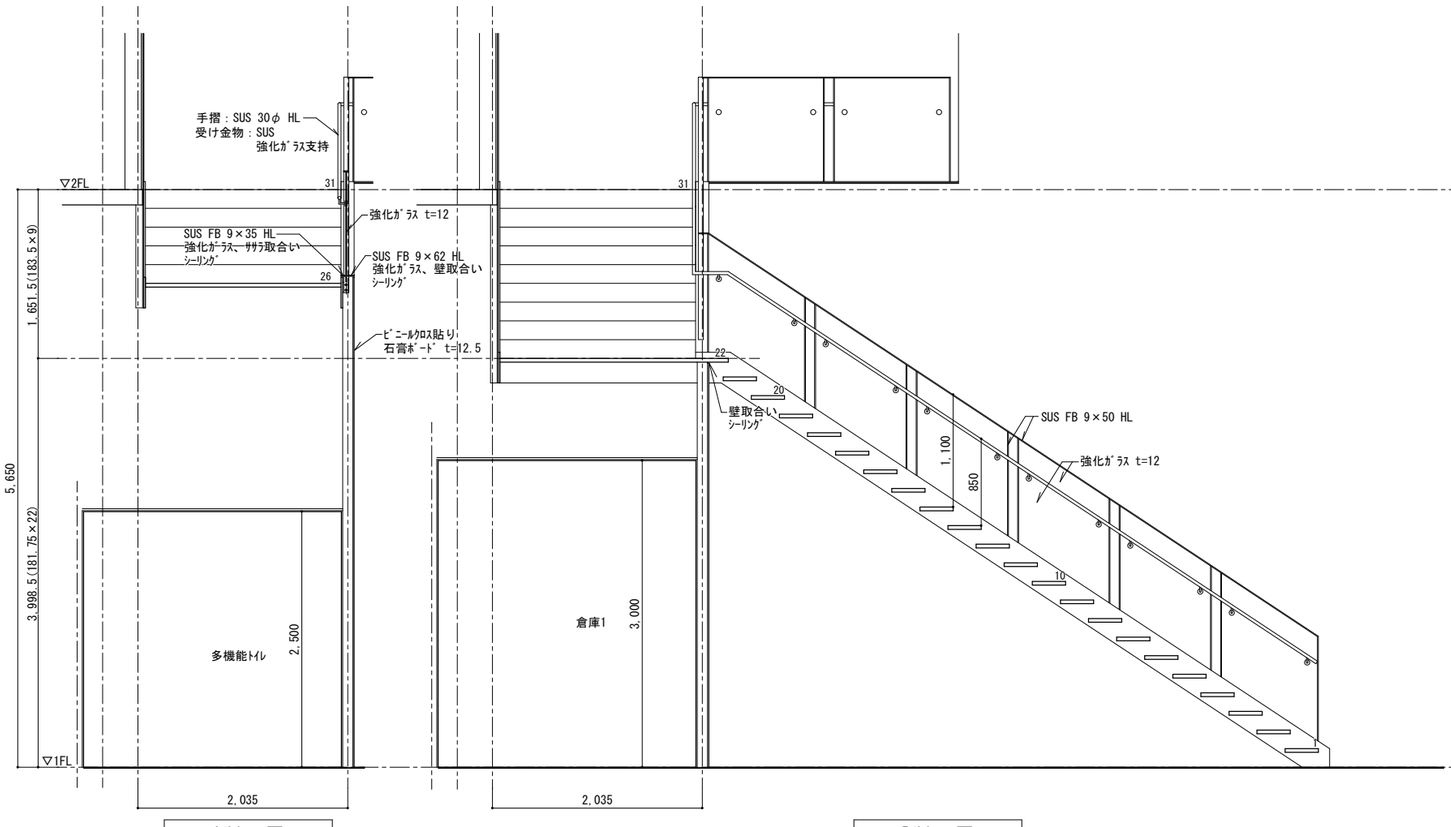
一級建築士登録 第３１２１３２号 龍田 章	■備考	工事名 （仮称）松本市第一学校給食センター整備事業建築主体工事	図面名称 矩計図6（プラットフォーム）	SCALE A1：1/30 A3：1/60	DATE 2026.01	図面番号 A-41
			倉橋・県建築設計共同企業体	長野県松本市野溝木工1-1-30 TEL(0263)26-6765 FAX(0263)28-6765 知事登録番号(松本)H第01081号 一級建築士大臣登録第225810号 小宮山吉登		



1階平面図

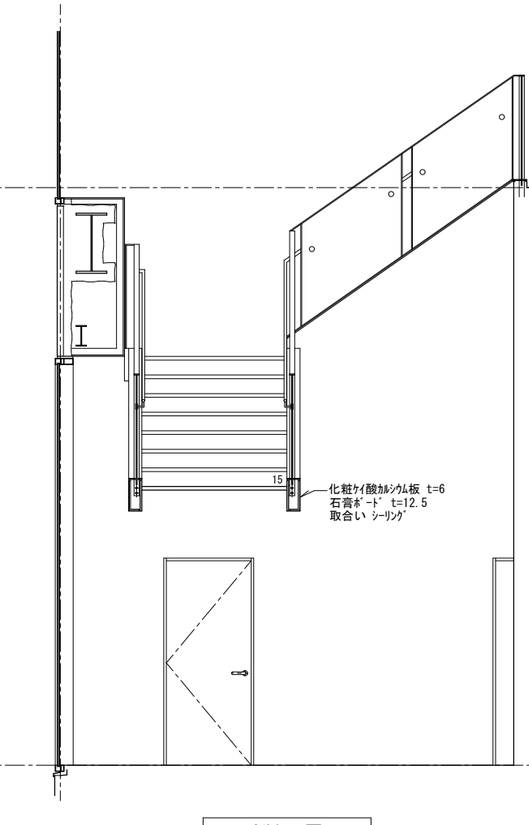


2階平面図

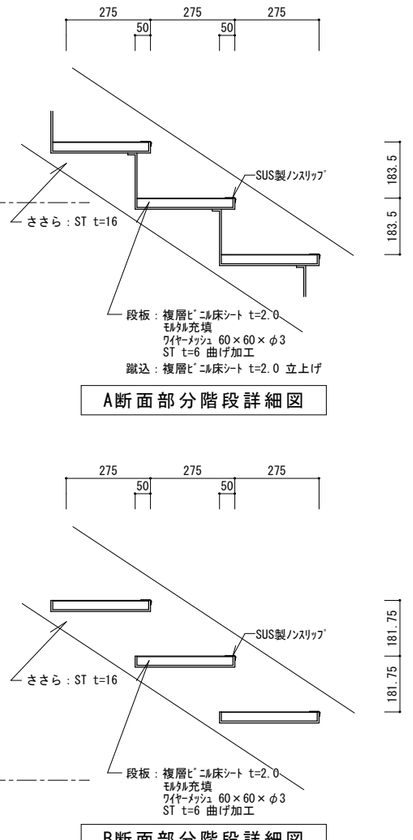


A断面図

B断面図



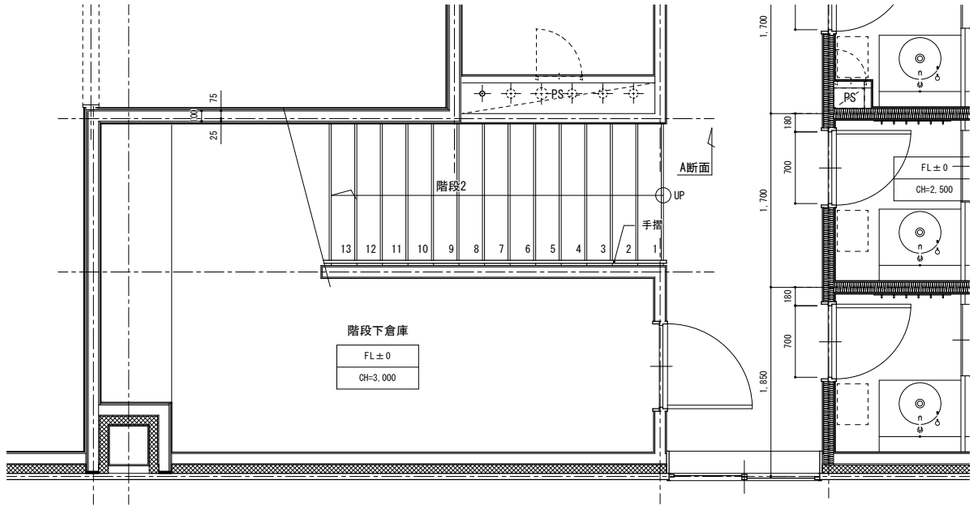
C断面図



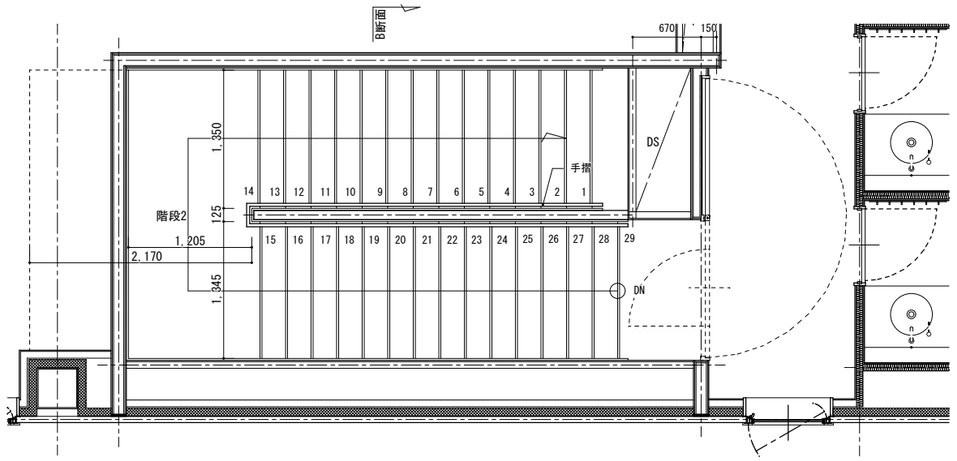
A断面部分階段詳細図

B断面部分階段詳細図

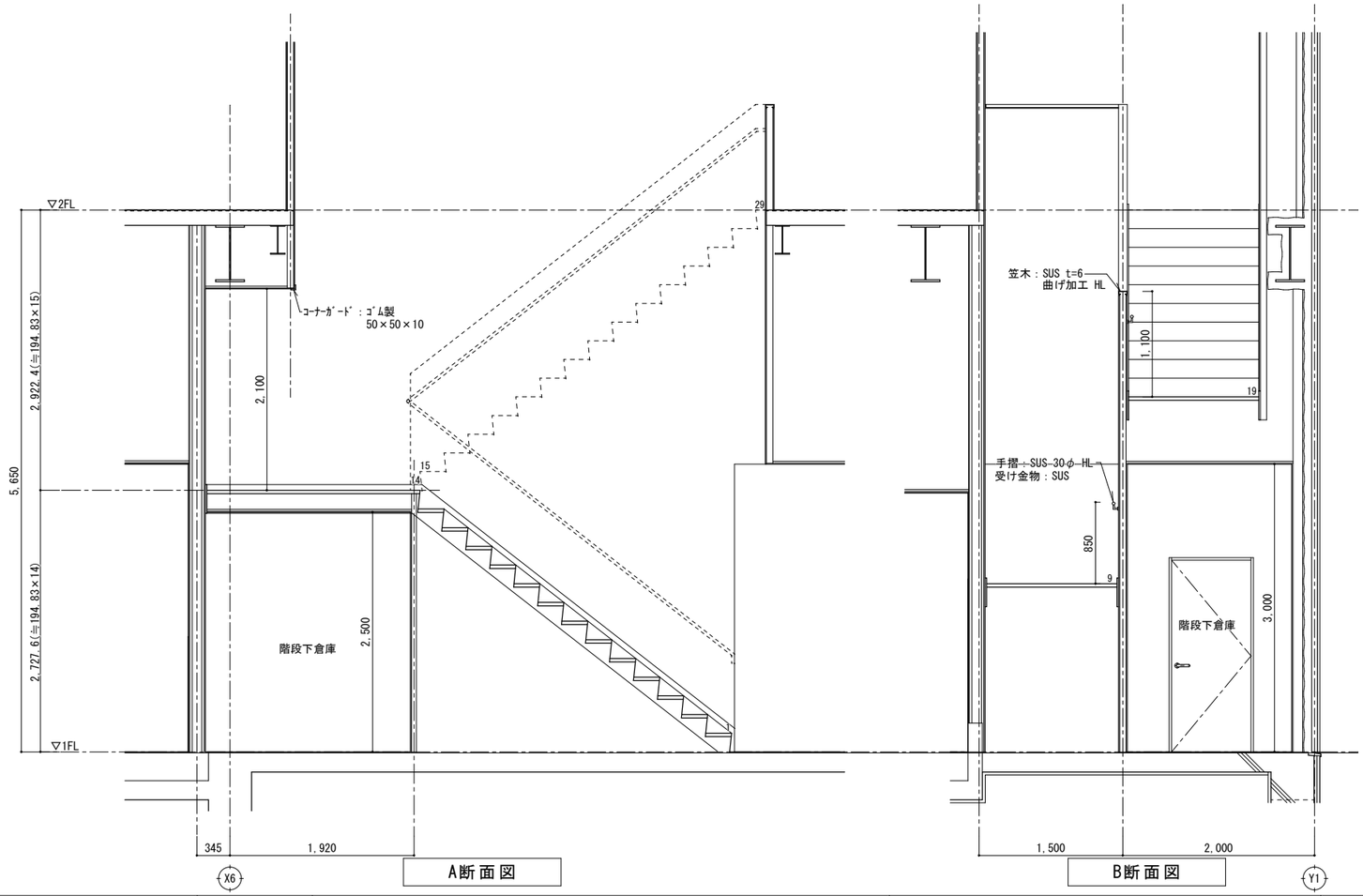
	一級建築士登録 第３１２１３２号 舘田 章	■備考	工事名 （仮称）松本市第一学校給食センター整備事業建築主体工事	図面名称 階段1詳細図	図面番号 A-42
				SCALE A1：1/30、1/10 A3：1/60、1/20	DATE 2026.01
				倉橋･県建築設計共同企業体	長野県松本市野溝木工1-1-30 TEL(0263)26-6765 FAX(0263)28-6765 知事登録番号(松本)H第01081号 一級建築士大臣登録第225810号 小宮山吉登



1階平面図

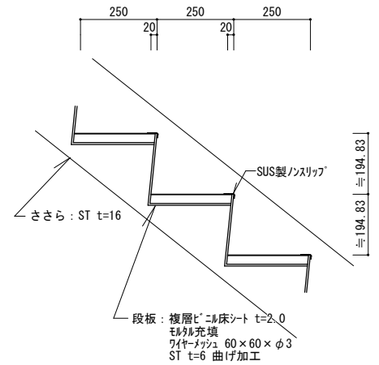


2階平面図



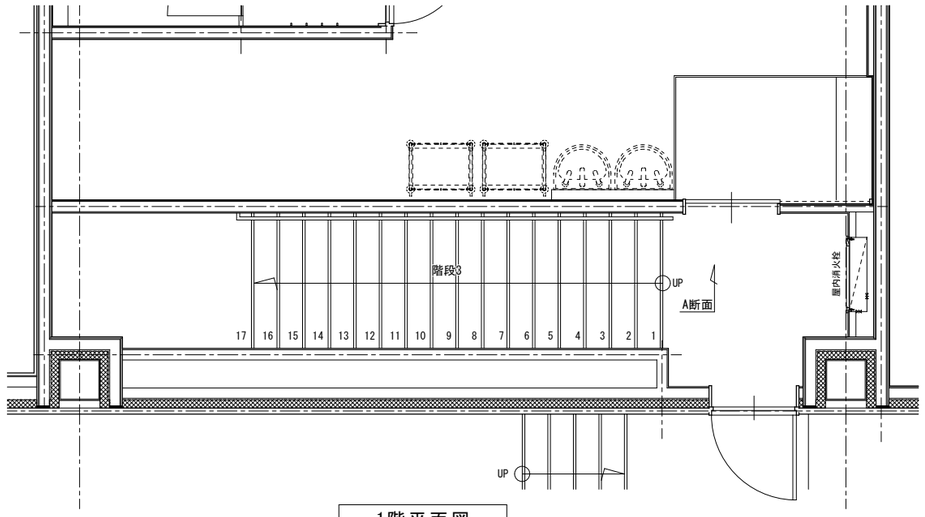
A断面図

B断面図

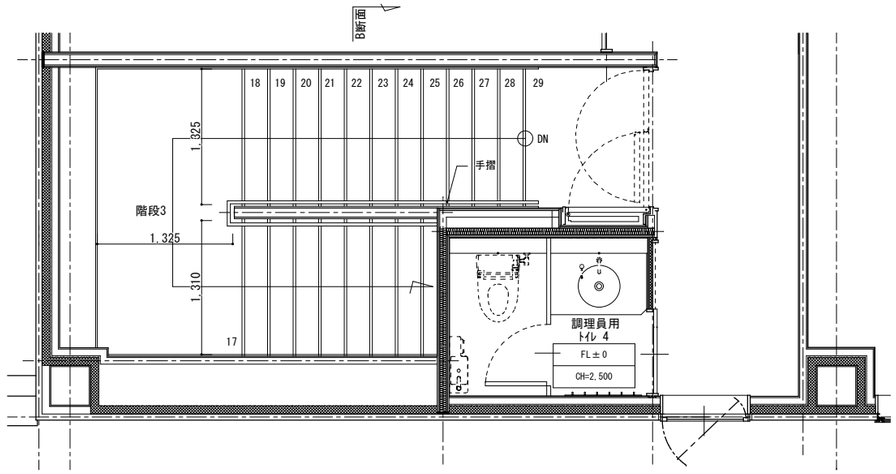


階段詳細図

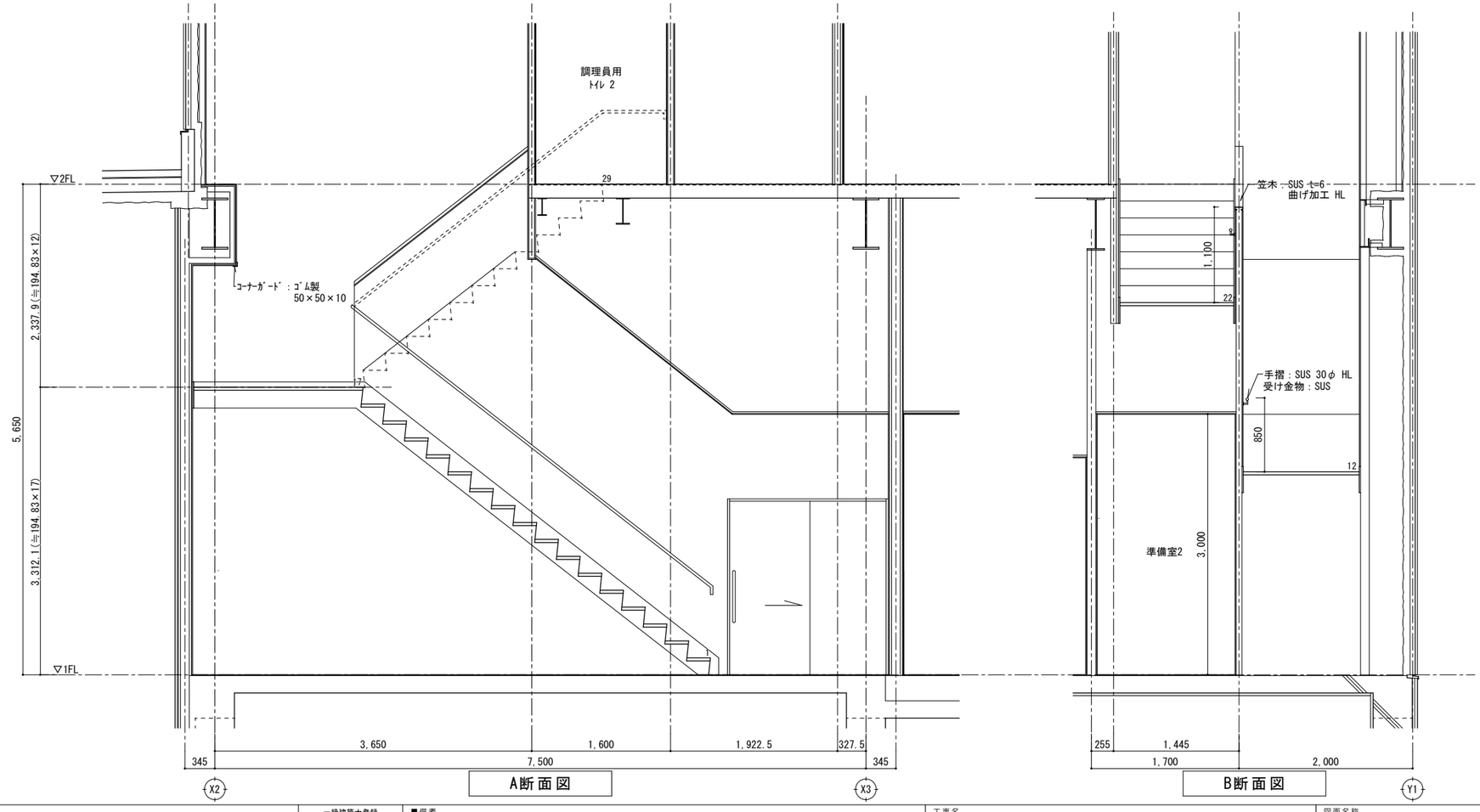
一級建築士登録 第３１２１３２号 龍田 章	■備考	工事名 （仮称）松本市第一学校給食センター整備事業建築主体工事	図面名称 階段2詳細図	SCALE A1：1/30、1/10 A3：1/60、1/20	DATE 2026.01	図面番号 A-43
			倉橋・県建築設計共同企業体	長野県松本市野溝木工1-1-30 TEL(0263)26-6765 FAX(0263)28-6765 知事登録番号(松本)H第01081号 一級建築士大臣登録第225810号 小宮山吉登		



1階平面図

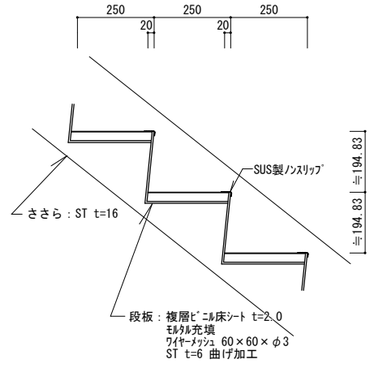


2階平面図



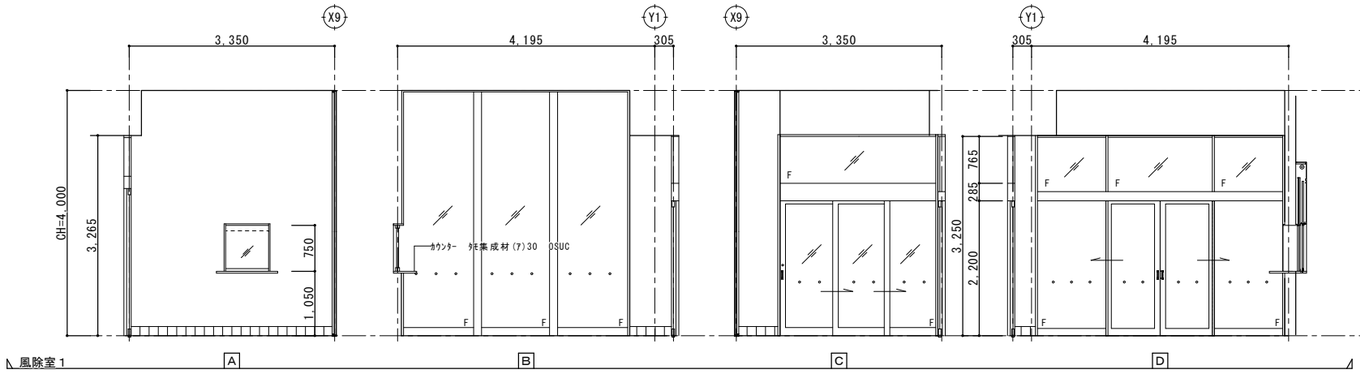
A断面図

B断面図

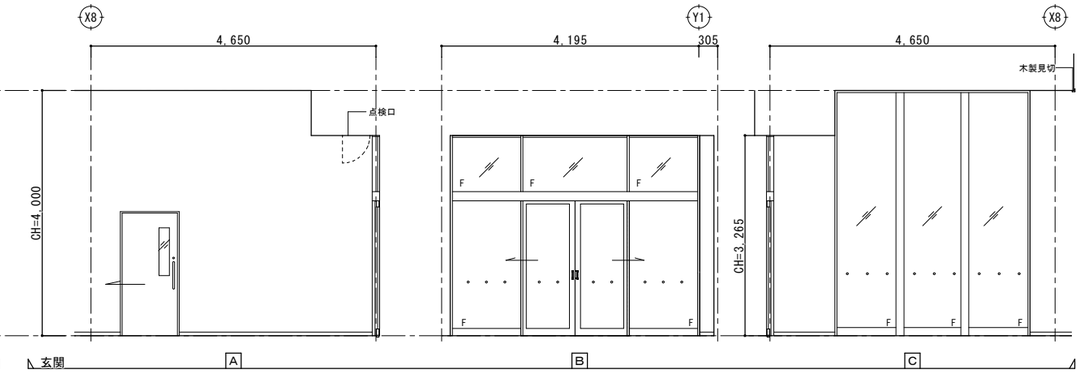


階段詳細図

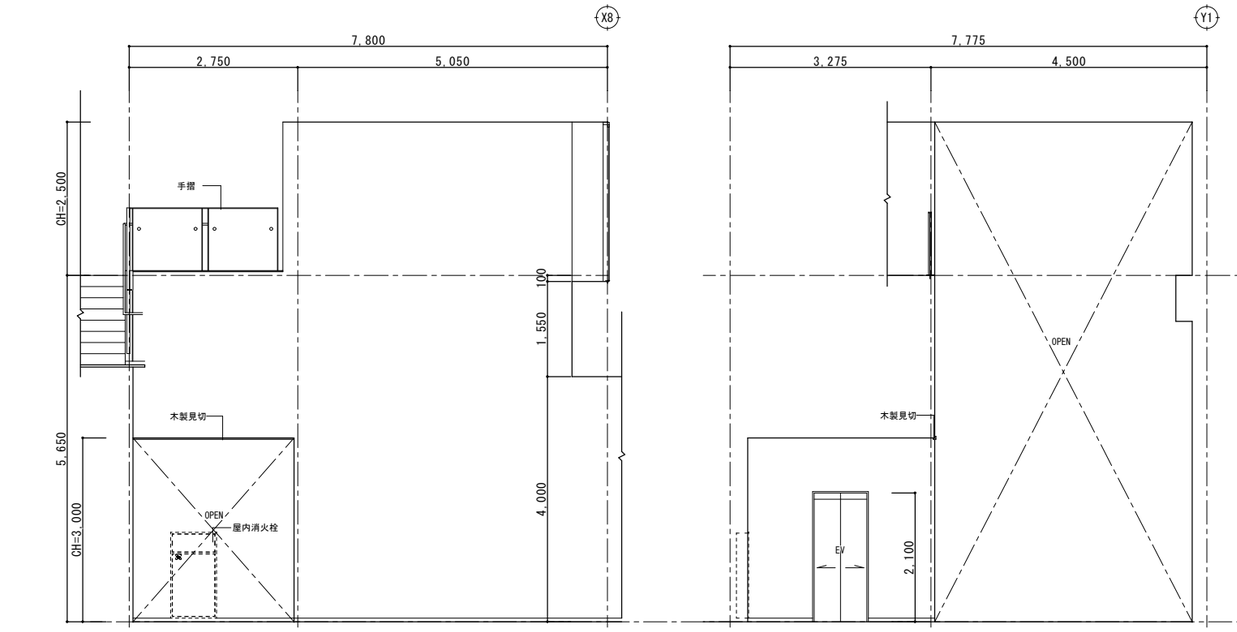
	一級建築士登録 第３１２１３２号 熊田 章	■備考	工事名 （仮称）松本市第一学校給食センター整備事業建築主体工事	図面名称 階段3詳細図	SCALE A1：1/30、1/10 A3：1/60、1/20	図面番号 A-44
				倉橋・県建築設計共同企業体	DATE 2026.01	
					長野県松本市野溝木工1-1-30　TEL(0263)26-6765　FAX(0263)28-6765 知事登録番号(松本)H第01081号　一級建築士大臣登録第225810号　小宮山吉登	



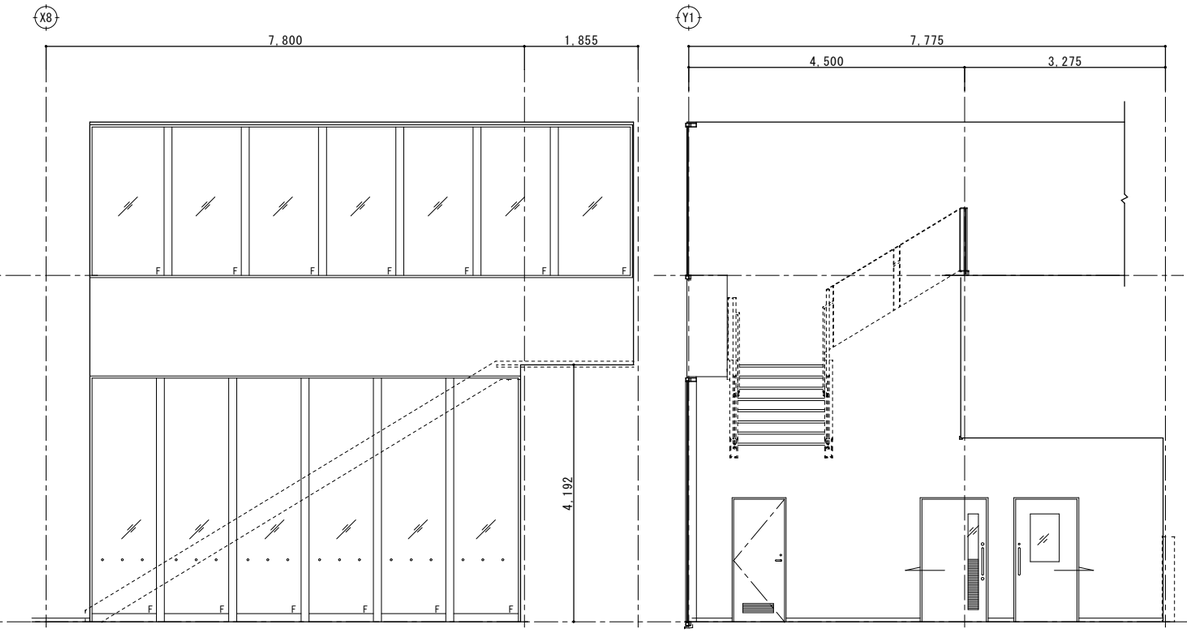
風除室1

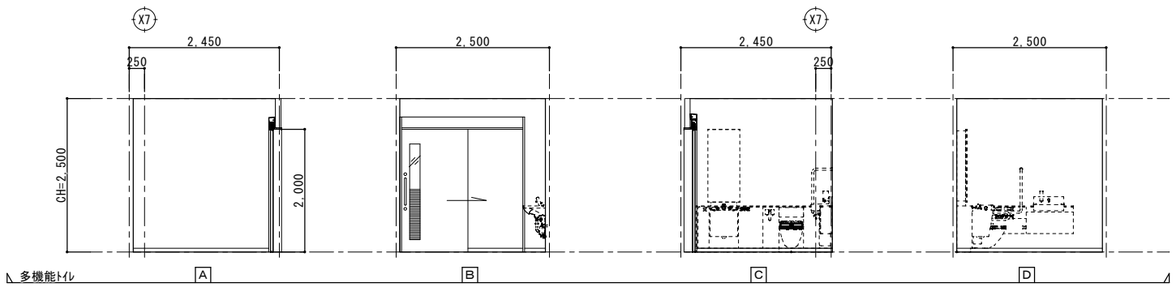


玄関

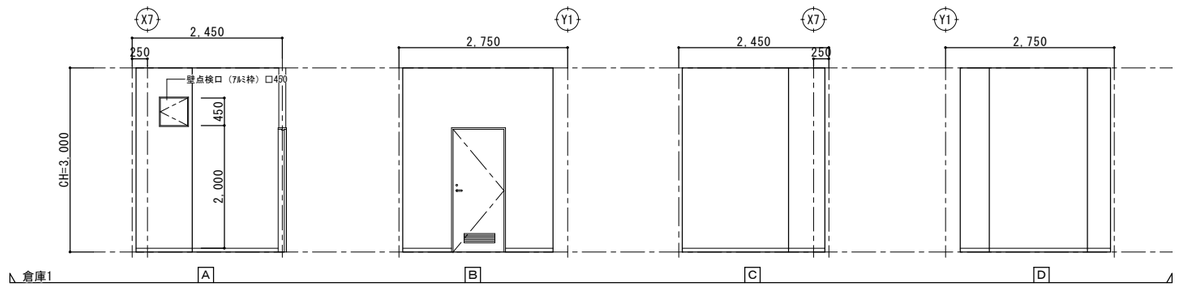


ホール

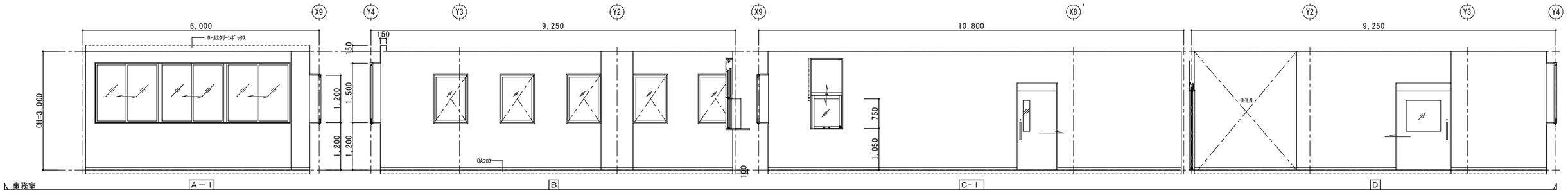




多機能トイレ

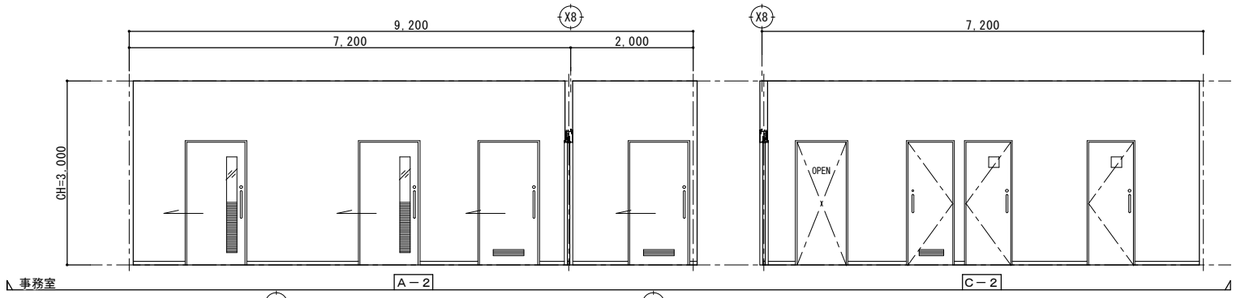


倉庫1

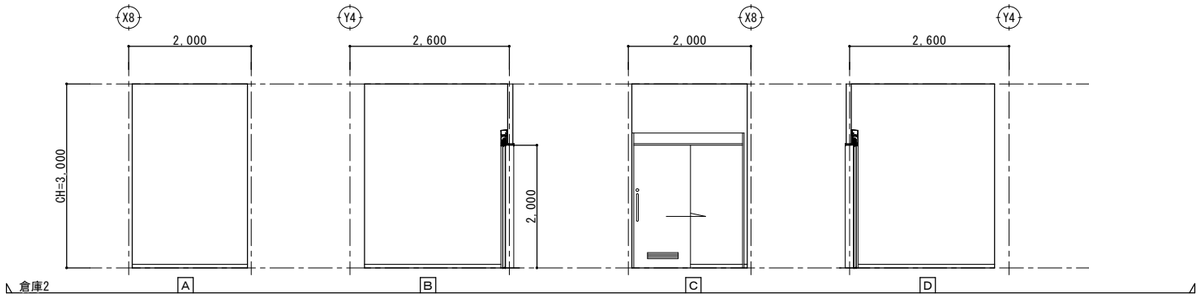


事務室

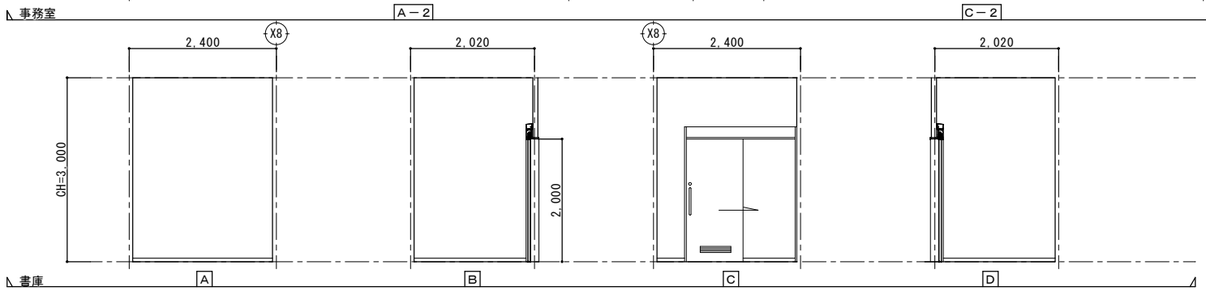
一級建築士登録 第３１２１３２号 龍田　章	■備考	工事名 （仮称）松本市第一学校給食センター整備事業建築主体工事	図面名称 展開図 1	SCALE A1：1/50 A3：1/100	DATE 2026.01		図面番号 A-45
			倉橋・県建築設計共同企業体	長野県松本市野溝木工1-1-30　TEL(0263)26-6765　FAX(0263)28-6765 知事登録番号(松本)H第01081号　一級建築士大臣登録第225810号　小宮山吉登			



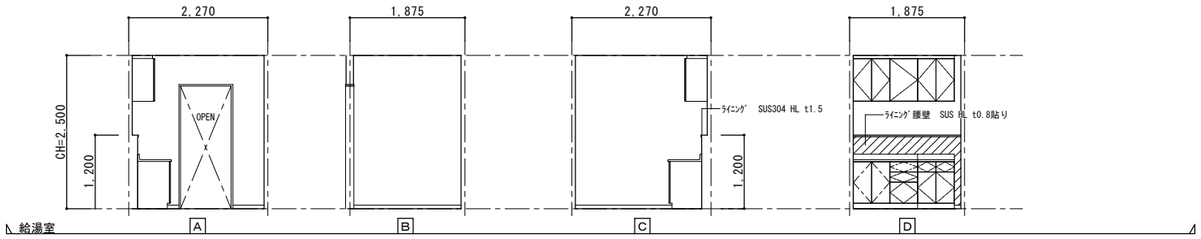
事務室



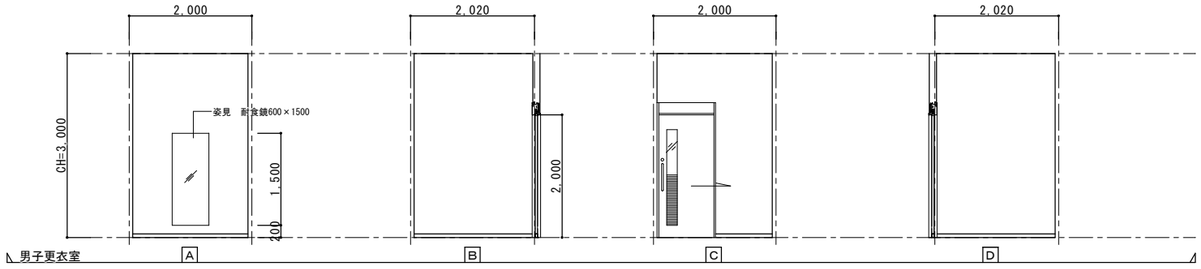
倉庫2



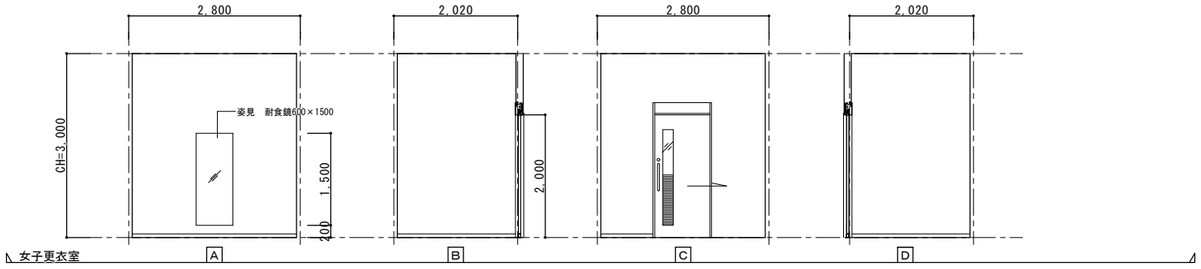
書庫



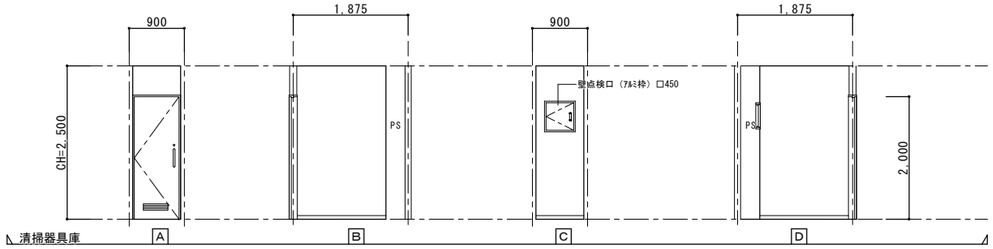
給湯室



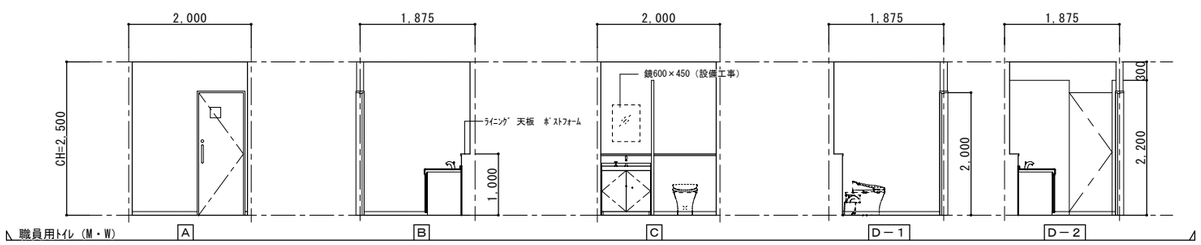
男子更衣室



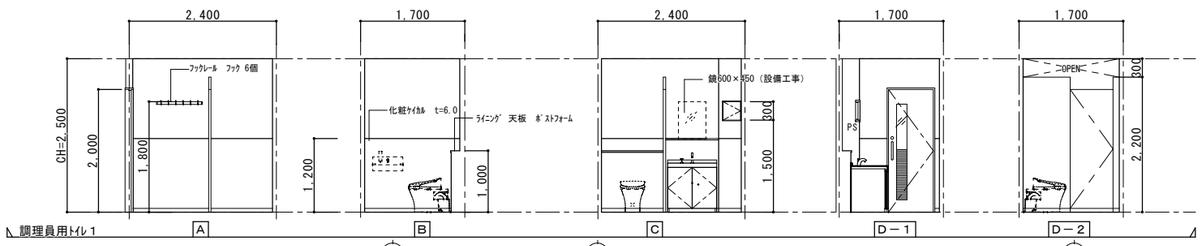
女子更衣室



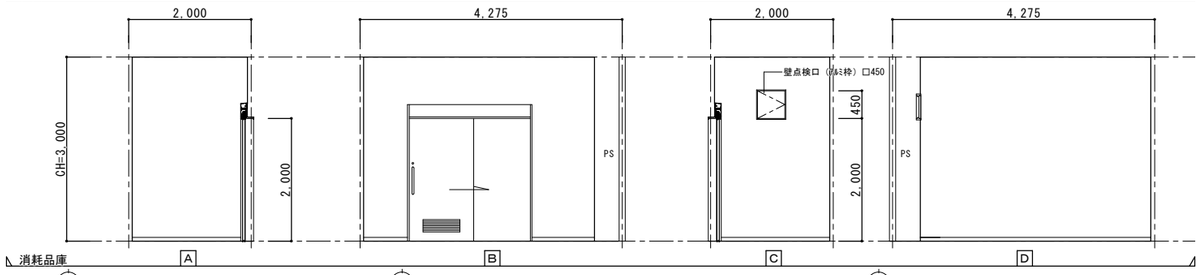
清掃器具庫



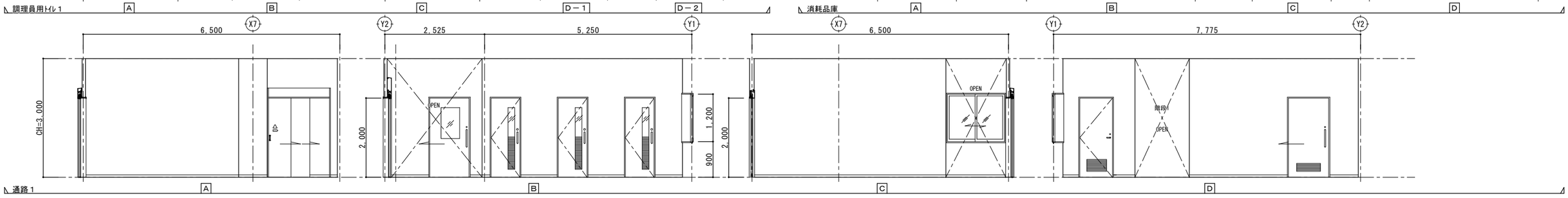
職員用ﾄｲﾚ（M・W）



調理員用ﾄｲﾚ1

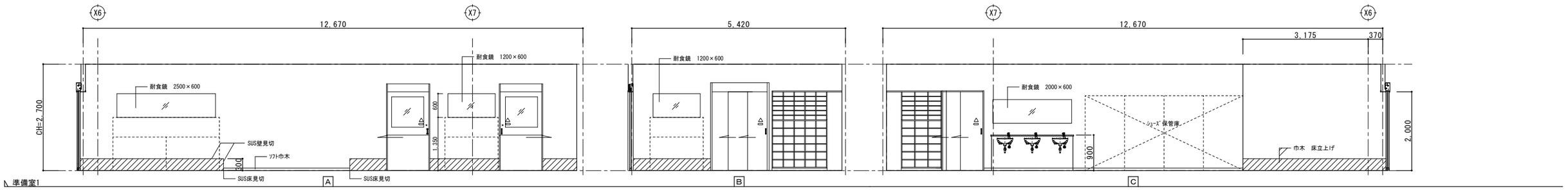


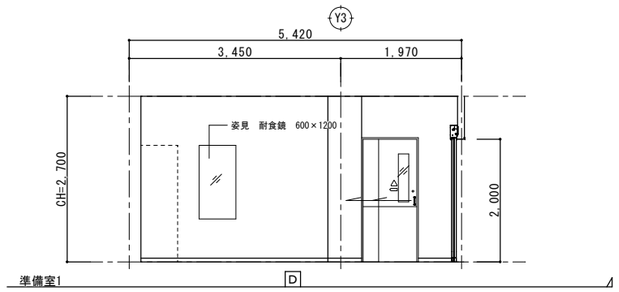
消耗品庫

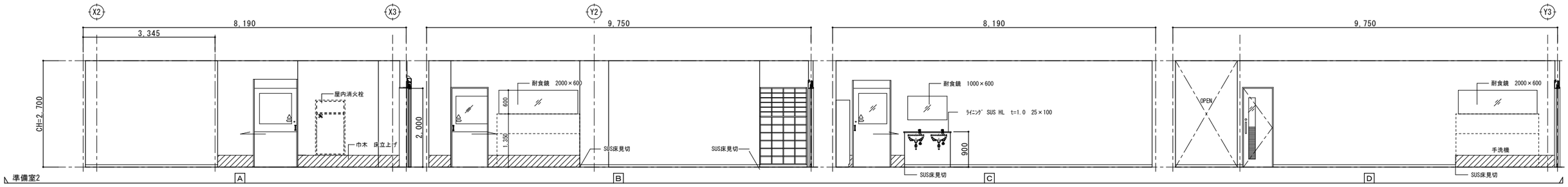


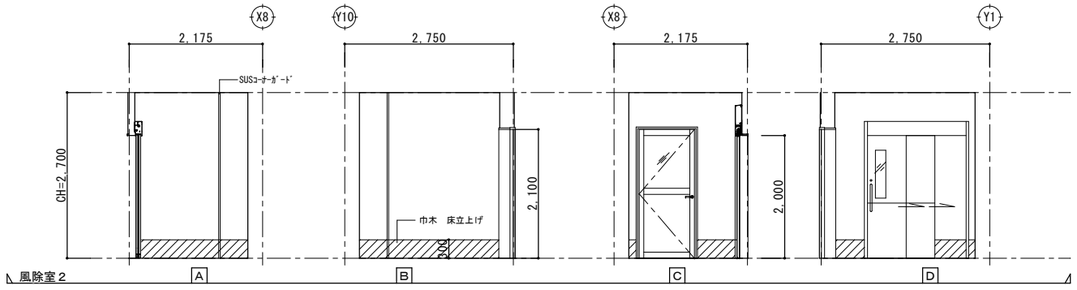
通路1

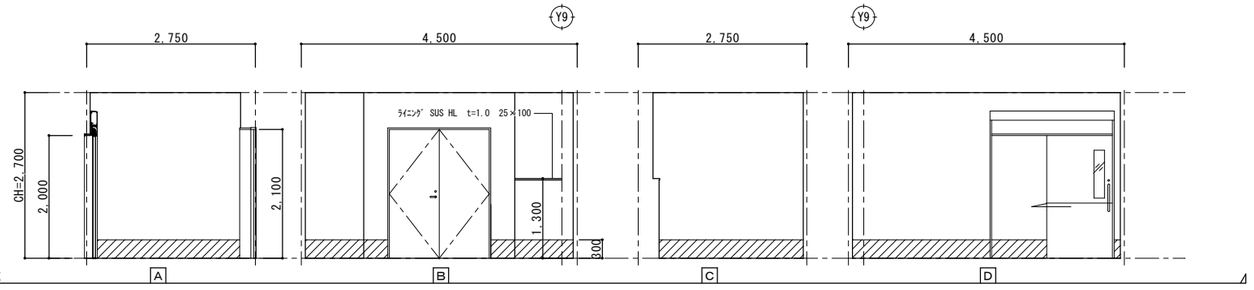
	一級建築士登録 第３１２１３２号 熊田 章	■備考	工事名 （仮称）松本市第一学校給食センター整備事業建築主体工事	図面名称 展開図 2	SCALE A1：1/50 A3：1/100	図面番号 A-46
					DATE 2026.01	
				倉橋･県建築設計共同企業体	長野県松本市野溝木工1-1-30　TEL(0263)26-6765　FAX(0263)28-6765 知事登録番号(松本)H第01081号　一級建築士大臣登録第225810号　小宮山杏登	

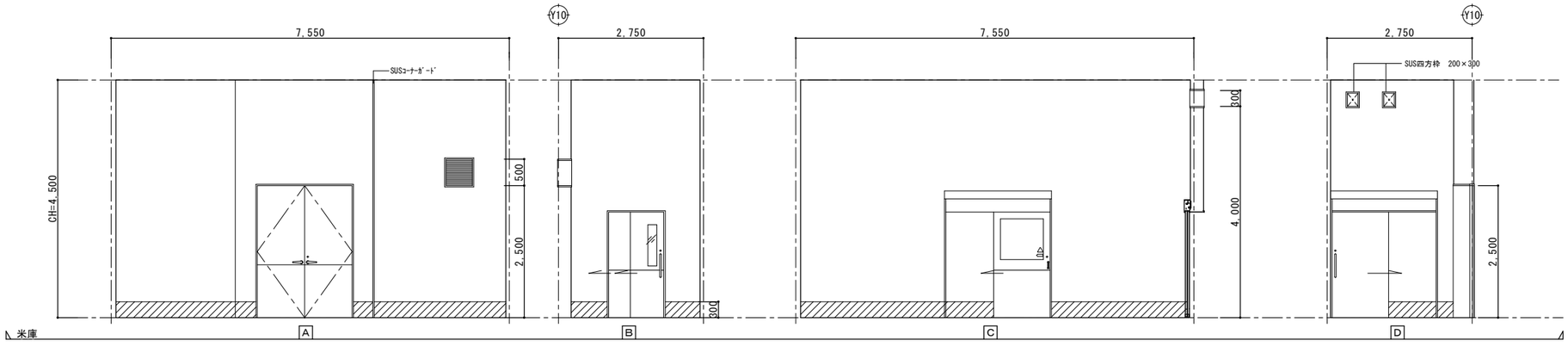




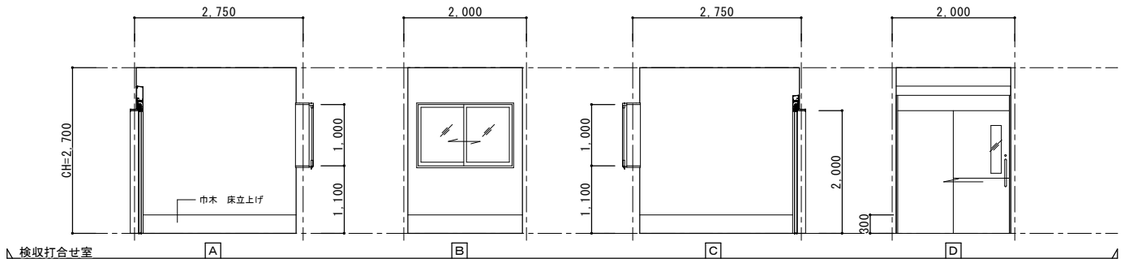




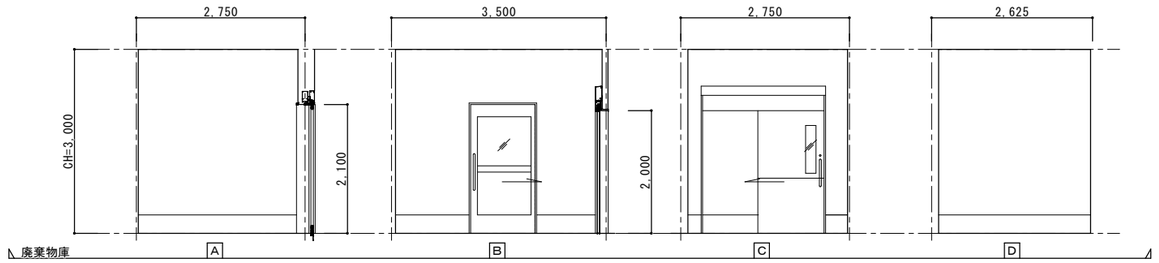




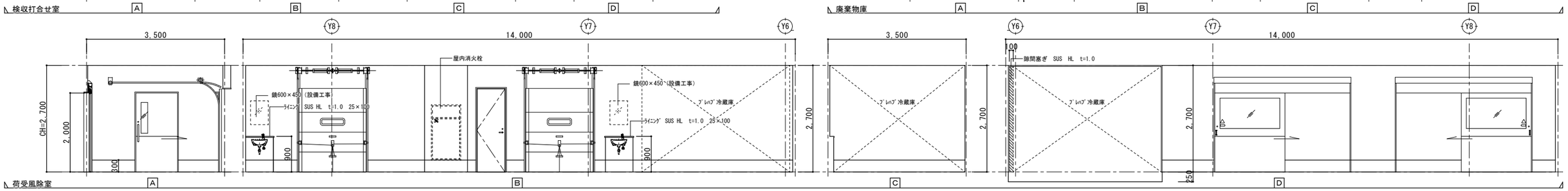
	一級建築士登録 第３１２１３２号 熊田 章	■備考	工事名 （仮称）松本市第一学校給食センター整備事業建築主体工事	図面名称 展開図 3	図面番号 A-47
				SCALE A1：1/50 A3：1/100	DATE 2026.01
				倉橋･県建築設計共同企業体	長野県松本市野溝木工1-1-30 TEL(0263)26-6765 FAX(0263)28-6765 知事登録番号(松本)H第01081号 一級建築士大臣登録第225810号 小宮山吉登



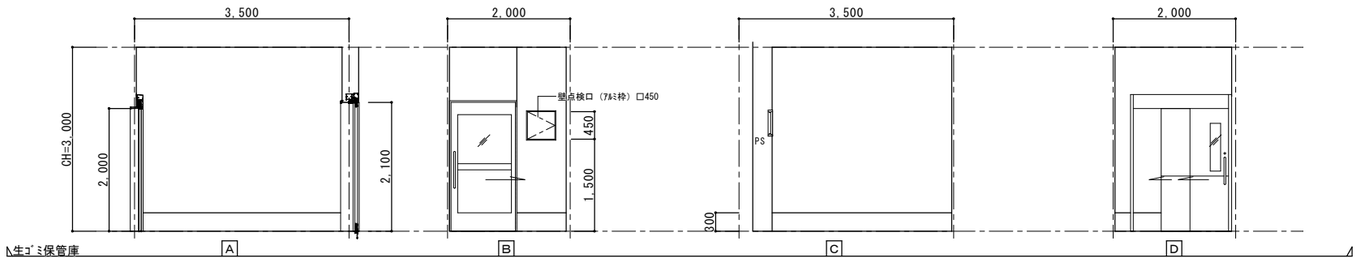
検収打合せ室



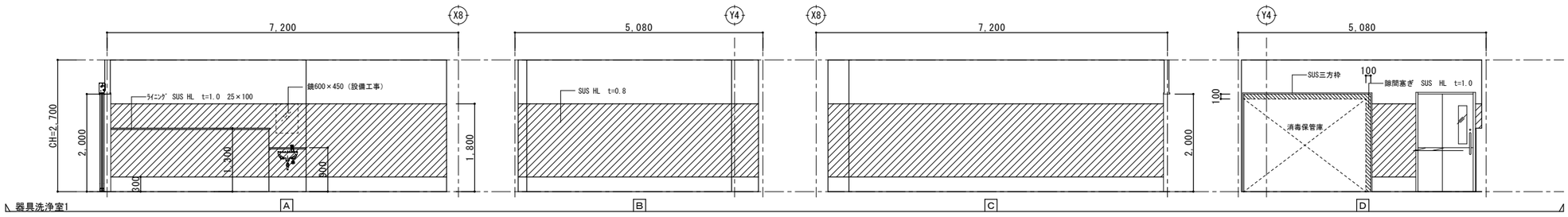
廃棄物庫



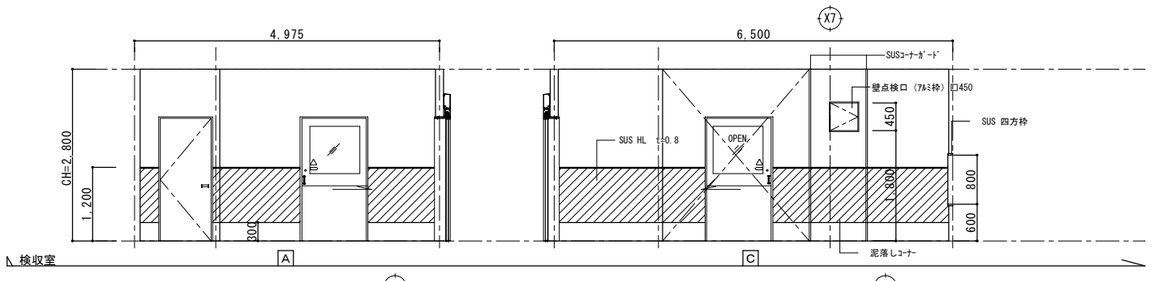
荷受風除室



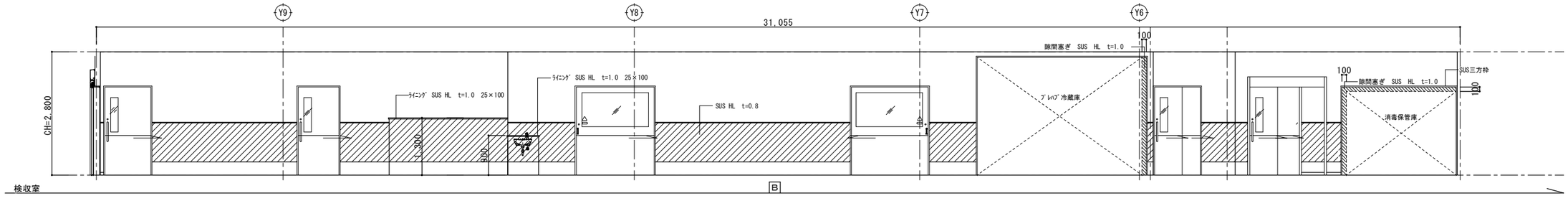
生ｺﾞﾐ保管庫



器具洗浄室1



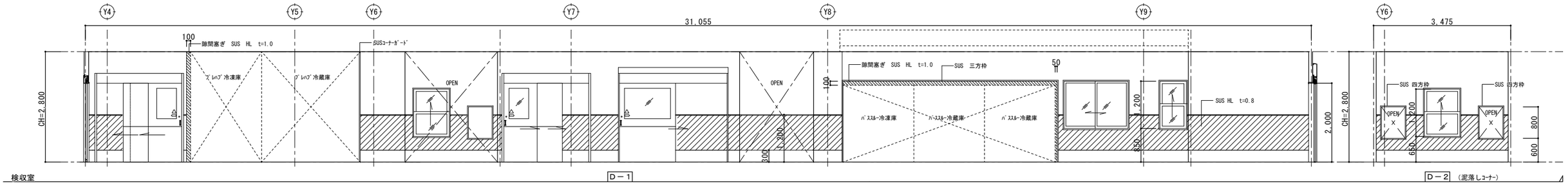
検収室



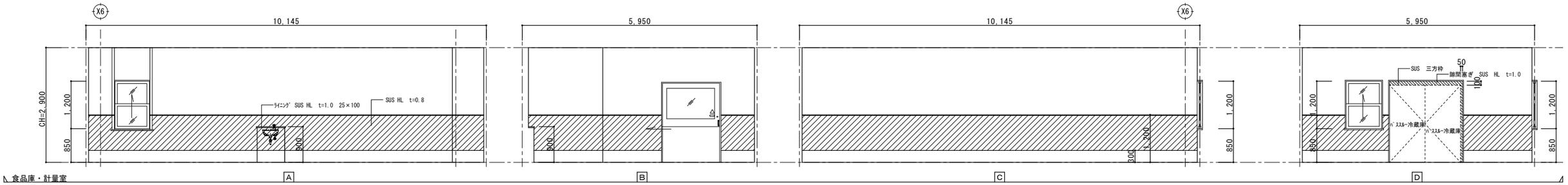
検収室

一級建築士登録 第３１２１３２号 熊田　章	■備考	工事名 （仮称）松本市第一学校給食センター整備事業建築主体工事	図面名称 展開図 4	SCALE A1：1/50 A3：1/100	DATE 2026.01	図面番号 A-48
			倉橋･県建築設計共同企業体	長野県松本市野溝木工1-1-30　TEL(0263)26-6765　FAX(0263)28-6765 知事登録番号(松本)H第01081号　一級建築士大臣登録第225810号　小宮山吉登		

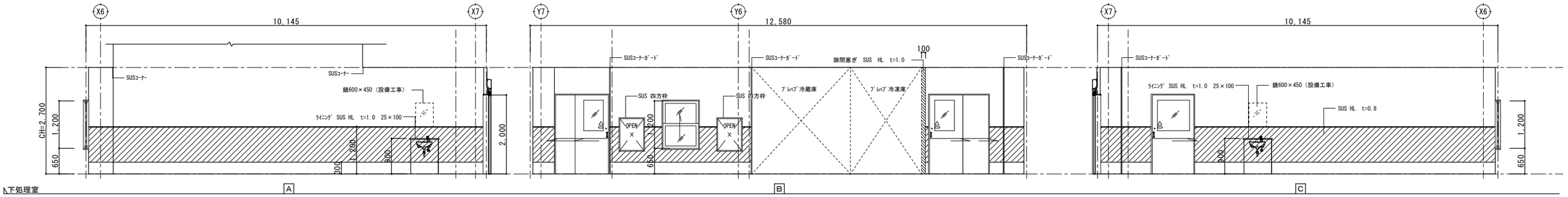
検収室



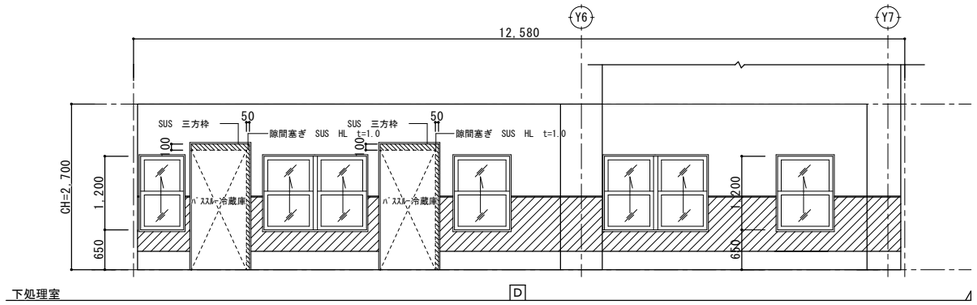
食品庫・計量室



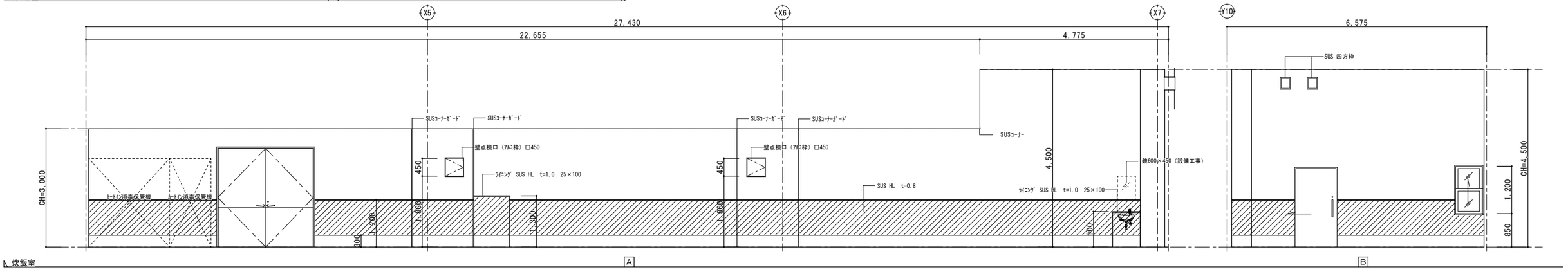
下処理室



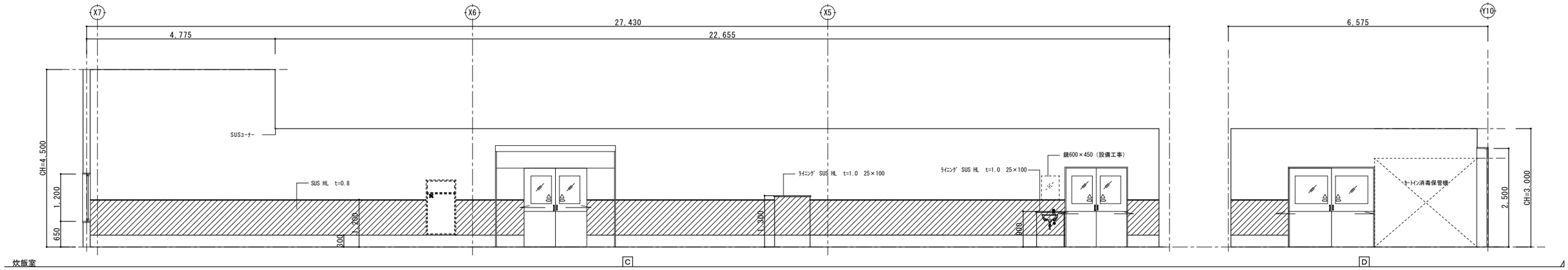
下処理室

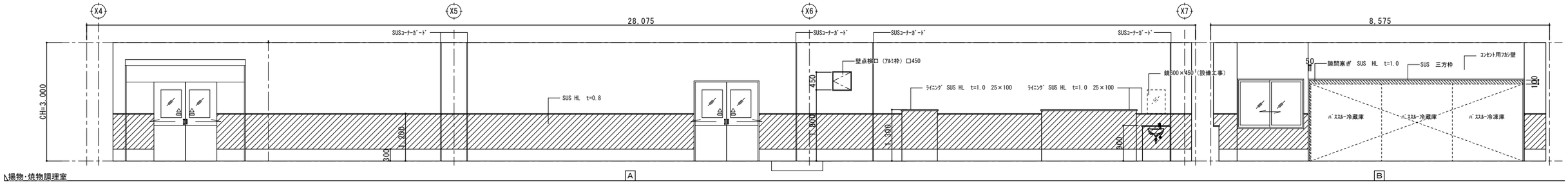


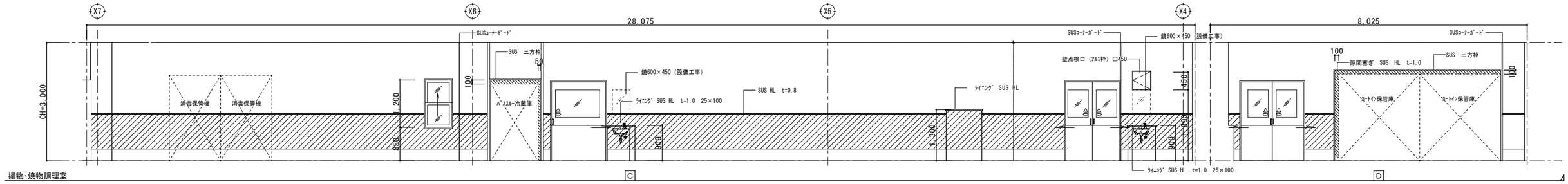
炊飯室

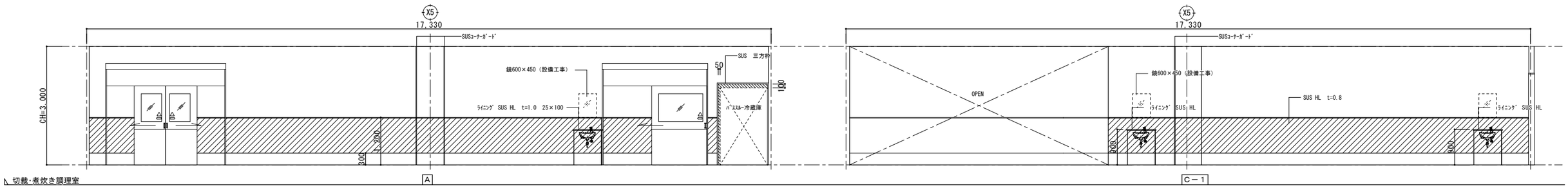


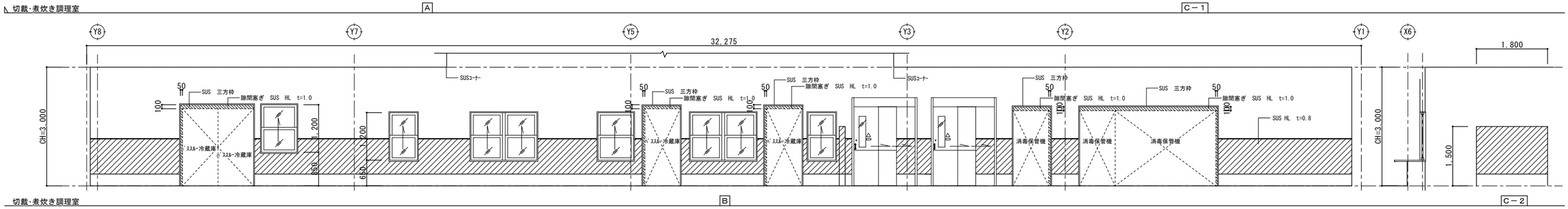
一級建築士登録 第３１２１３２号 舘田 章	■備考	工事名 （仮称）松本市第一学校給食センター整備事業建築主体工事	図面名称 展開図 5	SCALE A1：1/50 A3：1/100	DATE 2026.01	図面番号 A-49
			倉橋・県建築設計共同企業体	長野県松本市野清水工1-1-30 TEL(0263)26-6765 FAX(0263)28-6765 知事登録番号(松本)H第01081号 一級建築士大臣登録第225810号 小宮山吉登		



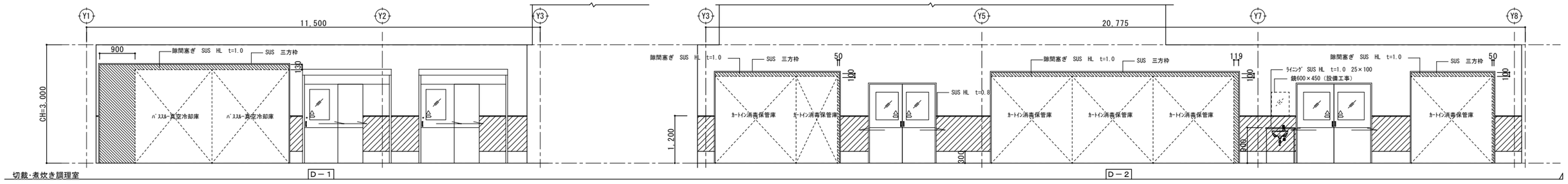




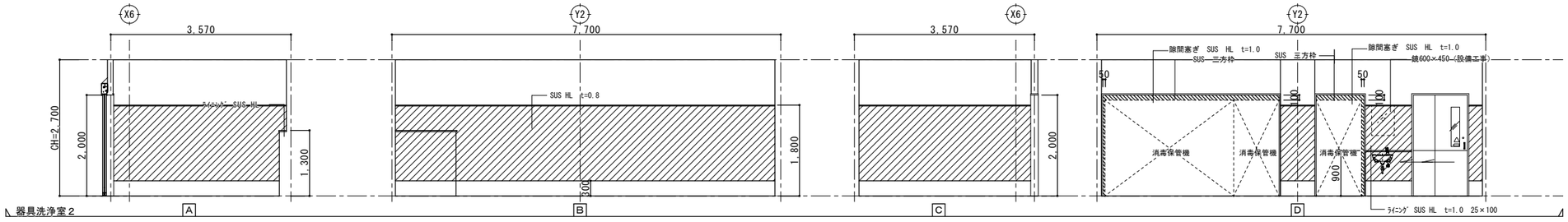




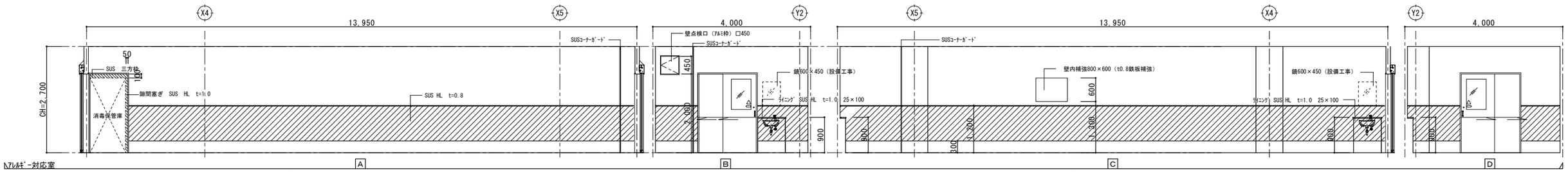
一級建築士登録 第３１２１３２号 龍田 章	■備考	工事名 （仮称）松本市第一学校給食センター整備事業建築主体工事	図面名称 展開図 6	SCALE A1：1/50 A3：1/100	図面番号 A-50
				DATE 2026.01	
			倉橋･県建築設計共同企業体	長野県松本市野溝木工1-1-30 TEL(0263)26-6765 FAX(0263)28-6765 知事登録番号(松本)H第01081号 一級建築士大臣登録第225810号 小宮山吉登	



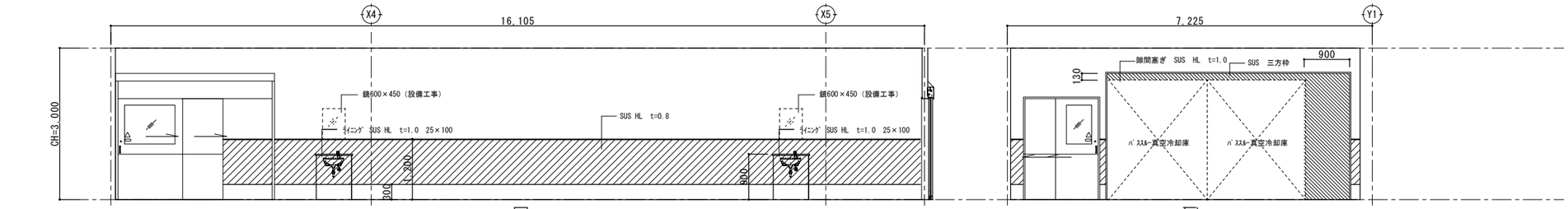
切裁･煮炊き調理室



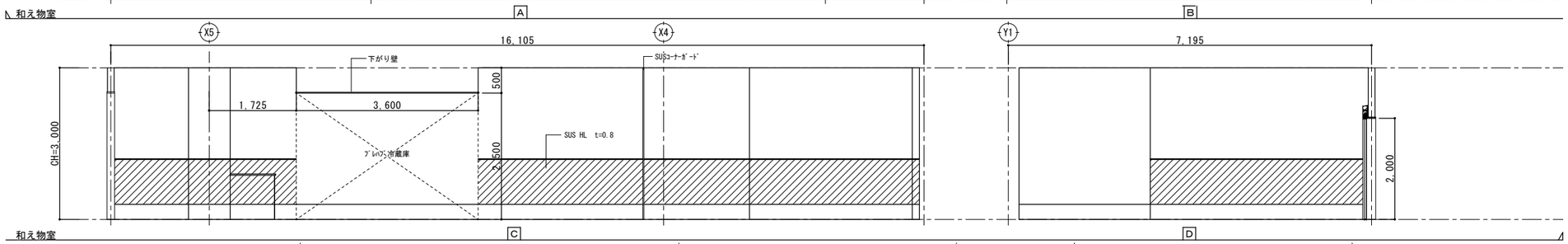
器具洗浄室２



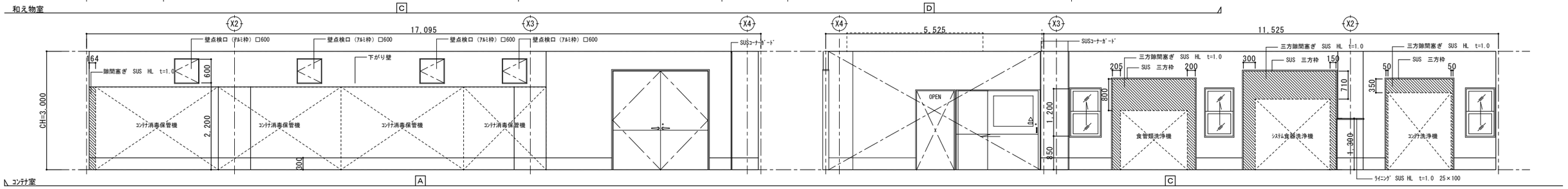
ｱﾚﾙｷﾞｰ対応室



和え物室

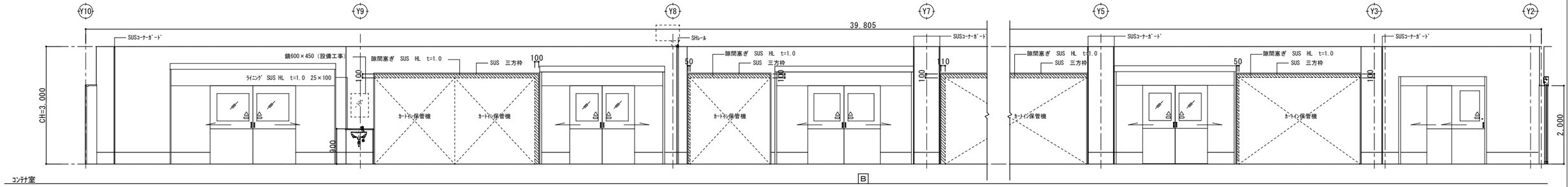


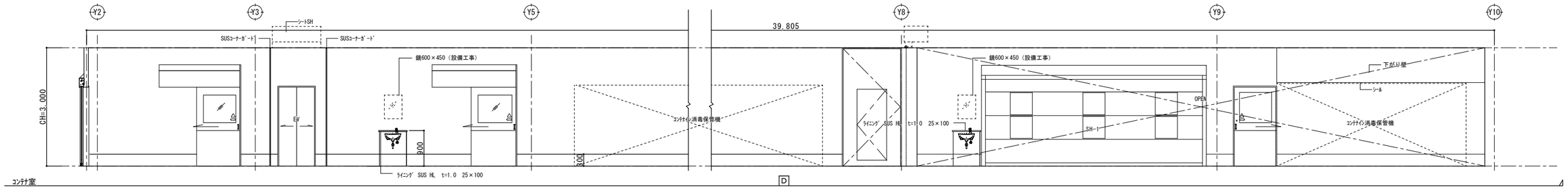
和え物室

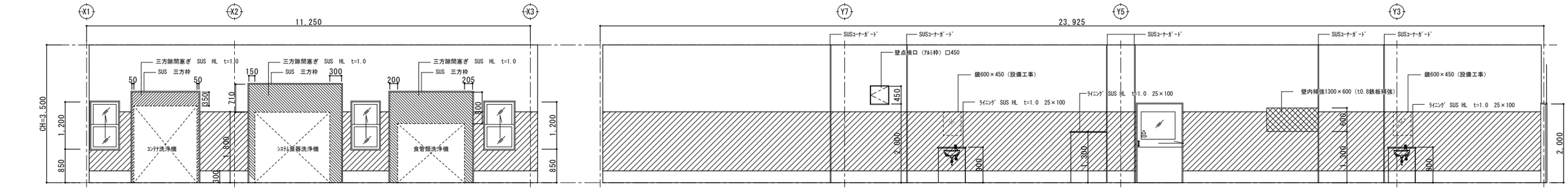


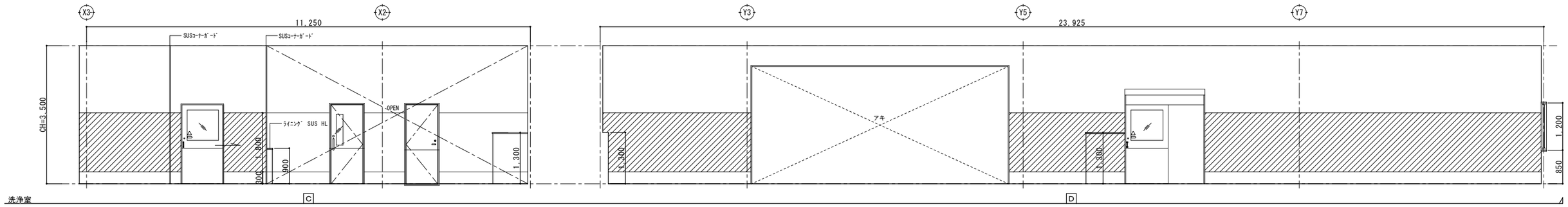
ｺﾝﾃﾅ室

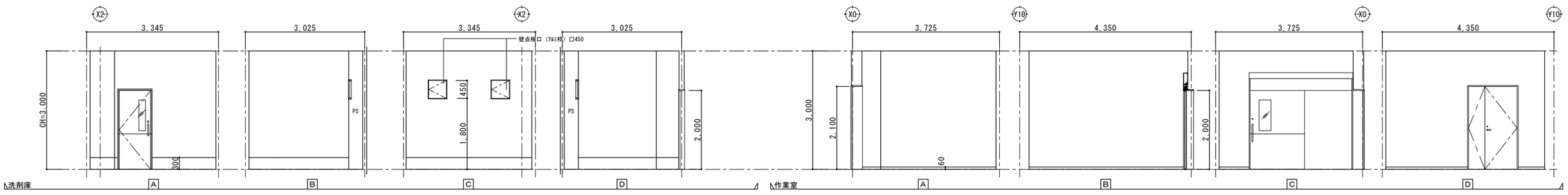
一級建築士登録 第３１２１３２号 龍田 章	■備考	工事名 （仮称）松本市第一学校給食センター整備事業建築主体工事	図面名称 展開図 7	SCALE A1：1/50 A3：1/100	DATE 2026.01		図面番号 A-51
			倉橋･県建築設計共同企業体	長野県松本市野溝木工1-1-30 TEL(0263)26-6765 FAX(0263)28-6765 知事登録番号(松本)H第01081号 一級建築士大臣登録第225810号 小宮山吉登			



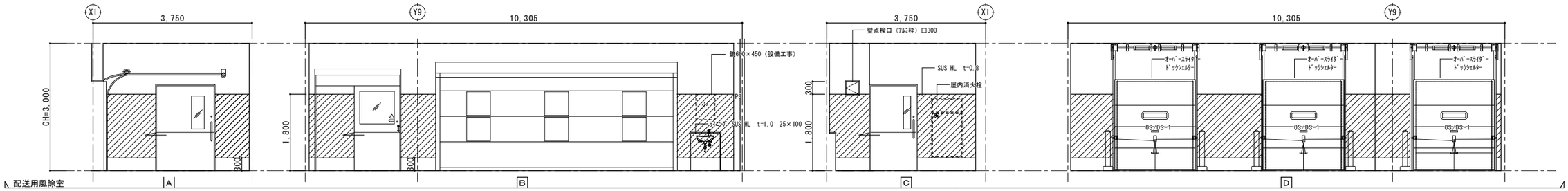


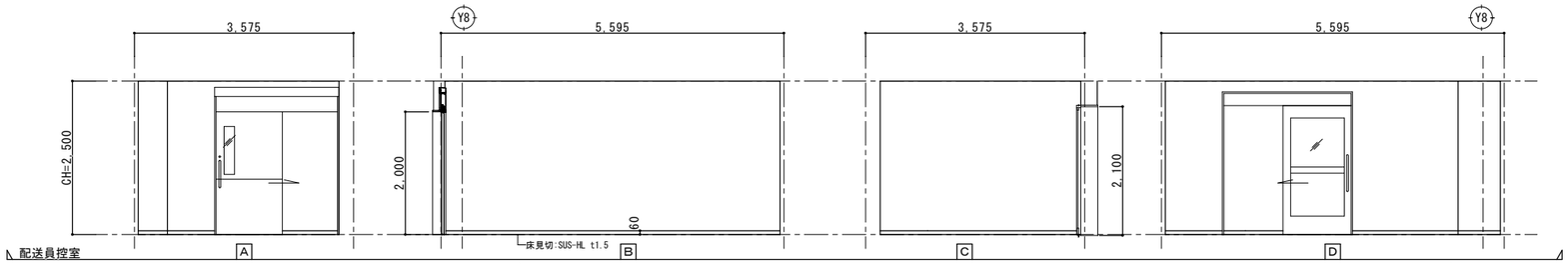


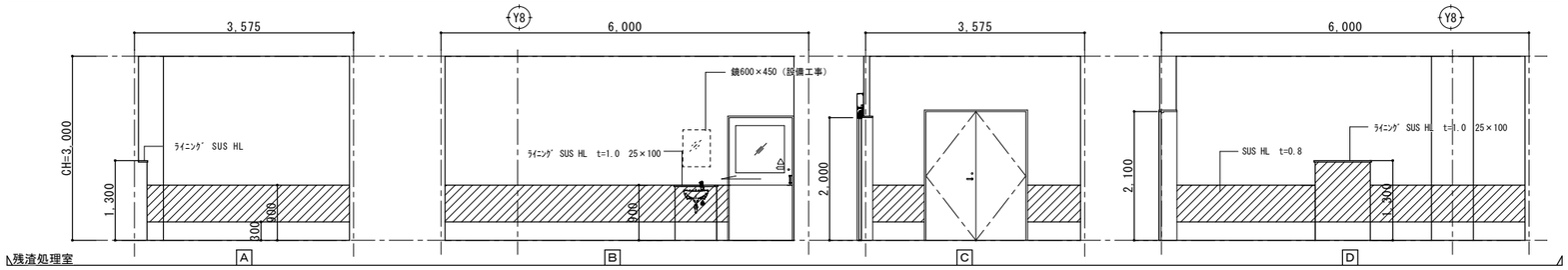


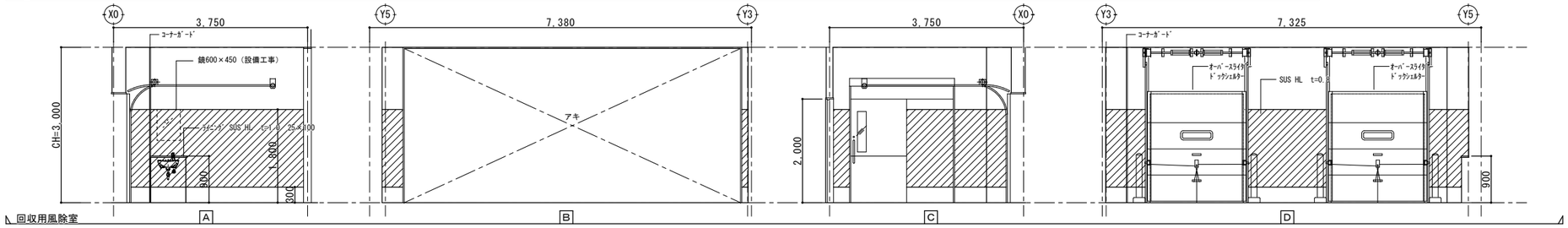


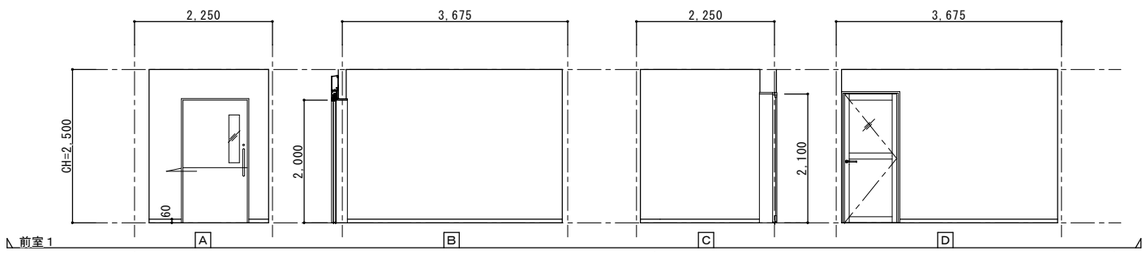
	一級建築士登録 第３１２１３２号 舘田 章	■備考	工事名 （仮称）松本市第一学校給食センター整備事業建築主体工事	図面名称 展開図 8	SCALE A1：1/50 A3：1/100 DATE 2026.01 図面番号 A-52
				倉橋・県建築設計共同企業体	長野県松本市野溝木工1-1-30 TEL(0263)26-6765 FAX(0263)28-6765 知事登録番号(松本)H第01081号 一級建築士大臣登録第225810号 小宮山吉登

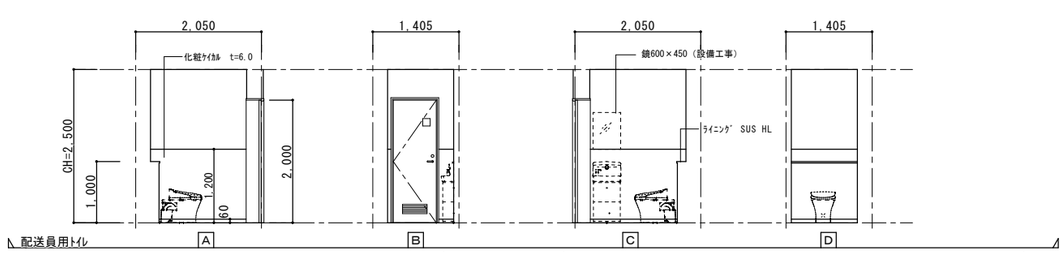


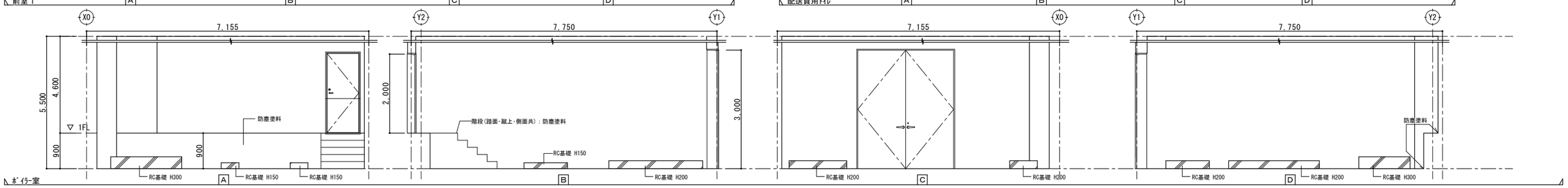




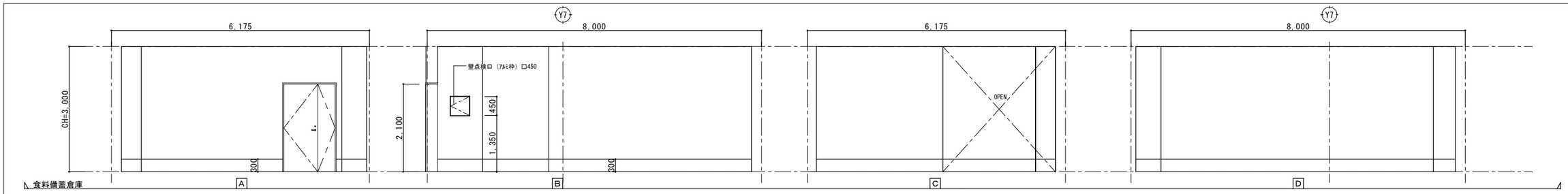




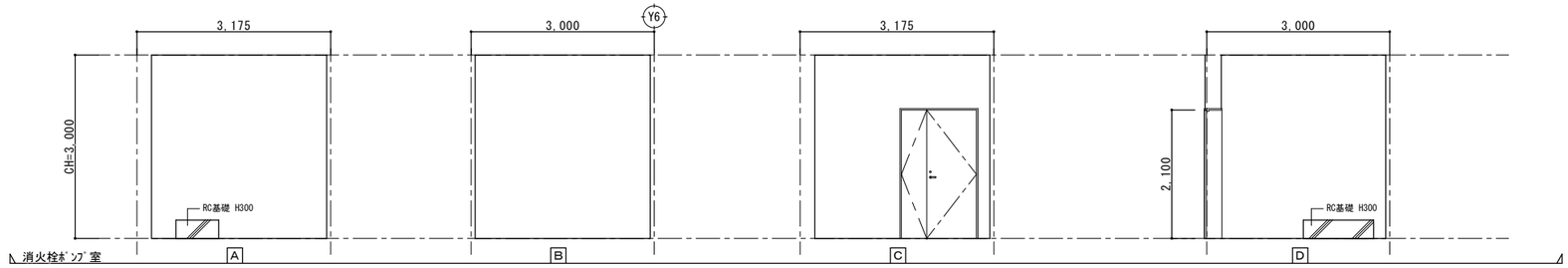




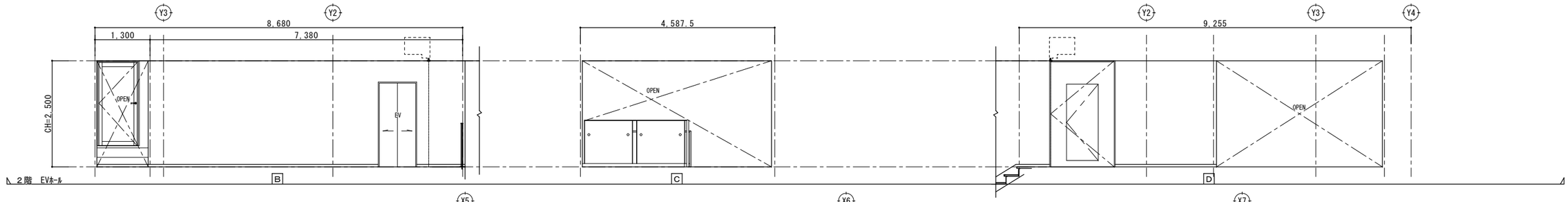
	一級建築士登録 第３１２１３２号 龍田 章	■備考	工事名 （仮称）松本市第一学校給食センター整備事業建築主体工事	図面名称 展開図 9	SCALE A1：1/50 A3：1/100 DATE 2026.01 図面番号 A-53
				倉橋･県建築設計共同企業体	長野県松本市野清水工1-1-30　TEL(0263)26-6765　FAX(0263)28-6765 知事登録番号(松本)H第01081号　一級建築士大臣登録第225810号　小宮山吉登



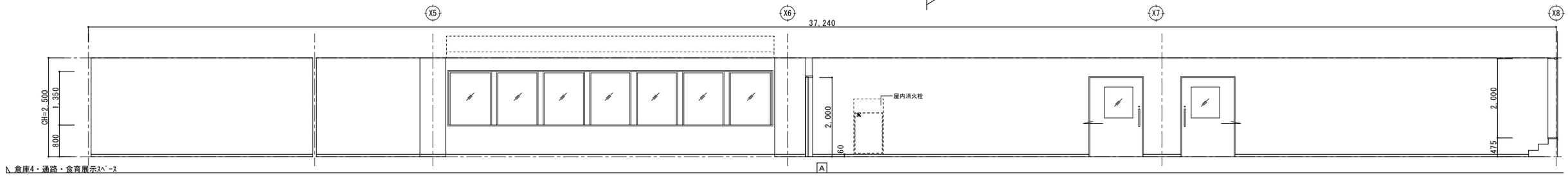
食料備蓄倉庫



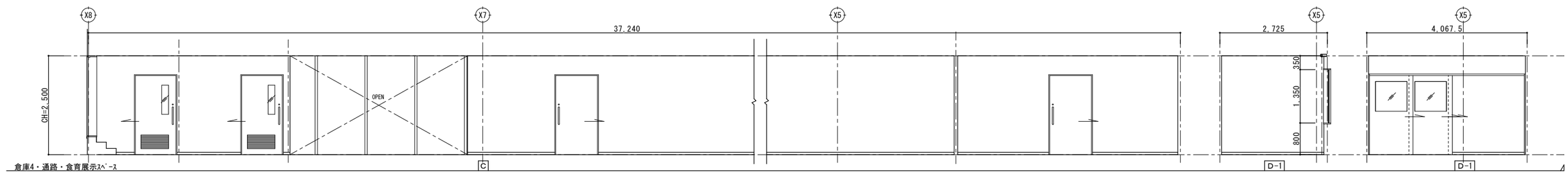
消火栓ﾎﾟﾝﾌﾟ室



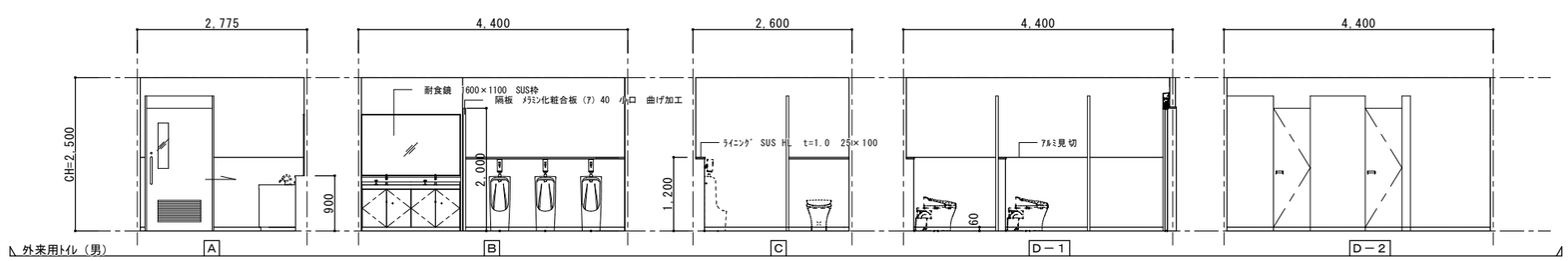
２階　EVﾎｰﾙ



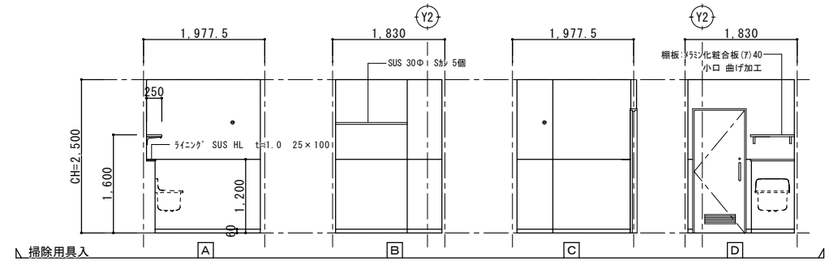
倉庫4・通路・食育展示ｽﾍﾟｰｽ



倉庫4・通路・食育展示ｽﾍﾟｰｽ

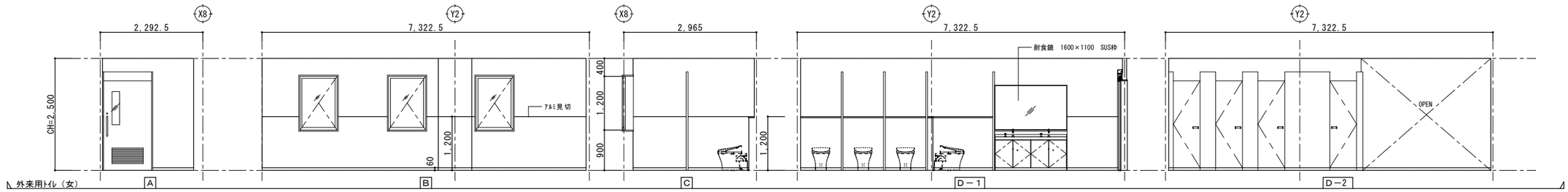


外来用ﾄｲﾚ（男）

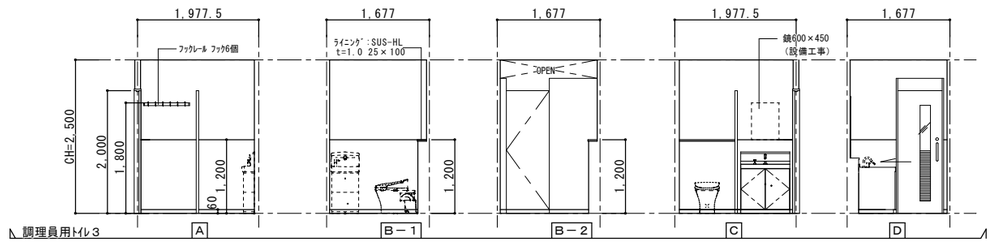


掃除用具入

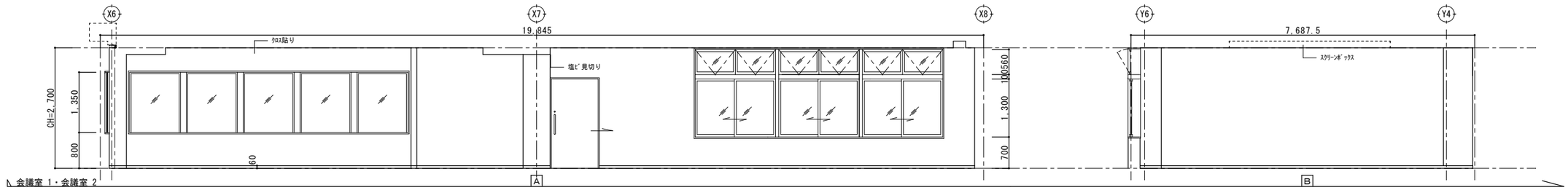
	一級建築士登録 第３１２１３２号 畑田　章	■備考	工事名 （仮称）松本市第一学校給食センター整備事業建築主体工事	図面名称 展開図 10	SCALE A1：1/50 A3：1/100	DATE 2026.01	図面番号 A-54
				倉橋･県建築設計共同企業体	長野県松本市野溝木工1-1-30　TEL(0263)26-6765　FAX(0263)28-6765 知事登録番号(松本)H第01081号　一級建築士大臣登録第225810号　小宮山吉登		



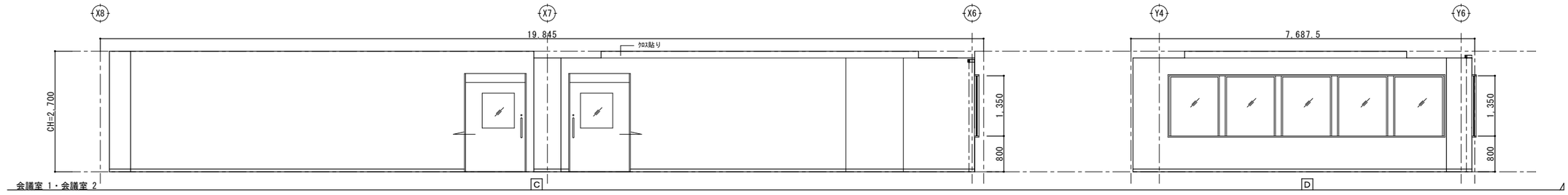
外来用トイレ（女）



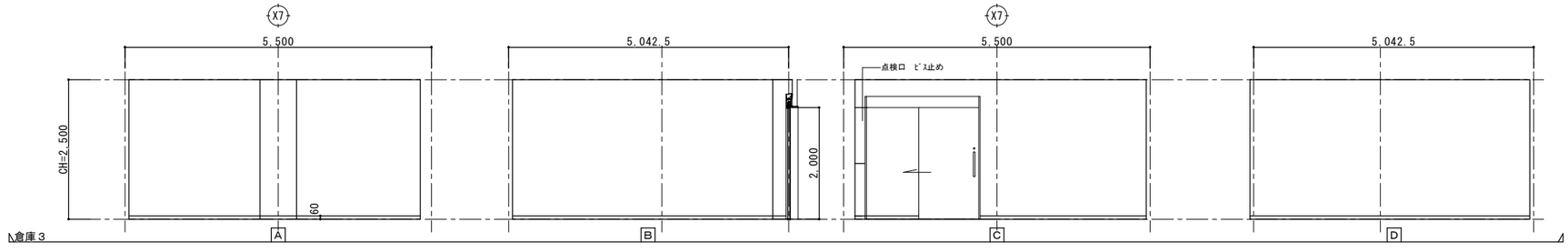
調理員用トイレ3



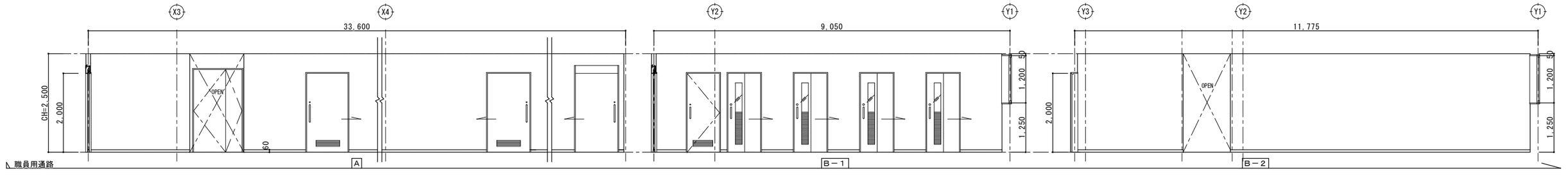
会議室 1・会議室 2



会議室 1・会議室 2

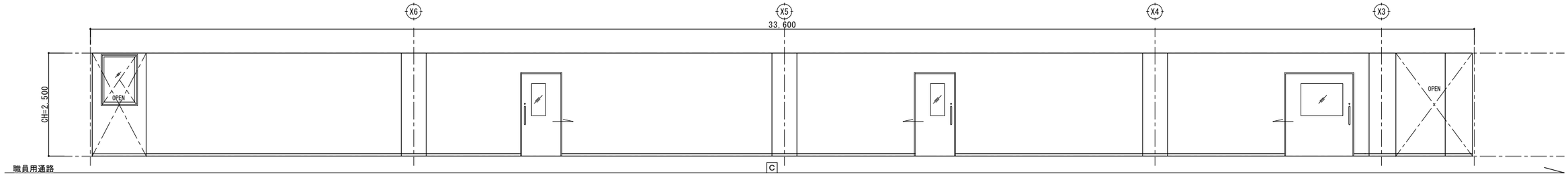


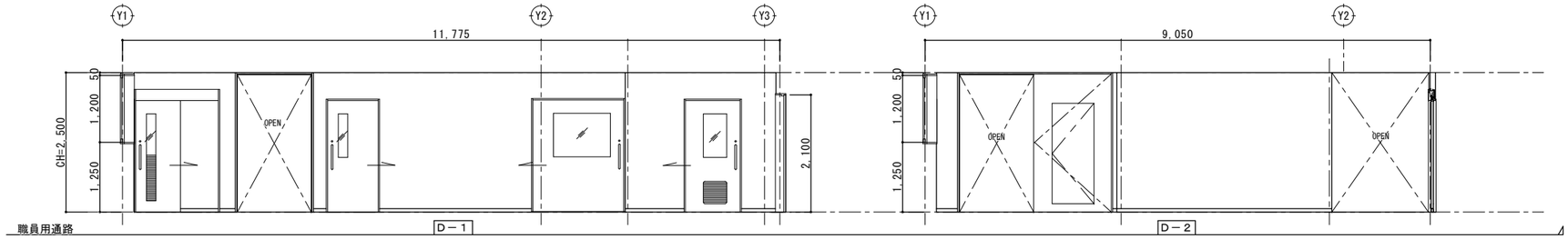
倉庫3

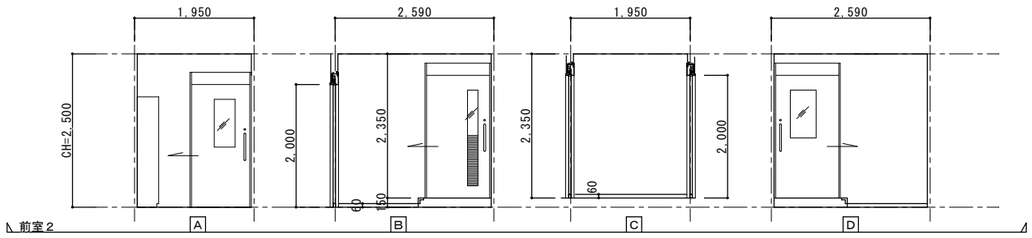


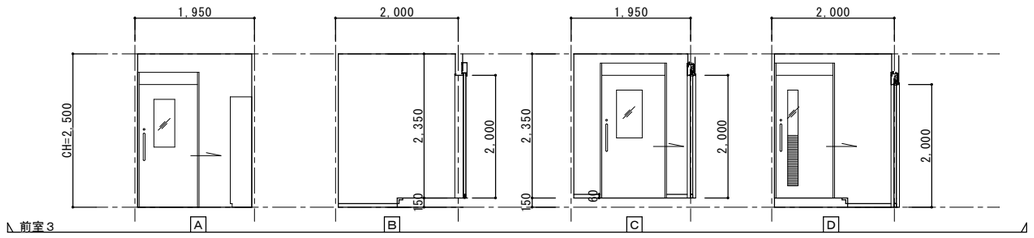
職員用通路

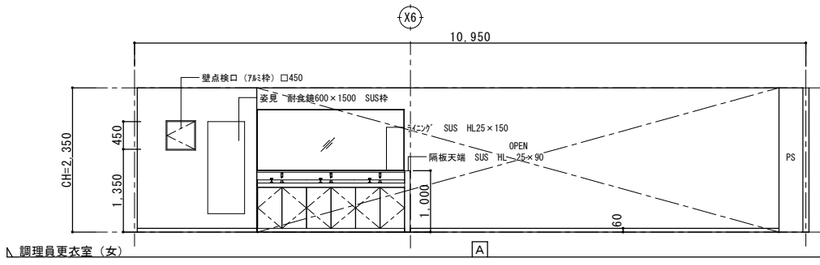
一級建築士登録 第３１２１３２号 籠田 章	■備考	工事名 （仮称）松本市第一学校給食センター整備事業建築主体工事	図面名称 展開図 11	SCALE A1：1/50 A3：1/100	DATE 2026.01	図面番号 A-55
			倉橋・県建築設計共同企業体	長野県松本市野溝木工1-1-30 知事登録番号（松本）H第01081号	TEL(0263)26-6765 FAX(0263)28-6765 一級建築士大臣登録第225810号 小宮山吉登	

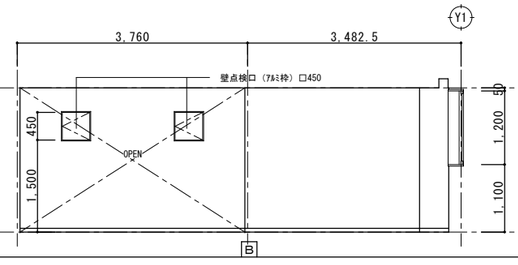


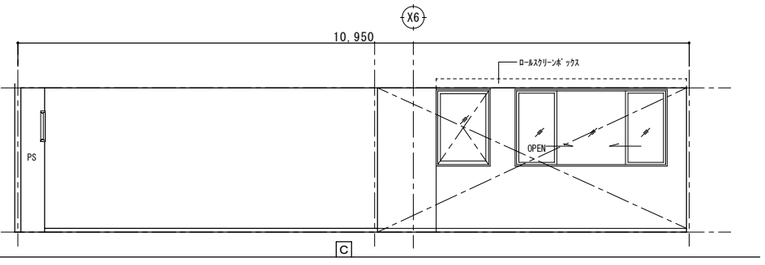


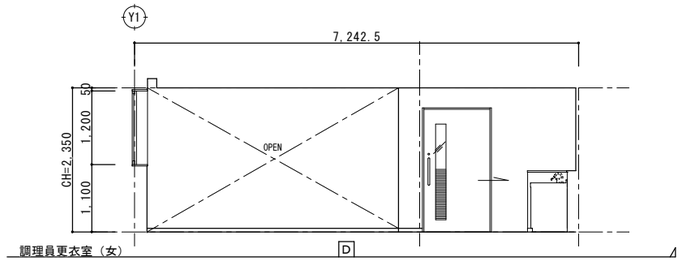


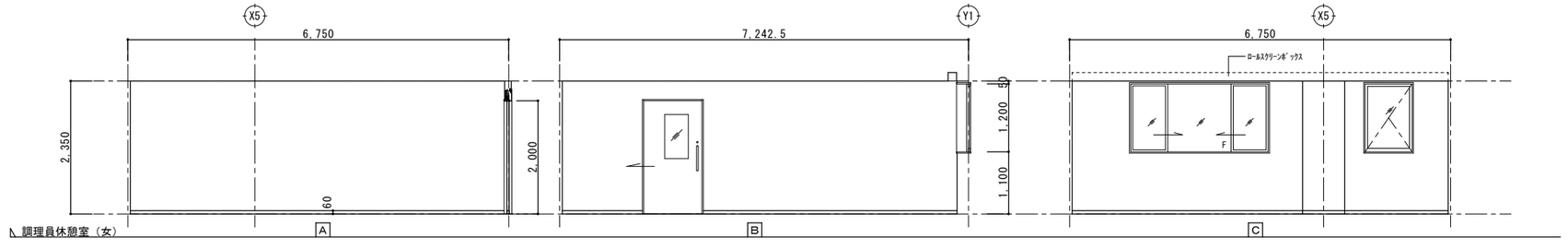


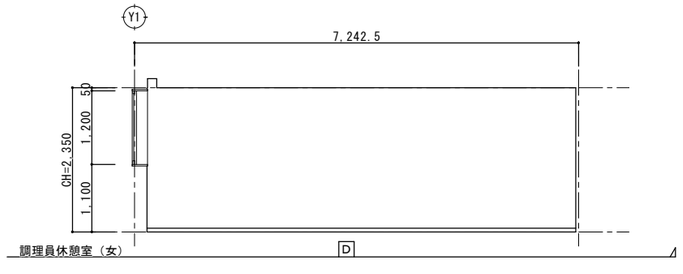


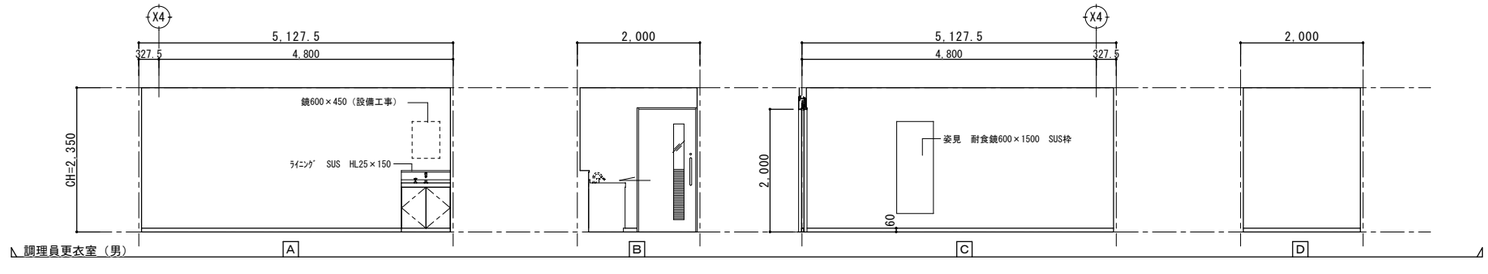






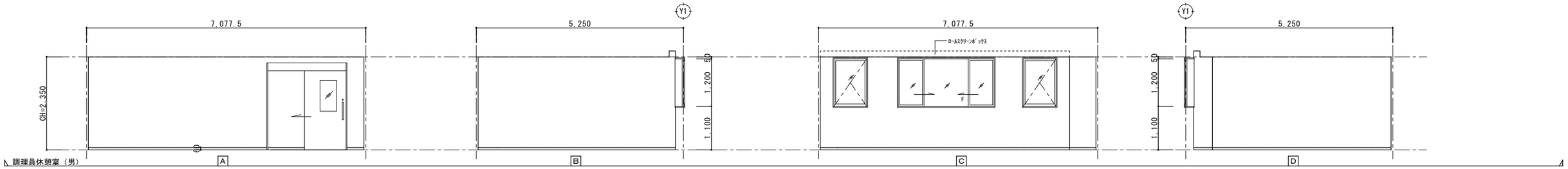




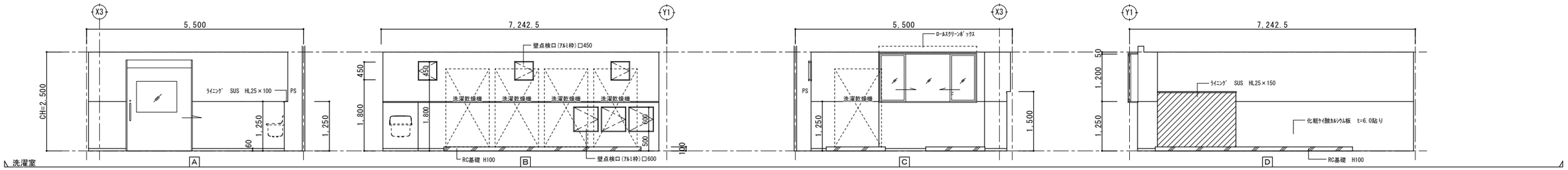


一級建築士登録 第３１２１３２号 龍田 章	■備考	工事名 （仮称）松本市第一学校給食センター整備事業建築主体工事	図面名称 展開図 12	SCALE A1：1/50 A3：1/100	DATE 2026.01
			倉橋･県建築設計共同企業体	長野県松本市野溝木工1-1-30 TEL(0263)26-6765 FAX(0263)28-6765 知事登録番号(松本)H第01081号 一級建築士大臣登録第225810号 小宮山吉登	図面番号 A-56

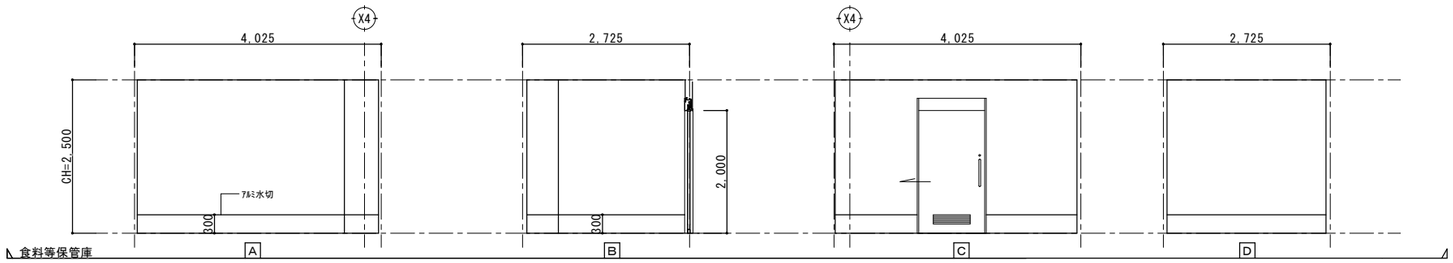
調理員休憩室（男）



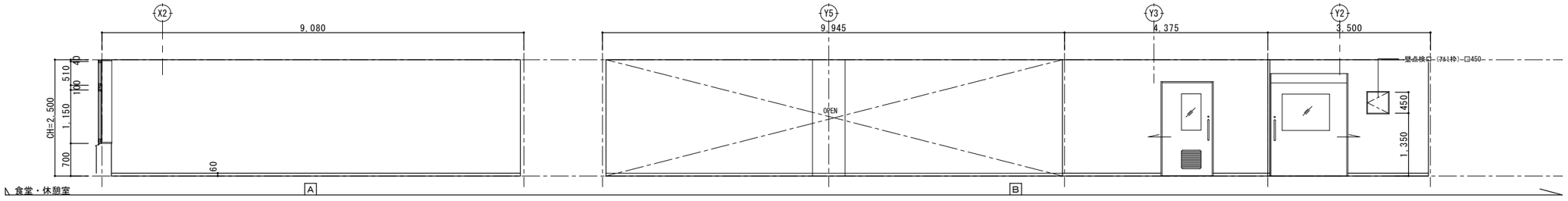
洗濯室



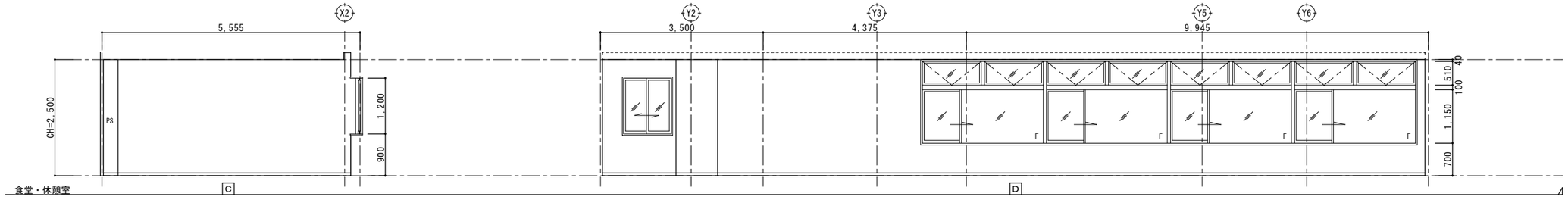
食料等保管庫



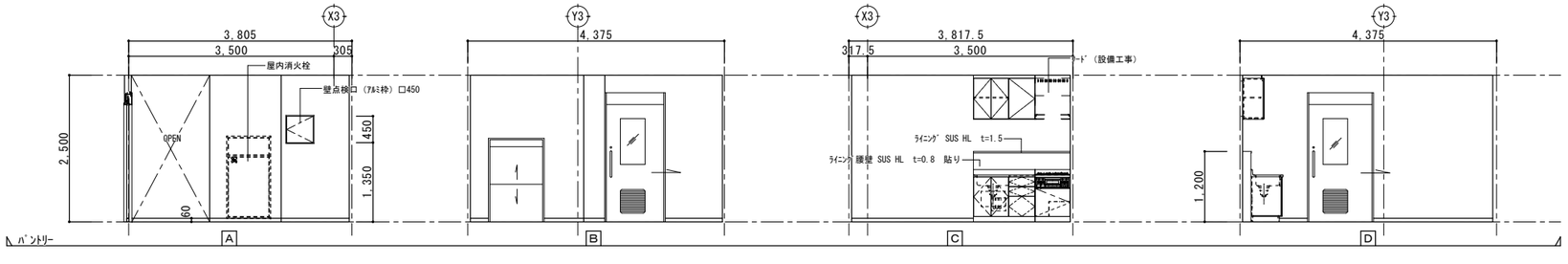
食堂・休憩室



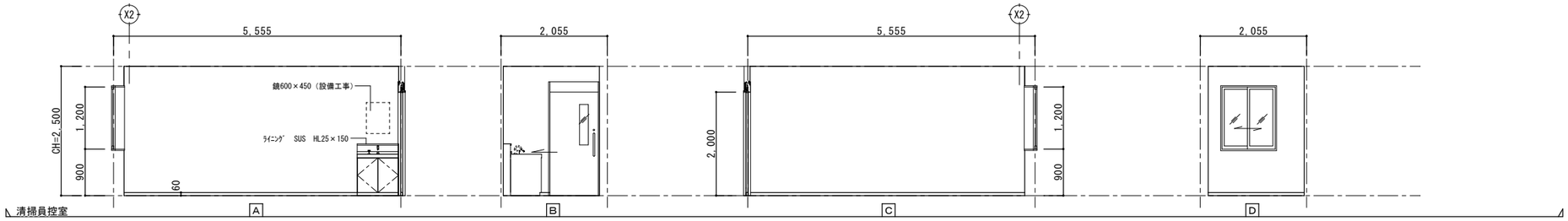
食堂・休憩室



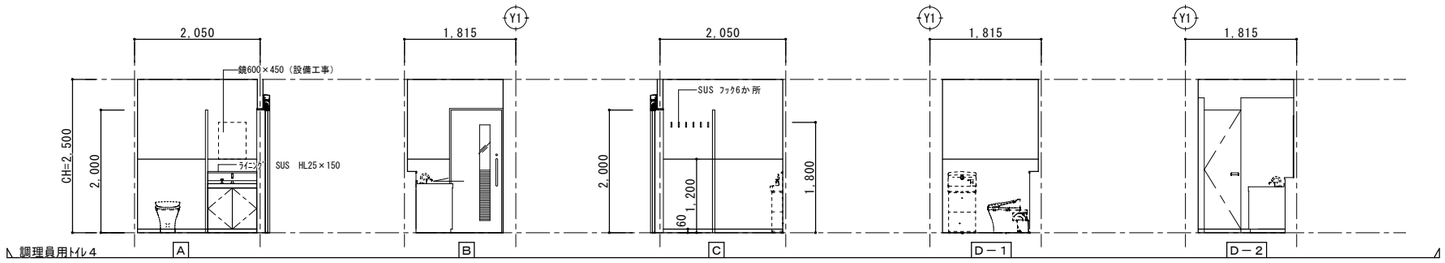
ﾊﾟﾝﾄﾘｰ



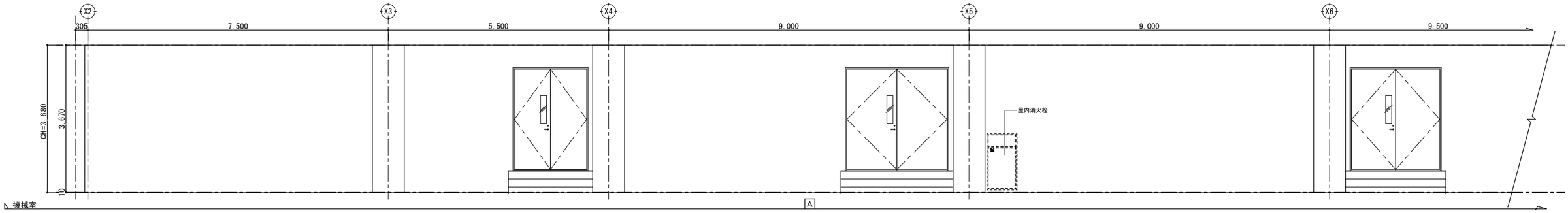
一級建築士登録 第３１２１３２号 龍田 章	■備考	工事名 （仮称）松本市第一学校給食センター整備事業建築主体工事	図面名称 展開図 13	SCALE A1：1/50 A3：1/100	DATE 2026.01	図面番号 A-57
			倉橋･県建築設計共同企業体	長野県松本市野溝木工1-1-30 TEL(0263)26-6765 FAX(0263)28-6765 知事登録番号(松本)H第01081号 一級建築士大臣登録第225810号 小宮山吉登		



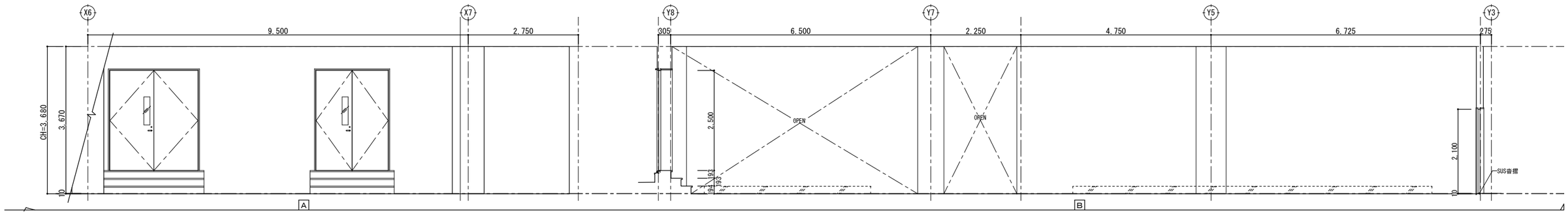
清掃員控室



調理員用トイレ4



機械室



一級建築士登録 第３１２１３２号 龍田　章	■備考	工事名 （仮称）松本市第一学校給食センター整備事業建築主体工事	図面名称 展開図 14	SCALE A1：1/50 A3：1/100	DATE 2026.01	図面番号 A-58
			倉橋･県建築設計共同企業体	長野県松本市野溝木工1-1-30　TEL(0263)26-6765　FAX(0263)28-6765 知事登録番号(松本)H第01081号　一級建築士大臣登録第225810号　小宮山吉登		

凡例

防火区画（建築基準法第112条　面積区画）

不燃区画（採光上無窓居室　及び　消防法上不燃区画）　/ 壁・床・天井：下地仕上げ不燃　/ 小屋裏まで区画　/ 小屋裏のダクトはFDによる区画処理　/ 給水管類は区画処理
出入口・窓：防火設備（自閉式又は煙感知器連動閉鎖）

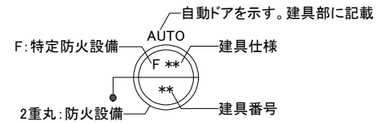
不燃区画（消防法上不燃区画）　/ 壁・床・天井：下地仕上げ不燃　/ 小屋裏の区画不要　/ 出入口・窓：防火設備（自閉式又は煙感知器連動閉鎖）

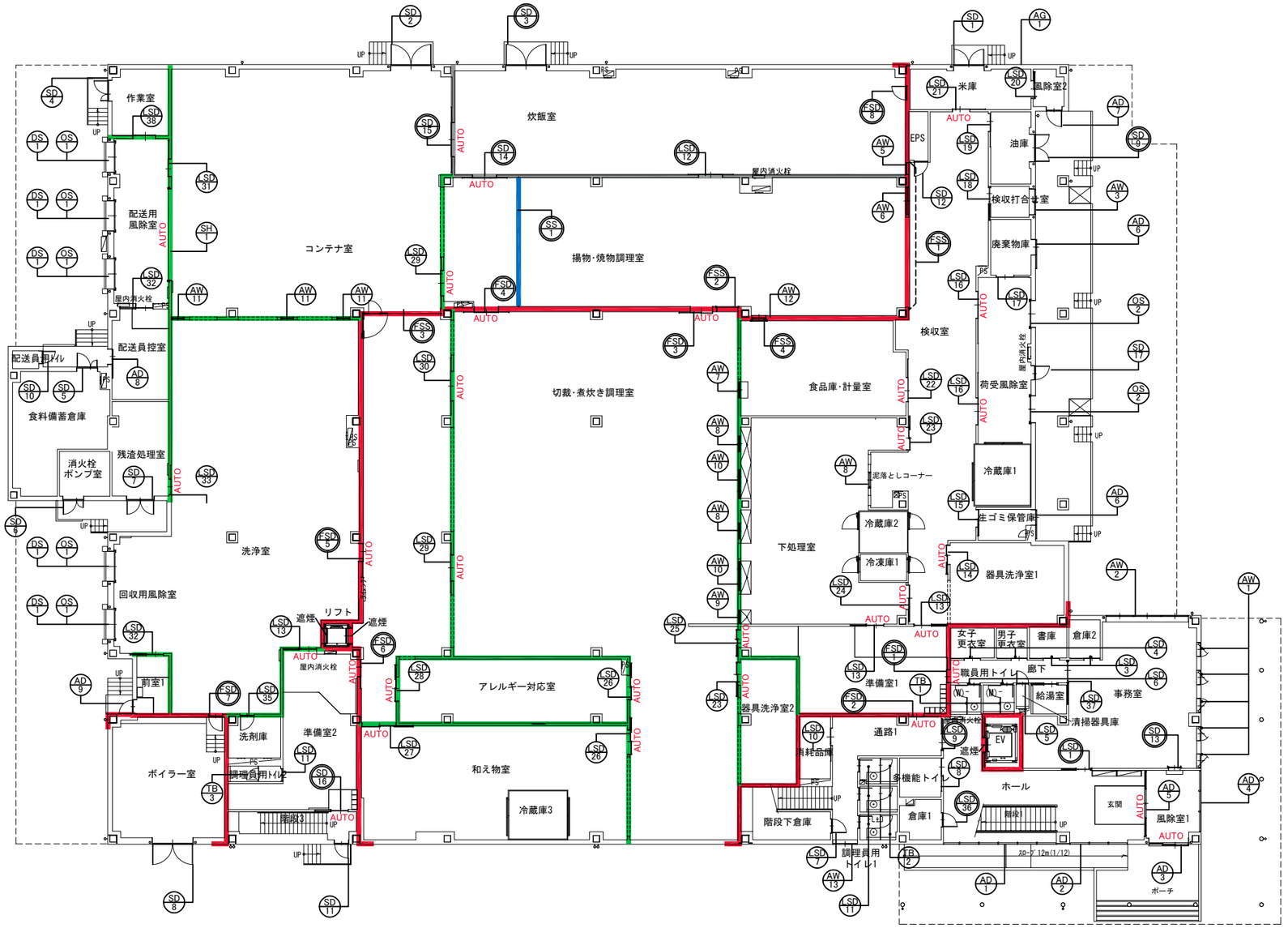
不燃区画（法第35条の３　採光上無窓居室）/ 壁・床・天井：下地仕上げ不燃　/ 小屋裏まで区画 小屋裏のダクトはFDによる区画処理　/ 給水管類は区画処理

：防火設備

：特定防火設備

※SD-13～16のみF表記なしで特定防火設備です





一級建築士登録
第３６５８５３号
櫻井 敦朗

■備考

工事名
(仮称)松本市第一学校給食センター整備事業建築主体工事

図面名称
１階建具位置図

SCALE
A1：1/150
A3：1/300

DATE
2026.01

倉橋・県建築設計共同企業体
長野県松本市野溝木工1-1-30　TEL(0263)26-6765　FAX(0263)28-6765
知事登録番号(松本)H第01081号　一級建築士大臣登録第225810号　小宮山吉登

図面番号
A-59

凡例

凡例

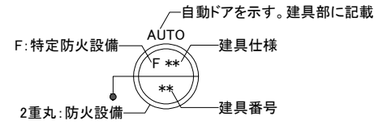
防火区画（建築基準法第112条　面積区画）

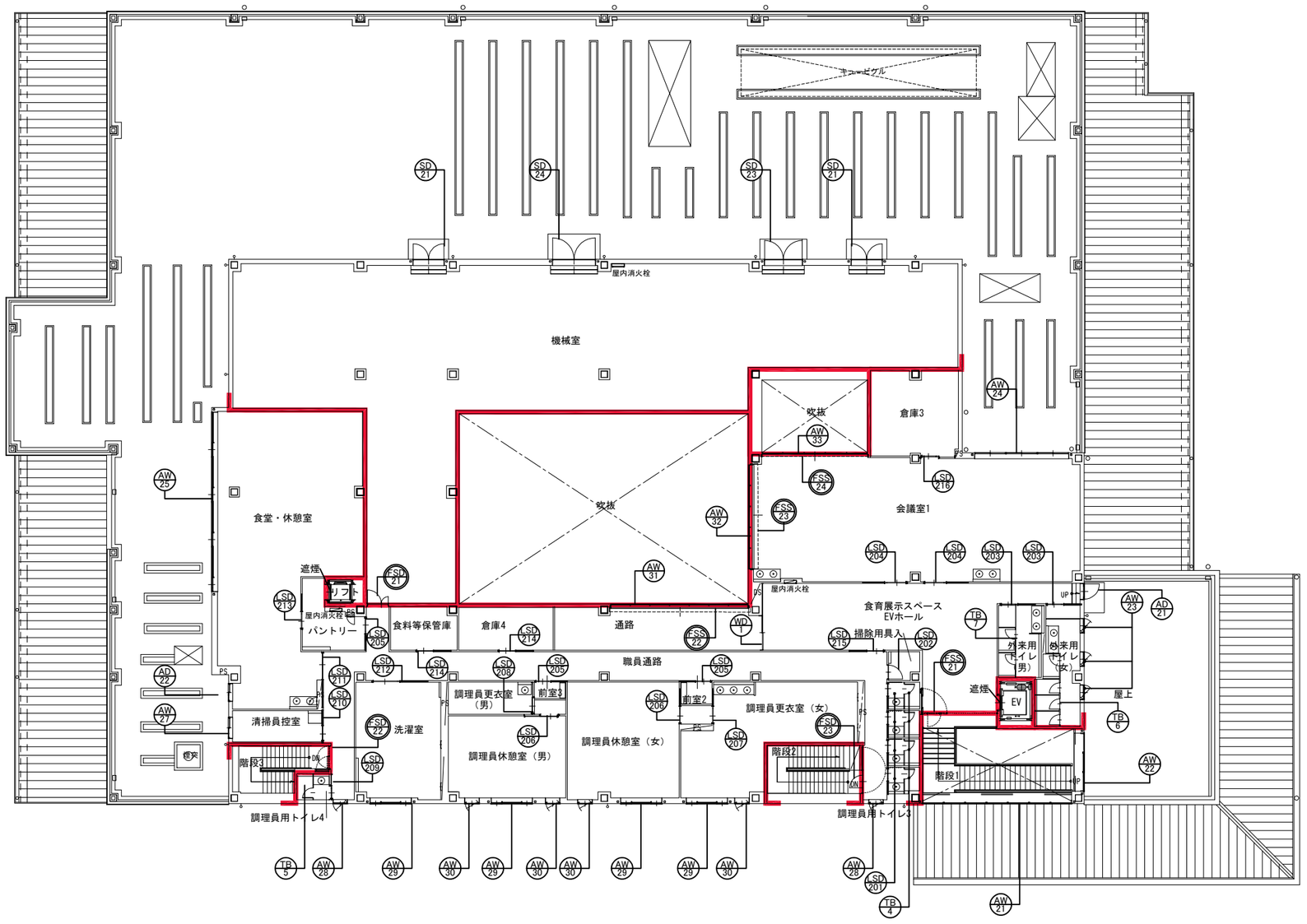
不燃区画（採光上無窓居室　及び　消防法上不燃区画）／壁・床・天井：下地仕上げ不燃／小屋裏まで区画／小屋裏のダクトはFDによる区画処理／給水管類は区画処理
出入口・窓：防火設備（自閉式又は煙感知器連動閉鎖）

不燃区画（法第35条の３　採光上無窓居室）／壁・床・天井：下地仕上げ不燃／小屋裏まで区画 小屋裏のダクトはFDによる区画処理／給水管類は区画処理

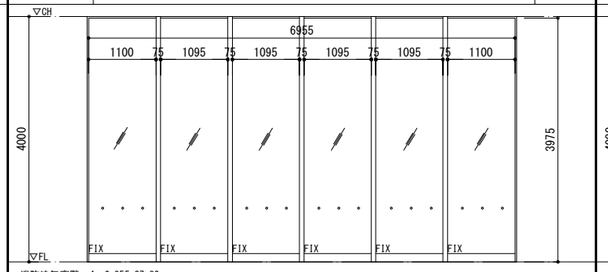
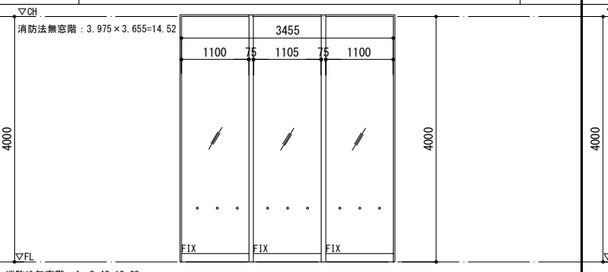
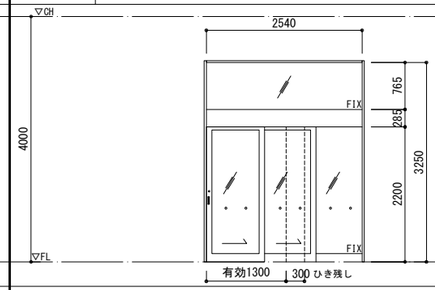
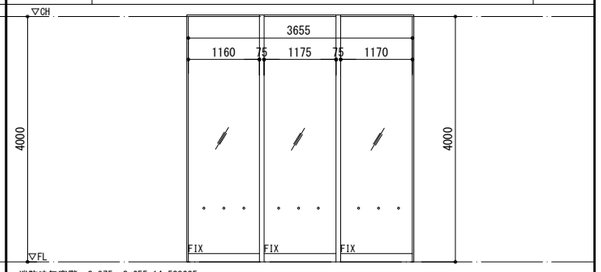
：防火設備

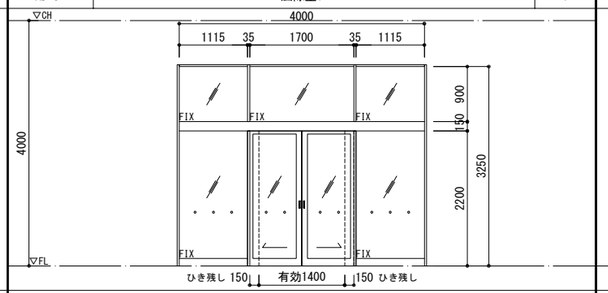
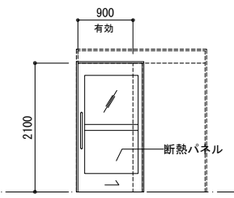
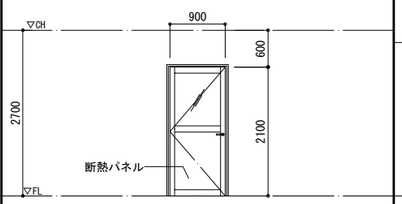
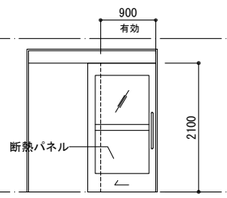
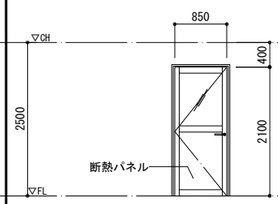
：特定防火設備

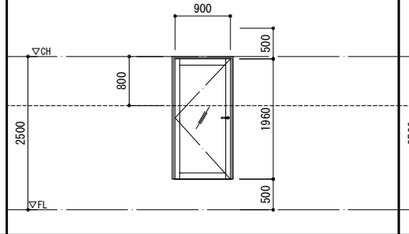
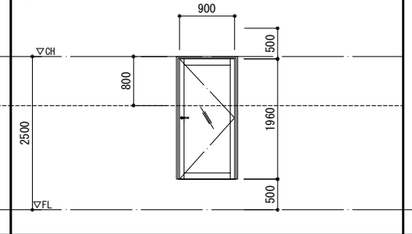




一級建築士登録 第３６５８５３号 桜井 敦朗	■備考	工事名 (仮称)松本市第一学校給食センター整備事業建築主体工事	図面名称 ２階建具位置図	SCALE A1：1/150 A3：1/300	DATE 2026.01
			倉橋･県建築設計共同企業体	長野県松本市野清水工1-1-30　TEL(0263)26-6765　FAX(0263)28-6765 知事登録番号(松本)H第01081号　一級建築士大臣登録第225810号　小宮山吉登	図面番号 A-60

記号	場所	数	AD-1	ホール	1	AD-2	ホール	1	AD-3	風除室1	1	AD-4	風除室1	1
姿図			 消防法無窓階：4×6.955=27.82			 消防法無窓階：4×3.42=13.68						 消防法無窓階：3.975×3.655=14.528625
形式			FIX連窓又はFIX			FIX連窓			FIX窓・自動ドア段窓			FIX連窓		
建具	仕上		カラーアルミ複合被膜			カラーアルミ複合被膜			カラーアルミ複合被膜			カラーアルミ複合被膜		
	見込		70 / ガラス溝幅 42			70 / ガラス溝幅 42			100 / ガラス溝幅 35			70 / ガラス溝幅 42		
枠額縁	仕上		カラーアルミ複合被膜			カラーアルミ複合被膜			カラーアルミ複合被膜			カラーアルミ複合被膜		
	見込・見付		100・25			100・25			100・25			100・25		
ガラス[外+中+内]			TP8+A12+TP8 / 飛散防止フィルム貼り			TP8+A12+TP8 / 飛散防止フィルム貼り			TP5+A12+TP5 / 飛散防止フィルム貼り			TP8+A12+TP8 / 飛散防止フィルム貼り		
金物・備考			アルミ見切縁(上下縦)、結露排水弁、結露受アングル、アルミ額縁、端部水返し			アルミ見切縁(上下縦)、結露排水弁、結露受アングル、アルミ額縁、端部水返し、衝突防止シール			アルミ見切縁(上下縦)、アルミ額縁、自動ドアエンジン、無目センサー、補助センサー、SUS引手			アルミ見切縁(上下縦)、結露排水弁、結露受アングル、アルミ額縁、端部水返し、衝突防止シール		
			衝突防止シール			-			サムターンシリンダー錠、モヘア四方、溝塞ぎ材、衝突防止シール、電気錠（テンキー）、制御盤（事務室）			-		
			-			-			非接触型高性能センサー：近づくと検知、自動ドア(火災時・停電時)緊急時手動開放可能			-		
			主要部品一式 SYSTEMA31e YKKAP(株)同等品			主要部品一式 SYSTEMA31e YKKAP(株)同等品			主要部品一式 EXIMA51e YKKAP(株)同等品			主要部品一式 SYSTEMA31e YKKAP(株)同等品		

記号	場所	数	AD-5	風除室1	1	AD-6	生ゴミ保管庫・廃棄物庫	2	AD-7	風除室	1	AD-8	配送員控室	1	AD-9	前室1	1
姿図																	
形式			FIX窓・自動ドア段窓			片引き吊戸(外付け)			片開きドア			片引き吊戸(外付け)			片開きドア		
建具	仕上		カラーアルミ複合被膜			カラーアルミ複合被膜			カラーアルミ複合被膜 指はさみ防止防音仕様			カラーアルミ複合被膜			カラーアルミ複合被膜 指はさみ防止防音仕様		
	見込		100 / ガラス溝幅 35			100 / ガラス溝幅 35 / 飛散防止フィルム貼り			70 / ガラス溝幅 35 / 飛散防止フィルム貼り			100 / ガラス溝幅 35 / 飛散防止フィルム貼り			70 / ガラス溝幅 35 / 飛散防止フィルム貼り		
枠額縁	仕上		カラーアルミ複合被膜			カラーアルミ複合被膜			カラーアルミ複合被膜			カラーアルミ複合被膜			カラーアルミ複合被膜		
	見込・見付		-			265・25			255・25			365・25			255・25		
ガラス[外+中+内]			TP5+A12+TP5 / 飛散防止フィルム貼り			上：FL5+A12+Low-E4(断熱タイプ) / 下：断熱パネル+A12+断熱パネル			上：FL5+A12+Low-E4(断熱タイプ) / 下：断熱パネル+A12+断熱パネル			上：FL5+A12+Low-E4(断熱タイプ) / 下：断熱パネル+A12+断熱パネル			上：FL5+A12+Low-E4(断熱タイプ) / 下：断熱パネル+A12+断熱パネル		
金物・備考			アルミ見切縁(上下縦)、アルミ額縁、自動ドアエンジン、無目センサー、補助センサー、SUS引手			自閉装置、SUSHLドアハンドル、サムターンシリンダー錠			アルミ見切縁(上下縦)、結露排水弁、結露受アングル、アルミ額縁			自閉装置、SUSHLドアハンドル、サムターンシリンダー錠			アルミ見切縁(上下縦)、結露排水弁、結露受アングル、アルミ額縁		
			サムターンシリンダー錠、モヘア四方、溝塞ぎ材、衝突防止シール			キックプレート、開放矢印表示、SUS床見切			端部水返し、SUS丁番、レバーハンドル、ドアチェック、サムターン			キックプレート、開放矢印表示、SUS床見切			端部水返し、SUS丁番、レバーハンドル・ドアチェック、サムターン		
			非接触型高性能センサー：近づくと検知、自動ドア(火災時・停電時)緊急時手動開放可能			モヘア四方(二重)			シリンダー錠、ステンレス下枠(フラットor見付55)、モヘア下方(二重)			モヘア四方(二重)			シリンダー錠、ステンレス下枠(フラットor見付55)、モヘア下方(二重)		
			主要部品一式 EXIMA51e YKKAP(株)同等品			主要部品一式 EXIMA51e YKKAP(株)同等品			主要部品一式 EXIMA31e YKKAP(株)同等品			主要部品一式 EXIMA51e YKKAP(株)同等品			主要部品一式 EXIMA31 YKKAP(株)同等品		

記号	場所	数	AD-21	2F 食育展示スペース	1	AD-22	2F 食堂休憩室	1
姿図			採光：1.96×0.9=1.764 換気：1.96×0.9=1.764 排煙：0.8×0.9=0.72 			採光：1.96×0.9=1.764 換気：1.96×0.9=1.764 排煙：0.8×0.9=0.72 		
形式			片開きドア			片開きドア		
建具	仕上		カラーアルミ複合被膜 指はさみ防止防音仕様			カラーアルミ複合被膜 指はさみ防止防音仕様		
	見込		70 / ガラス溝幅 35			70 / ガラス溝幅 35		
枠額縁	仕上		カラーアルミ複合被膜			カラーアルミ複合被膜		
	見込・見付		180・25			180・25		
ガラス[外+中+内]			FL5+A12+Low-E4(断熱タイプ)			F6+A14+Low-E5(遮熱タイプ) / T-2（屋外機対策）		
金物・備考			アルミ見切縁(上下縦)、結露排水弁、結露受アングル、アルミ額縁			アルミ見切縁(上下縦)、結露排水弁、結露受アングル、アルミ額縁		
			端部水返し、SUS丁番、レバーハンドル、ドアチェック			端部水返し、SUS丁番、レバーハンドル、ドアチェック		
			両面シリンダー錠、アームストッパー、ステンレス下枠(見付55)			両面シリンダー錠、アームストッパー、ステンレス下枠(見付55)		
			主要部品一式 EXIMA31 YKKAP(株)同等品			主要部品一式 EXIMA31 YKKAP(株)同等品		

一級建築士登録
第３６５８５３号
櫻井 敦朗

■備考

工事名
(仮称)松本市第一学校給食センター整備事業建築主体工事

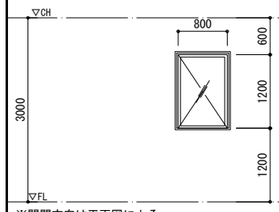
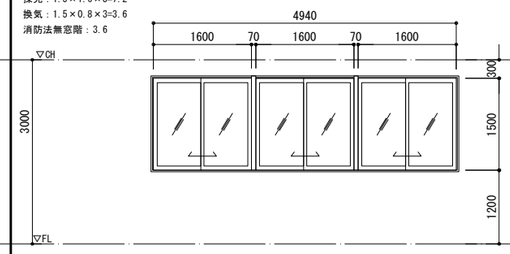
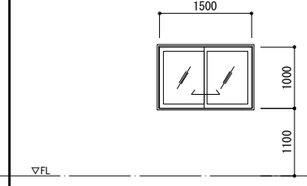
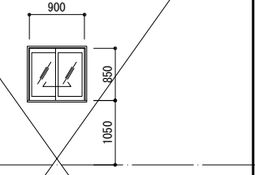
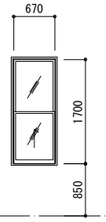
図面名称
建具表1

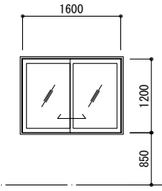
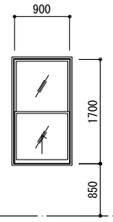
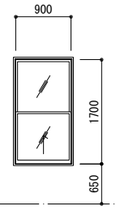
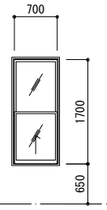
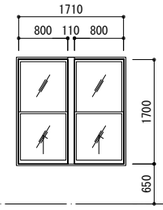
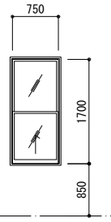
SCALE
A1：1/50
A3：1/100

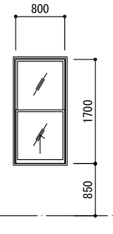
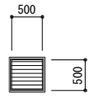
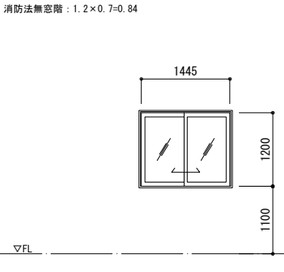
DATE
2026.01

図面番号
A-61

倉橋･県建築設計共同企業体
長野県松本市野溝木工1-1-30 TEL(0263)26-6765 FAX(0263)28-6765
知事登録番号(松本)H第01081号 一級建築士大臣登録第225810号 小宮山吉登

記号	場所	数	AW-1	事務室	5	AW-2	事務室	1	AW-3	検収打合せ室	1	AW-4	事務室	1	AW-5	検収室	1
姿図			採光：1.2×0.8=0.96 換気：1.2×0.8=0.96 消防法無窓階：0.96 			採光：1.5×1.6×3=7.2 換気：1.5×0.8×3=3.6 消防法無窓階：3.6 			採光：1.0×1.5=1.5 換気：1.0×0.75=0.75 消防法無窓階：0.75 			採光：1.0×1.5=1.5 換気：1.0×0.75=0.75 消防法無窓階：0.75 			採光：1.0×1.5=1.5 換気：1.0×0.75=0.75 消防法無窓階：0.75 	
			※開閉方向は平面図による														
形式			たてすべり出し窓			引違い連窓			引違い窓			引違い窓			上げ下げ窓		
建具	仕上		カラーアルミ複合被膜　枠断熱構造			カラーアルミ複合被膜　枠断熱構造			カラーアルミ複合被膜　枠断熱構造			カラーアルミ複合被膜			カラーアルミ複合被膜		
	見込		70 ／ ガラス溝幅 35			70 ／ ガラス溝幅 35			70 ／ ガラス溝幅 35			70 ／ ガラス溝幅 35			70		
枠額縁	仕上		カラーアルミ複合被膜			カラーアルミ複合被膜			カラーアルミ複合被膜			カラーアルミ複合被膜			カラーアルミ複合被膜		
	見込・見付		340・25			340・25			220・25			＊・25			50×2・25		
ガラス[外+中+内]			FL5+A12+Low-E4(断熱タイプ)			FL5+A12+Low-E5(断熱タイプ)			FL5+A12+Low-E5(断熱タイプ) ／ 飛散防止フィルム貼り			TP4 ／ 飛散防止フィルム貼り			TP4 ／ 飛散防止フィルム貼り		
金物・備考			アルミ見切縁(上下縦)、結露排水弁、結露受アングル、アルミ額縁			アルミ見切縁(上下縦)、結露排水弁、結露受アングル、アルミ額縁、端部水返し			アルミ見切縁(上下縦)、結露排水弁、結露受アングル、アルミ額縁			引手、クレセント、戸当りゴム、下枠レール、内外アルミ額縁			SUS取手、スパイラルバランサー(新仕様)		
			端部水返し、グレモンハンドル、横引き収納網戸(クリア)			引手、クレセント、補助錠、可動網戸(クリア)			端部水返し、引手、クレセント、補助錠、可動網戸(クリア)			障子保持部品			障子ストッパー、内外アルミ額縁		
			–			–			–			–			–		
			主要部品一式　EXIMA31 YKKAP(株)同等品			主要部品一式　EXIMA31 YKKAP(株)同等品			主要部品一式　EXIMA31 YKKAP(株)同等品			主要部品一式　EXIMA31 YKKAP(株)同等品			主要部品一式　システムハイスルー 三和シャッター工業(株)同等品		

記号	場所	数	AW-6	検収室	1	AW-7	食品庫・計量室	1	AW-8	下処理室・検収室	3	AW-9	下処理室	1	AW-10	下処理室	2	AW-11	洗浄室	3
姿図																				
形式			引違い窓			上げ下げ窓			上げ下げ窓			上げ下げ窓			上げ下げ連窓			上げ下げ連窓		
建具	仕上		カラーアルミ複合被膜			カラーアルミ複合被膜			カラーアルミ複合被膜			カラーアルミ複合被膜			カラーアルミ複合被膜			カラーアルミ複合被膜		
	見込		70 ／ ガラス溝幅 14			70			70			70			70			70		
枠額縁	仕上		カラーアルミ複合被膜			カラーアルミ複合被膜			カラーアルミ複合被膜			カラーアルミ複合被膜			カラーアルミ複合被膜			カラーアルミ複合被膜		
	見込・見付		50×2・25			50・25 / 片側ステンレスカウンター接続			50×2・25 / 一部片側ステンレスカウンター接続			50・25 / 片側ステンレスカウンター接続			50・25 / 片側ステンレスカウンター接続			50×2・25		
ガラス[外+中+内]			TP4 ／ 飛散防止フィルム貼り			TP4 ／ 飛散防止フィルム貼り			TP4 ／ 飛散防止フィルム貼り			TP4 ／ 飛散防止フィルム貼り			TP4 ／ 飛散防止フィルム貼り			TP4 ／ 飛散防止フィルム貼り		
金物・備考			引手、クレセント、戸当りゴム、下枠レール、内外アルミ額縁			SUS取手、スパイラルバランサー(新仕様)			SUS取手、スパイラルバランサー(新仕様)			SUS取手、スパイラルバランサー(新仕様)			SUS取手、スパイラルバランサー(新仕様)			SUS取手、スパイラルバランサー(新仕様)		
			障子保持部品			障子ストッパー、内外アルミ額縁			障子ストッパー、内外アルミ額縁			障子ストッパー、内外アルミ額縁			障子ストッパー、内外アルミ額縁			障子ストッパー、内外アルミ額縁		
			–			–			–			–			–			–		
			主要部品一式　EXIMA31e YKKAP(株)同等品			主要部品一式　システムハイスルー 三和シャッター工業(株)同等品			主要部品一式　システムハイスルー 三和シャッター工業(株)同等品			主要部品一式　システムハイスルー 三和シャッター工業(株)同等品			主要部品一式　システムハイスルー 三和シャッター工業(株)同等品			主要部品一式　システムハイスルー 三和シャッター工業(株)同等品		

記号	場所	数	AW-12	揚物･焼物調理室	1	AG-1	米庫	1	AW-13	通路1	1
姿図									消防法無窓階：1.2×0.7=0.84 		
形式			上げ下げ窓			固定ガラリ　開口率30%			引違い窓		
建具	仕上		カラーアルミ複合被膜			カラーアルミ複合被膜			カラーアルミ複合被膜　枠断熱構造		
	見込		70			70			70 ／ ガラス溝幅 35		
枠額縁	仕上		カラーアルミ複合被膜			–			カラーアルミ複合被膜		
	見込・見付		50×2・25			220・25			340・25		
ガラス[外+中+内]			TP4 ／ 飛散防止フィルム貼り			–			FL5+A12+Low-E5(断熱タイプ) ／ 飛散防止フィルム貼り		
金物・備考			SUS取手、スパイラルバランサー(新仕様)			室内側吹出口・チャンバー（機械設備工事）			アルミ見切縁(上下縦)、結露排水弁、結露受アングル、アルミ額縁		
			障子ストッパー、内外アルミ額縁			–			端部水返し、引手、クレセント、補助錠、可動網戸(クリア)		
			–			–			–		
			主要部品一式　システムハイスルー 三和シャッター工業(株)同等品			主要部品一式			主要部品一式　EXIMA31 YKKAP(株)同等品		

一級建築士登録
第３６５８５３号
榎井 敦朗

■備考

工事名：(仮称)松本市第一学校給食センター整備事業建築主体工事

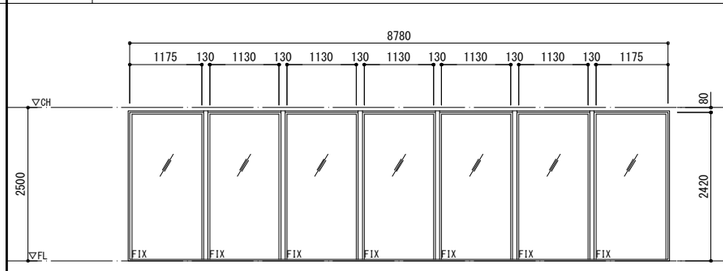
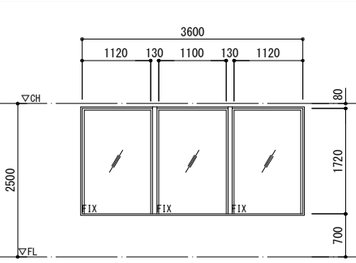
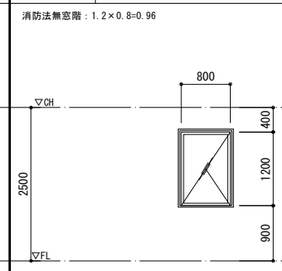
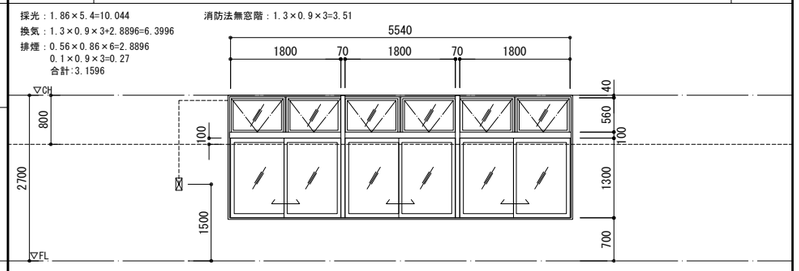
図面名称：建具表2

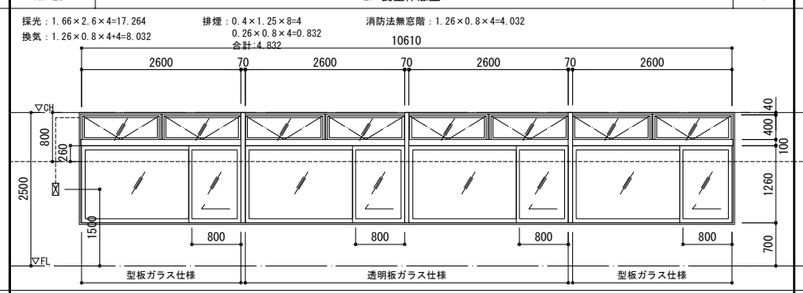
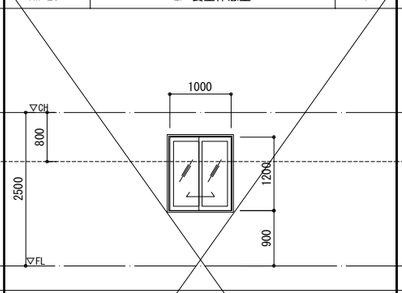
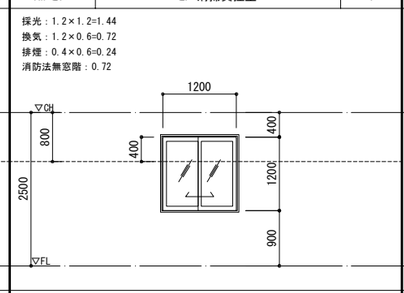
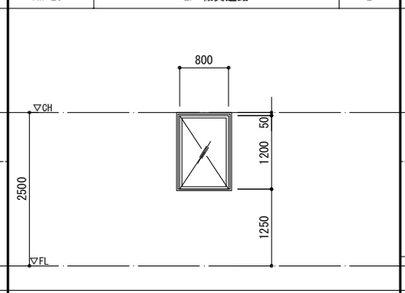
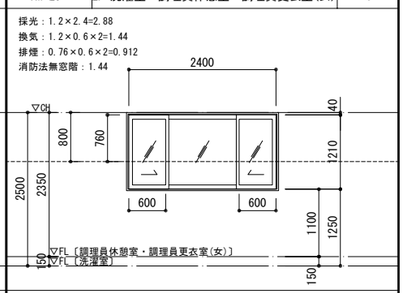
SCALE：A1：1/50　A3：1/100

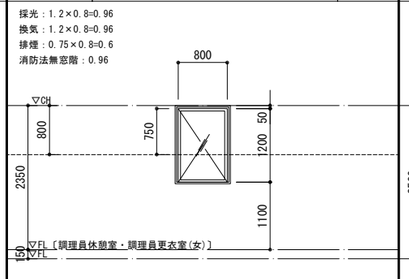
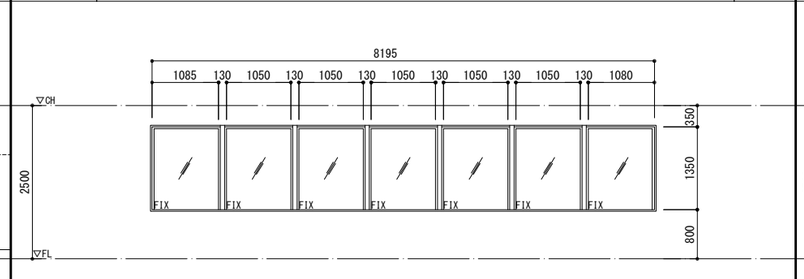
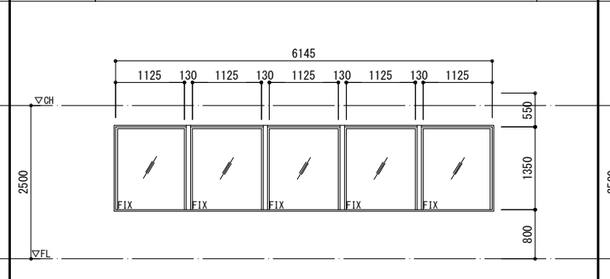
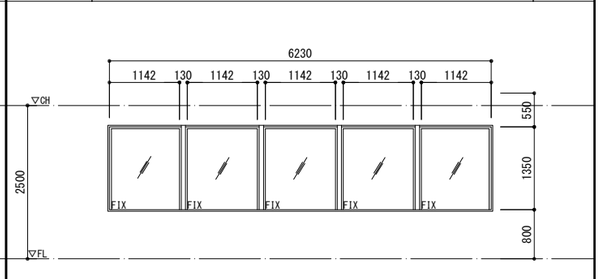
DATE：2026.01

倉橋･県建築設計共同企業体
長野県松本市野溝木工1-1-30　TEL(0263)26-6765　FAX(0263)28-6765
知事登録番号(松本)川第01081号　一級建築士大臣登録第225810号　小宮山吉登

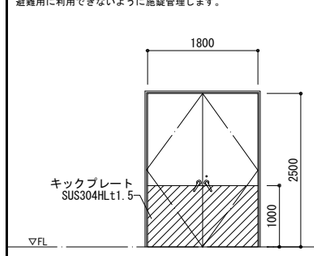
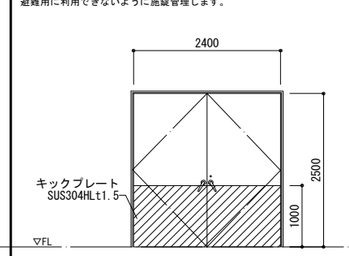
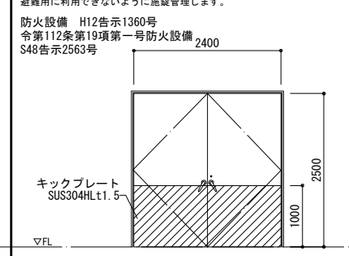
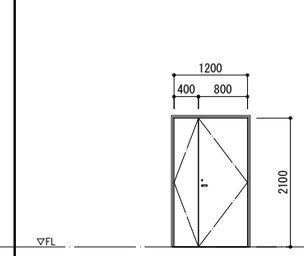
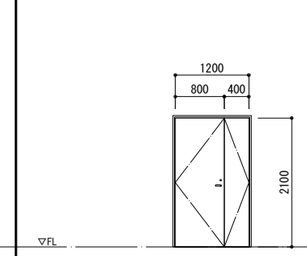
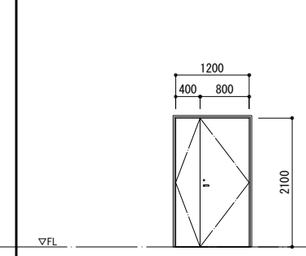
図面番号：A-62

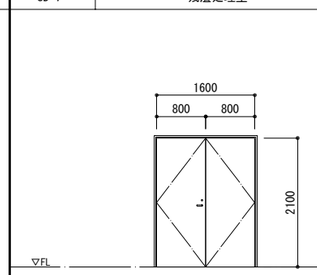
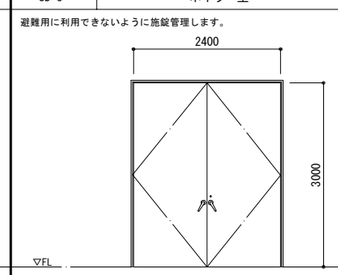
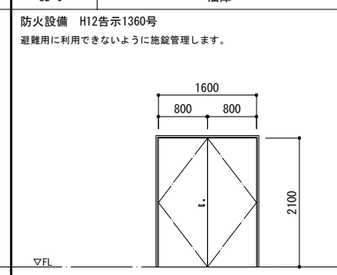
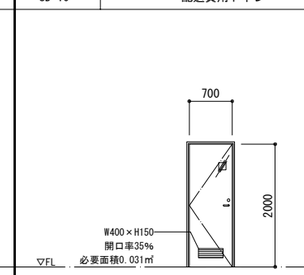
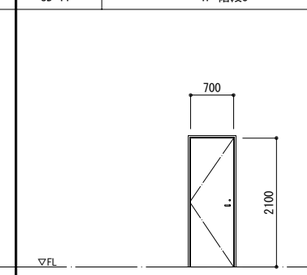
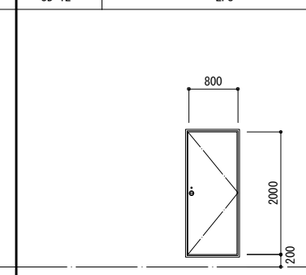
記号	場所	数	AW-21	2F ホール吹抜け	1	AW-22	2F ホール吹抜け	1	AW-23	2F 外来用トイレ(女)	3	AW-24	2F 会議室1	1
姿図											
形式			FIX連窓			FIX連窓			たてすべり出し窓			引違い連窓＋外倒し連窓（排煙窓）		
建具	仕上		カラーアルミ複合被膜　枠断熱構造			カラーアルミ複合被膜　枠断熱構造			カラーアルミ複合被膜　枠断熱構造			カラーアルミ複合被膜　枠断熱構造		
	見込		70 ／ ガラス溝幅 35			70 ／ ガラス溝幅 35			70 ／ ガラス溝幅 35			70 ／ ガラス溝幅 35		
枠額縁	仕上		カラーアルミ複合被膜			カラーアルミ複合被膜			カラーアルミ複合被膜			カラーアルミ複合被膜		
	見込・見付		100・25			100・25			180・25			180・25		
ガラス[外+中+内]			FL5+A12+Low-E5(断熱タイプ) ／ 飛散防止フィルム貼り			FL5+A12+Low-E5(断熱タイプ) ／ 飛散防止フィルム貼り			FL5+A12+Low-E4(断熱タイプ)			FL6+A12+Low-E5(断熱タイプ) ／ T-2（屋外機対策）		
金物・備考			アルミ見切縁(上下縦)、結露排水弁、結露受アングル、アルミ額縁、端部水返し			アルミ見切縁(上下縦)、結露排水弁、結露受アングル、アルミ額縁			アルミ見切縁(上下縦)、結露排水弁、結露受アングル、アルミ額縁			アルミ見切縁(上下縦)、結露排水弁、結露受アングル、アルミ額縁、端部水返し		
			–			端部水返し			端部水返し、グレモンハンドル、横引き収納網戸(クリア)			引手、クレセント、補助錠、可動網戸(クリア)		
			–			–			–			ステイダンパー、丁番、壁埋込型手動排煙オペレーター、~~固定網戸(クリア)~~　※外倒し窓には網戸設置しない（通常時開閉なし）		
			主要部品一式　SYSTEMA31 YKKAP(株)同等品			主要部品一式　SYSTEMA31 YKKAP(株)同等品			主要部品一式　EXIMA31 YKKAP(株)同等品			主要部品一式　EXIMA31 YKKAP(株)同等品		

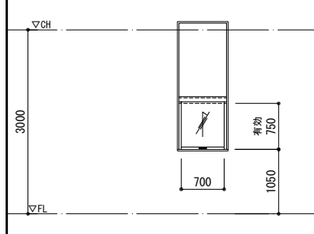
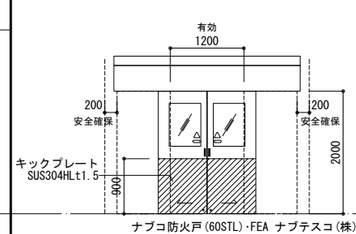
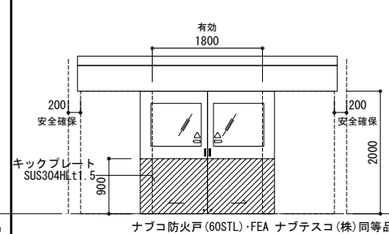
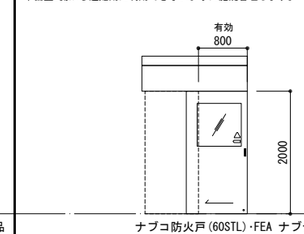
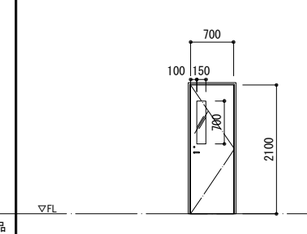
記号	場所	数	AW-25	2F 食堂休憩室	1	AW-26	2F 食堂休憩室	1	AW-27	2F 清掃員控室	1	AW-28	2F 職員通路	2	AW-29	2F 洗濯室・調理員休憩室・調理員更衣室(女)	4
姿図													
形式			片袖片引き連窓＋外倒し連窓（排煙窓）			引違い窓			引違い窓			たてすべり出し窓			両袖片引き窓		
建具	仕上		カラーアルミ複合被膜　枠断熱構造			カラーアルミ複合被膜　枠断熱構造			カラーアルミ複合被膜　枠断熱構造			カラーアルミ複合被膜　枠断熱構造			カラーアルミ複合被膜　枠断熱構造	
	見込		70 ／ ガラス溝幅 35			70 ／ ガラス溝幅 35			70 ／ ガラス溝幅 35			70 ／ ガラス溝幅 35			70 ／ ガラス溝幅 35	
枠額縁	仕上		カラーアルミ複合被膜			カラーアルミ複合被膜			カラーアルミ複合被膜			カラーアルミ複合被膜			カラーアルミ複合被膜	
	見込・見付		180・25			180・25			180・25			180・25			180・25	
ガラス[外+中+内]			〔透明板ガラス仕様〕FL6+A14+Low-E5(遮熱タイプ) ／ 〔型板ガラス仕様〕F6+A14+Low-E5(遮熱タイプ) ／ T-2（屋外機対策）			FL6+A12+Low-E5(断熱タイプ) ／ T-2（屋外機対策）			FL6+A12+Low-E5(遮熱タイプ) ／ T-2（屋外機対策）			FL5+A12+Low-E4(断熱タイプ)			FL5+A12+Low-E5(断熱タイプ)		
金物・備考			アルミ見切縁(上下縦)、結露排水弁、結露受アングル、アルミ額縁、端部水返し			アルミ見切縁(上下縦)、結露排水弁、結露受アングル、アルミ額縁			アルミ見切縁(上下縦)、結露排水弁、結露受アングル、アルミ額縁			アルミ見切縁(上下縦)、結露排水弁、結露受アングル、アルミ額縁			アルミ見切縁(上下縦)、結露排水弁、結露受アングル、アルミ額縁		
			引手、クレセント、補助錠、可動網戸(クリア)			端部水返し、引手、クレセント、補助錠、可動網戸(クリア)			端部水返し、引手、クレセント、補助錠、可動網戸(クリア)			端部水返し、グレモンハンドル、横引き収納網戸(クリア)			端部水返し、引手、クレセント、補助錠、可動網戸(クリア)		
			ステイダンパー、丁番、壁埋込型手動排煙オペレーター、~~固定網戸(クリア)~~　※外倒し窓には網戸設置しない（通常時開閉なし）			–			–			–			–		
			主要部品一式　EXIMA31 YKKAP(株)同等品			主要部品一式　EXIMA31 YKKAP(株)同等品			主要部品一式　EXIMA31 YKKAP(株)同等品			主要部品一式　EXIMA31 YKKAP(株)同等品			主要部品一式　EXIMA31 YKKAP(株)同等品	

記号	場所	数	AW-30	2F 調理員休憩室(男女)・調理員更衣室(女)	4	AW-31	2F 見学通路	1	AW-32	2F 会議室2	1	AW-33	2F 会議室2	1
姿図											
形式			たてすべり出し窓			FIX連窓			FIX連窓			FIX連窓		
建具	仕上		カラーアルミ複合被膜　枠断熱構造			カラーアルミ複合被膜　枠断熱構造			カラーアルミ複合被膜　枠断熱構造			カラーアルミ複合被膜　枠断熱構造		
	見込		70 ／ ガラス溝幅 35			70 ／ ガラス溝幅 35			70 ／ ガラス溝幅 35			70 ／ ガラス溝幅 35		
枠額縁	仕上		カラーアルミ複合被膜			カラーアルミ複合被膜			カラーアルミ複合被膜			カラーアルミ複合被膜		
	見込・見付		180・25			120・25			120・25			120・25		
ガラス[外+中+内]			FL5+A12+Low-E4(断熱タイプ)			TP6(高透過)+A12+TP6(高透過) ／ 飛散防止フィルム貼り(見学通路側)			TP6(高透過)+A12+TP6(高透過) ／ 飛散防止フィルム貼り(会議室側)			TP6(高透過)+A12+TP6(高透過) ／ 飛散防止フィルム貼り(会議室側)		
金物・備考			アルミ見切縁(上下縦)、結露排水弁、結露受アングル、アルミ額縁			アルミ見切縁(上下縦)、結露排水弁、結露受アングル、アルミ額縁、端部水返し			アルミ見切縁(上下縦)、結露排水弁、結露受アングル、アルミ額縁、端部水返し			アルミ見切縁(上下縦)、結露排水弁、結露受アングル、アルミ額縁、端部水返し		
			端部水返し、グレモンハンドル、横引き収納網戸(クリア)			–			–			–		
			–			–			–			–		
			主要部品一式　EXIMA31 YKKAP(株)同等品			主要部品一式　EXIMA31 YKKAP(株)同等品			主要部品一式　EXIMA31 YKKAP(株)同等品			主要部品一式　EXIMA31 YKKAP(株)同等品		

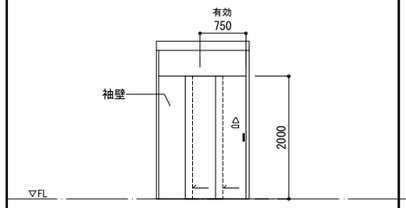
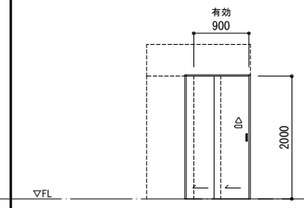
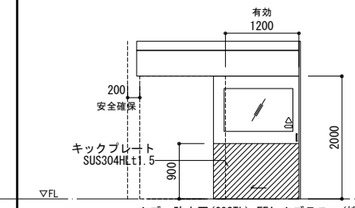
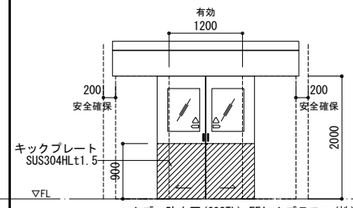
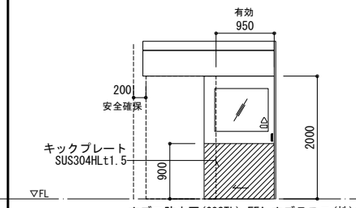
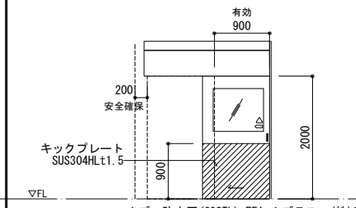
一級建築士登録 第３６５８５３号 榎井 敦朗	■備考	工事名 (仮称)松本市第一学校給食センター整備事業建築主体工事	図面名称 建具表3	SCALE A1：1/50 A3：1/100
			倉橋･県建築設計共同企業体	DATE 2026.01
			長野県松本市野溝木工1-1-30　TEL (0263)26-6765　FAX (0263)28-6765 知事登録番号(松本)H第01081号　一級建築士大臣登録第225810号　小宮山吉登	図面番号 A-63

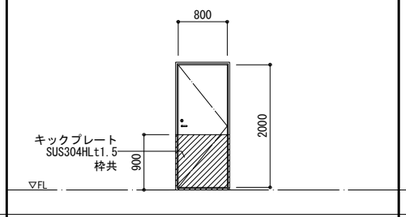
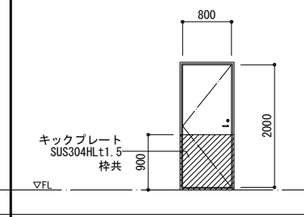
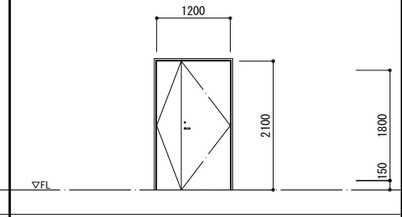
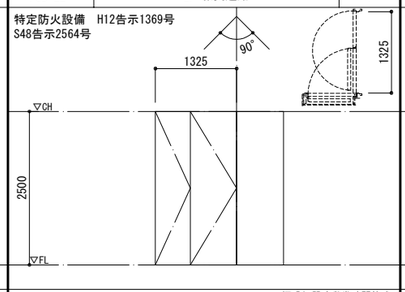
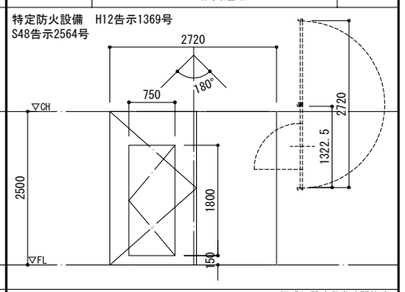
記号	場所	数	SD-1	米庫	1	SD-2	コンテナ室	1	SD-3	炊飯室	1	SD-4	作業室	1	SD-5	食料備蓄倉庫	1	SD-6	消火栓ポンプ室	1
姿図			避難用に利用できないように施錠管理します。 			避難用に利用できないように施錠管理します。 			防火設備　H12告示1360号 令第112条第19項第一号防火設備 S48告示2563号 											
形式			両開きフラッシュドア			両開きフラッシュドア			両開きフラッシュドア（常閉）			親子開きフラッシュ戸			親子開きフラッシュ戸			親子開きフラッシュ戸		
建具	仕上		スチール フッ素樹脂指定色焼付塗装 ＋ ロックウール充填			スチール t=0.8 フッ素樹脂指定色焼付塗装 ＋ ロックウール充填			スチール フッ素樹脂指定色焼付塗装 ＋ ロックウール充填			スチール フッ素樹脂指定色焼付塗装			スチール フッ素樹脂指定色焼付塗装			スチール フッ素樹脂指定色焼付塗装		
	見込		80			80			80			40			40			40		
枠 額縁	仕上		スチール フッ素樹脂指定色焼付塗装 ＋ ロックウール充填 / PAT仕様			スチール フッ素樹脂指定色焼付塗装 ＋ ロックウール充填 / PAT仕様			スチール フッ素樹脂指定色焼付塗装 ＋ ロックウール充填 / PAT仕様			スチール フッ素樹脂指定色焼付塗装 / SAT仕様			スチール フッ素樹脂指定色焼付塗装 / SAT仕様			スチール フッ素樹脂指定色焼付塗装 / SAT仕様		
	見込・見付		180・25			180・25			180・25			220・25			220・25			220・25		
ガラス[外+中+内]			–			–			–			–			–			–		
金物・備考			SUS丁番、グレモンハンドル、ドアチェック、サムターンシリンダー錠			SUS丁番、グレモンハンドル、ドアチェック、サムターンシリンダー錠			SUS丁番、グレモンハンドル、ドアチェック、サムターンシリンダー錠			SUS丁番、レバーハンドル、ドアチェック、サムターンシリンダー錠			SUS丁番、レバーハンドル、ドアチェック、サムターンシリンダー錠			SUS丁番、レバーハンドル、ドアチェック、サムターンシリンダー錠		
			フランス落とし、戸当り、SUS沓摺、SUS水切り			フランス落とし、戸当り、SUS沓摺、SUS水切り			フランス落とし、戸当り、SUS沓摺、SUS水切り、順位調整器			フランス落とし、戸当り、SUS沓摺、SUS水切り			フランス落とし、戸当り、SUS沓摺、SUS水切り			フランス落とし、戸当り、SUS床見切り、SUS水切り		
			室内側キックプレート SUS304HL			室内側キックプレート SUS304HL			室内側キックプレート SUS304HL			–			–			–		
			主要部品一式			主要部品一式			主要部品一式			**主要部品一式**			**主要部品一式**			**主要部品一式**		

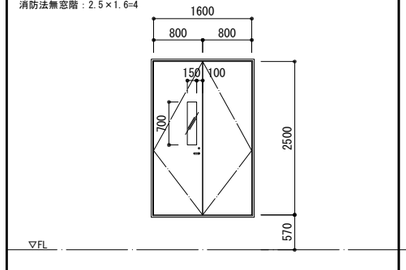
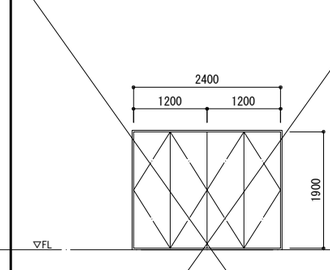
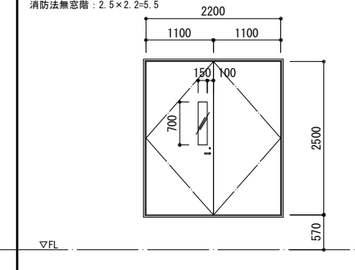
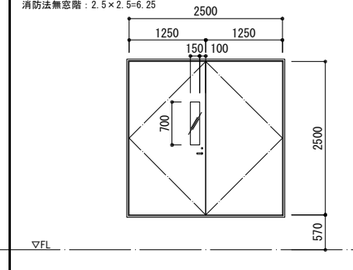
記号	場所	数	SD-7	残渣処理室	1	SD-8	ボイラー室	1	SD-9	油庫	1	SD-10	配送員用トイレ	1	SD-11	1F 階段3	1	SD-12	EPS	1
姿図						避難用に利用できないように施錠管理します。 			防火設備　H12告示1360号 避難用に利用できないように施錠管理します。 											
形式			両開きフラッシュ戸			両開きフラッシュドア			両開きフラッシュ戸			片開きフラッシュ戸			片開きフラッシュ戸			片開きフラッシュ戸		
建具	仕上		スチール フッ素樹脂指定色焼付塗装			スチール フッ素樹脂指定色焼付塗装 ＋ ロックウール充填			スチール フッ素樹脂指定色焼付塗装			スチール フッ素樹脂指定色焼付塗装			スチール フッ素樹脂指定色焼付塗装 ＋ ロックウール充填			スチール フッ素樹脂指定色焼付塗装		
	見込		40			80			40			40			40			40		
枠 額縁	仕上		スチール フッ素樹脂指定色焼付塗装 / SAT仕様			スチール フッ素樹脂指定色焼付塗装 ＋ ロックウール充填 / PAT仕様			スチール フッ素樹脂指定色焼付塗装 / SAT仕様			スチール フッ素樹脂指定色焼付塗装 / SAT仕様			スチール フッ素樹脂指定色焼付塗装 ＋ ロックウール充填 / SAT仕様			スチール フッ素樹脂指定色焼付塗装 / SAT仕様		
	見込・見付		220・25			180・25			220・25			220・25			220・25			–		
ガラス[外+中+内]			–			–			–			F4			–			–		
金物・備考			SUS丁番、レバーハンドル、ドアチェック、サムターンシリンダー錠			SUS丁番、グレモンハンドル、ドアチェック、サムターンシリンダー錠			SUS丁番、レバーハンドル、ドアチェック、サムターンシリンダー錠			SUS丁番、レバーハンドル、ドアチェック、ガラリ			SUS丁番、レバーハンドル、ドアチェック、サムターンシリンダー錠			SUS丁番、ケースハンドル、ドアチェック、サムターンシリンダー錠		
			フランス落とし、戸当り、SUS沓摺、SUS水切り			フランス落とし、戸当り、SUS沓摺、SUS水切り			フランス落とし、戸当り、SUS水切り、SUS床見切り、常時閉鎖不要			サムターンシリンダー表示錠、戸当り、SUS床見切り、SUS水切り			戸当り、SUS沓摺、SUS水切り			戸当り、SUS沓摺		
			–			–			–			–			–			–		
			主要部品一式			主要部品一式			主要部品一式			主要部品一式			主要部品一式			主要部品一式		

記号	場所	数	SD-13	事務室	1	SD-14	炊飯室	1	SD-15	コンテナ室	1	SD-16	準備室2	1	SD-17	荷受風除室	1			
姿図			特定防火設備　H12告示1369号 S48告示2563号 			特定防火設備　認定番号EA-0421-1 S48告示2563号  ナブコ防火戸(60STL)-FEA ナブテスコ(株)同等品			特定防火設備　認定番号EA-0421-1 S48告示2563号  ナブコ防火戸(60STL)-FEA ナブテスコ(株)同等品			特定防火設備　認定番号EA-0419-1(2) S48告示2563号 準備室2側から避難用に利用できないように施錠管理します。  ナブコ防火戸(60STL)-FEA ナブテスコ(株)同等品								
形式			窓用防火ダンパー（防火ダンパー付き：煙感連動）			特定防火設備自動ドア　引分け　尻側縦枠無し(外付け)（熱感）			特定防火設備自動ドア　引分け　尻側縦枠無し(外付け)（熱感）			特定防火設備自動ドア　片引き　尻側縦枠無し(外付け)（煙感）			片開きフラッシュ戸					
建具	仕上		SUS304HL t=1.5 / ダンパーパネル スチール t=1.6			スチール t=1.6 フッ素樹脂指定色焼付塗装			スチール t=1.6 フッ素樹脂指定色焼付塗装			スチール t=1.6 フッ素樹脂指定色焼付塗装			スチール フッ素樹脂指定色焼付塗装 ＋ ロックウール充填					
	見込		30			40			40			40			40					
枠 額縁	仕上		SUS304HL t=1.5			スチール t=2.3 フッ素樹脂指定色焼付塗装			スチール t=2.3 フッ素樹脂指定色焼付塗装			スチール t=2.3 フッ素樹脂指定色焼付塗装			スチール フッ素樹脂指定色焼付塗装 ＋ ロックウール充填 / SAT仕様					
	見込・見付		145・25			185・25			185・25			185・25			220・25					
ガラス[外+中+内]			FR5 / 飛散防止フィルム貼り			FR6.5 / 飛散防止フィルム貼り			FR6.5 / 飛散防止フィルム貼り			FR6.5 / 飛散防止フィルム貼り			F4					
金物・備考			転向アーム、引手チェーン、引手、点検パネル			エンジン装置、無目・無目下センサー、補助センサー、床ノンレール、			エンジン装置、無目・無目下センサー、補助センサー、床ノンレール、			エンジン装置、無目・無目下センサー、補助センサー、床ノンレール、			SUS丁番、レバーハンドル、ドアチェック、サムターンシリンダー錠					
			電気配線用配管φ19(電気設備工事)			~~SUS床見切り~~、SUS引手、振れ止めローラー、召し合わせゴム、モヘア			~~SUS床見切り~~、SUS引手、振れ止めローラー、召し合わせゴム、モヘア			SUS床見切り、SUS引手、振れ止めローラー、召し合わせゴム、モヘア			戸当り、SUS沓摺					
			レリーズ用供給電源　DC24V 300mA(電気設備工事)			埃止め傾斜カバーH150、サムターンシリンダー錠、			埃止め傾斜カバーH150、サムターンシリンダー錠、			埃止め傾斜カバーH150、サムターンシリンダー錠、			–					
			主要部品一式　　Lifta(リフタ) 三和シャッター工業(株)同等品			電気式自動閉鎖装置仕様(避難時引き戸開放使用)、主要部品一式			電気式自動閉鎖装置仕様(避難時引き戸開放使用)、主要部品一式			電気式自動閉鎖装置仕様、主要部品一式			主要部品一式					

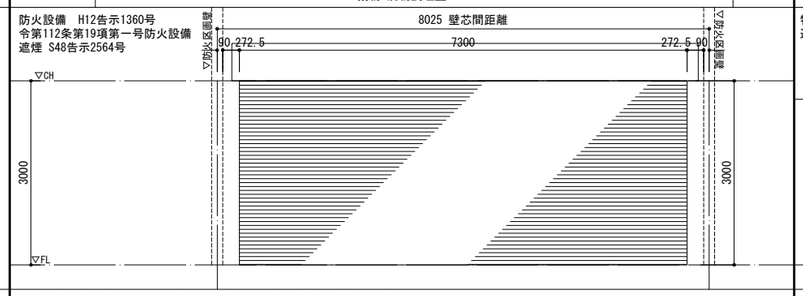
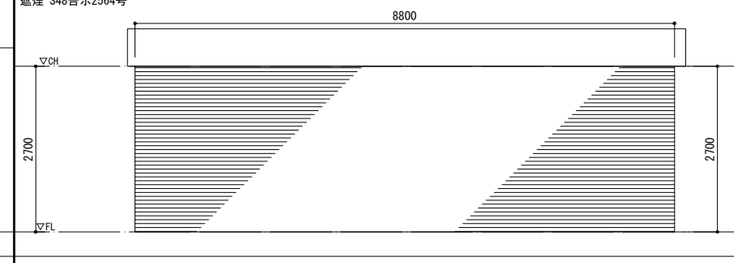
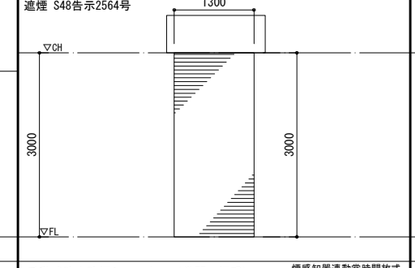
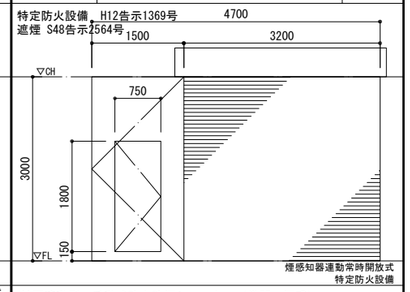
一級建築士登録 第３６５８５３号 榎井 敦朗	■備考	工事名	図面名称	SCALE	DATE		図面番号
		(仮称)松本市第一学校給食センター整備事業建築主体工事	建具表4	A1：1/50 A3：1/100	2026.01		A-64
			倉橋･県建築設計共同企業体	長野県松本市野溝木工1-1-30　TEL(0263)26-6765　FAX(0263)28-6765 知事登録番号(松本)H第01081号　一級建築士大臣登録第225810号　小宮山吉登			

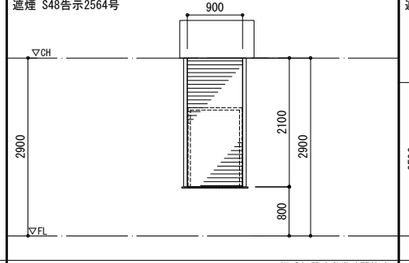
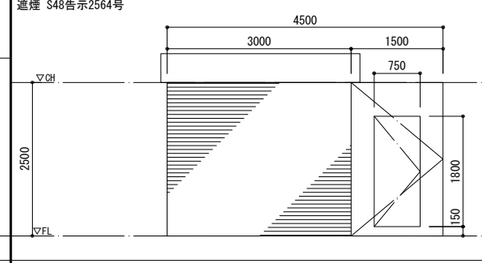
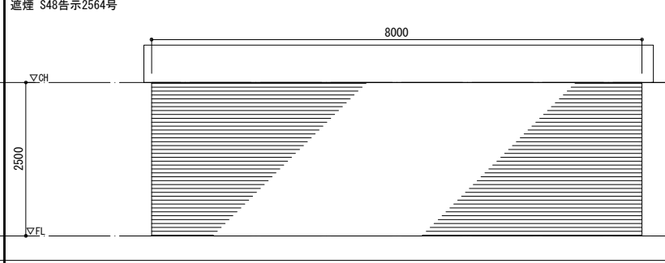
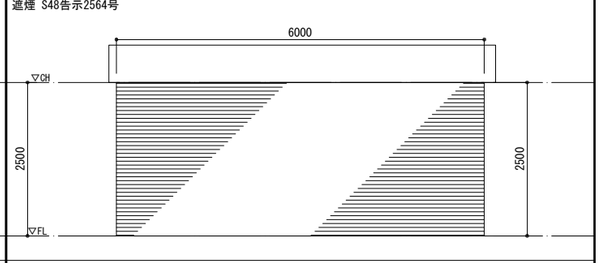
記号	場所	数	FSD-1	準備室1	1	FSD-2	準備室1	1	FSD-3	切裁･煮炊き調理室	1	FSD-4	切裁･煮炊き調理室	1	FSD-5	コンテナ室	1	FSD-6	コンテナ室	1
姿図			特定防火設備　H12告示1369号 S48告示2563号 			特定防火設備　H12告示1369号 S48告示2563号 			特定防火設備　認定番号EA-0419-1(2) S48告示2563号  ナブコ防火戸(60STL)･FEA ナブテスコ(株)同等品			特定防火設備　認定番号EA-0421-1 S48告示2563号  ナブコ防火戸(60STL)･FEA ナブテスコ(株)同等品			特定防火設備　認定番号EA-0419-1(2) S48告示2563号  ナブコ防火戸(60STL)･FEA ナブテスコ(株)同等品			特定防火設備　認定番号EA-0419-1(2) S48告示2563号  ナブコ防火戸(60STL)･FEA ナブテスコ(株)同等品	
形式			特定防火設備自動ドア　2連片引き袖壁納まり(外付け)（煙感）			特定防火設備自動ドア　2連片引き袖壁納まり(外付け)（煙感）			特定防火設備自動ドア　片引き　尻側縦枠無し(外付け)（熱感）			特定防火設備自動ドア　引分け　尻側縦枠無し(外付け)（熱感）			特定防火設備自動ドア　片引き　戸尻側縦枠無し（熱感）			特定防火設備自動ドア　片引き　戸尻側縦枠無し（熱感）		
建具	仕上		スチール t=1.6　フッ素樹脂指定色焼付塗装			スチール t=1.6　フッ素樹脂指定色焼付塗装			スチール t=1.6　フッ素樹脂指定色焼付塗装			スチール t=1.6　フッ素樹脂指定色焼付塗装			スチール t=1.6　フッ素樹脂指定色焼付塗装			スチール t=1.6　フッ素樹脂指定色焼付塗装		
	見込		40			40　非接触型高性能センサー：近づくと検知			40			40			40			40		
枠 額縁	仕上		スチール t=2.3　フッ素樹脂指定色焼付塗装			スチール t=2.3　フッ素樹脂指定色焼付塗装			スチール t=2.3　フッ素樹脂指定色焼付塗装			スチール t=2.3　フッ素樹脂指定色焼付塗装			スチール t=2.3　フッ素樹脂指定色焼付塗装			スチール t=2.3　フッ素樹脂指定色焼付塗装		
	見込・見付		185・25			185・25			185・25			185・25			185・25			185・25		
ガラス[外+中+内]			－			－			FR6.5　/　飛散防止フィルム貼り			FR6.5　/　飛散防止フィルム貼り			FR6.5　/　飛散防止フィルム貼り			FR6.5　/　飛散防止フィルム貼り		
金物・備考			エンジン装置、無目・無目下センサー、補助センサー、床ノンレール、			エンジン装置、無目・無目下センサー、補助センサー、床ノンレール、			エンジン装置、無目・無目下センサー、補助センサー、床ノンレール、			エンジン装置、無目・無目下センサー、補助センサー、床ノンレール、			エンジン装置、無目・無目下センサー、補助センサー、床ノンレール、			エンジン装置、無目・無目下センサー、補助センサー、床ノンレール、		
			SUS床見切り、SUS引手、振れ止めローラー、召し合わせゴム、モヘア			SUS床見切り、SUS引手、振れ止めローラー、召し合わせゴム、モヘア			~~SUS床見切り~~、SUS引手、振れ止めローラー、召し合わせゴム、モヘア			~~SUS床見切り~~、SUS引手、振れ止めローラー、召し合わせゴム、モヘア			SUS床見切り、SUS引手、振れ止めローラー、召し合わせゴム、モヘア			SUS床見切り、SUS引手、振れ止めローラー、召し合わせゴム、モヘア		
			埃止め傾斜カバー、サムターンシリンダー錠、			埃止め傾斜カバー、サムターンシリンダー錠、			埃止め傾斜カバーH150、サムターンシリンダー錠、			埃止め傾斜カバーH150、サムターンシリンダー錠、			埃止め傾斜カバーH150、サムターンシリンダー錠、			埃止め傾斜カバーH150、サムターンシリンダー錠、		
			電気式自動閉鎖装置仕様(避難時引き戸開放使用)、主要部品一式			電気式自動閉鎖装置仕様(避難時引き戸開放使用)、主要部品一式			電気式自動閉鎖装置仕様(避難時引き戸開放使用)、主要部品一式			電気式自動閉鎖装置仕様(避難時引き戸開放使用)、主要部品一式			電気式自動閉鎖装置仕様(避難時引き戸開放使用)、主要部品一式			電気式自動閉鎖装置仕様(避難時引き戸開放使用)、主要部品一式		

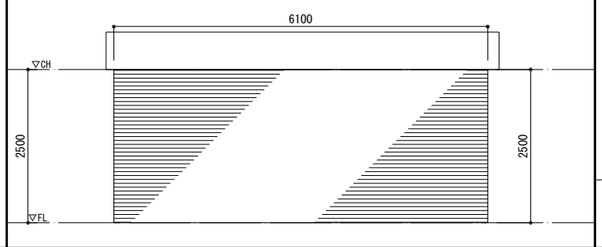
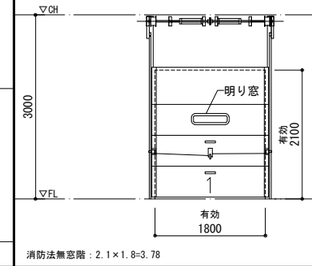
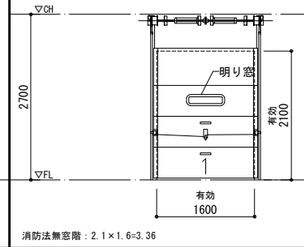
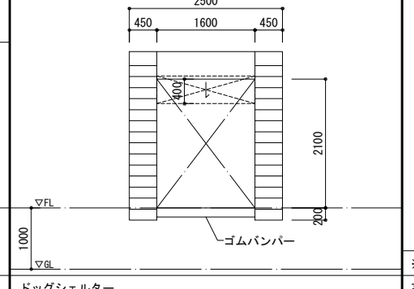
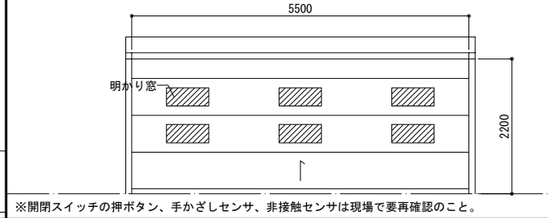
記号	場所	数	FSD-7	ボイラー室	1	FSD-8	炊飯室	1				FSD-21	2F　機械室	1	FSD-22	2F　職員通路	1	FSD-23	2F　職員通路	1
姿図			特定防火設備　H12告示1369号 S48告示2563号 			特定防火設備　H12告示1369号 S48告示2563号 						特定防火設備　H12告示1369号 S48告示2563号 			特定防火設備　H12告示1369号 S48告示2564号 			特定防火設備　H12告示1369号 S48告示2564号 		
形式			特定防火設備　片開きフラッシュ戸（常閉）			特定防火設備　片開きフラッシュ戸（常閉）						親子開きフラッシュ戸（常閉）			防火防煙2枚折り戸（常閉・煙感）			子扉付き防火防煙戸（常閉・煙感）		
																煙感知器連動常時開放式 特定防火設備			煙感知器連動常時開放式 特定防火設備	
建具	仕上		スチール t=1.6 フッ素樹脂指定色焼付塗装 ＋ ロックウール充填			スチール t=1.6 フッ素樹脂指定色焼付塗装 ＋ ロックウール充填						スチール t=1.6 指定色焼付塗装			スチール t=1.6 指定色焼付塗装			スチール t=1.6 指定色焼付塗装		
	見込		40			40						40			40			40		
枠 額縁	仕上		スチール t=2.3 フッ素樹脂指定色焼付塗装 ＋ ロックウール充填			スチール t=2.3 フッ素樹脂指定色焼付塗装 ＋ ロックウール充填						スチール t=1.6 指定色焼付塗装			スチール t=1.6 指定色焼付塗装			スチール t=1.6 指定色焼付塗装		
	見込・見付		110・25			110・25						－・25			230			230		
ガラス[外+中+内]			－			－						－			－			－		
金物・備考			SUS丁番、ドアクローザー、戸当り、レバーハンドル			SUS丁番、ドアクローザー、戸当り、レバーハンドル						SUS丁番、レバーハンドル、ドアチェックS無し、フランス落とし			ケースハンドル、オートヒンジ、ドアキャッチ			ケースハンドル、オートヒンジ、戸袋くぐり戸		
			サムターンシリンダー錠、SUS沓摺			サムターンシリンダー錠、SUS沓摺						サムターンシリンダー錠、扉閉鎖順位調整器、戸当り、SUS沓摺			煙感連動装置・レリース			煙感連動装置・レリース		
			－			－						－			－			－		
			主要部品一式			主要部品一式						主要部品一式			主要部品一式			主要部品一式		

記号	場所	数	SD-21	2F　機械室	2	SD-22	2F　各所点検口	20	SD-23	2F　機械室	1	SD-24	2F　機械室	1						
姿図			消防法無窓階：2.5×1.6=4 						消防法無窓階：2.5×2.2=5.5 			消防法無窓階：2.5×2.5=6.25 								
形式			両開きフラッシュ戸			両開き2連点検扉			両開きフラッシュ戸			両開きフラッシュ戸								
建具	仕上		スチール フッ素樹脂指定色焼付塗装			スチール 指定色焼付塗装			スチール フッ素樹脂指定色焼付塗装			スチール フッ素樹脂指定色焼付塗装								
	見込		40			30			40			40								
枠 額縁	仕上		スチール フッ素樹脂指定色焼付塗装　/　SAT仕様			スチール 指定色焼付塗装　/　SAT仕様			スチール フッ素樹脂指定色焼付塗装　/　SAT仕様			スチール フッ素樹脂指定色焼付塗装　/　SAT仕様								
	見込・見付		290・25			60・25			290・25			290・25								
ガラス[外+中+内]			PW6.8			－			PW6.8			PW6.8								
金物・備考			SUST丁番、レバーハンドル、ドアチェック、サムターンシリンダー錠			点検口用釉吊金具、隠し丁番、平面ハンドル、シリンダー錠			SUST丁番、レバーハンドル、ドアチェック、サムターンシリンダー錠			SUST丁番、レバーハンドル、ドアチェック、サムターンシリンダー錠								
			フランス落とし、戸当り、SUS沓摺			下枠嵩上げ			フランス落とし、戸当り、SUS沓摺			フランス落とし、戸当り、SUS沓摺								
			－			※位置は現場指示			－			－								
			主要部品一式			主要部品一式			主要部品一式			主要部品一式								

	一級建築士登録 第３６５８５３号 榎井 敦朗	■備考	工事名 (仮称)松本市第一学校給食センター整備事業建築主体工事	図面名称 建具表5	SCALE A1：1/50 A3：1/100	DATE 2026.01	図面番号 A-65	
				倉橋･県建築設計共同企業体	長野県松本市野溝木工1-1-30　TEL(0263)26-6765　FAX(0263)28-6765 知事登録番号(松本)H第01081号　一級建築士大臣登録第225810号　小宮山吉登			

記号	場所	数	SS-1	揚物･焼物調理室	1	FSS-1	検収室	1	FSS-2	揚物･焼物調理室	1	FSS-3	コンテナ室	1
姿図			防火設備　H12告示1360号 令第112条第19項第一号防火設備 遮煙　S48告示2564号 			特定防火設備　H12告示1369号 遮煙　S48告示2564号 			特定防火設備　H12告示1369号 遮煙　S48告示2564号 			特定防火設備　H12告示1369号 遮煙　S48告示2564号  煙感知器連動常時開放式 特定防火設備
形式			手動式防火防煙シャッター（常開・煙感）　煙感知器連動常時開放式防火設備			手動式防火防煙シャッター（常開・煙感）　煙感知器連動常時開放式特定防火設備			手動式防火防煙シャッター（常開・煙感）			煙感知器連動常時開放式 特定防火設備	袖扉連動型　手動式防火防煙シャッター（常開・煙感）	
建具	仕上		スラットt=1.6 溶融亜鉛めっき鋼板			スラットt=1.6 溶融亜鉛めっき鋼板			スラットt=1.6 溶融亜鉛めっき鋼板			防火戸：スチール 指定色フッ素樹脂焼付塗装		
	見込		–			–			–			スラット：t=1.6 溶融亜鉛めっき鋼板		
枠 額縁	仕上		SUS304HL t=2.0			SUS304HL t=2.0			SUS304HL t=2.0			SUS304HL t=2.0		
	見込・見付		–			–			–			–		
ガラス[外+中+内]			–			–			–			–		
金物・備考			手動式開閉器、天井内納まりケース、SUSガイドレール、SUS座板、SUSまぐさ、操作BOX			手動式開閉器、天井内納まりケース、SUSガイドレール、SUS座板、SUSまぐさ、操作BOX			手動式開閉器、天井内納まりケース、SUSガイドレール、SUS座板			手動式開閉器、天井内納まりケース、SUSガイドレール、SUS座板		
			避難時停止装置、危害防止連動中継器、電気式手動閉鎖装置、自動閉鎖装置、注意喚起装置			避難時停止装置、危害防止連動中継器、電気式手動閉鎖装置、自動閉鎖装置、注意喚起装置			SUSまぐさ、操作BOX、避難時停止装置、危害防止連動中継器、			SUSまぐさ、危害防止装置、操作BOX、ケースハンドル、オートヒンジ		
			–			–			電気式手動閉鎖装置、自動閉鎖装置、注意喚起装置			ドアチェックS無し、戸袋くぐり戸、避難時停止装置、危害防止連動		
			主要部品一式			主要部品一式			主要部品一式			中継器、電気式手動閉鎖装置、自動閉鎖装置、注意喚起装置、主要部品		

記号	場所	数	FSS-4	食品庫・計量室	1	FSS-21	2F EVホール	1	FSS-22	2F 見学通路	1	FSS-23	2F 会議室2	1
姿図			特定防火設備　H12告示1369号 遮煙　S48告示2564号 			特定防火設備　H12告示1369号 遮煙　S48告示2564号 			特定防火設備　CAS-1184 遮煙　S48告示2564号 			特定防火設備　CAS-1184 遮煙　S48告示2564号 
形式			手動式防火防煙シャッター（常開・煙感）　煙感知器連動常時開放式 特定防火設備			袖扉連動型　手動式防火防煙シャッター（常開・煙感）　煙感知器連動常時開放式特定防火設備			手動式防火防煙シャッター（常開・煙感）　煙感知器連動常時開放式特定防火設備			手動式防火防煙シャッター（常開・煙感）　煙感知器連動常時開放式特定防火設備		
建具	仕上		スラットt=1.6 溶融亜鉛めっき鋼板			防火戸：スチール 指定色焼付塗装　/　スラット：t=1.6 溶融亜鉛めっき鋼板			スラットt=1.6 溶融亜鉛めっき鋼板			スラットt=1.6 溶融亜鉛めっき鋼板		
	見込		–			–			–			–		
枠 額縁	仕上		SUS304HL t=2.0			スチール 指定色焼付塗装			スチール 指定色焼付塗装			スチール 指定色焼付塗装		
	見込・見付		–			–			–			–		
ガラス[外+中+内]			–			–			–			–		
金物・備考			手動式開閉器、天井内納まりケース、SUSガイドレール、SUS座板			手動式開閉器、天井内納まりケース、SUSガイドレール、SUS座板			手動式開閉器、天井内納まりケース、SUSガイドレール、SUS座板、SUSまぐさ、操作BOX			手動式開閉器、天井内納まりケース、SUSガイドレール、SUS座板、SUSまぐさ、操作BOX		
			SUSまぐさ、操作BOX、SUS受け膳板、避難時停止装置			SUSまぐさ、操作BOX、ケースハンドル、オートヒンジ、ドアチェックS無し、戸袋くぐり戸			避難時停止装置、危害防止連動中継器、電気式手動閉鎖装置、自動閉鎖装置、注意喚起装置			避難時停止装置、危害防止連動中継器、電気式手動閉鎖装置、自動閉鎖装置、注意喚起装置		
			危害防止連動中継器、電気式手動閉鎖装置、自動閉鎖装置			避難時停止装置、危害防止連動中継器、電気式手動閉鎖装置、自動閉鎖装置、注意喚起装置			–			–		
			注意喚起装置、主要部品一式			主要部品一式			主要部品一式			主要部品一式		

記号	場所	数	FSS-24	2F 会議室2	1	OS-1	配送用風除室・回収用風除室	5	OS-2	荷受風除室	2	DS-1	荷受風除室	5	SH-1	配送用風除室	1
姿図			特定防火設備　CAS-1184 遮煙　S48告示2564号 			 消防法無窓階：2.1×1.8=3.78			 消防法無窓階：2.1×1.6=3.36						
形式			手動式防火防煙シャッター（常開・煙感）　煙感知器連動常時開放式特定防火設備			オーバースライディングドア			オーバースライディングドア			ドッグシェルター			高速シートシャッター（電動）		
建具	仕上		スラットt=1.6 溶融亜鉛めっき鋼板			断熱パネル　カラー鋼板　焼付塗装　硬質ウレタンフォーム			断熱パネル　カラー鋼板　焼付塗装　硬質ウレタンフォーム			可動式			軟質塩化ビニール：透明シート（抗菌）　/　骨材・中間パイプ付き（室内換気によるたわみ防止配慮）		
	見込		–			60			60			幅：~~300・350・400~~・450 ~~・500~~　/　出幅：300 ~~・350・400・450~~			–		
枠 額縁	仕上		スチール 指定色焼付塗装			SUS304HL t=2.0			SUS304HL t=2.0			–			SUS304HL t=2.0　/　SUS仕様（枠・ランマパネル・傾斜カバー）		
	見込・見付		–			280・25			280・25			–			150・25		
ガラス[外+中+内]			–			FL3+A6+FL3　/　飛散防止フィルム貼り			FL3+A6+FL3　/　飛散防止フィルム貼り			–			明かり窓：透明窓シート（防炎認定）		
金物・備考			手動式開閉器、天井内納まりケース、SUSガイドレール、SUS座板、SUSまぐさ、			収納方式：スタンダード型、操作方式：手動バランス式			収納方式：スタンダード型、操作方式：手動バランス式			ヘッドパッド、サイドパッド、イエローライン、ウェイト、塩ビカバー			障害物検知用光電センサ、開閉スイッチ（手かざしセンサ、~~押ボタン、プルスイッチ~~）・~~自動手動切替~~		
			避難時停止装置、危害防止連動中継器、電気式手動閉鎖装置、自動閉鎖装置、注意喚起装置			框、SUSレール、固定枠、シール、明かり窓、水圧解錠装置			框、SUSレール、固定枠、シール、明かり窓、水圧解錠装置			押し引き棒、ターンバックル、ローラー、可動パイプ			開閉器、制御盤、HACCP傾斜カバー、ケース、SUSレール、明かり窓、衝突防止ポール：建築工事		
			–			レール鉄骨下地・衝突防止ポール：建築工事			レール鉄骨下地・衝突防止ポール：建築工事			取付鉄骨下地・ゴムバンパー：建築工事			~~高気密仕様、~~水切り仕様、~~インターロック制御、信号灯、※開閉動作方式・表示灯は要再確認のこと。~~		
			主要部品一式			主要部品一式			主要部品一式			主要部品一式			ケース後面隙間ふさぎ、ボトムシート（抗菌）、主要部品一式　GR-S 三和シャッター工業（株）同等品		

一級建築士登録
第３６５８５３号
樫井 敦朗

■備考

工事名
(仮称)松本市第一学校給食センター整備事業建築主体工事

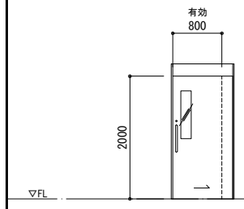
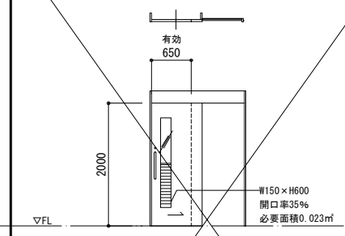
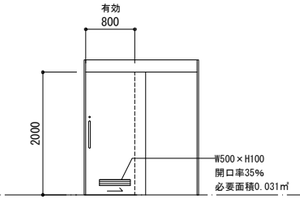
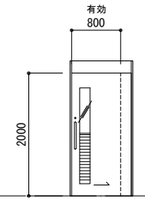
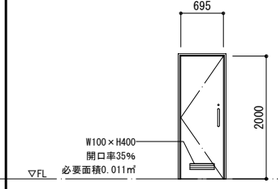
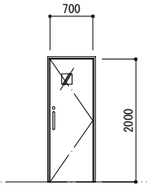
図面名称
建具表6

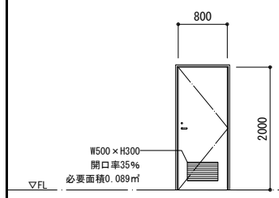
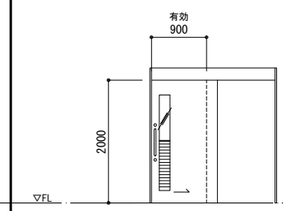
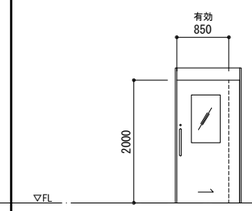
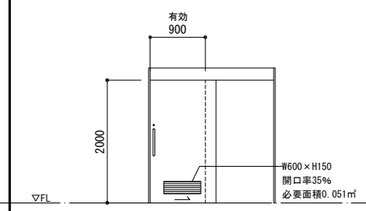
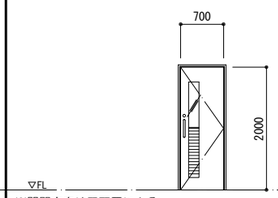
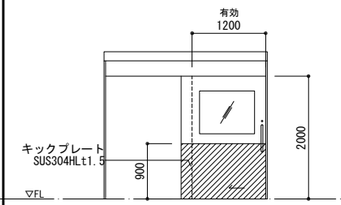
SCALE
A1：1/50
A3：1/100

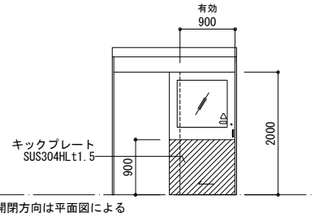
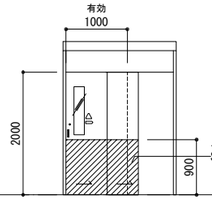
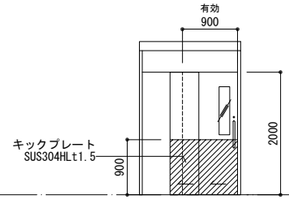
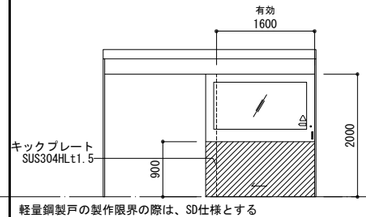
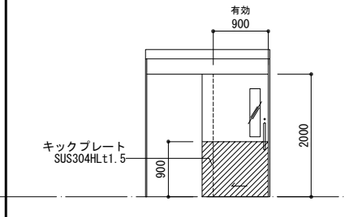
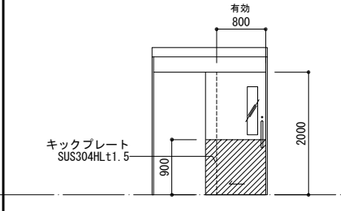
DATE
2026.01

倉橋･県建築設計共同企業体
長野県松本市野溝木工1-1-30　TEL(0263)26-6765　FAX(0263)28-6765
知事登録番号(松本)川第01081号　一級建築士大臣登録第225810号　小宮山吉登

図面番号
A-66

記号	場所	数	LSD-1	事務室	1	LSD-2	給湯室	1	LSD-3	倉庫2・書庫	2	LSD-4	女子・男子更衣室	2	LSD-5	清掃器具庫	1	LSD-6	職員用トイレ(W)(M)	2
姿図			防火設備　H12告示1360号 令第112条第19項第一号防火設備 S48告示2563号 													
形式			軽量鋼製　片引き吊り戸（内蔵）（常閉）			軽量鋼製　片引き吊り戸（外付け）			軽量鋼製　片引き吊り戸（外付け）			軽量鋼製　片引き吊り戸（内蔵）			軽量鋼製　片開きドア			軽量鋼製　片開きドア	
建具	仕上		スチール　焼付塗装（準標準色）			スチール　焼付塗装（準標準色）			スチール　焼付塗装（準標準色）			スチール　焼付塗装（準標準色）			スチール　焼付塗装（準標準色）			スチール　焼付塗装（準標準色）	
	見込		40			40			40			40			40			40	
枠 額縁	仕上		スチール　焼付塗装（準標準色）			スチール　焼付塗装（準標準色）			スチール　焼付塗装（準標準色）			スチール　焼付塗装（準標準色）			スチール　焼付塗装（準標準色）			スチール　焼付塗装（準標準色）	
	見込・見付		170・25			170・25			240・25			170・25			145・25			145・25	
ガラス[外+中+内]			FR5　/　飛散防止フィルム貼り			F4　/　飛散防止フィルム貼り			–			F4　/　飛散防止フィルム貼り			–			F4　/　飛散防止フィルム貼り	
金物・備考			傾斜レール、制動装置、ドアストッパー、ガイドローラー			傾斜レール、制動装置、ドアストッパー、ガイドローラー			傾斜レール、制動装置、ドアストッパー、ガイドローラー			傾斜レール、制動装置、ドアストッパー、ガイドローラー			SUS丁番、SUSHLドアハンドルL=300、SUSHL押板、ドアチェック			SUS丁番、SUSHLドアハンドルL=300、SUSHL押板、ドアチェック	
			ランマパネル、SUSHLドアハンドルL=450、サムターンシリンダー錠			ランマパネル、SUSHLドアハンドルL=450、サムターンシリンダー錠			ランマパネル、SUSHLドアハンドルL=450、サムターンシリンダー錠			ランマパネル、SUSHLドアハンドルL=450、サムターンシリンダー錠			サムターンシリンダー錠、戸当り、SUS床見切り、ガラリ			サムターンシリンダー表示錠、戸当り、SUS床見切り	
			戸先・戸尻ゴム、SUS床見切り			戸先・戸尻ゴム、ガラリ			戸先・戸尻ゴム、SUS床見切り			戸先・戸尻ゴム、SUS床見切り、ガラリ			–			–	
			主要部品一式			主要部品一式			主要部品一式			主要部品一式			主要部品一式			主要部品一式	

記号	場所	数	LSD-7	階段2下倉庫	1	LSD-8	多機能トイレ	1	LSD-9	通路1	1	LSD-10	消耗品庫	1	LSD-11	調理員用トイレ1・調理員用トイレ2	4	LSD-12	炊飯室	1
姿図									防火設備　H12告示1360号 令第112条第19項第一号防火設備 S48告示2563号 					 ※開閉方向は平面図による			
形式			軽量鋼製　片開きドア			軽量鋼製　片引き吊り戸（外付け）			軽量鋼製　片引き吊り戸（内蔵）（常閉）			軽量鋼製　片引き吊り戸（外付け）			軽量鋼製　片開きドア			軽量鋼製　片引き吊り戸（外付け）	
建具	仕上		スチール　焼付塗装（準標準色）			スチール　焼付塗装（準標準色）			スチール　焼付塗装（準標準色）			スチール　焼付塗装（準標準色）			スチール　フッ素樹脂指定色焼付塗装			スチール　フッ素樹脂指定色焼付塗装　発泡ウレタン充填	
	見込		40			40			40			40			40			40	
枠 額縁	仕上		スチール　焼付塗装（準標準色）			スチール　焼付塗装（準標準色）			スチール　焼付塗装（準標準色）			スチール　焼付塗装（準標準色）			スチール　フッ素樹脂指定色焼付塗装			スチール　フッ素樹脂指定色焼付塗装	
	見込・見付		145・25			240・25			170・25			240・25			170・25			265・25	
ガラス[外+中+内]			–			F4　/　飛散防止フィルム貼り			FR5　/　飛散防止フィルム貼り			–			F4　/　飛散防止フィルム貼り			FR5　/　飛散防止フィルム貼り	
金物・備考			SUS丁番、レバーハンドル、ドアチェック、サムターンシリンダー錠			傾斜レール、制動装置、ドアストッパー、ガイドローラー			傾斜レール、制動装置、ドアストッパー、ガイドローラー			傾斜レール、制動装置、ドアストッパー、ガイドローラー			SUS丁番、SUSHLドアハンドルL=300、SUSHL押板、ドアチェック			傾斜レール、制動装置、ドアストッパー、ガイドローラー	
			戸当り、SUS床見切り、ガラリ			ランマパネル、SUSHLドアハンドルL=450、サムターンシリンダー錠			ランマパネル、SUSHLドアハンドルL=450、サムターンシリンダー錠			ランマパネル、SUSHLドアハンドルL=450、サムターンシリンダー錠			サムターンシリンダー表示錠、戸当り、SUS床見切り、ガラリ			ランマパネル、SUSHLドアハンドルL=450、サムターンシリンダー錠	
			–			バリアフリー表示錠、戸先・戸尻ゴム、SUS床見切り、ガラリ			戸先・戸尻ゴム			戸先・戸尻ゴム、SUS床見切り			–			戸先・戸尻ゴム、SUS床見切り、埃止め傾斜カバーH150	
			主要部品一式			主要部品一式			主要部品一式			主要部品一式			主要部品一式			主要部品一式	

記号	場所	数	LSD-13	準備室1・準備室2	3	LSD-14	検収室	1	LSD-15	検収室	1	LSD-16	検収室	2	LSD-17	廃棄物庫	1	LSD-18	検収打合せ室	1
姿図			 ※開閉方向は平面図による						検収室側から避難用に利用できないように施錠管理します。 			 軽量鋼製戸の製作限界の際は、SD仕様とする		荷受風除室側から避難用に利用できないように施錠管理します。 			
形式			軽量鋼製　片引き自動ドア（外付け）			軽量鋼製　２連片引き自動ドア（外付け）			軽量鋼製　２連片引き吊り戸（外付け）			軽量鋼製　片引き自動ドア（外付け）			軽量鋼製　片引き吊り戸（外付け）			軽量鋼製　片引き吊り戸（外付け）	
建具	仕上		スチール フッ素樹脂指定色焼付塗装　発泡ウレタン充填			スチール フッ素樹脂指定色焼付塗装　発泡ウレタン充填			スチール フッ素樹脂指定色焼付塗装　発泡ウレタン充填			スチール フッ素樹脂指定色焼付塗装　発泡ウレタン充填			スチール フッ素樹脂指定色焼付塗装　発泡ウレタン充填			スチール フッ素樹脂指定色焼付塗装　発泡ウレタン充填	
	見込		40			40			40			40			40			40	
枠 額縁	仕上		スチール フッ素樹脂指定色焼付塗装			スチール フッ素樹脂指定色焼付塗装			スチール フッ素樹脂指定色焼付塗装			スチール フッ素樹脂指定色焼付塗装			スチール フッ素樹脂指定色焼付塗装			スチール フッ素樹脂指定色焼付塗装	
	見込・見付		220・25			220・25			190・25			220・25			190・25			190・25	
ガラス[外+中+内]			TP5　/　飛散防止フィルム貼り			TP4　/　飛散防止フィルム貼り			TP4　/　飛散防止フィルム貼り			TP5　/　飛散防止フィルム貼り			TP4　/　飛散防止フィルム貼り			TP4　/　飛散防止フィルム貼り	
金物・備考			エンジン装置、無目・無目下センサー、補助センサー、床ノンレール、			エンジン装置、無目・無目下センサー、補助センサー、床ノンレール、			傾斜レール、制動装置、ドアストッパー、ガイドローラー			エンジン装置、無目・無目下センサー、補助センサー、床ノンレール、			傾斜レール、制動装置、ドアストッパー、ガイドローラー			傾斜レール、制動装置、ドアストッパー、ガイドローラー	
			SUS床見切り、SUS引手、振れ止めローラー、召し合わせゴム、モヘア			SUS床見切り、SUS引手、振れ止めローラー、召し合わせゴム、モヘア			ランマパネル、SUSHLドアハンドルL=450、サムターンシリンダー錠			~~SUS床見切り~~、SUS引手、振れ止めローラー、召し合わせゴム、モヘア			ランマパネル、SUSHLドアハンドルL=450、サムターンシリンダー錠			ランマパネル、SUSHLドアハンドルL=450、サムターンシリンダー錠	
			埃止め傾斜カバーH150、サムターンシリンダー錠、			埃止め傾斜カバーH150、サムターンシリンダー錠、			戸先・戸尻ゴム、SUS床見切り、埃止め傾斜カバーH150			埃止め傾斜カバーH150、サムターンシリンダー錠、			戸先・戸尻ゴム、SUS床見切り、埃止め傾斜カバーH150			戸先・戸尻ゴム、SUS床見切り、埃止め傾斜カバーH150	
			自動ドア(火災時・停電時)緊急時手動開放可能、主要部品一式			自動ドア(火災時・停電時)緊急時手動開放可能、主要部品一式			主要部品一式			自動ドア(火災時・停電時)緊急時手動開放可能、主要部品一式			主要部品一式			主要部品一式	

一級建築士登録
第３６５８５３号
櫻井 敦朗

■備考

工事名
(仮称)松本市第一学校給食センター整備事業建築主体工事

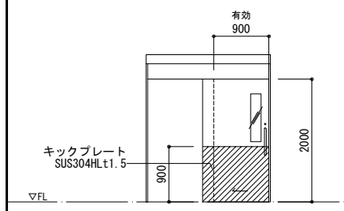
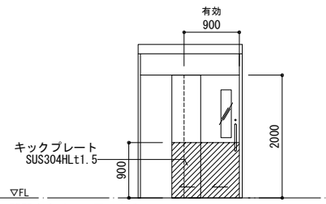
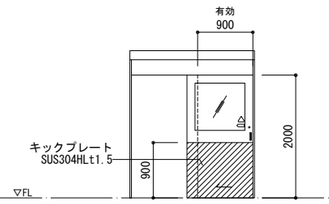
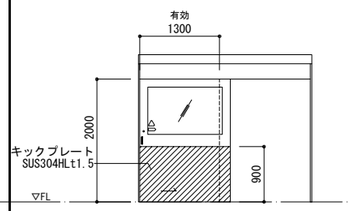
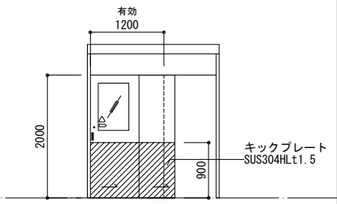
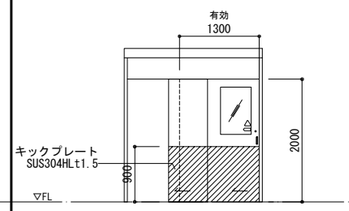
図面名称
建具表7

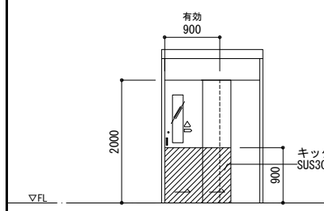
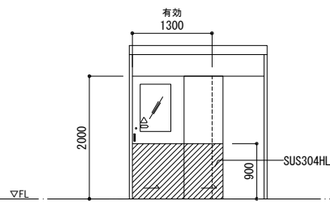
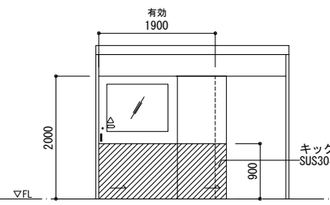
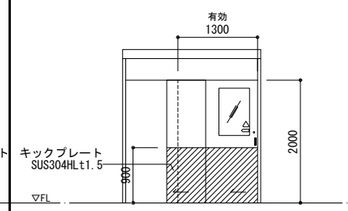
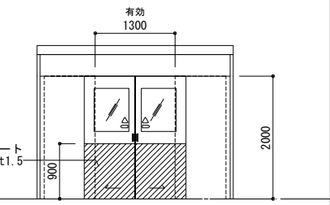
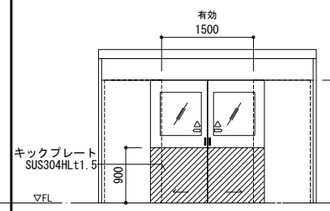
SCALE
A1：1/50
A3：1/100

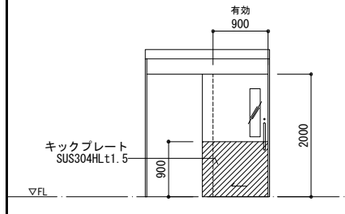
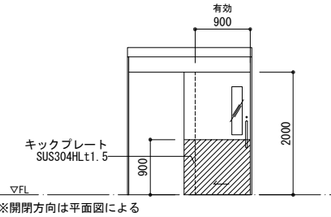
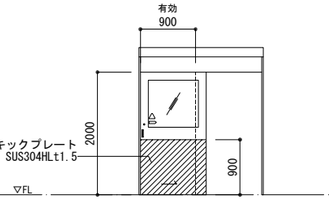
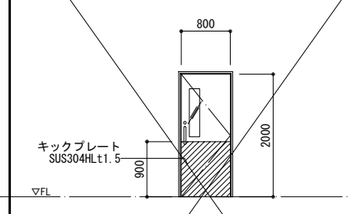
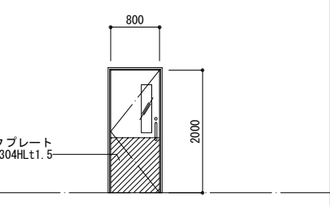
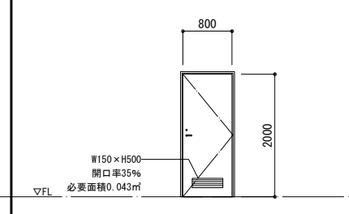
DATE
2026.01

倉橋･県建築設計共同企業体
長野県松本市野溝木工1-1-30　TEL(0263)26-6765　FAX(0263)28-6765
知事登録番号(松本)H第01081号　一級建築士大臣登録第225810号　小宮山吉登

図面番号
A-67

記号	場所	数	LSD-19	油庫	1	LSD-20	風除室2	1	LSD-21	米庫	1	LSD-22	検収室	1	LSD-23	検収室・切裁・煮炊き調理室	2	LSD-24	検収室	1
姿図																				
						※開閉方向は平面図による														
形式			軽量鋼製　片引き吊り戸（外付け）			軽量鋼製　２連片引き吊り戸（外付け）			軽量鋼製　片引き自動ドア（外付け）			軽量鋼製　片引き自動ドア（外付け）			軽量鋼製　２連片引き自動ドア（外付け）			軽量鋼製　２連片引き自動ドア（外付け）		
建具	仕上		スチール フッ素樹脂指定色焼付塗装　発泡ウレタン充填			スチール フッ素樹脂指定色焼付塗装　発泡ウレタン充填			スチール フッ素樹脂指定色焼付塗装　発泡ウレタン充填			スチール フッ素樹脂指定色焼付塗装　発泡ウレタン充填			スチール フッ素樹脂指定色焼付塗装　発泡ウレタン充填			スチール フッ素樹脂指定色焼付塗装　発泡ウレタン充填		
	見込		40			40			40			40			40			40		
枠 額縁	仕上		スチール フッ素樹脂指定色焼付塗装			スチール フッ素樹脂指定色焼付塗装			スチール フッ素樹脂指定色焼付塗装			スチール フッ素樹脂指定色焼付塗装			スチール フッ素樹脂指定色焼付塗装			スチール フッ素樹脂指定色焼付塗装		
	見込・見付		265・25			320・25			265・25			265・25			320・25			320・25		
ガラス[外+中+内]			TP4　/　飛散防止フィルム貼り			TP4　/　飛散防止フィルム貼り			TP5　/　飛散防止フィルム貼り			TP5　/　飛散防止フィルム貼り			TP4　/　飛散防止フィルム貼り			TP4　/　飛散防止フィルム貼り		
金物・備考			傾斜レール、制動装置、ドアストッパー、ガイドローラー			傾斜レール、制動装置、ドアストッパー、ガイドローラー			エンジン装置、無目・無目下センサー、補助センサー、床ノンレール、			エンジン装置、無目・無目下センサー、補助センサー、床ノンレール、			エンジン装置、無目・無目下センサー、補助センサー、床ノンレール、			エンジン装置、無目・無目下センサー、補助センサー、床ノンレール、		
			ランマパネル、SUSHLドアハンドルL=450、サムターンシリンダー錠			ランマパネル、SUSHLドアハンドルL=450、サムターンシリンダー錠			SUS床見切り、SUS引手、振れ止めローラー、召し合わせゴム、モヘア			SUS床見切り、SUS引手、振れ止めローラー、召し合わせゴム、モヘア			SUS床見切り、SUS引手、振れ止めローラー、召し合わせゴム、モヘア			SUS床見切り、SUS引手、振れ止めローラー、召し合わせゴム、モヘア		
			戸先・戸尻ゴム、SUS床見切り、埃止め傾斜カバーH150			戸先・戸尻ゴム、SUS床見切り、埃止め傾斜カバーH150			埃止め傾斜カバーH150、サムターンシリンダー錠、			埃止め傾斜カバーH150、サムターンシリンダー錠、			埃止め傾斜カバーH150、サムターンシリンダー錠、			埃止め傾斜カバーH150、サムターンシリンダー錠、		
			主要部品一式			主要部品一式			自動ドア(火災時・停電時)緊急時手動開放可能、主要部品一式			自動ドア(火災時・停電時)緊急時手動開放可能、主要部品一式			自動ドア(火災時・停電時)緊急時手動開放可能、主要部品一式			自動ドア(火災時・停電時)緊急時手動開放可能、主要部品一式		

記号	場所	数	LSD-25	切裁・煮炊き調理室	1	LSD-26	切裁・煮炊き調理室	2	LSD-27	和え物室	1	LSD-28	コンテナ室	1	LSD-29	コンテナ室	2	LSD-30	コンテナ室	1
姿図																				
形式			軽量鋼製　２連片引き自動ドア（外付け）			軽量鋼製　２連片引き自動ドア（外付け）			軽量鋼製　２連片引き自動ドア（外付け）			軽量鋼製　２連片引き自動ドア（外付け）			軽量鋼製　引分け自動ドア（外付け）			軽量鋼製　引分け自動ドア（外付け）		
建具	仕上		スチール フッ素樹脂指定色焼付塗装　発泡ウレタン充填			スチール フッ素樹脂指定色焼付塗装　発泡ウレタン充填			スチール フッ素樹脂指定色焼付塗装　発泡ウレタン充填			スチール フッ素樹脂指定色焼付塗装　発泡ウレタン充填			スチール フッ素樹脂指定色焼付塗装　発泡ウレタン充填			スチール フッ素樹脂指定色焼付塗装　発泡ウレタン充填		
	見込		40			40			40			40			40			40		
枠 額縁	仕上		スチール フッ素樹脂指定色焼付塗装			スチール フッ素樹脂指定色焼付塗装			スチール フッ素樹脂指定色焼付塗装			スチール フッ素樹脂指定色焼付塗装			スチール フッ素樹脂指定色焼付塗装			スチール フッ素樹脂指定色焼付塗装		
	見込・見付		320・25			320・25			320・25			320・25			265・25			265・25		
ガラス[外+中+内]			TP4　/　飛散防止フィルム貼り			TP4　/　飛散防止フィルム貼り			TP4　/　飛散防止フィルム貼り			TP4　/　飛散防止フィルム貼り			TP4　/　飛散防止フィルム貼り			TP4　/　飛散防止フィルム貼り		
金物・備考			エンジン装置、無目・無目下センサー、補助センサー、床ノンレール、			エンジン装置、無目・無目下センサー、補助センサー、床ノンレール、			エンジン装置、無目・無目下センサー、補助センサー、床ノンレール、			エンジン装置、無目・無目下センサー、補助センサー、床ノンレール、			エンジン装置、無目・無目下センサー、補助センサー、床ノンレール、			エンジン装置、無目・無目下センサー、補助センサー、床ノンレール、		
			SUS床見切り、SUS引手、振れ止めローラー、召し合わせゴム、モヘア			SUS床見切り、SUS引手、振れ止めローラー、召し合わせゴム、モヘア			SUS床見切り、SUS引手、振れ止めローラー、召し合わせゴム、モヘア			SUS床見切り、SUS引手、振れ止めローラー、召し合わせゴム、モヘア			SUS床見切り、SUS引手、振れ止めローラー、召し合わせゴム、モヘア			SUS床見切り、SUS引手、振れ止めローラー、召し合わせゴム、モヘア		
			埃止め傾斜カバーH150、サムターンシリンダー錠、			埃止め傾斜カバーH150、サムターンシリンダー錠、			埃止め傾斜カバーH150、サムターンシリンダー錠、			埃止め傾斜カバーH150、サムターンシリンダー錠、			埃止め傾斜カバーH150、サムターンシリンダー錠、			埃止め傾斜カバーH150、サムターンシリンダー錠、		
			自動ドア(火災時・停電時)緊急時手動開放可能、主要部品一式			自動ドア(火災時・停電時)緊急時手動開放可能、主要部品一式			自動ドア(火災時・停電時)緊急時手動開放可能、主要部品一式			自動ドア(火災時・停電時)緊急時手動開放可能、主要部品一式			自動ドア(火災時・停電時)緊急時手動開放可能、主要部品一式			自動ドア(火災時・停電時)緊急時手動開放可能、主要部品一式		

記号	場所	数	LSD-31	配送用風除室	1	LSD-32	配送員控室・前室1	2	LSD-33	残渣処理室	1	LSD-34	回収用風除室	1	LSD-35	洗剤庫	1	LSD-36	倉庫1	1
姿図																		防火設備　H12告示1360号 令第112条第19項第一号防火設備 S48告示2563号 		
						※開閉方向は平面図による														
形式			軽量鋼製　片引き吊り戸（外付け）			軽量鋼製　片引き吊り戸（外付け）			軽量鋼製　片引き自動ドア（外付け）			軽量鋼製　片開きドア			軽量鋼製　片開きドア			軽量鋼製　片開きドア（常閉）		
建具	仕上		スチール フッ素樹脂指定色焼付塗装　発泡ウレタン充填			スチール フッ素樹脂指定色焼付塗装　発泡ウレタン充填			スチール フッ素樹脂指定色焼付塗装　発泡ウレタン充填			スチール フッ素樹脂指定色焼付塗装　発泡ウレタン充填			スチール フッ素樹脂指定色焼付塗装　発泡ウレタン充填			スチール　焼付塗装（準標準色）		
	見込		40			40			40			40			40			40		
枠 額縁	仕上		スチール フッ素樹脂指定色焼付塗装			スチール フッ素樹脂指定色焼付塗装			スチール フッ素樹脂指定色焼付塗装			スチール フッ素樹脂指定色焼付塗装			スチール フッ素樹脂指定色焼付塗装			スチール　焼付塗装（準標準色）		
	見込・見付		265・25			265・25			265・25			110・25			110・25			-・25		
ガラス[外+中+内]			TP4　/　飛散防止フィルム貼り			TP4　/　飛散防止フィルム貼り			TP5　/　飛散防止フィルム貼り			TP4　/　飛散防止フィルム貼り			TP4　/　飛散防止フィルム貼り			-		
金物・備考			傾斜レール、制動装置、ドアストッパー、ガイドローラー			傾斜レール、制動装置、ドアストッパー、ガイドローラー			エンジン装置、無目・無目下センサー、補助センサー、床ノンレール、			SUST番、SUSHLドアハンドルL=300、SUSHL押板、ドアチェック			SUST番、SUSHLドアハンドルL=300、SUSHL押板、ドアチェック			SUST番、レバーハンドル、ドアチェック、サムターンシリンダー錠		
			ランマパネル、SUSHLドアハンドルL=450、サムターンシリンダー錠			ランマパネル、SUSHLドアハンドルL=450、サムターンシリンダー錠			SUS床見切り、SUS引手、振れ止めローラー、召し合わせゴム、モヘア			サムターンシリンダー表示錠、戸当り、SUS床見切り			サムターンシリンダー表示錠、戸当り、SUS床見切り			戸当り、SUS床見切り、ガラリ(FD)		
			戸先・戸尻ゴム、SUS床見切り、埃止め傾斜カバーH150			戸先・戸尻ゴム、SUS床見切り、埃止め傾斜カバーH150			埃止め傾斜カバーH150、サムターンシリンダー錠、			-			-			-		
			主要部品一式			主要部品一式			自動ドア(火災時・停電時)緊急時手動開放可能、主要部品一式			主要部品一式			主要部品一式			主要部品一式		

一級建築士登録
第３６５８５３号
榎井 敦朗

■備考

工事名
(仮称)松本市第一学校給食センター整備事業建築主体工事

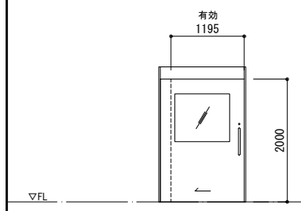
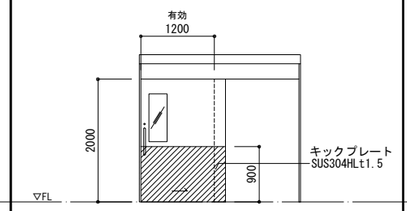
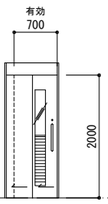
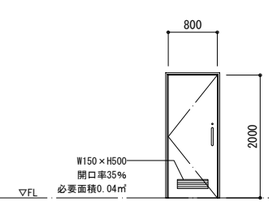
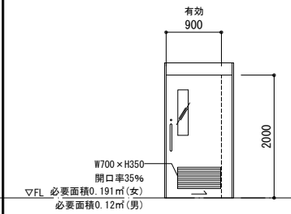
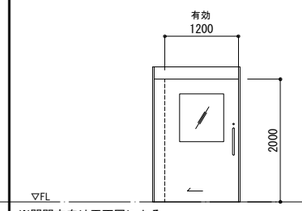
図面名称
建具表8

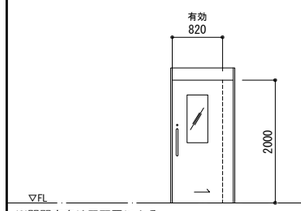
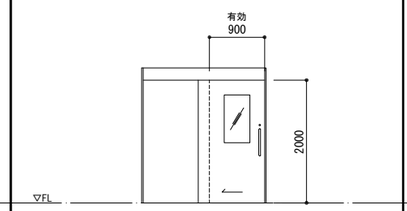
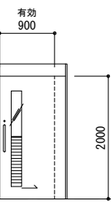
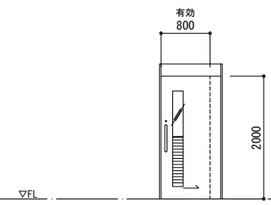
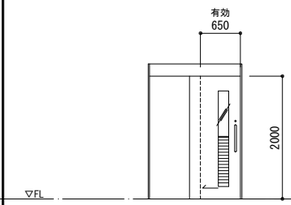
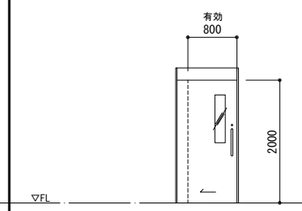
SCALE
A1：1/50
A3：1/100

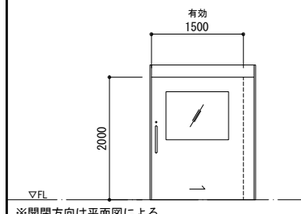
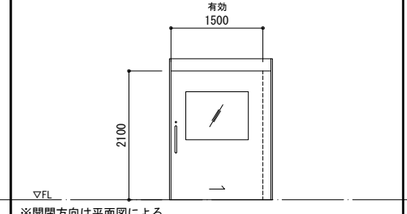
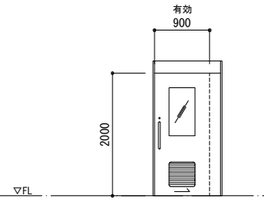
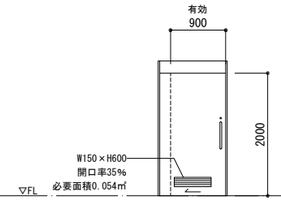
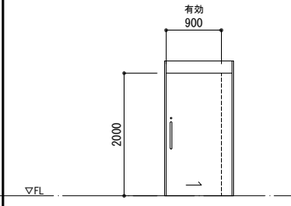
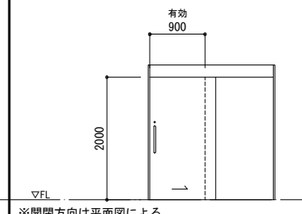
DATE
2026.01

図面番号
A-68

倉橋･県建築設計共同企業体
長野県松本市野溝木工1-1-30　TEL(0263)26-6765　FAX(0263)28-6765
知事登録番号(松本)H第01081号　一級建築士大臣登録第225810号　小宮山吉登

記号	場所	数	LSD-37	事務室	1	LSD-38	作業室	1	LSD-201	2F 調理員用トイレ2	4	LSD-202	2F 掃除用具入	1	LSD-203	2F 外来用トイレ(女)(男)	2	LSD-204	2F 会議室1・2	2
姿図																			
形式			軽量鋼製　片引き吊り戸（内蔵）			軽量鋼製　片引き吊り戸（外付け）			軽量鋼製　２連片引き吊り戸（２連動扉内蔵）			軽量鋼製　片開きドア			軽量鋼製　片引き吊り戸（内蔵）			※開閉方向は平面図による	
建具	仕上		スチール　焼付塗装（準標準色）			スチール フッ素樹脂指定色焼付塗装　発泡ウレタン充填			スチール フッ素樹脂指定色焼付塗装			スチール　焼付塗装（準標準色）			スチール　焼付塗装（準標準色）			スチール　焼付塗装（準標準色）	
	見込		40			40			40			40			40			40	
枠額縁	仕上		スチール　焼付塗装（準標準色）			スチール フッ素樹脂指定色焼付塗装			スチール フッ素樹脂指定色焼付塗装			スチール　焼付塗装（準標準色）			スチール　焼付塗装（準標準色）			スチール　焼付塗装（準標準色）	
	見込・見付		170・25			265・25			170・25			145・25			170・25			170・25	
ガラス[外+中+内]			F6　/　飛散防止フィルム貼り			TP4　/　飛散防止フィルム貼り			F4　/　飛散防止フィルム貼り			–			F4　/　飛散防止フィルム貼り			FL5　/　飛散防止フィルム貼り	
金物・備考			傾斜レール、制動装置、ドアストッパー、ガイドローラー			傾斜レール、制動装置、ドアストッパー、ガイドローラー			傾斜レール、制動装置、ドアストッパー、ガイドローラー			SUS丁番、SUSHLドアハンドルL=300、SUSHL押板、ドアチェック			傾斜レール、制動装置、ドアストッパー、ガイドローラー			傾斜レール、制動装置、ドアストッパー、ガイドローラー	
			ランマパネル、SUSHLドアハンドルL=450			ランマパネル、SUSHLドアハンドルL=450、サムターンシリンダー錠			ランマパネル、SUSHLドアハンドルL=450、サムターンシリンダー表示錠			サムターンシリンダー錠、戸当り、SUS床見切り、ガラリ			ランマパネル、SUSHLドアハンドルL=450、サムターンシリンダー表示錠			ランマパネル、SUSHLドアハンドルL=450、サムターンシリンダー錠	
			戸先・戸尻ゴム			戸先・戸尻ゴム、SUS床見切り			戸先・戸尻ゴム、SUS床見切り、ガラリ			–			戸先・戸尻ゴム、SUS床見切り、ガラリ			戸先・戸尻ゴム、SUS床見切り	
			主要部品一式			主要部品一式			主要部品一式　　エキスパンドア 小松ウォール工業(株)同等品			主要部品一式			主要部品一式			主要部品一式	

記号	場所	数	LSD-205	2F 前室2・3 / パントリー	3	LSD-206	2F 調理員休憩室(女)(男)	2	LSD-207	2F 調理員更衣室(女)	1	LSD-208	2F 調理員更衣室(男)	1	LSD-209	2F 調理員用トイレ2	1	LSD-210	2F 清掃員控室	1
姿図																			
			※開閉方向は平面図による																	
形式			軽量鋼製　片引き吊り戸（内蔵）			軽量鋼製　片引き吊り戸（外付け）			軽量鋼製　片引き吊り戸（内蔵）			軽量鋼製　片引き吊り戸（内蔵）			軽量鋼製　片引き吊り戸（外付け）			軽量鋼製　片引き吊り戸（内蔵）	
建具	仕上		スチール　焼付塗装（準標準色）			スチール　焼付塗装（準標準色）			スチール　焼付塗装（準標準色）			スチール　焼付塗装（準標準色）			スチール フッ素樹脂指定色焼付塗装			スチール　焼付塗装（準標準色）	
	見込		40			40			40			40			40			40	
枠額縁	仕上		スチール　焼付塗装（準標準色）			スチール　焼付塗装（準標準色）			スチール　焼付塗装（準標準色）			スチール　焼付塗装（準標準色）			スチール フッ素樹脂指定色焼付塗装			スチール　焼付塗装（準標準色）	
	見込・見付		170・25			240・25			170・25			170・25			240・25			170・25	
ガラス[外+中+内]			FL5　/　飛散防止フィルム貼り			FL5　/　飛散防止フィルム貼り			F4　/　飛散防止フィルム貼り			F4　/　飛散防止フィルム貼り			F4　/　飛散防止フィルム貼り			F4　/　飛散防止フィルム貼り	
金物・備考			傾斜レール、制動装置、ドアストッパー、ガイドローラー			傾斜レール、制動装置、ドアストッパー、ガイドローラー			傾斜レール、制動装置、ドアストッパー、ガイドローラー			傾斜レール、制動装置、ドアストッパー、ガイドローラー			傾斜レール、制動装置、ドアストッパー、ガイドローラー			傾斜レール、制動装置、ドアストッパー、ガイドローラー	
			ランマパネル、SUSHLドアハンドルL=450、サムターンシリンダー錠			ランマパネル、SUSHLドアハンドルL=450、サムターンシリンダー錠			ランマパネル、SUSHLドアハンドルL=450、サムターンシリンダー錠			ランマパネル、SUSHLドアハンドルL=450、サムターンシリンダー錠			ランマパネル、SUSHLドアハンドルL=450、サムターンシリンダー表示錠			ランマパネル、SUSHLドアハンドルL=450、サムターンシリンダー錠	
			戸先・戸尻ゴム、SUS床見切り			戸先・戸尻ゴム、SUS床見切り			戸先・戸尻ゴム、SUS床見切り、ガラリ			戸先・戸尻ゴム、SUS床見切り、ガラリ			戸先・戸尻ゴム、SUS床見切り、ガラリ			戸先・戸尻ゴム、SUS床見切り	
			主要部品一式			主要部品一式			主要部品一式			主要部品一式			主要部品一式			主要部品一式	

記号	場所	数	LSD-211	2F 食堂・休憩室	1	LSD-212	2F 洗濯室	1	LSD-213	2F パントリー	1	LSD-214	2F 食料等保管庫・2F 倉庫4	2	LSD-215	2F 食育展示スペース	1	LSD-216	2F 倉庫3	1
姿図																			
			※開閉方向は平面図による			※開閉方向は平面図による													※開閉方向は平面図による	
形式			軽量鋼製　片引き吊り戸（内蔵）			軽量鋼製　片引き吊り戸（内蔵）			軽量鋼製　片引き吊り戸（内蔵）			軽量鋼製　片引き吊り戸（内蔵）			軽量鋼製　片引き吊り戸（内蔵）			軽量鋼製　片引き吊り戸（外付け）	
建具	仕上		スチール　焼付塗装（準標準色）			スチール　焼付塗装（準標準色）			スチール　焼付塗装（準標準色）			スチール　焼付塗装（準標準色）			スチール　焼付塗装（準標準色）			スチール　焼付塗装（準標準色）	
	見込		40			40			40			40			40			40	
枠額縁	仕上		スチール　焼付塗装（準標準色）			スチール　焼付塗装（準標準色）			スチール　焼付塗装（準標準色）			スチール　焼付塗装（準標準色）			スチール　焼付塗装（準標準色）			スチール　焼付塗装（準標準色）	
	見込・見付		170・25			170・25			170・25			170・25			170・25			240・25	
ガラス[外+中+内]			FL5　/　飛散防止フィルム貼り			FL5　/　飛散防止フィルム貼り			FL5　/　飛散防止フィルム貼り			–			–			–	
金物・備考			傾斜レール、制動装置、ドアストッパー、ガイドローラー			傾斜レール、制動装置、ドアストッパー、ガイドローラー			傾斜レール、制動装置、ドアストッパー、ガイドローラー			傾斜レール、制動装置、ドアストッパー、ガイドローラー			傾斜レール、制動装置、ドアストッパー、ガイドローラー			傾斜レール、制動装置、ドアストッパー、ガイドローラー	
			ランマパネル、SUSHLドアハンドルL=450、サムターンシリンダー錠			ランマパネル、SUSHLドアハンドルL=450、サムターンシリンダー錠			ランマパネル、SUSHLドアハンドルL=450、サムターンシリンダー錠			ランマパネル、SUSHLドアハンドルL=450、サムターンシリンダー錠			ランマパネル、SUSHLドアハンドルL=450、サムターンシリンダー錠			ランマパネル、SUSHLドアハンドルL=450、サムターンシリンダー錠	
			戸先・戸尻ゴム、SUS床見切り			戸先・戸尻ゴム、SUS床見切り			戸先・戸尻ゴム、SUS床見切り、ガラリ			戸先・戸尻ゴム、SUS床見切り、ガラリ			戸先・戸尻ゴム、SUS床見切り			戸先・戸尻ゴム、SUS床見切り	
			主要部品一式			主要部品一式			主要部品一式			主要部品一式			主要部品一式			主要部品一式	

一級建築士登録
第３６５８５３号
櫻井 敦朗

■備考

工事名
(仮称)松本市第一学校給食センター整備事業建築主体工事

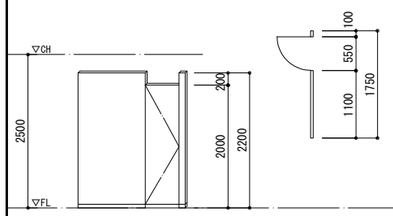
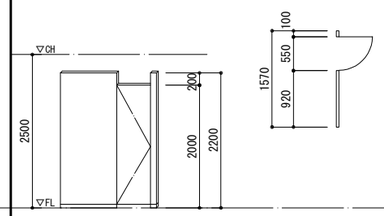
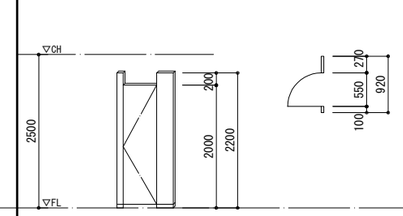
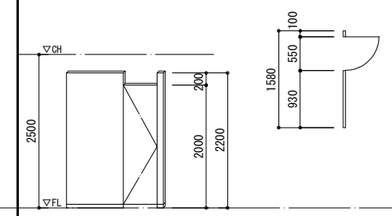
図面名称
建具表9

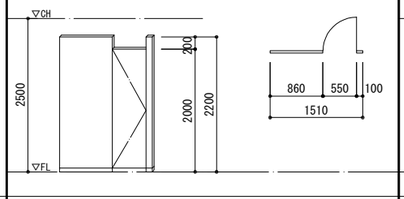
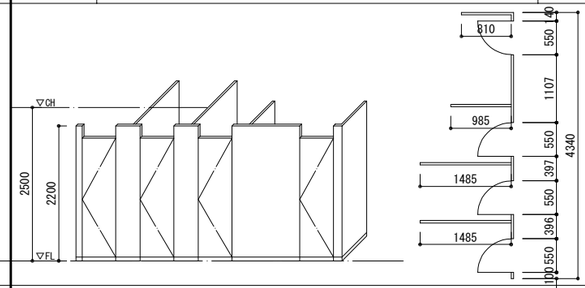
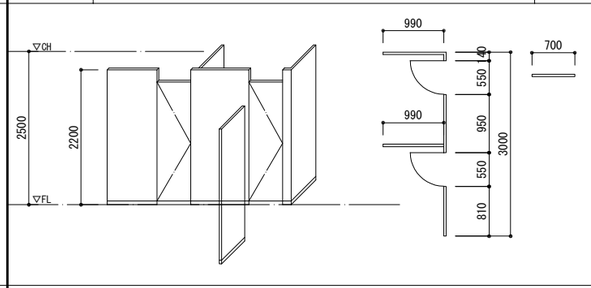
SCALE
A1：1/50
A3：1/100

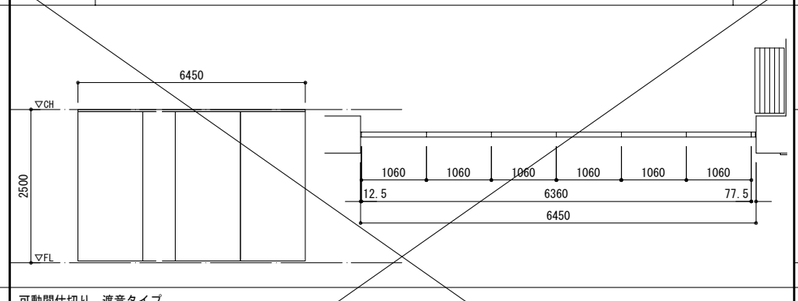
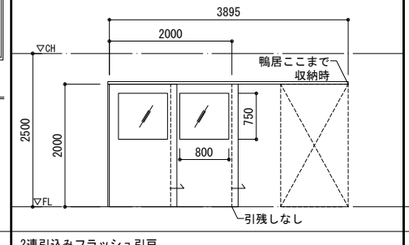
DATE
2026.01

図面番号
A-69

倉橋･県建築設計共同企業体
長野県松本市野溝木工1-1-30　TEL(0263)26-6765　FAX(0263)28-6765
知事登録番号(松本)H第01081号　一級建築士大臣登録第225810号　小宮山吉登

記号	場所	数	TB-1	職員用トイレ(W)(M)	2	TB-2	調理員用トイレ1	3	TB-3	調理員用トイレ2	1	TB-4	2F 調理員用トイレ3	4
姿図														
形式			トイレブース			トイレブース			トイレブース			トイレブース		
建具	仕上		メラミン樹脂化粧合板（木目柄　抗ウイルス仕様）			メラミン樹脂化粧合板（木目柄　抗ウイルス仕様）			メラミン樹脂化粧合板（木目柄　抗ウイルス仕様）			メラミン樹脂化粧合板（木目柄　抗ウイルス仕様）		
	見込		40			40			40			40		
枠額縁	仕上		–			–			–			–		
	見込・見付		–			–			–			–		
ガラス[外+中+内]			–			–			–			–		
金物・備考			アルミRエッジ、中心吊りグラビティヒンジ、表示付スライドボルト			アルミRエッジ、中心吊りグラビティヒンジ、表示付スライドボルト			アルミRエッジ、中心吊りグラビティヒンジ、表示付スライドボルト			アルミドアエッジR、グラビティヒンジ、表示付スライドボルト		
			取手、アルミ笠木、SUS巾木、フック付戸当り、非常時外開き(バネ式)			取手、アルミ笠木、SUS巾木、フック付戸当り、非常時外開き(バネ式)			取手、アルミ笠木、SUS巾木、フック付戸当り、非常時外開き(バネ式)			取手、アルミ笠木、SUS巾木、フック付戸当り、非常時外開き(バネ式)		
			–			–			–			–		
			主要部品一式			主要部品一式			主要部品一式			主要部品一式		

記号	場所	数	TB-5	調理員用トイレ4	1	TB-6	外来用トイレ（女）	1	TB-7	外来用トイレ（男）	1
姿図											
形式			トイレブース			トイレブース			トイレブース		
建具	仕上		メラミン樹脂化粧合板（木目柄　抗ウイルス仕様）			メラミン樹脂化粧合板（木目柄　抗ウイルス仕様）			メラミン樹脂化粧合板（木目柄　抗ウイルス仕様）		
	見込		40			40			40		
枠額縁	仕上		–			–			–		
	見込・見付		–			–			–		
ガラス[外+中+内]			–			–			–		
金物・備考			アルミドアエッジR、グラビティヒンジ、表示付スライドボルト			アルミRエッジ、中心吊りグラビティヒンジ、表示付スライドボルト			アルミRエッジ、中心吊りグラビティヒンジ、表示付スライドボルト		
			取手、アルミ笠木、SUS巾木、フック付戸当り、非常時外開き(バネ式)			取手、アルミ笠木、SUS巾木、フック付戸当り、非常時外開き(バネ式)			取手、アルミ笠木、SUS巾木、フック付戸当り、非常時外開き(バネ式)		
			–			–			–		
			主要部品一式			主要部品一式			主要部品一式		

記号	場所	数	PT-1	会議室1・2	1	WD-1	2F 食育展示スペース	1
姿図								
形式			可動間仕切り　遮音タイプ			2連引込みフラッシュ引戸		
建具	仕上		パネル：焼付塗装鋼板 + せっこうボードt=12.5			メラミン化粧フラッシュ（指紋レス）、大手：メラミン化粧板		
	見込		69			36		
枠額縁	仕上		–			スチール　焼付塗装指定色		
	見込・見付		–			190・25		
ガラス[外+中+内]			–			FL5　/　飛散防止フィルム貼り		
金物・備考			パネル固定ワンタッチタイプ　プッシュセット式、レール、表面操作口			アトムレール HR-150 シルバー、ブレーキ付き吊り車 HR-292-K-BR2		
			天井下地：建築工事			DG色、ブレーキ作動板 HR-331、床付ガイド FG-051-C、戸当 FK-320		
			–			下溝補強金物 FG-770、3次元戸引手 SUSHL 150		
			主要部品一式　　Dシリーズ(マイティ・スライディング LW-60D) 小松ウォール工業(株)同等品			主要部品一式		

＜建具　特記事項＞

※この各種特記事項は全ての建具表に共通とする

1. 各種扉に記入の幅員寸法はすべて有効幅員とし、最終寸法は施工図をもって決定とする。
2. 施工図（取付詳細図）を提出すること。
3. 建具金物はすべて見本品を提出し、確認のあと決定とする。
4. 開き戸の戸当りは硬質ゴム+ステンレス製とし、設置場所は監督員の指示を受ける。
5. 引手、把手の取付け位置は原則としてFL+1000とする。
6. 金物はビス、ネジ等を含めて~~真鍮~~またはステンレス製とし、スチールの使用を避けること。
7. 外部廻りの金属建具取付けはすべてバックアップ材+ポリサルファイド系シール（A種一成分系）とする。
8. 外部廻りの金属建具の枠および扉鋼板面にはすべて結露防止剤（グライト同等品以上）吹付とする。
9. キープラン（マスターキー含む）は協議の上、施工図にて決定とする。
10. 鍵は市販の鍵箱に納めて、キープラン添付して監督員に提出すること。
11. 排煙窓は隠蔽式手動オペレーターとする。
12. 外部廻りのアルミ建具開口部には、原則として網戸（可動パネル型、クリア仕様、ポリプロピレン製、中桟適宜）を設ける。
    但し、開き戸は収納網戸とする。
13. 外部廻りアルミサッシの下側隅にはコーナーキャップを取り付けること。（サッシ角によるケガ防止考慮）
14. 木製建具に使用する合板は全てF☆☆☆☆とする。
15. アルミサッシ（窓）の基本性能は特記なき限り以下の通りとする。
- ・枠見込　：　図示
- ・耐風圧性　：　S-5
- ・気密性　：　A-4
- ・水密性　：　W-5
- ・遮音性（ガラス）　：　T-1～T-3　ガラス仕様による
- ・断熱性能　：　H-3、金属製熱遮断構造建具、中空層12mm以上のLow-E複層ガラス
- ・防火性　：　図示
- ・防露性　：　外部周りの開口部はすべて複層ガラスとする。結露は井水弁を設置する。
- ・バリアフリー　：　図面による　（考慮：段差の解消、手すりの設置、十分なスペースの確保、安全な形状）
- ・防犯性　：　特に考慮しない

16. ガラス面へ施工する飛散防止フィルム厚さは各所管消防署との協議を必要とする。
17. 排煙計算している建具のクレセント位置はFLから1500mm以下とする。
18. 自動ドアには手元スイッチを管理上設置とし、設置箇所は現場協議とする。（直近室内壁、各室のスイッチ類と同様位置、１階事務室）
19. 調理室内の建具枠の厚さはスチールt=2.3以上、SUSt=2.0以上とする。
20. 自動ドア(外付け)は扉が壁に対して奥まる側を無目下センサーとして、上枠内に内蔵(60mm以上)できる建具上枠の形状調整をすること。
21. 自動ドアセンサーは設定パターンとして、①近づくとセンサー、②手を近づけるとセンサーの２パターンとしています。
    各所の区別は現地指示として、無目・無目下センサーの設定変更が現地でできる仕様とすること。手を近づけるセンサーは、建具扉部にシール貼り仕様とし、室の狭い部分に自動ドアを設置している箇所もあることから、極力狭い範囲で検知できる製品を採用すること。

＜遮音・防音　特記事項＞

1. 扉・枠構造の断熱材はロックウール入り80kg/㎥とし、中骨チドリとする。
2. 下枠、沓摺にはモルタル充填とする。
3. 遮音考慮として建具枠（上枠、下枠、三方枠）には、ロックウール（80kg/㎥）充填納まりとした枠とすること。
4. 引戸の吊戸自閉装置は製品重量から製作不可の場合は吊式の手動タイプとする。

＜ガラス　特記事項＞

1. Low-Eペアガラスの Low-Eガラス面は以下のように使い分けるものとする。
   [-]：遮熱タイプ　　室<外>側ガラス（Low-E遮熱ガラス）+中空層+室<内>側ガラス
   [-]：断熱タイプ　　室<外>側ガラス+中空層+室<内>側ガラス（Low-E断熱ガラス）
2. 飛散防止フィルムは屋内側ガラス面へ施工とする。

＜錠　特記事項＞

1. グランドマスターキー、マスターキー・共通キーの扱いとする。
2. 錠の仕様は上記を基本として現場で打合せの上、決定とする。

＜建具　略号＞			＜ガラス　略号＞
PT　：パーティション	SSD	：ステンレスドア	FL　：フロート板ガラス
TB　：トイレブース	SH	：スチールシャッター	F　：型板ガラス
GB　：ガラスブロック		シートシャッター	SG　：摺りガラス
BT　：防煙タレ壁	SHG	：トップライト	PW　：網入透明板ガラス
MP　：点検口パネル		採光・排煙・換気	FW　：網入型板ガラス
AG　：アルミガラリ	SWD	：スイングドア	LE　：Low-Eガラス
鋼製ガラリ	CW	：カーテンウォール	TP　：強化ガラス
ALV　：アルミルーバー	DD	：冷凍蔵用断熱ドア	STP　：学校用強化ガラス
F　：家具扉	WW	：木製窓	FR　：耐熱強化ガラス
AW　：アルミ製窓	WD	：木製ドア	
AWD　：アルミ製掃き出し窓	s	：障子	
AD　：アルミ製ドア	f	：襖	
SD　：鋼製（スチール）ドア	PAT	：エアタイト	
LSD　：軽量鋼製ドア	SAT	：セミエアタイト	
	RF	：ルーフファン・有圧扇	

一級建築士登録
第３６５８５３号
櫻井 敦朗

■備考

工事名：(仮称)松本市第一学校給食センター整備事業建築主体工事

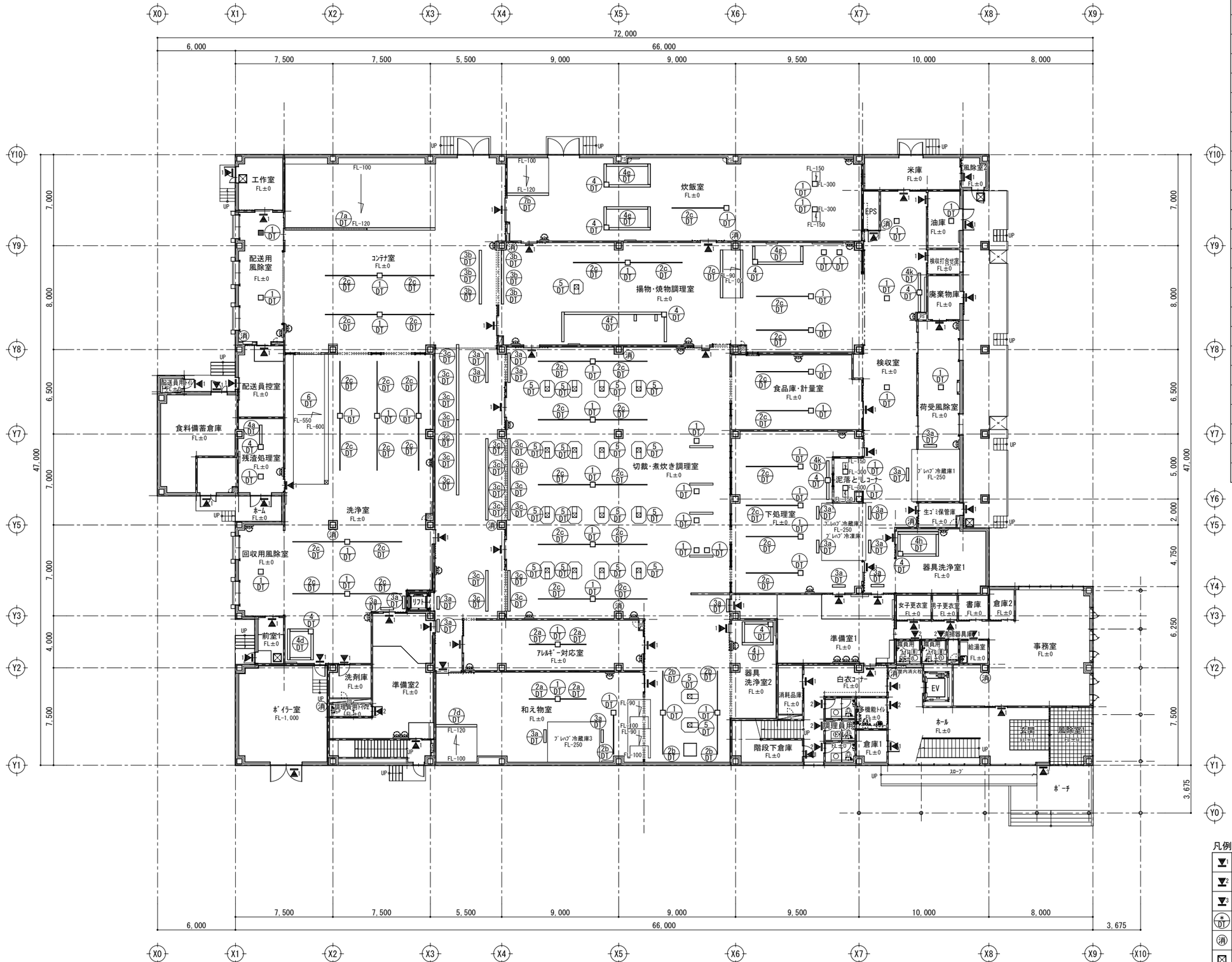
図面名称：建具表10

SCALE：A1：1/50　A3：1/100

DATE：2026.01

図面番号：A-70

倉橋･県建築設計共同企業体
長野県松本市野溝木工1-1-30　TEL(0263)26-6765　FAX(0263)28-6765
知事登録番号(松本)H第01081号　一級建築士大臣登録第225810号　小宮山吉登



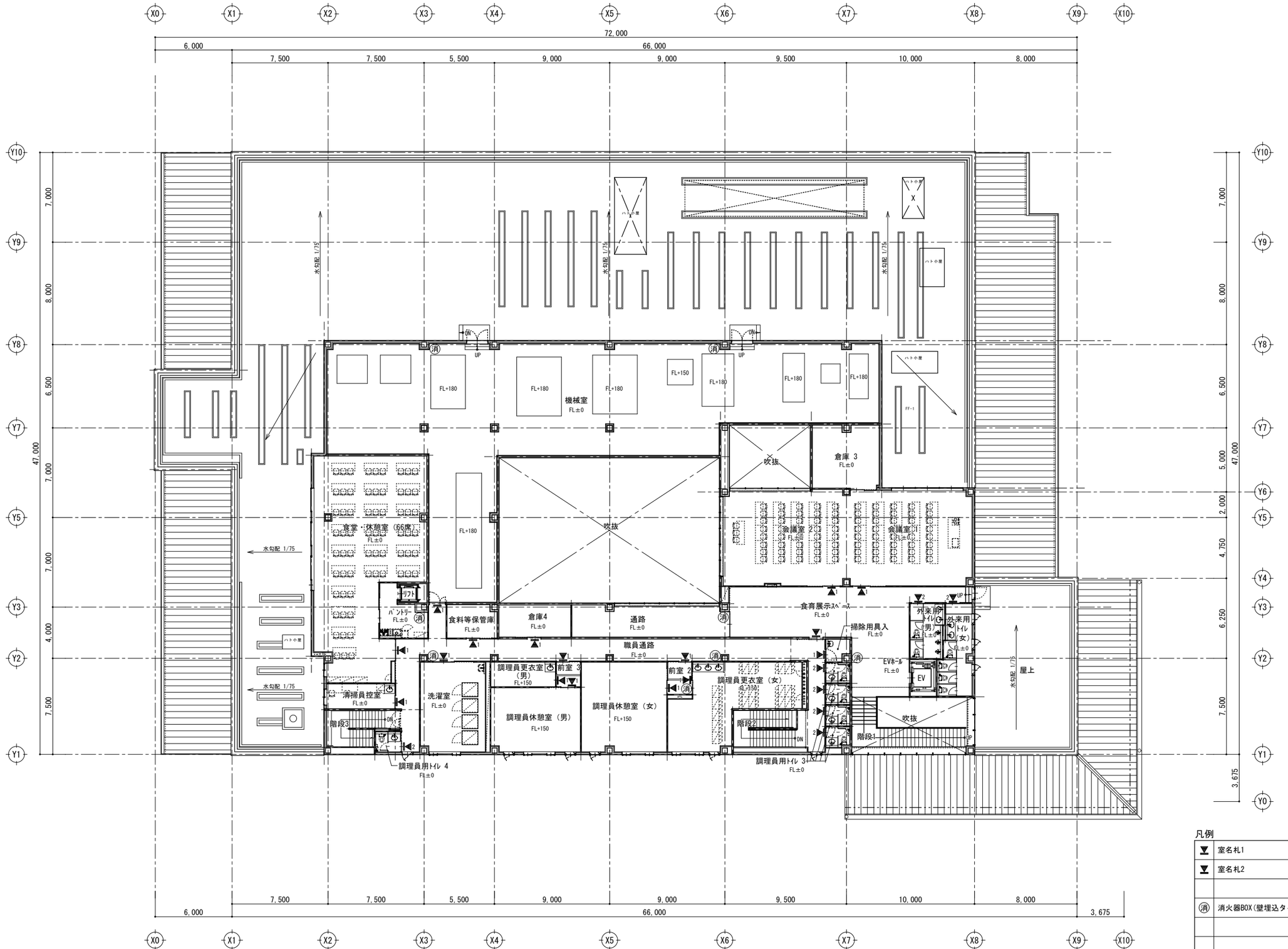
排水金物凡例

符号	寸法	個数
DT1	447×447	47
DT2a	L=2,000	4
DT2b	L=3,000	5
DT2c	L=4,000	35
DT3a	L=1,000	19
DT3b	L=1,300	6
DT3c	L=1,600	19
DT4	387×387	10
DT4a	L=1,900	1
DT4b		
DT4c		
DT4d	L=2,400+1,600+2,400+1,600	1
DT4e	L=1,800+3,200+1,600+3,200	2
DT4f	L=2,300+7,500+2,300+500+500	1
DT4g	L=1,400+3,500+1,200	1
DT4h	L=2,950+1,700+3,150+1,300	1
DT4j	L=1,600+2,400+1,600+1,800	1
DT4k	L=1,700+1,300	2
DT5	960×860	19
DT6	L=2,710+1,607+9,986+1,607	1
DT7a	L=11,550	1
DT7b	L=3,200	1
DT7c	L=3,700	1
DT7d	L=3,250	1

凡例

室名札1	
室名札2	
館名札	
排水金物	
消	消火器BOX(壁埋込タイプ).
	床下点検口(600×600) 4箇所

一級建築士登録 第３１２１３２号 舘田 章	■備考	工事名 （仮称）松本市第一学校給食センター整備事業建築主体工事	図面名称 1階キープラン （金物、ｻｲﾝ、家具）	SCALE A1：1/150 A3：1/300	DATE 2026.01	図面番号 A-71
			倉橋・県建築設計共同企業体	長野県松本市野溝木工1-1-30 TEL(0263)26-6765 FAX(0263)28-6765 知事登録番号(松本)H第01081号 一級建築士大臣登録第225810号 小宮山吉登		



凡例

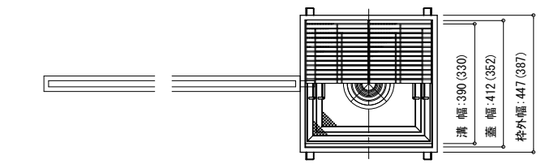
▼	室名札1
▼	室名札2
消	消火器BOX（壁埋込タイプ）.

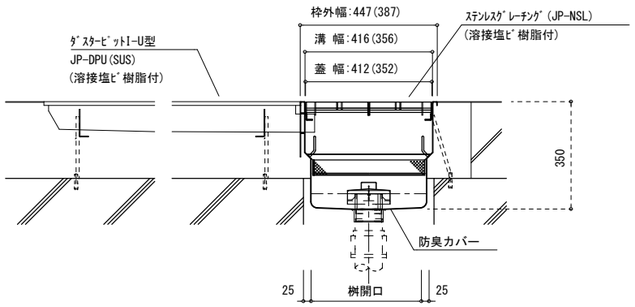
一級建築士登録 第３１２１３２号 籠田 章	■備考	工事名 （仮称）松本市第一学校給食センター整備事業建築主体工事	図面名称 2階キープラン （金物、ｻｲﾝ、家具）	SCALE A1：1/150 A3：1/300	DATE 2026.01	図面番号 A-72

倉橋･県建築設計共同企業体

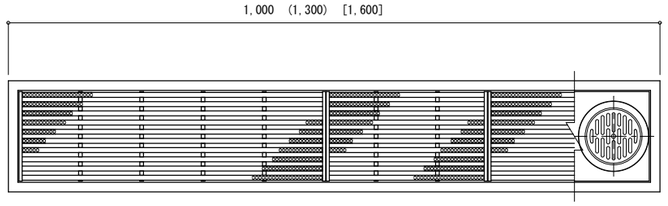
長野県松本市野溝木工1-1-30　TEL (0263) 26-6765　FAX (0263) 28-6765
知事登録番号（松本）H第01081号　一級建築士大臣登録第225810号　小宮山吉登

① ② DT 排水桝 一体成型タイプ ダスターピットI-U型

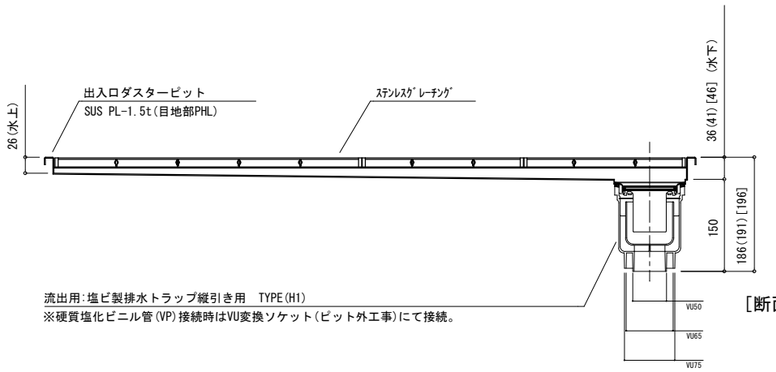




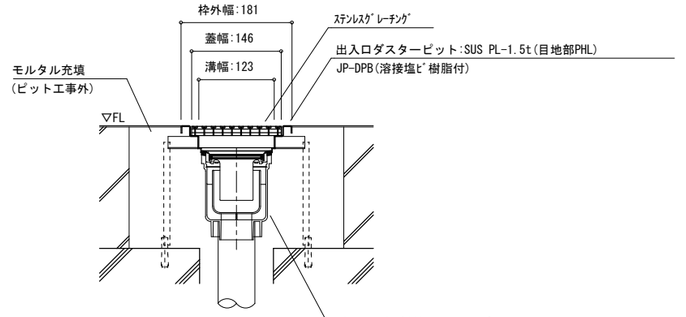
③ DT 出入口ダスターピット



[平面図]

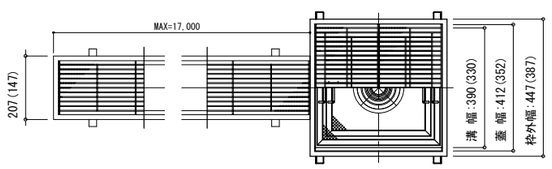


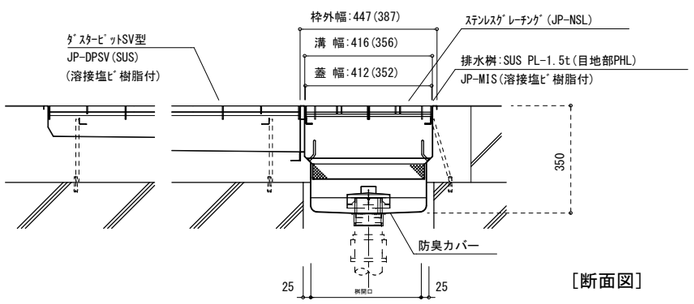
[断面図]



[断面図]

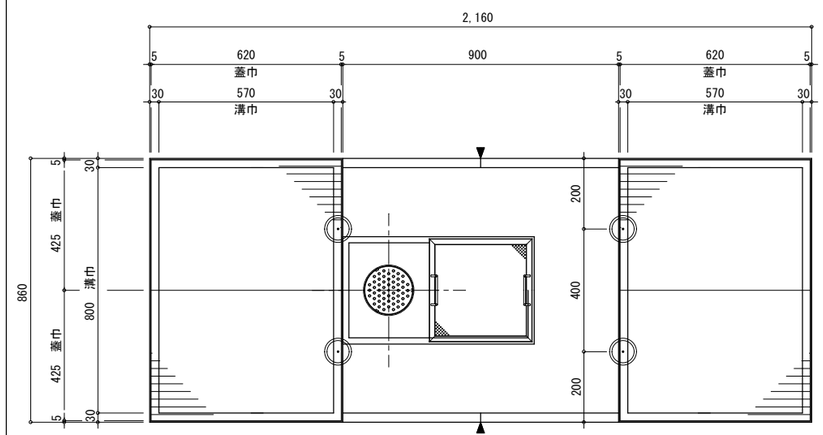
④ DT 排水桝 一体成型タイプ ダスターピットSV型

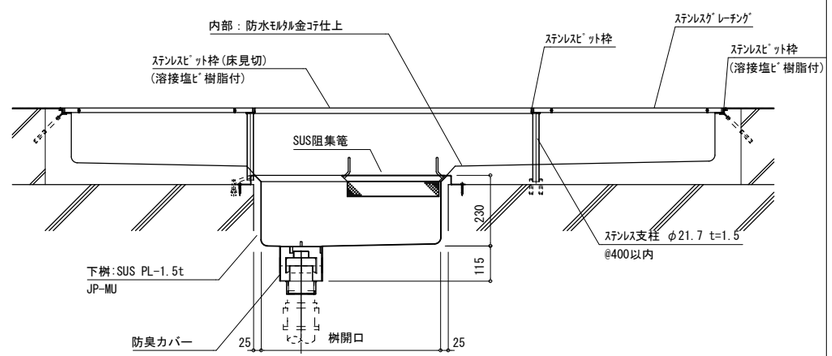




[断面図]

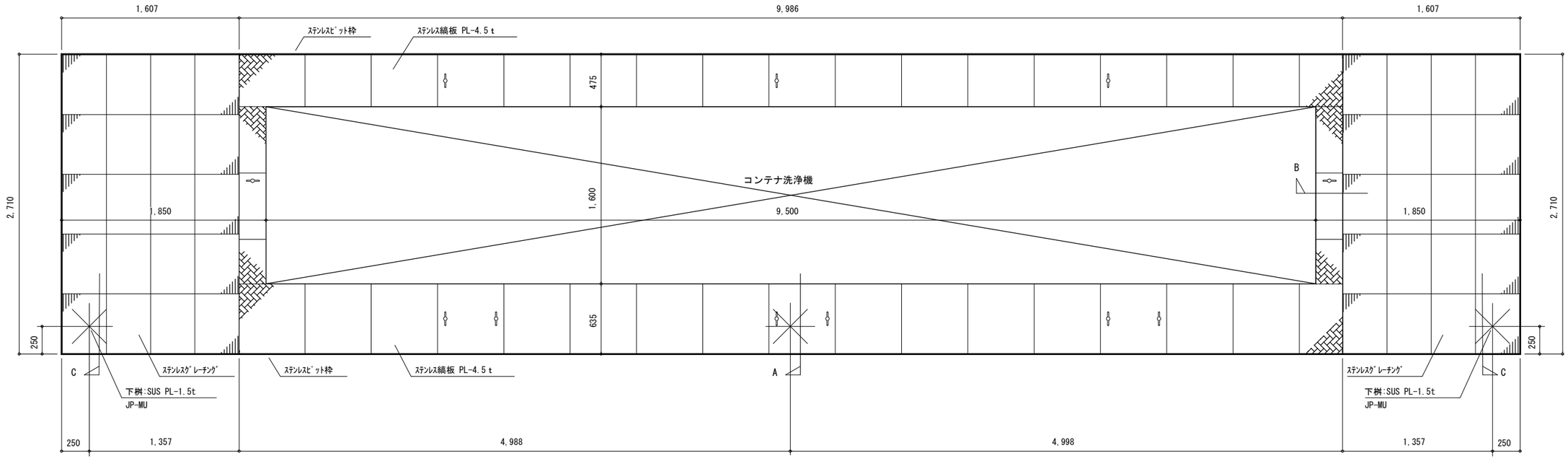
⑤ DT 排水桝 下桝タイプ（JP-MU）回転釜部ピット





一級建築士登録 第３１２１３２号 岡田 章	■備考	工事名 （仮称）松本市第一学校給食センター整備事業建築主体工事	図面名称 金物・ｻｲﾝ・家具図1-1	SCALE A1：1/10 A3：1/20	DATE 2026.01	図面番号 A-73-1
			倉橋･県建築設計共同企業体	長野県松本市野溝木工1-1-30 TEL(0263)26-6765 FAX(0263)28-6765 知事登録番号(松本)H第01081号 一級建築士大臣登録第225810号 小宮山吉登		

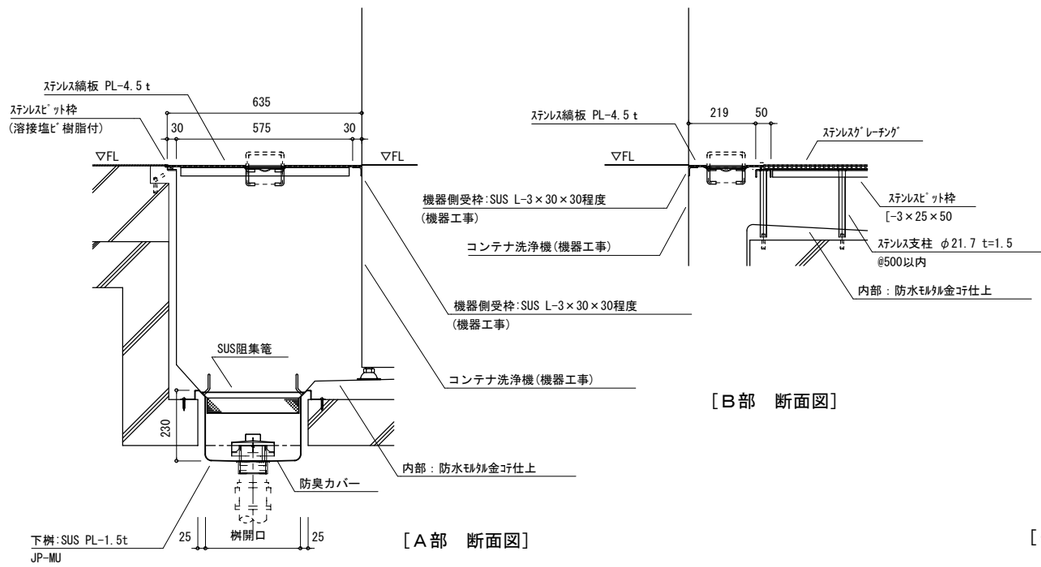
6/DT 排水ピット(コンテナ洗浄機部)



[平面図]

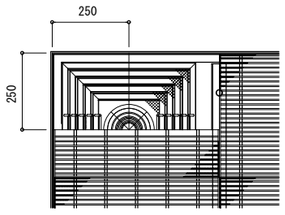
印部は、ステンレス製束(丸パイプ)を示す。

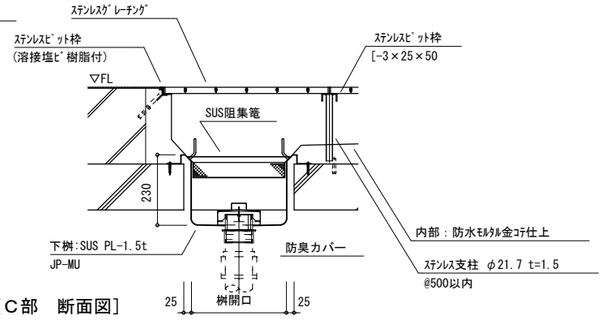
6/DT 排水ピット(コンテナ洗浄機部)



[A部 断面図]

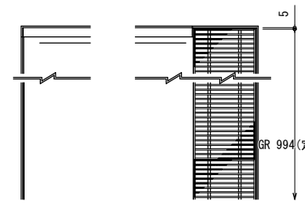
[B部 断面図]

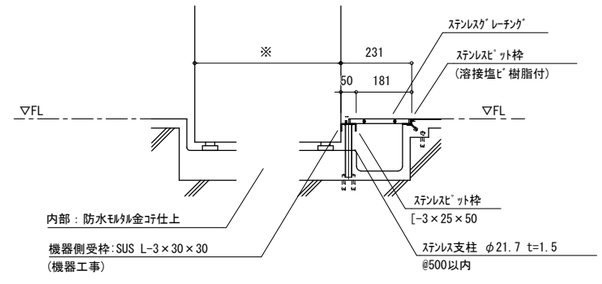




[C部 断面図]

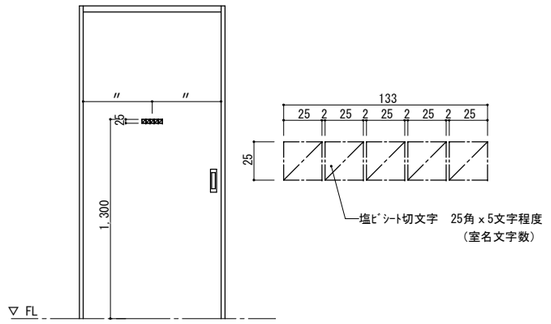
7/DT 排水ピット



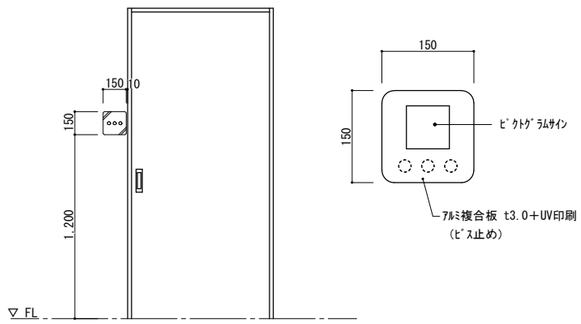


一級建築士登録 第３１２１３２号 服田 章	■備考	工事名 (仮称)松本市第一学校給食センター整備事業建築主体工事	図面名称 金物・ｻｲﾝ・家具図1-2	SCALE A1：1/10,20 A3：1/20,40	DATE 2026.01	図面番号 A-73-2
			倉橋･県建築設計共同企業体	長野県松本市野溝木工1-1-30 TEL(0263)26-6765 FAX(0263)28-6765 知事登録番号(松本)H第01081号 一級建築士大臣登録第225810号 小宮山吉登		

室名札１（ｶｯﾃｨﾝｸﾞｼｰﾄ型）　(A1:S=1/20,1/2　A3:S=1/40,1/4)　1階：70ヶ 2階：12ヶ

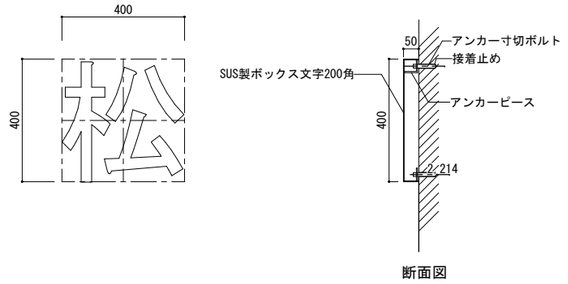


室名札２（壁平付型/ﾋﾟｸﾄ付き）　(A1:S=1/20,1/5　A3:S=1/40,1/10)　1階：7ヶ 2階：7ヶ



館名札(ﾎﾞｯｸｽ文字) 13文字　(A1:S=1/10　A3:S=1/20)

【門柱取付】

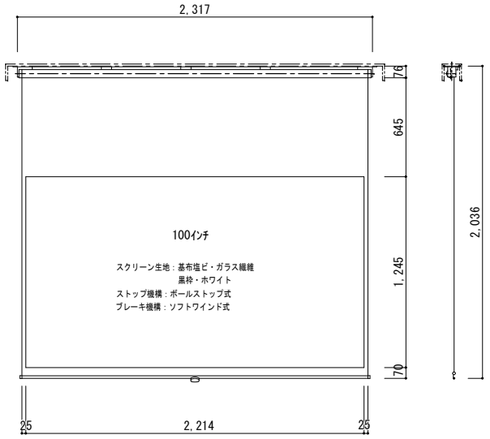


断面図

【ﾎﾟｰﾁ壁面取付】



天板付スプリング巻き上げ式スクリーン　(A1:S=1/20　A3:S=1/40)



郵便受け　(A1:S=1/10　A3:S=1/20)　1台

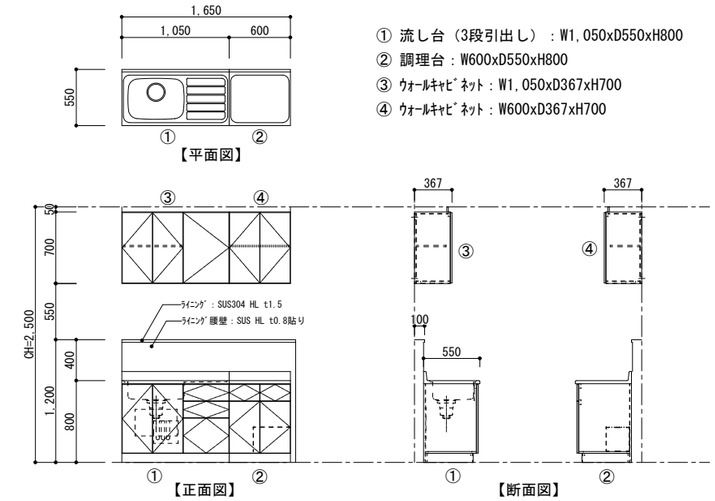
表示付き消火器BOX　(A1:S=1/10　A3:S=1/20)　10台

壁：切欠き　W272×D92×H762

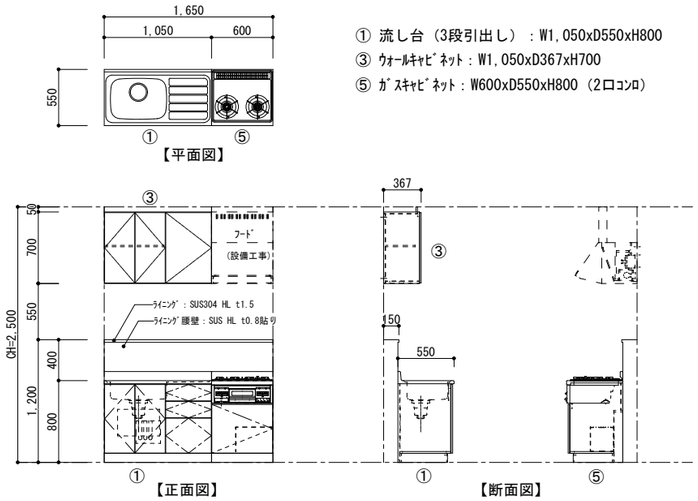
ﾌｯｸ　(A1:S=1/10,1/5　A3:S=1/20,1/10)　11ｾｯﾄ

	一級建築士登録 第３１２１３２号 熊田　章	■備考	工事名 （仮称）松本市第一学校給食センター整備事業建築主体工事	図面名称 金物・ｻｲﾝ・家具図2	図面番号 A-74
				SCALE A1：1/2、5、10、20 A3：1/4、10、20、40	DATE 2026.01
				倉橋･県建築設計共同企業体	長野県松本市野溝木工1-1-30 TEL(0263)26-6765 FAX(0263)28-6765
					知事登録番号(松本)H第01081号　一級建築士大臣登録第225810号　小宮山吉登

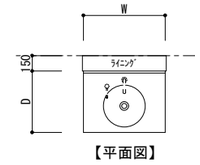
流し台 （ｾｸｼｮﾅﾙｷｯﾁﾝ）　設置場所：1階 給湯室　個数：1　(A1:S=1/30　A3:S=1/60)



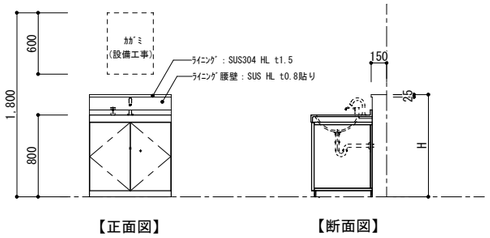
流し台 （ｾｸｼｮﾅﾙｷｯﾁﾝ）　設置場所：2階 ﾊﾟﾝﾄﾘｰ　個数：1　(A1:S=1/30　A3:S=1/60)



洗面ｶｳﾝﾀｰ　設置場所：職員用ﾄｲﾚ(W)(M)、調理員ﾄｲﾚ1･2･3、調理員更衣室(男)、清掃員控室　個数：12　(A1:S=1/30　A3:S=1/60)



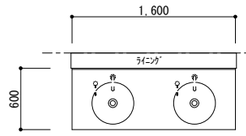
設置場所	W	D	H	個数
職員用ﾄｲﾚ(W)(M)	820	600	1,000	2
調理員用ﾄｲﾚ1	800	600	1,200	3
調理員用ﾄｲﾚ3	910	500	1,200	4
調理員用ﾄｲﾚ4	930	500	1,200	1
調理員用更衣室(男)	800	800	1,000	1
清掃員控室	800	800	1,000	1



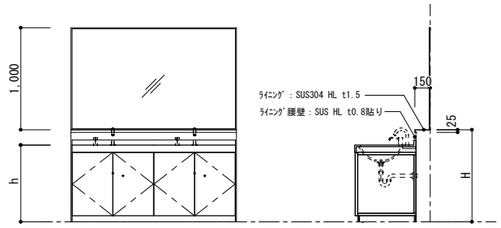
仕上

ｶｳﾝﾀｰ：人工大理石 ﾎﾞｳﾙ一体型(2方ｴﾌﾟﾛﾝ)
側板　：(ｱ)25 ﾒﾗﾐﾝ化粧板ﾌﾗｯｼｭ
　　：小口:同材、巾木:SUS
底板　：(ｱ)25 ﾒﾗﾐﾝ化粧板ﾌﾗｯｼｭ、小口:同材
内部　：ﾎﾟﾘ合板
扉　　：(ｱ)25 ﾒﾗﾐﾝ化粧板ﾌﾗｯｼｭ
　　：小口:同材、ﾌﾟｯｼｭﾂﾏﾐ
金物　：ｽﾗｲﾄﾞ丁番、ﾏｸﾞﾈｯﾄｷｬｯﾁ
巾木　：SUS(HL) t1.5 H-60

洗面ｶｳﾝﾀｰ　設置場所：外来用ﾄｲﾚ(男性)(女性)　個数：2　(A1:S=1/30　A3:S=1/60)



設置場所	h	H	個数
外来用用ﾄｲﾚ(男性)	750	900	1
外来用用ﾄｲﾚ(女性)	750	900	1

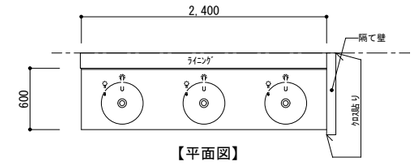


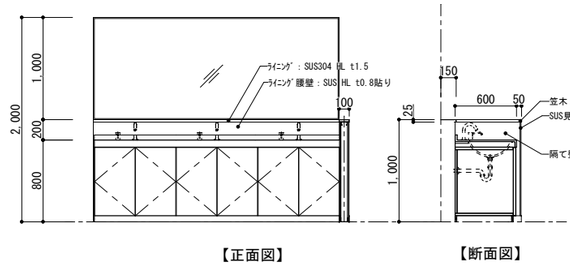
仕上

ｶｳﾝﾀｰ：人工大理石 ﾎﾞｳﾙ一体型(2方ｴﾌﾟﾛﾝ)
側板　：(ｱ)25 ﾒﾗﾐﾝ化粧板ﾌﾗｯｼｭ
　　：小口:同材、巾木:SUS
底板　：(ｱ)25 ﾒﾗﾐﾝ化粧板ﾌﾗｯｼｭ、小口:同材
内部　：ﾎﾟﾘ合板
扉　　：(ｱ)25 ﾒﾗﾐﾝ化粧板ﾌﾗｯｼｭ
　　：小口:同材、ﾌﾟｯｼｭﾂﾏﾐ
金物　：ｽﾗｲﾄﾞ丁番、ﾏｸﾞﾈｯﾄｷｬｯﾁ
巾木　：SUS(HL) t1.5 H-60

ｶｶﾞﾐ　：耐食鏡t5.0
　　：SUSﾐﾗｰｴｯｼﾞ(4方)、ﾐﾗｰﾏｯﾄ

洗面ｶｳﾝﾀｰ　設置場所：調理員更衣室（女）　個数：1　(A1:S=1/30　A3:S=1/60)



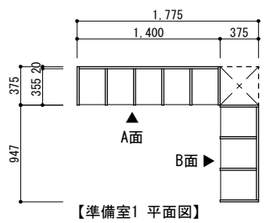


仕上

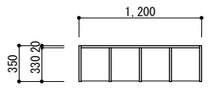
ｶｳﾝﾀｰ：人工大理石 ﾎﾞｳﾙ一体型(2方ｴﾌﾟﾛﾝ)
側板　：(ｱ)25 ﾒﾗﾐﾝ化粧板ﾌﾗｯｼｭ
　　：小口:同材、巾木:SUS
底板　：(ｱ)25 ﾒﾗﾐﾝ化粧板ﾌﾗｯｼｭ、小口:同材
内部　：ﾎﾟﾘ合板
扉　　：(ｱ)25 ﾒﾗﾐﾝ化粧板ﾌﾗｯｼｭ
　　：小口:同材、ﾌﾟｯｼｭﾂﾏﾐ
金物　：ｽﾗｲﾄﾞ丁番、ﾏｸﾞﾈｯﾄｷｬｯﾁ
巾木　：SUS(HL) t1.5 H-60

ｶｶﾞﾐ　：耐食鏡t5.0
　　：SUSﾐﾗｰｴｯｼﾞ(4方)、ﾐﾗｰﾏｯﾄ

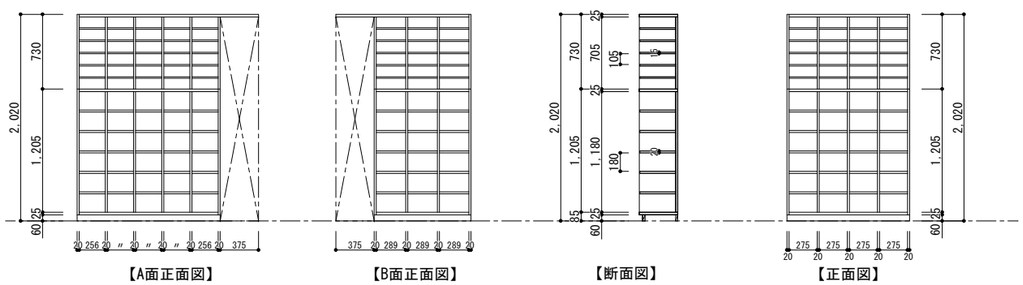
靴入れ　設置場所：準備室1・2　個数：2　(A1:S=1/30　A3:S=1/60)



上履：48足
下履：48足



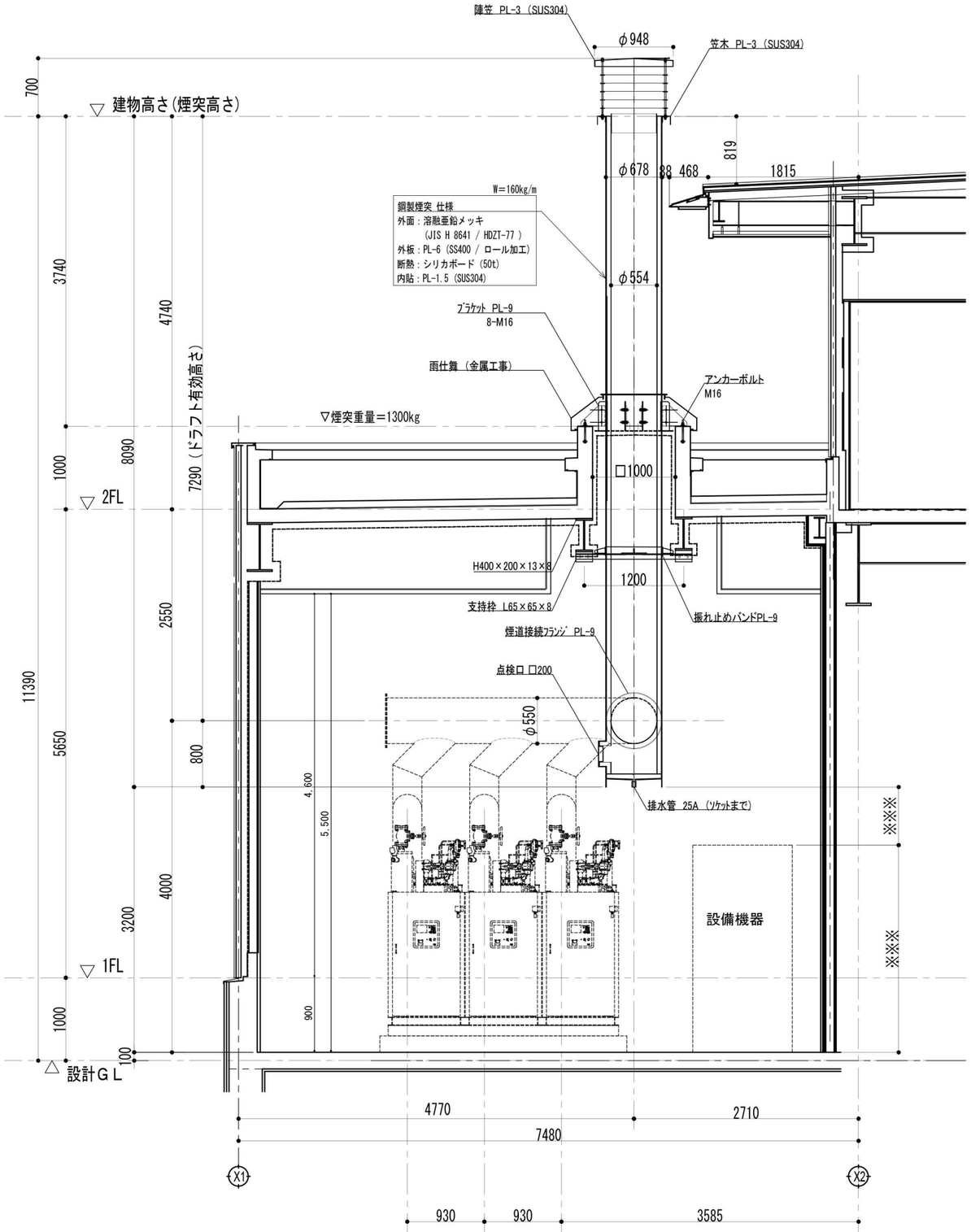
上履：24足
下履：24足



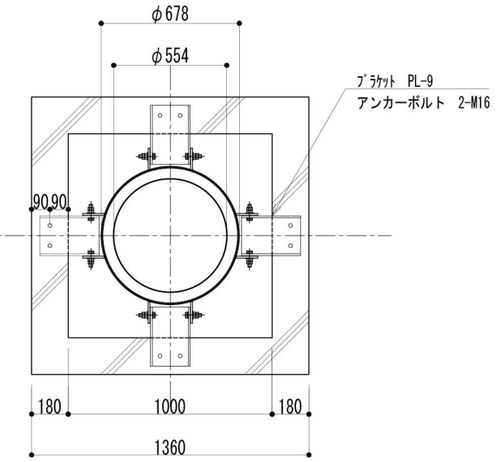
仕上

天板　：(ｱ)25 ﾒﾗﾐﾝ化粧板ﾌﾗｯｼｭ、小口:同材
側板　：(ｱ)20 ﾒﾗﾐﾝ化粧板ﾌﾗｯｼｭ、小口:同材
底板　：(ｱ)25 ﾒﾗﾐﾝ化粧板ﾌﾗｯｼｭ、小口:同材
背板　：ﾒﾗﾐﾝ化粧板
棚板(下足)：(ｱ)20 ﾒﾗﾐﾝ化粧板ﾌﾗｯｼｭ、小口:同材
棚板(上履)：(ｱ)15 ﾒﾗﾐﾝ化粧板ﾌﾗｯｼｭ、小口:同材
台輪　：表面材 SUS(HL) t1.5 H-60

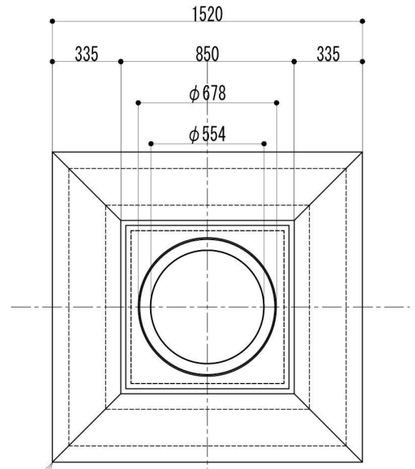
	一級建築士登録 第３１２１３２号 岡田 章	■備考	工事名	（仮称）松本市第一学校給食センター整備事業建築主体工事	図面名称	金物・ｻｲﾝ・家具図3	SCALE A1：1/30 A3：1/60	DATE 2026.01	図面番号 A-75
					倉橋･県建築設計共同企業体		長野県松本市野溝木工1-1-30　TEL(0263)26-6765　FAX(0263)28-6765 知事登録番号(松本)H第01081号　一級建築士大臣登録第225810号　小宮山吉登		



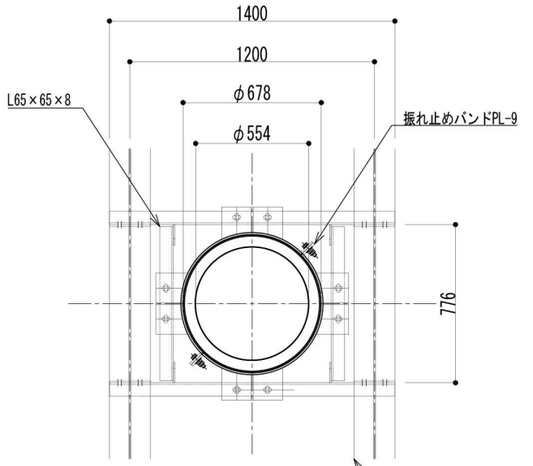
煙突全体図 1/30



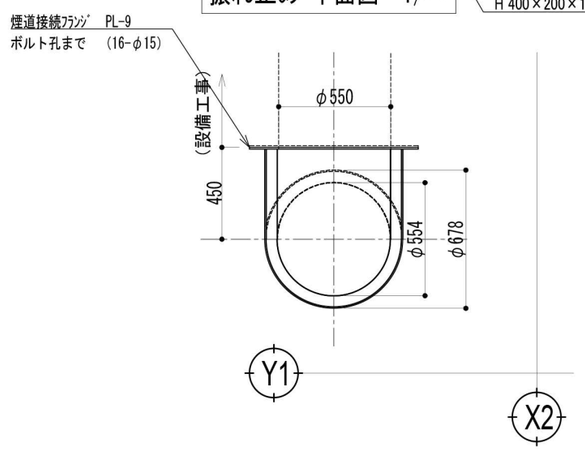
固定支持 平面図 1/15



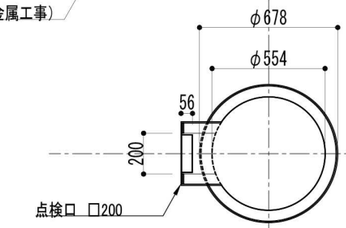
雨仕舞 平面図 1/15



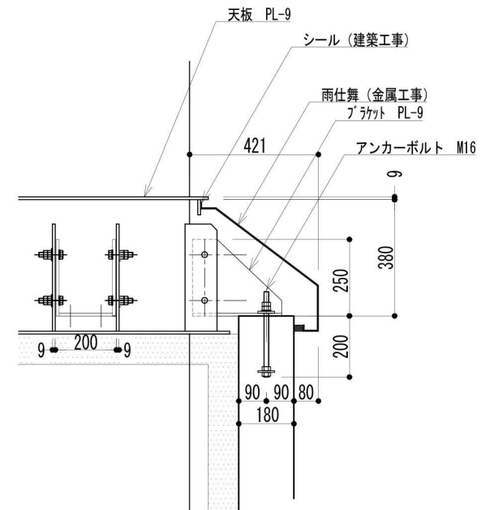
振れ止め 平面図 1/15



煙道 平面図 1/15



点検口 平面図 1/15



煙突支持固定部 断面図 1/10

特記事項 (仕様書)

- 鋼材は特記を除き全て SS-400材とし、防錆は下記による
  溶融亜鉛メッキ(JIS H 8641/HDZT-77)・・・・ボルト及びアンカー類とも
  メッキ後の傷・工場溶接部分は、高濃度亜鉛末塗料補修とする
- ステンレス材は SUS304/2B材 とする
  屋外見え掛かり部分は耐熱塗料(200℃/シルバー×2回)とする
- 断熱材は、シリカボード =50mm とする
- 使用条件：排ガス温度＝650℃以下、煙突排気流速＝25m/SEC以下

注記：煙道部向きについては、平面図参照のこと

一級建築士登録 第３１２１３２号 前田 章	■備考	工事名 (仮称) 松本市第一学校給食センター整備事業建築主体工事	図面名称 煙突詳細図	SCALE A1：1/10,15,30 A3：1/20,30,60	DATE 2026.01	図面番号 A-76
			倉橋・県建築設計共同企業体	長野県松本市野溝木工1-1-30 TEL(0263)26-6765 FAX(0263)28-6765 知事登録番号(松本)H第01081号 一級建築士大臣登録第225810号 小宮山吉登		

エレベーター仕様要項

分類	仕様項目	０１号機
基本仕様	機種名称	標準型機械室レスエレベーター
	用途	乗用（兼：車いす用）
	制御方式	可変電圧可変周波数制御（回生なし）
	操作方式	乗合全自動方式（１Ｃ－２ＢＣ）
	積載量	７５０ｋｇ
	定員	１１名
	定格速度	４５ｍ／ｍｉｎ
	戸開方式	２枚戸両引き
	出入口幅	８００mm
	出入口高さ	２１００mm
	かご室サイズ（内法間口）	１４００mm
	かご室サイズ（内法奥行）	１３５０mm
	かご室内法高さ	２３００mm
	出入口方式	一方向出入口
	正面側停止数	２停止（１－２階）
	動力用電源	ＡＣ３φ－２１０Ｖ－６０Ｈｚ
	照明用電源	ＡＣ１φ－１００Ｖ－６０Ｈｚ
その他基本仕様	耐震設計施工指針耐震クラス	クラスＡ１４
	敷居間隔	１０mm
	車いす仕様	制御機能付
	地震時管制運転方式	Ｐ波＋Ｓ波センサ付３段設定（普通級）
	停電時自動着床装置	あり
乗場仕様	乗場三方枠	大枠末広着板なし　１３０mm～３５０mm　ステンレスヘアライン（１－２階）
	乗場戸　（遮煙）	鋼板塗装（メーカー標準色）（１－２階）
	乗場敷居	アルミ製（１－２階）
	乗場インジケーター	一体セグメントＬＥＤ（橙色）　ステンレスヘアライン（１－２階）
	乗場インジケーター一体形ボタン	ステンレスクリックボタン（φ３３・凸文字・黄橙色ＬＥＤ）抗ウイルス・抗菌コート（１－２階）
	乗場インジ運行表示灯１	休止表示
	車いす専用乗場ボタンプレート	一般用乗場ボタン一体形　ステンレスヘアライン（１－２階）
	車いす専用乗場ボタン	ステンレスクリックボタン（φ３３・凸文字・黄橙色ＬＥＤ）抗ウイルス・抗菌コート（１－２階）
	乗場休止スイッチ	あり
	乗場休止スイッチ取付位置	乗場インジ組込
かご室仕様	天井	標準フラット天井（白色ＬＥＤ）　天井面材：鋼板塗装（メーカー標準色）
	正面壁	化粧鋼板
	側面壁	化粧鋼板
	袖壁	ステンレスヘアライン
	出入口上板	化粧鋼板
	かご室戸	化粧鋼板
	巾木	アルミ製
	かご床	樹脂タイル２mm（メーカー標準タイル）
	かご室敷居	アルミ製　２枚戸両引き用
	かご操作盤タイプ	袖壁操作盤
	かご操作盤プレート	ステンレスヘアライン
	かごボタン	ステンレスクリックボタン（φ３３・凸文字・黄橙色ＬＥＤ）抗ウイルス・抗菌コート
	正操作盤インジケータータイプ	かご内液晶インジケーター（１０．１インチ）
	かご操作盤液晶インジケーター表示言語	平常時（日英）、注意喚起（日英／中韓切替）、緊急時（日英中韓）
	車いす専用かご操作盤	両側面　ステンレスヘアライン
	車いす専用正かご操作盤インジケータータイプ	ドットＬＥＤ（橙色）
	車いす専用かごボタン	ステンレスクリックボタン（φ３３・凸文字・黄橙色ＬＥＤ）抗ウイルス・抗菌コート
	かご室換気	ＤＣファン＋空気清浄機付軸流ファン（ウイルス・菌・花粉抑制、脱臭、ＰＭ２．５集塵機能）
	かご室手すり	丸形ステンレス　二面取付（両側面）
	かご室鏡	ステンレス鏡面フルハイト（巾５００）
	壁保護幕	磁石式（保護幕高さ標準：床面より上端まで１８９５mm）
	床保護マット	あり
その他仕様	かご戸引込まれ防止ドアセンサ	あり
	セーフティシュー	片側（多光軸ドアセンサ付き）
	乗場前検知センサ	あり（自動戸閉促進・乗場前検知挟まれ防止）
	遮煙機能	あり　２枚戸両引き用（１－２階）　国土交通大臣認定品
	インターホン呼び出しボタン応答灯（聴覚障がい者対応仕様）	あり
	おもり非常止め	なし
	火災時管制運転方式	火報信号連動式
	冠水時管制運転	あり
	インターホン型式	２４Ｖ
	かご内アナウンス	かご内４ヵ国語アナウンス（通常時：日英、緊急時：日英中韓）
	かご室音響	かご室スピーカー
	高調波対策種類	ＤＣリアクトル（Ｋｉ＝１．８）
	フェッシャープレート	エレベーター手配（標準品）（２階）
	煙感知器点検ロスイッチ	正面側上部取付　【標準】
	仮設動力電源	１式

インターホン設置位置：

No.01号機

除外工事事項

建築工事関係

1. 昇降路の築造工事及び各階出入口、インジケータ、押ボタン等の穴あけ工事（昇降路壁は５ｃｍ^2 辺り３００Ｎの外力が作用した時に１５mmを超える変形及び塑性変形が生じない構造とすること）
2. 鉄骨構造階のファスナー、立柱及び中間ビーム（必要の場合）並びにシキイ受材の設置工事
3. 鉄骨構造階の三方枠、インジケータ、押ボタン、ハンガーケース等の取付用鋼材設置工事
4. 鉄骨構造階の敷居取付材設置工事（敷居への作用荷重に対して、たわみは１mm以下となる部材を設置すること）
5. 鉄骨構造階の昇降路における鉄骨材の耐火処理工事及び乗場出入口廻りの耐火処理工事
6. 各階乗場出入口枠周囲のロックウール詰め工事
7. 乗場機器取付後の出入口廻りの壁及び床の仕上工事
8. 昇降路頂部にエレベーター機器搬重用のフック又はビームの設置工事（　　ｋＮ）／台
9. 通過階がある場合の非常救出口設置工事（かご敷居先端から１２５mm以下）
10. ピット内防水仕上工事（必要の時は、排水設備工事含む）
11. ピット床下部使用の場合の建築対策工事
12. ピットが深い場合の埋め戻し・浅い場合のはつり工事
13. 段違いピット時のピット内保護柵工事（必要の場合）
14. 昇降路内の騒音・振動が居室に伝搬しないレイアウト及び各種防音・防振工事
    ※居室への影響を検討のうえ、適切な防音・防振対策を行ってください
    （対策例１）昇降路の壁（ＲＣ）を厚くする
    　　※（２００mm以上推奨）
    （対策例２）隣接居室内のボードや天井を、昇降路壁（ＲＣ）に直接接しない工法とする
    （対策例３）隣接居室内のボードに制振材（鉛板）、吸音材を貼付けする
15. その他建築に関する工事

設備工事関係

1. 動力用電源・照明電源・接地線の受電端子迄の引込工事（繋ぎ込み工事含む）
2. インターホン取付位置より昇降路までの配管配線工事（０．９φ×１２本）／台
3. 火報信号の昇降路より外部の配管配線工事
4. 遮煙ドアご採用の場合、遮煙ドア設置階乗降ロビーに火災感知器又は、煙感知器の設置工事
5. エレベーターの遠隔管理用配管・配線工事（昇降路内から最寄の電話中継盤まで）
6. 建設設備連動に必要な接点供給工事
7. ピット内点検用コンセント設備工事（照明用ＡＣ１００Ｖとは別系統のこと）
8. 昇降路頂部の煙感知器設備工事（外部より点検可能なこと）
   平成２０年国土交通省告示第１４５４号第一号により点検口の戸は錠付（工具を必要とするネジでも可）とし、戸が開いた時にはエレベーターを停止させる必要がある
9. かご内ＴＶカメラがある場合、かご内ＴＶカメラ用配管配線工事（昇降路からモニター設置場所まで）
   ・５Ｃ－２Ｖ同軸ケーブル
10. かご室スピーカーがある場合、放送用配管配線の昇降路制御盤までの引込工事（非常放送がある場合３線式とすること）
11. 昇降路の換気設備工事（昇降路内温度４０℃および昇降路温度上昇７℃を超える場合、換気設備が必要になります）
    発熱量　エレベーター駆動部（　　８８０Ｗ／１台）
    　　＋エアコン（　　－　　Ｗ／１台）
12. 監視盤電源の監視盤までの引込工事及び配管配線工事

仮設工事関係

次の事項を、弊社で用意・対応する場合は別途見積となります
1. 据付工事用現場詰所および材料置場
2. 据付工事用および試運転調整用電力、セメント、小石等
3. 据付工事用の仮設電源（本設電源と同じ電源仕様にて支給願います）
4. 重量物の搬入に支障のない通路の確保
5. 重量物の搬入積引き距離３０m超
6. エレベーターシャフトが隣接する場合の落下物防止区画対策・安全対策（ネット等）
7. 安全柵の先行取り付け
   *着工前、先行で取り付けた安全柵の管理も含む
8. 展望用エレベーターの場合の施工時のガラス部分養生

エレベーターの工事使用に係る件

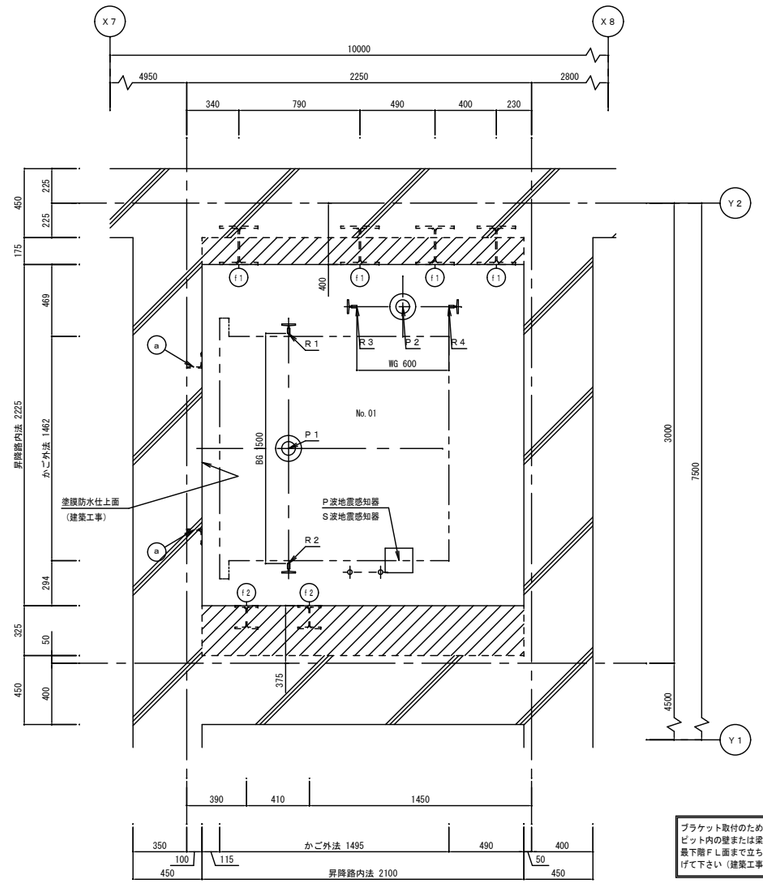
1. エレベーターを工事用に使用される場合は、別途契約が必要です

工事関連事項

1. 現場検査立会は、【完了検査】【引渡（施主）検査】の２回と致します
2. 乗場先行工事、多段階着工、他設備工事立会等、標準施工手順と異なる施工は本工事には含みません
3. 施工写真撮影は本工事に含みません

注意事項

1. 昇降路開口・奥行寸法は、昇降路全域（ピット底部から昇降路頂部まで）にわたり確保のこと
2. コンクリート強度は２１Ｎ／mm^2 以上のこと
3. 電源電圧の変動は＋５%～－１０%以内、電圧不平衡率５%以内のこと
4. 本エレベーター所定の性能維持のため下記条件とすること
   （１）昇降路内の温度は－５℃～４０℃以内、湿度は月平均９０%・日平均９５%未満かつ急激な温度変化等により氷結・結露しないこと
   （２）金属を損耗又は腐食したり電気接点の接触障害の原因となるような塵及び化学的有害ガス及び爆発性ガスのないこと
   ①腐食性ガス：硫化水素ガス、亜硫酸ガス、塩素ガス、過酸化窒素ガス、アンモニアガス及び海岸地区における潮風
   ※昇降路標準環境の基準例
   硫化水素ガス…Ｈ２Ｓ=０．００５［ｐｐｍ］以下
   亜硫酸ガス…ＳＯ２=０．０１［ｐｐｍ］以下
   塩化水素ガス…ＨＣｌ=０．０５［ｐｐｍ］以下
   塩素ガス…Ｃｌ２=０．００５［ｐｐｍ］以下
   アンモニアガス…ＮＨ３=０．１［ｐｐｍ］以下
   海岸地区における潮風…海岸より２ｋｍ以上の地区
   （プールサイドの場合は上記塩素ガスＣｌ２基準値以下）
   ※海岸より２ｋｍ未満、プールサイドの場合は昇降路内に潮風・プール方向からの風が入らず、乗場が屋外に露出しないようなレイアウトとすること
   ②電気接点の接触障害となるもの：鉄粉、炭塵、化学工場における粉塵
   ③爆発性ガス、又は、粉塵：メタン、石炭ガス、ブタン、ガソリン、アセチレン、水素、エーテル、炭塵、穀粉
   （３）エレベーターの電気信号に影響を及ぼす電磁波がないこと電磁波の電界強度が１０Ｖ／m以下の環境とすること
   （４）原則、昇降路の設置場所は標高１０００m以下の高さとすること
5. （１）屋上等直接外気と接する乗場における雨水止設備により外部から風雨が侵入しないこと
   （ひさし・風除室・水勾配・グレーチング・防潮板等）
   （２）センサ誤動作防止、及び乗場戸熱変形防止のため、屋外又は、屋内ガラス越しから乗場及び駆動・制御装置（制御盤、幹装置等）に直射日光が当たらない対策を実施のこと
6. 昇降路壁には電気・水道管の配管・器具を埋め込まないこと
7. 昇降路内には他の用途の配管・ダクト等が露出しないようにすること（建築基準法施行令第１２９条の２の４第１項第三号）
8. 遮断器はインバータ回線対応のものを使用すること
9. 輸送可能な適温配膳車や台車などの重量物は２５０ｋｇ以下とすること
10. 換気設備を設置する場合は昇降路外部より保守可能な位置とし、設置環境により雨水或いは、防水対策を実施のこと
11. エレベーターの保守・点検ならびに緊急対応のため、外部階段などから最上階および最下階エレベーターホールへアクセスできる経路を確保すること（個人宅など占有部を経由しないこと）
12. エレベーターから発生する高周波漏洩電流と高周波ノイズにより、他の設備が影響を受ける恐れがあります
    次の対策をお勧めします
    （１）エレベーター動力と通信機器・ＯＡ機器等弱電機器の電源線・通信線を１m以上分離する
    （２）エレベーターを含む動力の電源トランスと通信機器・ＯＡ機器等弱電機器の電源トランスを分離する
    （エレベーター照明用電源は弱電機器のトランスと分離不要）
    （３）エレベーターを含む機器アース線と通信機器・ＯＡ機器等弱電機器のアース線の分離配線と接地極の分離をする
13. 乗場壁へウレタン吹付けを行う場合は、乗場機器取付け後に施工する必要があります。乗場機器取付け前にウレタン吹付けを行うと、乗場機器取付け時の溶接の火花に引火する恐れがあります
    昇降路内は不燃材もしくは難燃材（平１２建告１４０２号で定められた材料又は国土交通大臣の認定を受けたもの）とする必要があります
    ※法定のオーバーヘッド寸法確保やドア装置取付に支障が無いか、施工範囲と厚みを昇降機担当へ連絡し問題ないことを確認ください
14. 乗場に向かって強風が吹く場合には、防風対策（建築工事）を行うこと。
    風圧により乗場の戸が閉まらない恐れがあります
15. 製品の検査は各規格に準じた社内基準にて行います
    電動機（巻上機・駆動機）：ＪＥＣ－２１１０．２１３０、
    　　ＪＩＳ　Ｃ－４０３４－１
    制御盤：ＪＥＭ１０２１．１４６０
    尚、電動機の温度上昇試験・負荷特性試験は型式試験結果です
16. かごの内装デザイン等が別途工事の場合、品質保証（変色、はがれ、劣化等の外観変化）対象外となります
    また、昇降機保守対象外となります材質、構造等は以下を順守のこと
    材質：不燃又は難燃認定品
    構造：装飾品（鏡等含む）には、エレベーター非常止め作動時又は緩衝器衝突時は４Ｇ（縦方向）、地震時は１Ｇ（横方向）相当の加速度が発生する可能性があるためそれに耐え、かつ接着固定による劣化を考慮した取付構造とすること
    照度：かごの床面で５０ルクス（乗用、寝台用以外にあっては２５ルクス）以上の照度とすること建築用途と使用環境の違いにより、早期に寿命を迎えることがあります
    ・かご照明の自動休止機能により、照明のＯＮ／ＯＦＦ回数が多い
    ・かごの昇降による振動がある
17. 施工作業時間条件：月曜日～土曜日　８：００～１７：００
    尚、施工作業期間の内「４週８休」就労をさせて頂きます



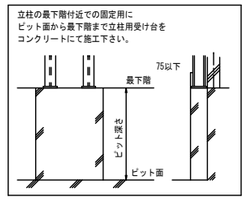
昇降路平面図　（１／２０）
（ピット）

ブラケット取付のため、ピット内の壁または梁は最下階ＦＬ面まで立ち上げて下さい（建築工事）

昇降路機器はピット底面・側面、梁・壁（コンクリートの場合）にあと施工アンカーにより取付を行います

レール下端部荷重（長期荷重）			
Ｒ１（ｋＮ）	Ｒ２（ｋＮ）	Ｒ３（ｋＮ）	Ｒ４（ｋＮ）
３．６	２３．４	４３．４	１９．８

ピット荷重（短期荷重）	
Ｐ１（ｋＮ）	Ｐ２（ｋＮ）
７５．２	６３．５



部材記号	名　称	部　材	工事区分
a	三方枠取付鋼材	Ｌ－１００×１００×７	建築工事
f１	レールブラケット取付用立柱	Ｈ－２５０×２５０×９×１４	建築工事
f２	レールブラケット取付用立柱	Ｈ－１５０×１５０×７×１０	建築工事

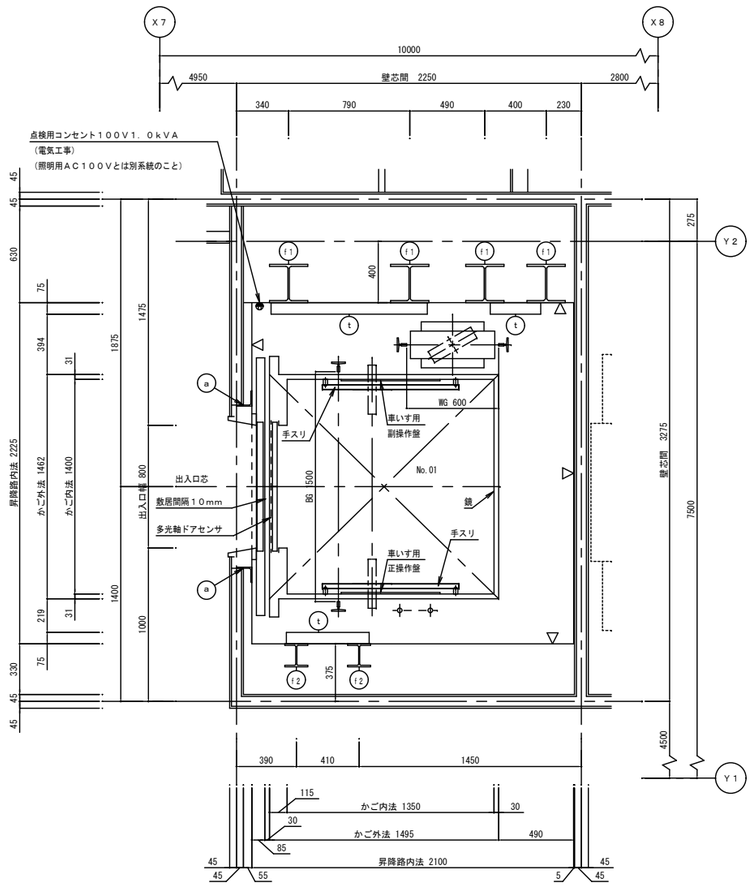
外部連絡装置（インターホン親機）設置上の注意点

エレベーターかご内のインターホンは、常に外部のインターホン親機と連絡できるようにすること。
管理人室等に設置する場合は、２４時間管理人が常駐する必要がある。
（建築基準法施行令第１２９条の１０第３項第三号）
もしも管理人が常駐しない場合は、以下のいずれかの措置が必要となる。
1. インターホン親機を共用部（エレベーターホールや廊下等）に設置する。
2. 管理人室内のインターホン親機の鳴動を共用部から確認できるように設置し、鳴動を確認した者が対応できるように、シールや名板で鳴動時の緊急連絡先等の対応方法を明示する。
3. 管理人不在時にはエレベーターを使えない状況にする。
   例えば、営業時間内のみ管理人室等に管理人が常駐するならば営業時間外は建物を閉館する。

乗場遮煙ドア設置上の条件

・乗場遮煙ドアを設置するためには、自動火災報知設備の設置義務の無い建物であっても、同設備を設けること。
・自動火災報知設備の設置義務の無い建物の場合には、乗場遮煙ドア設置階のエレベーターホールに必ず煙感知器などの火災感知器を設置し、火災感知信号を自動火災警報盤を介してエレベーター制御盤に供給すること。
（無電圧ａ接点，接点電圧ＤＣ２４Ｖ）

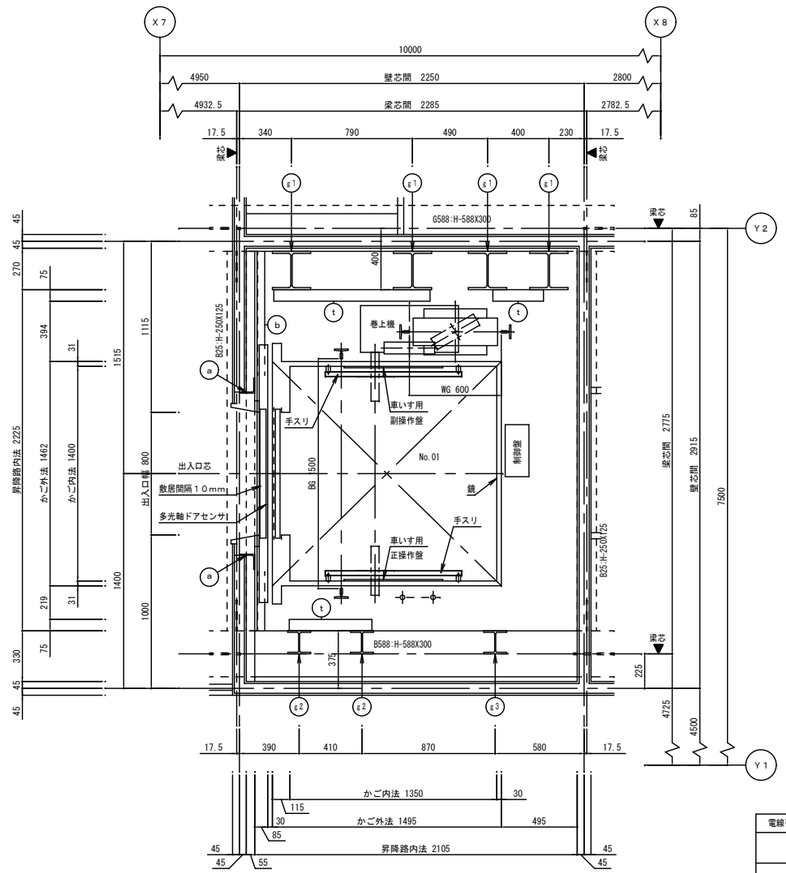
	一級建築士登録 第３１２１３２号 籠田　章	■備考	工事名 （仮称）松本市第一学校給食センター整備事業建築主体工事	図面名称 ｴﾚﾍﾞｰﾀｰ詳細図1	図面番号 A-77
				SCALE A1：1/20 A3：1/40	DATE 2026.01
				倉橋･県建築設計共同企業体	長野県松本市野溝木工1-1-30　TEL(0263)26-6765　FAX(0263)28-6765 知事登録番号（松本）H第01081号　一級建築士大臣登録第225810号　小宮山吉登



昇降路平面図 （１／２０）

（１階）

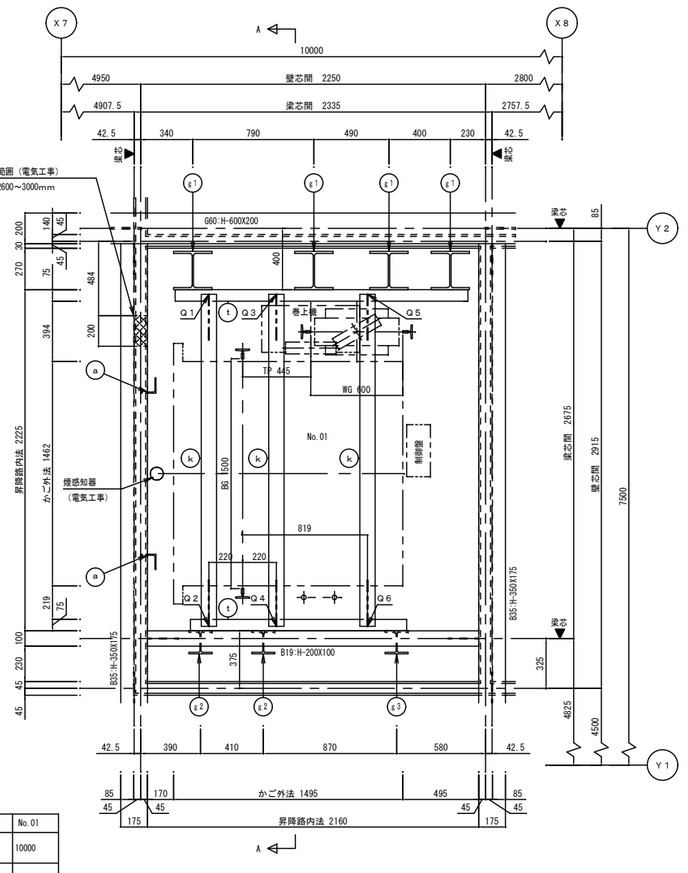
※▽はピット梁面を示す



昇降路平面図 （１／２０）

（２階）

電線引込長さ（mm）	No. 01
動力電線	10000
弱電線	15000



昇降路平面図 （１／２０）

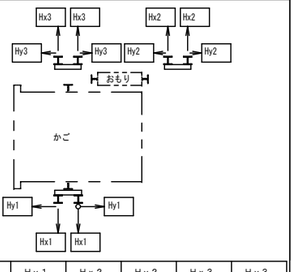
（頂部）

揚重ビームに掛かる荷重					
Ｑ１（ｋＮ）	Ｑ２（ｋＮ）	Ｑ３（ｋＮ）	Ｑ４（ｋＮ）	Ｑ５（ｋＮ）	Ｑ６（ｋＮ）
６．０	２．０	８．０	１０．０	１６．０	１１．０

Ｑ１～Ｑ６はＥＶ据付時に作用する

部材記号	名　称	部　材	工事区分
a	三方枠取付鋼材	Ｌ－１００×１００×７	建築工事
ｆ１	レールブラケット取付用立柱	Ｈ－２５０×２５０×９×１４	建築工事
ｆ２	レールブラケット取付用立柱	Ｈ－１５０×１５０×７×１０	建築工事
ｇ１	レールブラケット取付用立柱兼 揚重ビーム取付用立柱	Ｈ－２５０×２５０×９×１４	建築工事
ｇ２	レールブラケット取付用立柱兼 揚重ビーム取付用立柱	Ｈ－１５０×１５０×７×１０	建築工事
ｇ３	揚重ビーム取付用立柱	Ｈ－１５０×１５０×７×１０	建築工事
k	揚重ビーム	Ｈ－１００×１００×６×８	ＥＶ工事
t	ツナギ材	Ｌ－７５×７５×６×８．５	ＥＶ工事

ＥＶレール支持用立柱（建築工事）に作用する地震時水平荷重値



Ｈｘ１	Ｈｙ１	Ｈｘ２	Ｈｙ２	Ｈｘ３	Ｈｙ３
２．４９	２．２８	１．９６	３．９２	４．４５	５．１６

（単位：ｋＮ）

注：上記矢印の地震時荷重により柱、梁などのたわみの合計が５mm以下となるよう部材を設計のこと。又、ねじれに対し強固に取付ること。

動力電源設備（ＣＶＴ電線使用時）

号機名	電源電圧 周波数	電動機容量	設備容量	電源側ＮＦ容量	感度電流値（＊） 動作時間	電線サイズ	接地線サイズ
０１	ＡＣ３φ２１０　Ｖ ６０　Ｈｚ	３．８ｋＷ	４ｋＶＡ	４０ＡＴ	１００　ｍＡ以上 ０．２　秒以上	８２ ｍまで　８ ｍｍ² １４２ ｍまで　１４ ｍｍ² ２１６ ｍまで　２２ ｍｍ²	３．５　ｍｍ²

（＊）電源側に漏電遮断器を設置する場合

照明用電源ＡＣ１φ１００Ｖ　６０Ｈｚ（設備容量１ｋＶＡ／台　電源側ＮＦ容量２０ＡＴ／台）

電源引込み口（2EVFL＋2600～3000mm）
動力用AC－3φ－200V－50Hz／台
照明用AC－1φ－100V－50Hz－1 kW（単独回路 NF-20AT）／台
D種接地線
火災時管制運転用無電圧ａ接点の支給／台
外部インターホン用配管配線・・・CPEV 0.9mm ×6P（φ25）／台
かご室スピーカー用配管配線・・・HP 1.2mm ×3C／台
遠隔監視用配管配線・・・PVC 0.65mm ×4C／台
制御盤迄の引込み、つなぎ込み工事
（電気工事）

高調波対策（高調波流出電流計算値）

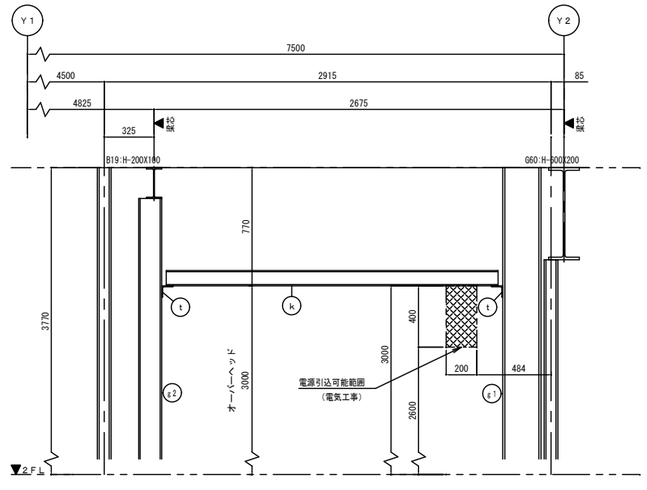
	高調波対策内容	機器名称	定格容量（kVA）	台数	合計容量Ｐｉ（kVA）	回路分類細分Ｎｏ.	６パルス換算係数（Ｋｉ）	６パルス等価容量［Ki×Pi］（kVA）	機器最大稼働率（%）	基本電流に対する高調波電流発生率Ｉｎ（%） 5次	7次	11次	13次	17次	19次	23次	25次
	ノイズフィルタのみ（標準）	０１号機 標準型機械室レスＥＶ (750kg-45m/min)	4.8	1	4.8	~~31~~	~~3.4~~	~~16.2~~	~~25~~	~~65~~	~~41~~	~~8.5~~	~~7.7~~	~~4.3~~	~~3.1~~	~~2.6~~	~~1.8~~
○	DCリアクトル追加（Ki=1.8相当）					33	1.8	8.6	25	30	13	8.4	5	4.7	3.2	3	2.2

高圧または特別高圧需要家が高調波発生機器を新設、増設または更新する場合には「高圧または特別高圧で受電する需要家の高調波抑制対策ガイドライン」への適用が求められます。
ガイドラインではその需要家から流出する高調波電流の上限値を定めており、超過する場合には何らかの対策を求められます。

※　各次数毎の高調波流出電流量は以下の計算により求めることができます。

各次数毎の高調波流出電流量（mA）＝ $\dfrac{\text{合計容量Ｐｉ（ｋＶＡ）}}{\text{受電電圧（ｋＶ）}\times\sqrt{3}}\times 10^{3}\times$各次数毎の発生率Ｉｎ（%）×機器最大稼働率ｋ（%）

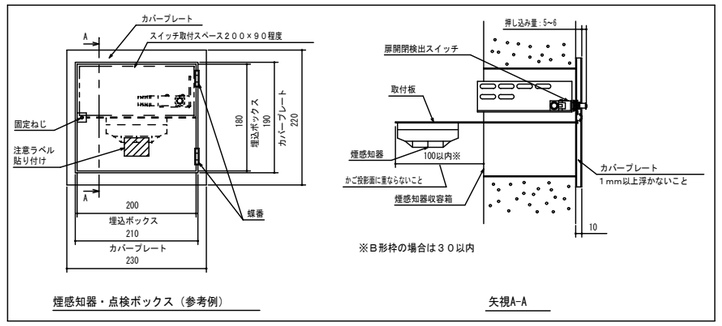
※　エレベーターから発生する高周波漏洩電流と高周波ノイズにより、他の設備が影響を受ける恐れがあるため、
次の対策をお勧めします。
（１）エレベーター動力と通信機器・ＯＡ機器等弱電機器の電源線・通信線を１m以上分離する。
（２）エレベーターを含む動力の電源トランスと通信機器・ＯＡ機器等弱電機器の電源トランスを分離する。
（エレベーター照明用電源は弱電機器のトランスと分離不要）
（３）エレベーターを含む機器アース線と通信機器・ＯＡ機器等弱電機器のアース線の分離配線と接地極の分離をする。



昇降路頂部断面図 （１／２０）

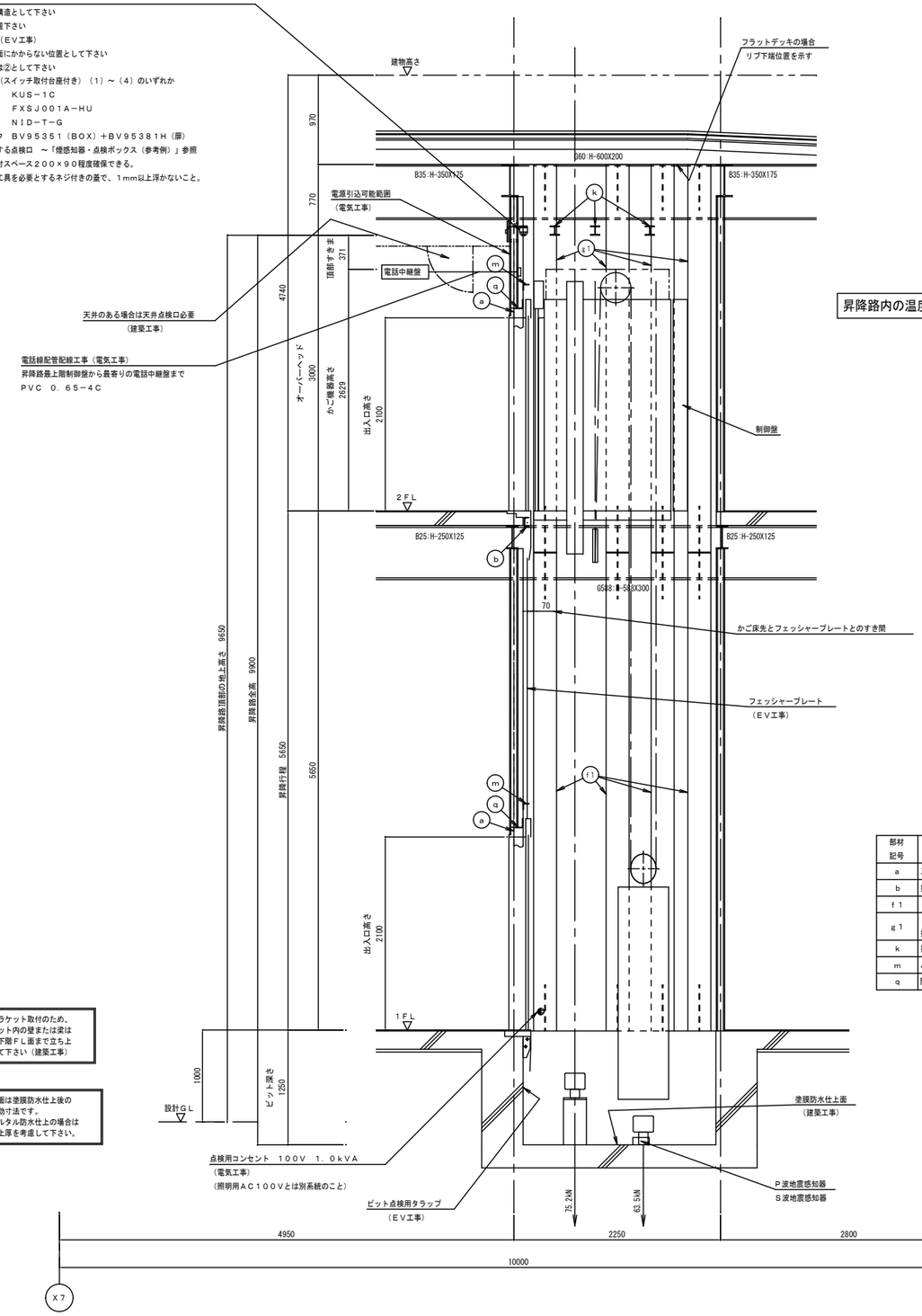
断面Ａ－Ａ

一級建築士登録 第３１２１３２号 屋田　章	■備考	工事名 （仮称）松本市第一学校給食センター整備事業建築主体工事	図面名称 ｴﾚﾍﾞｰﾀｰ詳細図2	SCALE A1：1/20 A3：1/40	DATE 2026.01	図面番号 A-78
			倉橋･県建築設計共同企業体	長野県松本市野溝木工1-1-30　TEL(0263)26-6765　FAX(0263)28-6765 知事登録番号（松本）H第01081号　一級建築士大臣登録第225810号　小宮山吉登		



煙感知器・点検ボックス（参考例）　　矢視A-A

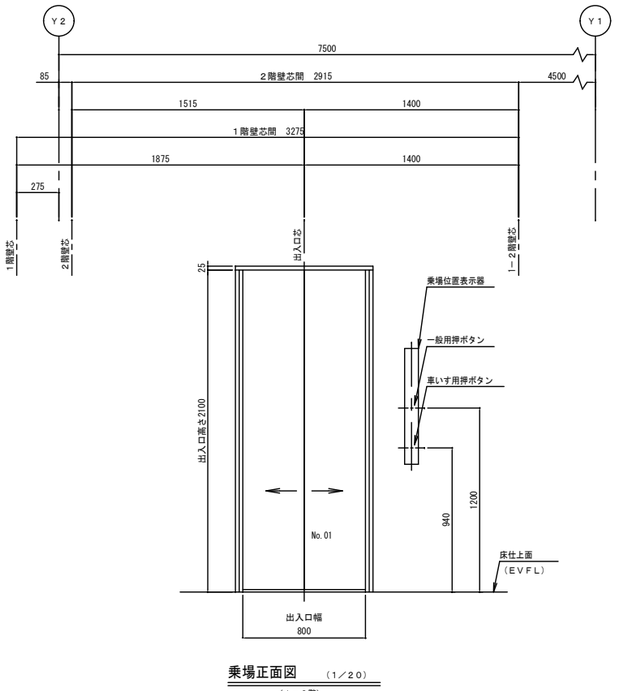
煙感知器（電気工事）
・外部より点検可能な構造として下さい
・雨水浸入が無い様配慮下さい
・ＥＶ連動スイッチ付（ＥＶ工事）
・煙感知器はかご投影面にかからない位置として下さい
・点検口は下記①または②として下さい
①ＥＶ昇降路専用品（スイッチ取付台座付き）（１）～（４）のいずれか
（１）ホーチキ　　ＫＵＳ－１Ｃ
（２）能美防災　　ＦＸＳＪ００１Ａ－ＨＵ
（３）ニッタン　　ＮＩＤ－Ｔ－Ｇ
（４）パナソニック　ＢＶ９５３５１（ＢＯＸ）＋ＢＶ９５３８１Ｈ（扉）
②以下２項目を満足する点検口　～「煙感知器・点検ボックス（参考例）」参照
（１）スイッチ取付スペース２００×９０程度確保できる。
（２）錠付または工具を必要とするネジ付きの蓋で、１mm以上浮かないこと。



昇降路断面図　（１／３０）
（NO. ０１）

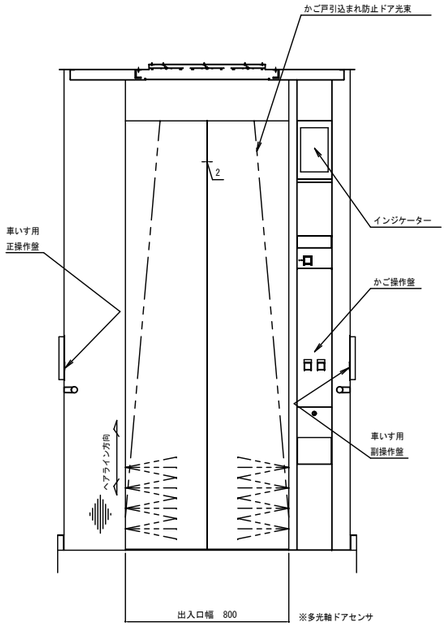
昇降路内の温度は４０℃以下とする

部材記号	名　称	部　材	工事区分
a	三方枠取付鋼材	Ｌ－１００×１００×７	建築工事
b	敷居取付材	[－１００×５０×５×７．５	建築工事
f１	レールブラケット取付用立柱	Ｈ－２５０×２５０×９×１４	建築工事
g１	レールブラケット取付用立柱兼 振重ビーム取付用立柱	Ｈ－２５０×２５０×９×１４	建築工事
k	振重ビーム	Ｈ－１００×１００×６×８	ＥＶ工事
m	ハンガーケース取付材	Ｌ－６５×６５×６	建築工事
q	開口補強材	Ｌ－１００×１００×７	建築工事

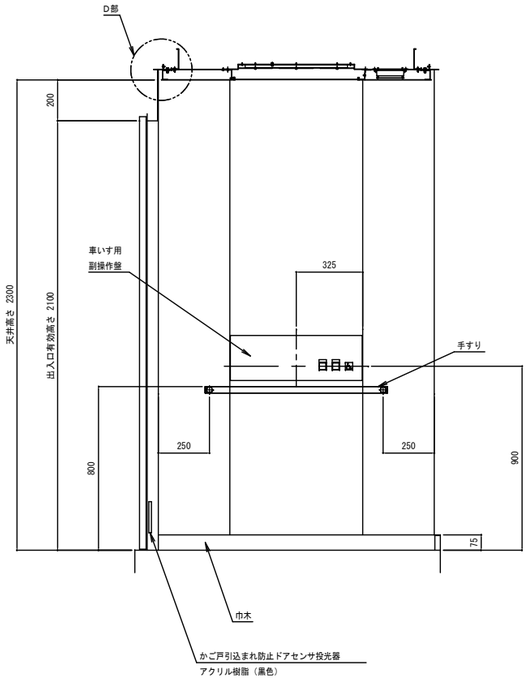


乗場正面図　（１／２０）
（１－２階）

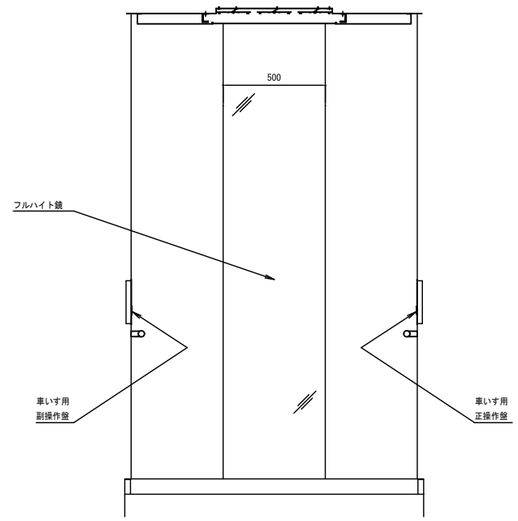
一級建築士登録 第３１２１３２号 龍田　章	■備考	工事名 （仮称）松本市第一学校給食センター整備事業建築主体工事	図面名称 ｴﾚﾍﾞｰﾀｰ詳細図3	SCALE A1：1/20,30 A3：1/40,60	DATE 2026.01						図面番号 A-79
			倉橋･県建築設計共同企業体	長野県松本市野溝木工1-1-30　TEL(0263)26-6765　FAX(0263)28-6765 知事登録番号(松本)H第01081号　一級建築士大臣登録第225810号　小宮山吉登							



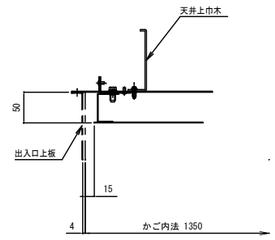
かご室正面図（矢視Ａ－Ａ）



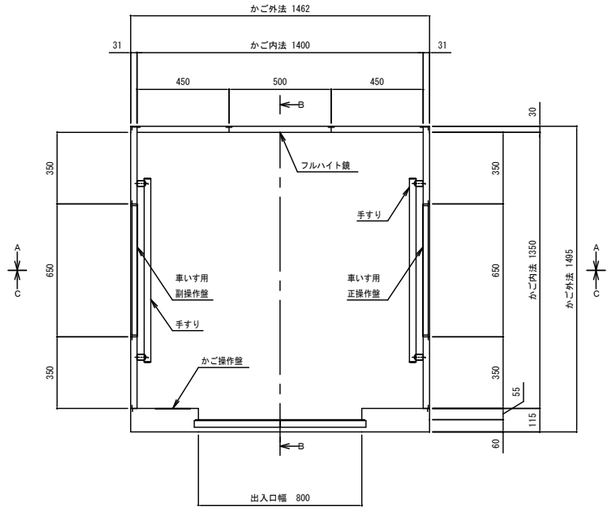
かご室側面図（矢視Ｂ－Ｂ）



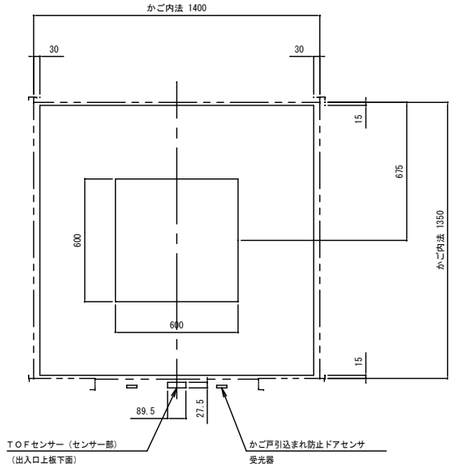
かご室背面図（矢視Ｃ－Ｃ）



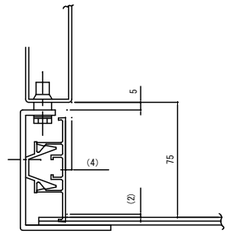
D部詳細（１／５）



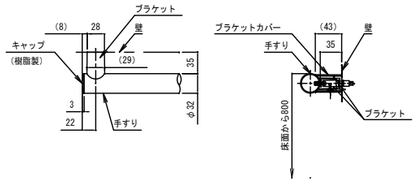
かご室平面図



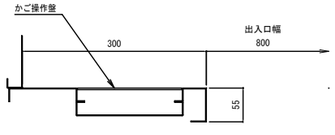
天井伏図



巾木詳細（１／２）



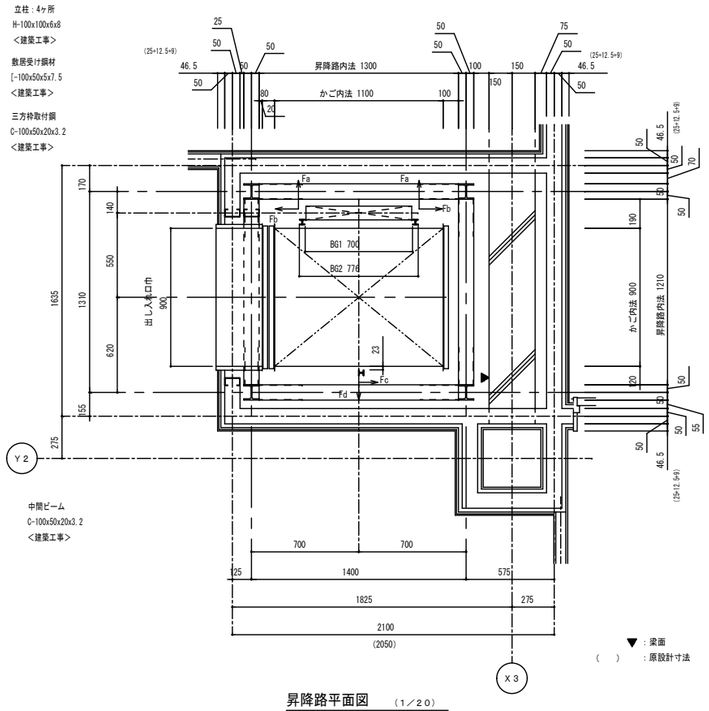
手すり詳細（１／５）



袖壁･出入口柱部詳細（１／５）

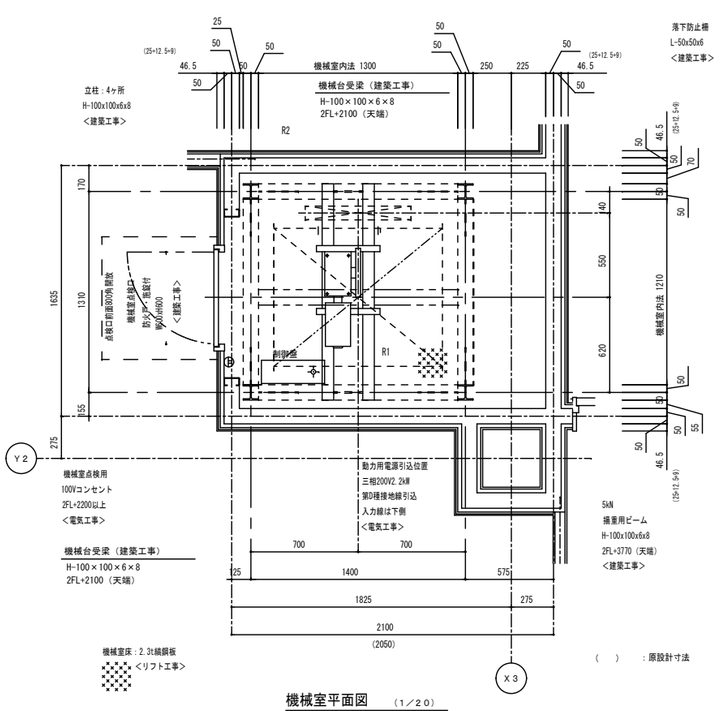
意匠仕様	
天井	鋼板塗装仕上
換気装置	ＤＣ軸流ファン＋空気清浄機付軸流ファン （ウイルス・菌・花粉抑制、脱臭、ＰＭ２．５集塵機能）
照明	乳白色樹脂照明板 ＬＥＤ照明（白色）
停電灯	主照明兼用式
壁	化粧鋼板
出入口上板	化粧鋼板
戸	化粧鋼板
袖壁・柱	ステンレスヘアライン仕上
巾木	アルミ製
床仕上部	樹脂タイル　ｔ２
敷居	アルミ製
フルハイト鏡	ステンレス鏡面仕上　ｔ１．５
手すり	ステンレスヘアライン仕上（φ３２）　キャップ：樹脂（パールメッキ） ブラケット：アルミ　ブラケットカバー：樹脂（パールメッキ）
保護幕	磁石式（保護幕高さ標準：床面より上端まで１８９５mm）
床マット	あり

	一級建築士登録 第３１２１３２号 籠田　章	■備考	工事名 （仮称）松本市第一学校給食センター整備事業建築主体工事	図面名称 ｴﾚﾍﾞｰﾀｰ詳細図4	SCALE A1：1/2,5,15 A3：1/4,10,30	DATE 2026.01	図面番号 A-80
				倉橋･県建築設計共同企業体	長野県松本市野溝木工1-1-30　TEL(0263)26-6765　FAX(0263)28-6765 知事登録番号(松本)H第01081号　一級建築士大臣登録第225810号　小宮山吉登		



昇降路平面図 （1／20）

（2階）

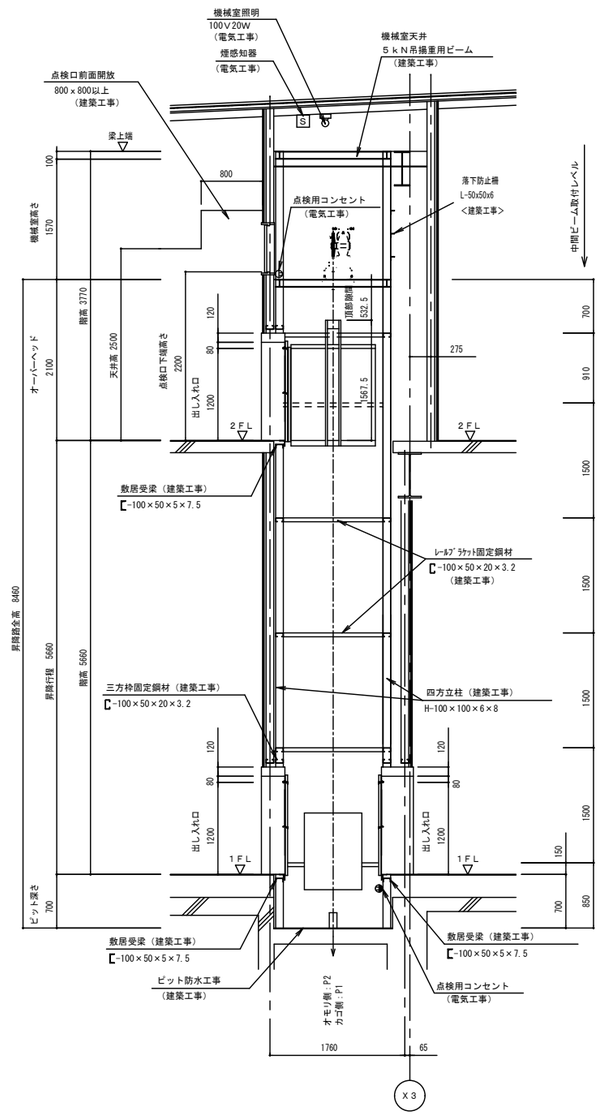


機械室平面図 （1／20）

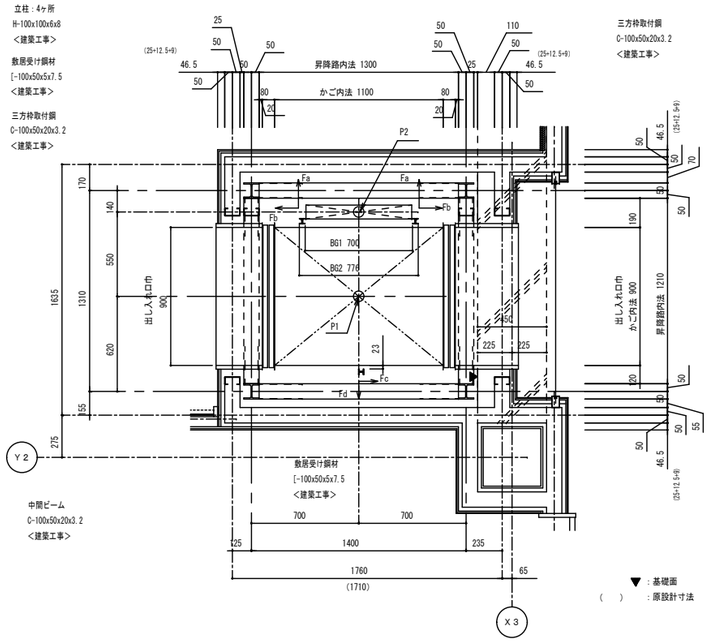
（2FL+2100）

各部荷重表

名　称	R1	R2
機械室梁荷重［KN］	7.2 KN	10.3 KN



昇降路縦断面図 （1／40）

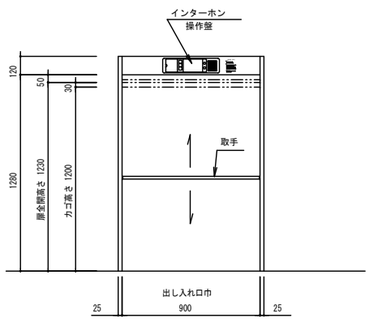


昇降路平面図 （1／20）

（1階）

各部荷重表

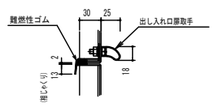
名　称	P1	P2	Fa	Fb	Fc	Fd
ピット衝突荷重［KN］	43.2 KN	27.8 KN				
昇降路水平荷重（地震時）［N］			1007 N	105 N	188 N	658 N



出し入れ口正面図 （1／20）

戸当たり部詳細図

※小荷物専用昇降機出し入れ口扉は、ＪＥＡＳ－２０７Ａ（標改１０－０２）に定める構造として０．８mm以上の鋼板製とし、戸当たり部分を難燃性ゴムを用いて相じゃくりとすれば、すき間のない構造として平１２建告第１３６０号による遮炎・遮煙性能を有する防火設備、および１．５mm以上の鋼板で同様の構造とすれば、同告示第１３６９号による特定防火設備とみなされる。



リフト電源設備

電源トランス容量 KVA	一次側 NFB 定格A	動力電源線サイズ別最大引込長（m）				接地線最小サイズ（mm²）	機械室発熱量 kJ／h
		2．0mm²	3．5mm²	5．5mm²	8．0mm²		
4．1	30	21	37	58	85	2．0	2662

小荷物専用昇降機仕様要項

機　種	ＲＬ－３００－Ｄ－４５－Ｈ	
方　式	インバーター速度制御方式	
積載質量	３００ｋｇ	
速　度	４５ｍ／ｍｉｎ	
電　源	３相　２００Ｖ　５０Ｈｚ	
電動機	２．２ｋＷ　４ｐ	
停止数	正面側　２　ｓｔｏｐｓ（１、２ＦＬ） 背面側　１　ｓｔｏｐｓ（１ＦＬ）	
巻上機	ＲＭＧ－３６０（ロープ外し止メ付）	
ツナ車	ＰＣ　３２０φ	
ソラセ車	ＰＣ　２３０φ	
ロープ	８mm×２本（１：１ローピング）	
レール	カゴ・オモリ共用：３ｋｇｘ型ガイドレール	
カゴ寸法	Ｗ９００×Ｄ１１００×Ｈ１２００	
戸開閉	出シ入レ口　２枚戸上下開き式（手動式）	
	カゴ　２枚戸上下開き式（電動式）	
オモリ	４０%バランス	
操作方式	相互階制御方式	
連絡装置	インターホン	
安全装置	ドアロック装置（出し入れ口戸）	電磁ブレーキ（巻上機）
	強制閉扉機構付ドアスイッチ（出し入れ口戸）	戸開放防止警告装置（オートアナウンス付）
	操作盤（非常）押ボタン	終端スイッチ （カゴ行過手制限スイッチ）
	インバータ異常検知	かご非同時開管制（ＡＳＴ）
	インバータ緊急出力遮断	ゲートスイッチ（かごの戸）
	衝突荷（かご・おもり）	巻上機ロープ外れ止め
その他機能	操作盤電源断（自動省エネモード）	到着予告アナウンス付（到着チャイム）
	操作盤キータッチ音	積み過ぎ警報装置（オートアナウンス）
	エラー表示灯	出し入れ口扉・かご扉の同時開閉付
	ドアホールド装置（出し入れ口戸開時）	アシストクローズ（出し入れ口戸開時）
出シ入レ口仕様		
三方枠	ステンレスヘアライン仕上	
戸	ステンレスヘアライン仕上	
敷居	ステンレス巻（下地：Ｌ－６５ｘ６５ｘ６）	
操作盤	プラスッチック プレート インターホン一体式（カラーユニバーサルデザイン、オートアナウンス付）	
インターホン	プラスチック プレート、操作盤一体式（ハンズフリー通話方式・プレストーク切替式）	
カゴ室意匠仕様		
天井・壁	ステンレスヘアライン仕上	
床　板	ステンレスヘアライン仕上	
戸	ステンレスヘアライン仕上	

※　出シ入レ口扉：平１２建告第１３６９号による遮炎・遮煙性能を有する防火設備（相じゃくり１３mm、戸当たり部難燃ゴム）

※　抗ウィルス・抗菌仕様（操作盤）

※　抗ウィルス・抗菌仕様（出し入れ口取手）

除外工事		
建築関係	1．昇降路と機械室の築造工事
	2．出シ入レ口・機械室の開口工事
	3．出シ入レ口・機械室の仕上工事
	4．機械室への保守員出入口の設置
	5．ピット防水工事
電気関係	1．制御盤への動力電源引込み工事
	2．制御盤へのＤ種接地の引込み
	3．機械室の点検用コンセント設置
	4．ピット点検用コンセントの設置
	5．機械室天井に煙感知器設置工事
	6．機械室天井に照明設備設置工事

注意事項

1．昇降路、機械室及び保守員出入口付近への配管とダクト等の設備は避けてください。

2．保守員出入口迄の通路確保のこと
〔上げ天井等で対処のこと〕

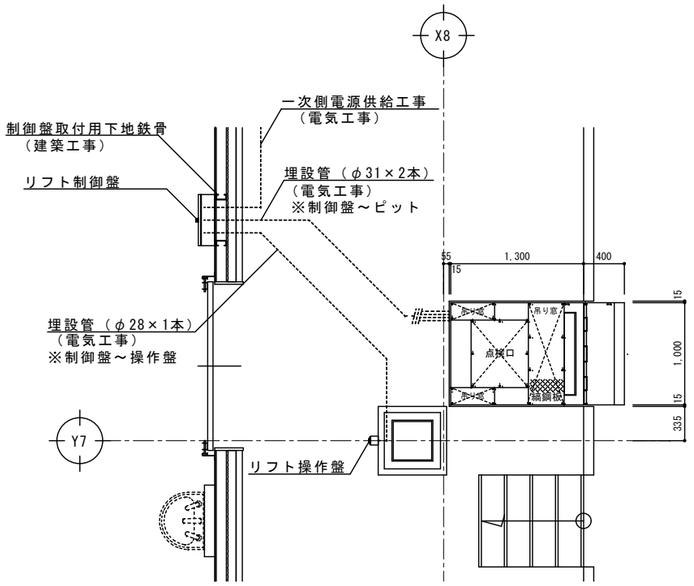
※　鉄骨サイズは別途構造計算を実施の上ご決定下さい。

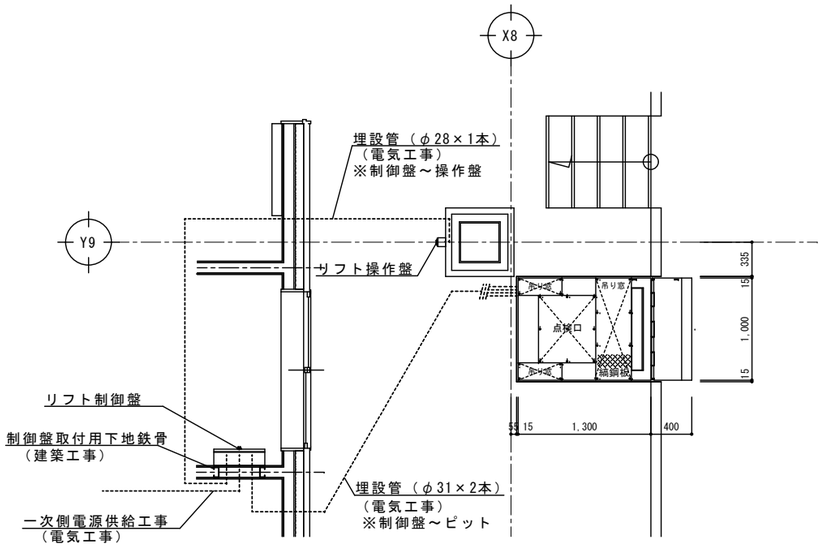
※　昇降路の壁は最上階スラブ（屋根）まで立ち上げ隙間の無い構造として下さい。

※　昇降路に水が入る恐れがある場合は排水溝・底などを設けて下さい。

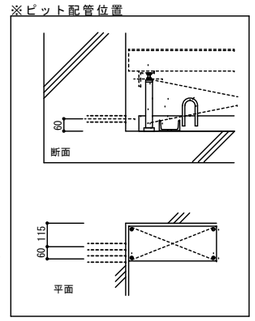
※　昇降路の壁は図面の条件に合う事をご確認下さい。

	一級建築士登録 第３１２１３２号 龍田　章	■備考	工事名 （仮称）松本市第一学校給食センター整備事業建築主体工事	図面名称 小荷物専用昇降機詳細図	SCALE A1：1/20,40 A3：1/40,80 DATE 2026.01 図面番号 A-81
				倉橋・県建築設計共同企業体	長野県松本市野溝木工1-1-30　TEL(0263)26-6765　FAX(0263)28-6765 知事登録番号（松本）H第01081号　一級建築士大臣登録第225810号　小宮山吉登





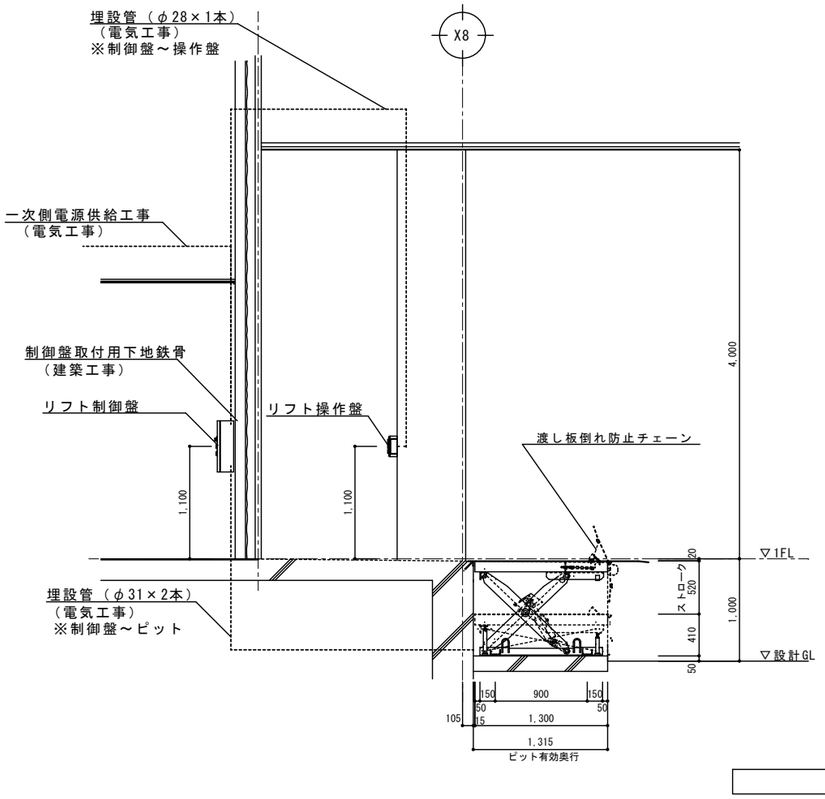
※ピット配管位置

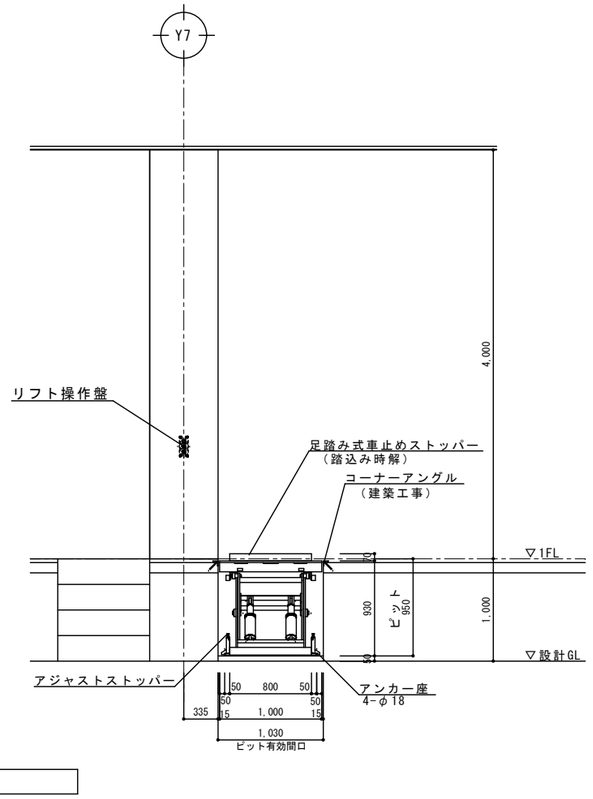


特記事項

・必要に応じて、雨水対策、周辺安全対策をお願いします
・
・
・
・
・

平面図　1/30





断面図　1/30

仕　様

諸元	仕様寸法
型式	ＫＴＬ－１０１３－０６－１
積載荷重	１０００　kg
テーブル寸法	１０００×１３００ mm
ストローク	５５０　mm
最高高さ	９５０　mm
最低高さ	４００　mm
上昇時間	約　１３　SEC/ｽﾄﾛｰｸ
下降時間	調整可能
電動機	３相 200Ｖ　０．７５　Ｋｗ　4Ｐ
油圧ユニット	内装式
自重	約　５００　kg
操作方法	２点押釦＋キーＳＷ（1ヶ所）
安全装置	1　ｽﾛｰﾀﾞｳﾝﾊﾞﾙﾌﾞ・落下防止ﾊﾞﾙﾌﾞ
	2　渡し板（L400、倒れ防止ﾁｪｰﾝ）
	3　ｱｼﾞｬｽﾄ式ｽﾄｯﾊﾟｰ・ｱﾝｶｰ座・点検口
	4　足踏み式車止めｽﾄｯﾊﾟｰ、吊り窓
	5　塗装色（フタル酸樹脂）：N-4.5
	6　・　・

別途工事		
	1	一次側電源供給工事及び各配管工事
	2	埋設配管・接続箱工事
	3	ピット築造及びコーナーアングル取付工事
	4	搬入経路、作業スペースの確保
	5	養生
	6	制御盤及び操作盤取付用下地鉄骨工事
	7	その他建築に関する全ての工事

一級建築士登録
第３１２１３２号
龍田　章

■備考

工事名
（仮称）松本市第一学校給食センター整備事業建築主体工事

図面名称
荷物用段差リフト図

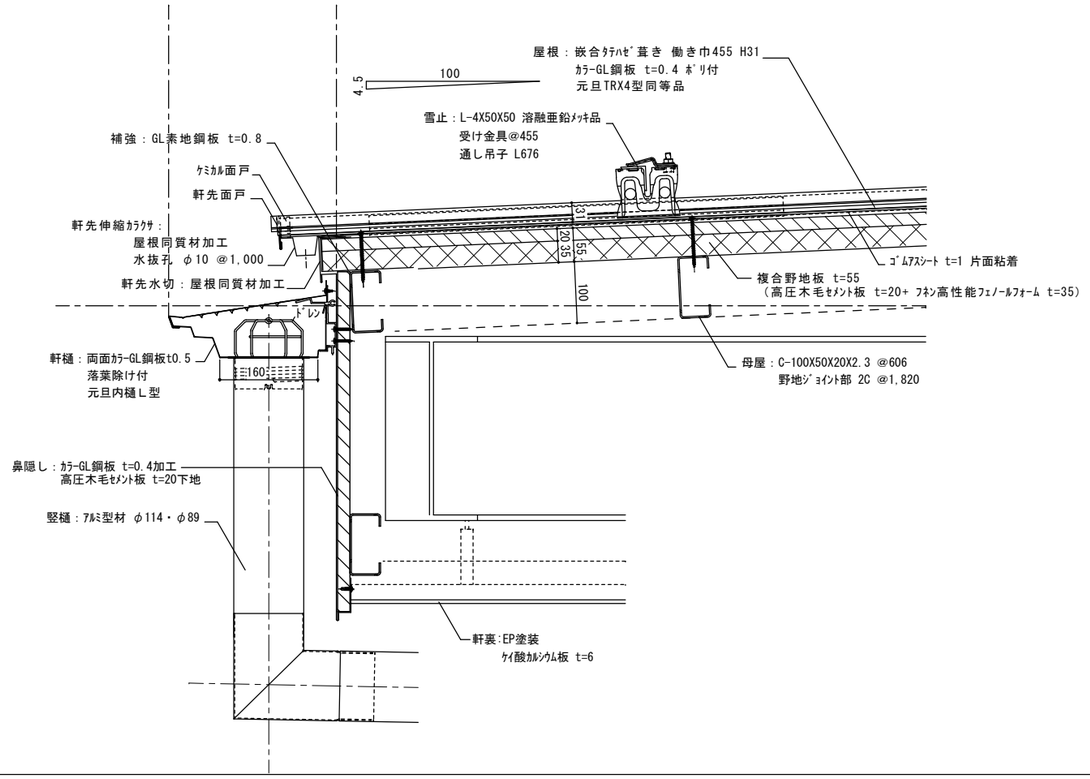
SCALE
A1：1/30
A3：1/60

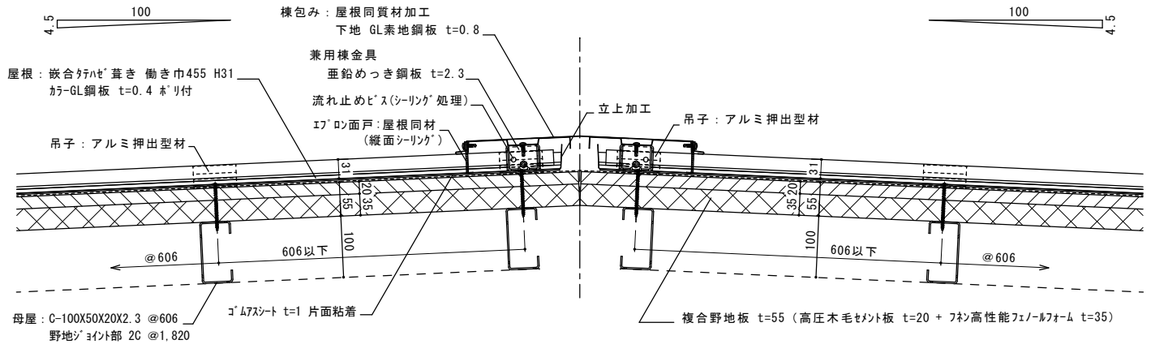
DATE
2026.01

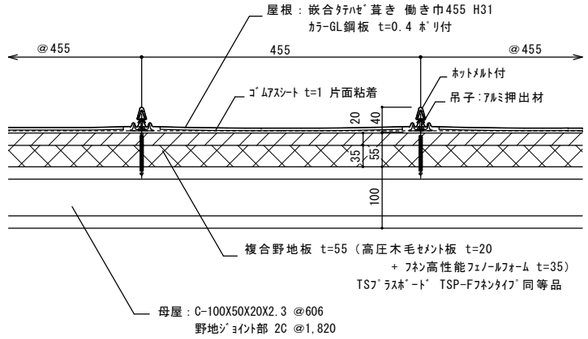
図面番号
A-82

倉橋･県建築設計共同企業体
長野県松本市野溝木工1-1-30　TEL(0263)26-6765　FAX(0263)28-6765
知事登録番号(松本)H第01081号　一級建築士大臣登録第225810号　小宮山吉登

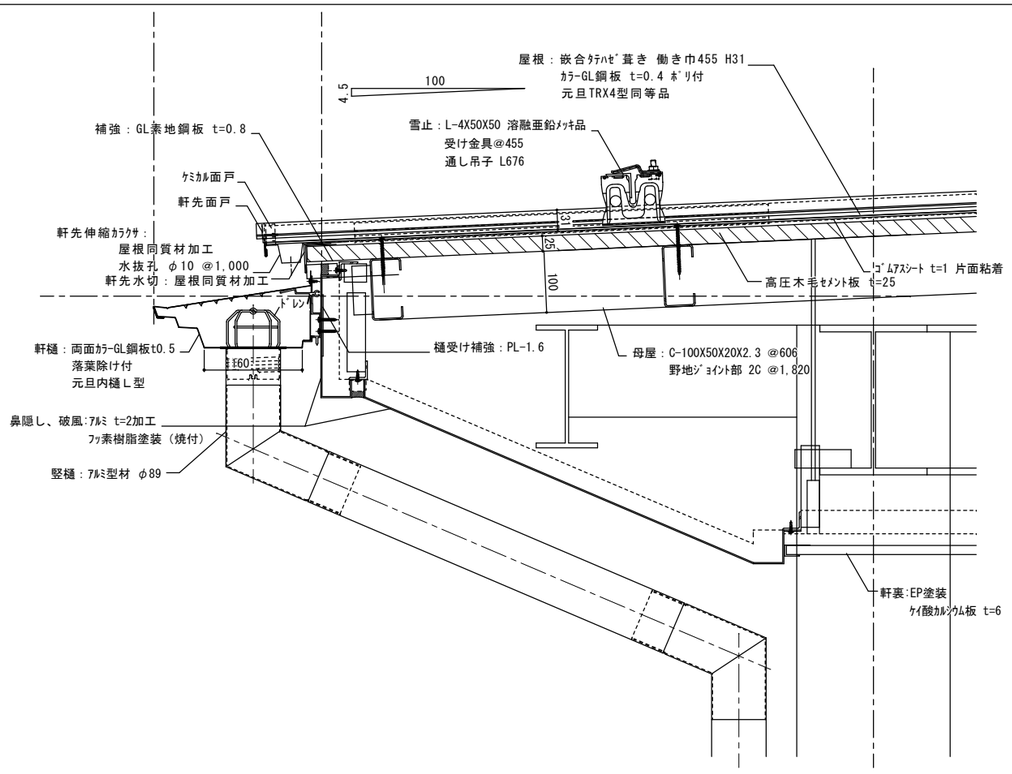
大屋根詳細図（軒先、棟、断面）

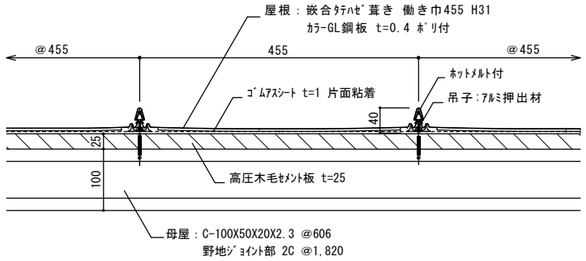


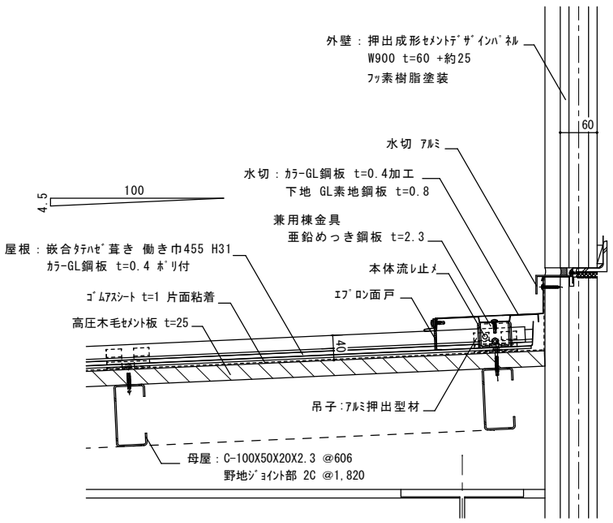




庇(出入口)詳細図（軒先、水上 外壁取合い、断面）

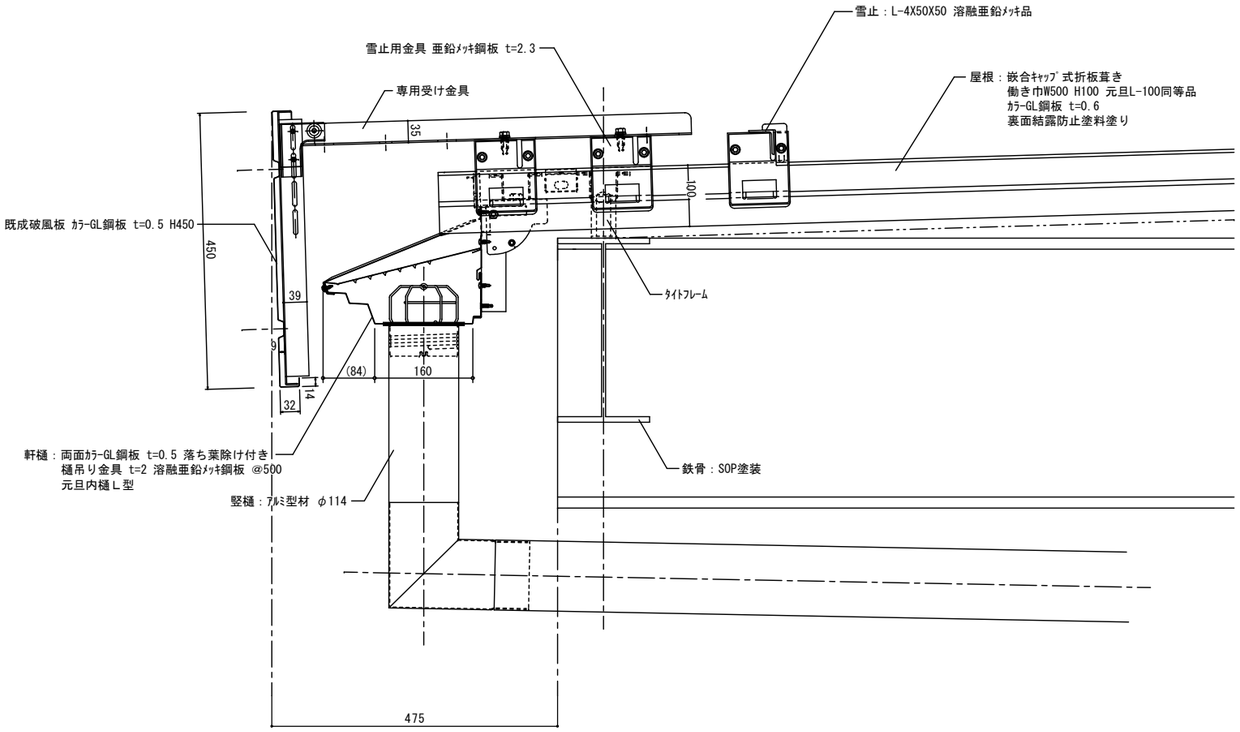


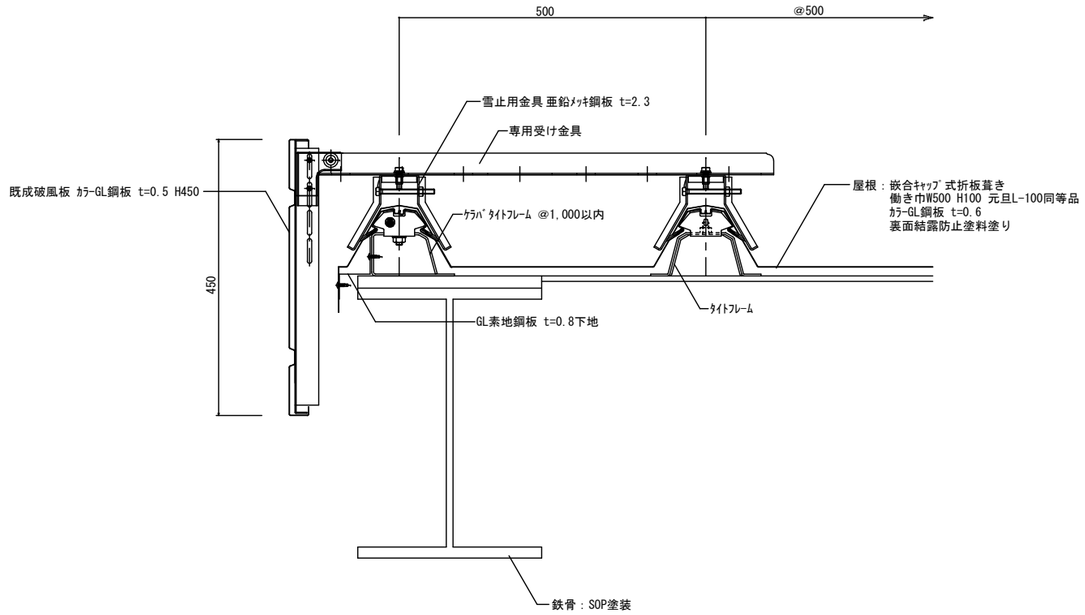


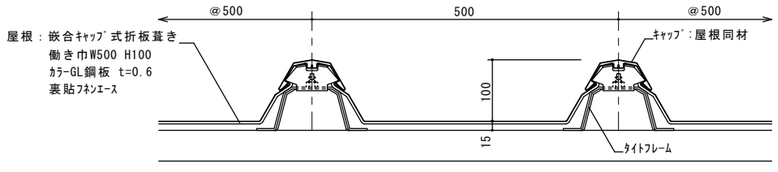


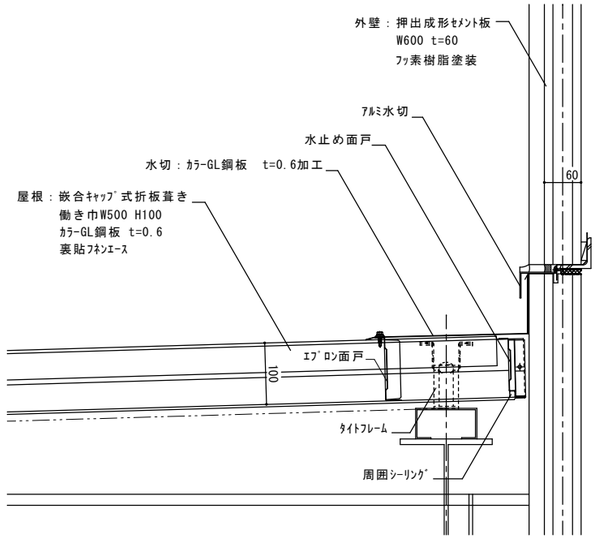
	一級建築士登録 第３１２１３２号 龍田 章	■備考	工事名 （仮称）松本市第一学校給食センター整備事業建築主体工事	図面名称 部分詳細図1	SCALE A1：1/5 A3：1/10	DATE 2026.01
				倉橋･県建築設計共同企業体	長野県松本市野清水工1-1-30 TEL(0263)26-6765 FAX(0263)28-6765 知事登録番号(松本)H第01081号 一級建築士大臣登録第225810号 小宮山吉登	図面番号 A-83

庇(搬入口)詳細図（軒先、ケラバ、水上 外壁取合い、断面）





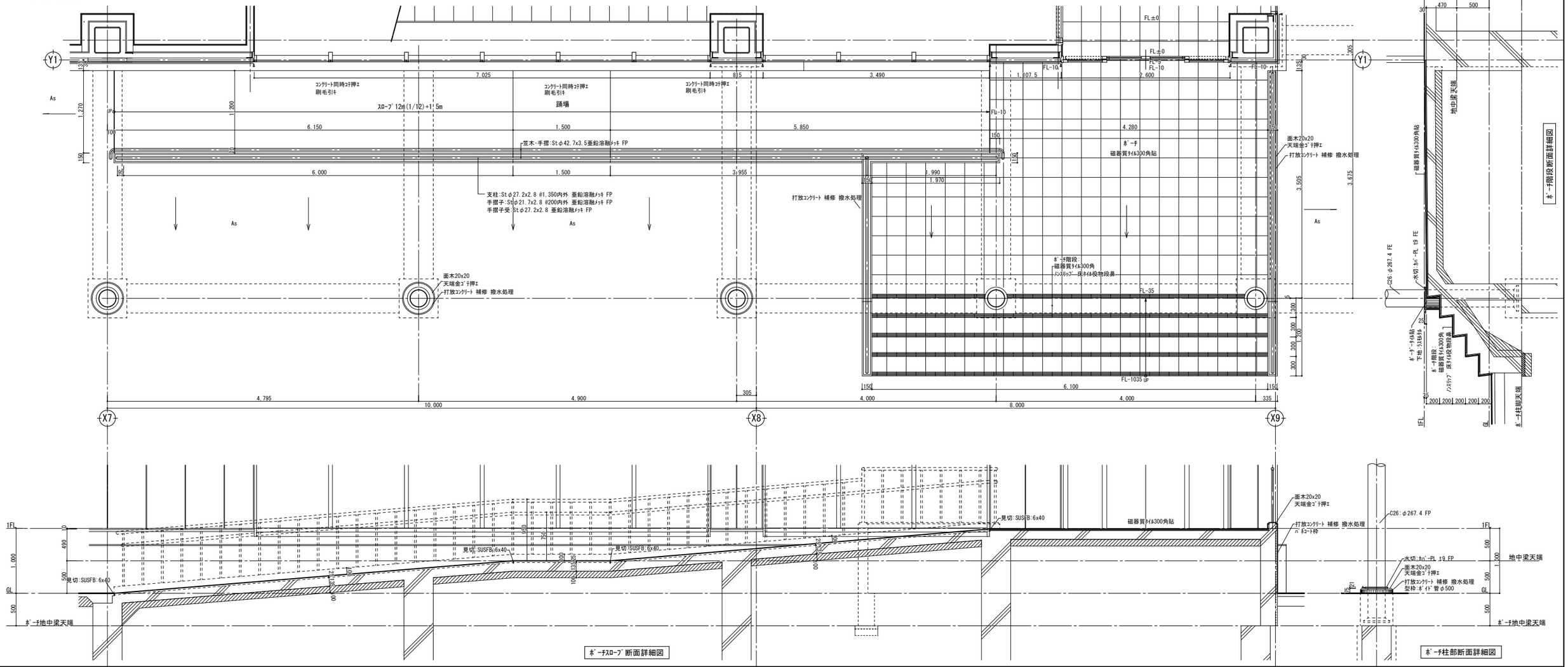




	一級建築士登録 第３１２１３２号 龍田 章	■備考	工事名 （仮称）松本市第一学校給食センター整備事業建築主体工事	図面名称 部分詳細図2	図面番号 A-84
				SCALE A1：1/5 A3：1/10 / DATE 2026.01	
				倉橋･県建築設計共同企業体 長野県松本市野溝木工1-1-30 TEL(0263)26-6765 FAX(0263)28-6765 知事登録番号(松本)H第01081号 一級建築士大臣登録第225810号 小宮山吉登	

玄関ﾎﾟｰﾁ・ｽﾛｰﾌﾟ周り詳細図　S=1/30

▽:ｼｰﾘﾝｸﾞを示す。



SD-4・11　階段周り詳細図　S=1/30

SD-1・2・3　階段周り詳細図　S=1/30

外階段手摺 詳細図　S=1/10

外階段 詳細図　S=1/10

Dバンパー　S=1/10

L:長さ	数量
L:1800	5本
L:1150	3本
L:3000	1本
L:700	2本
L:5500	1本
L:5400	1本
L:5100	1本

一級建築士登録 第３１２１３２号 籠田　章	■備考	工事名 （仮称）松本市第一学校給食センター整備事業建築主体工事	図面名称 部分詳細図3

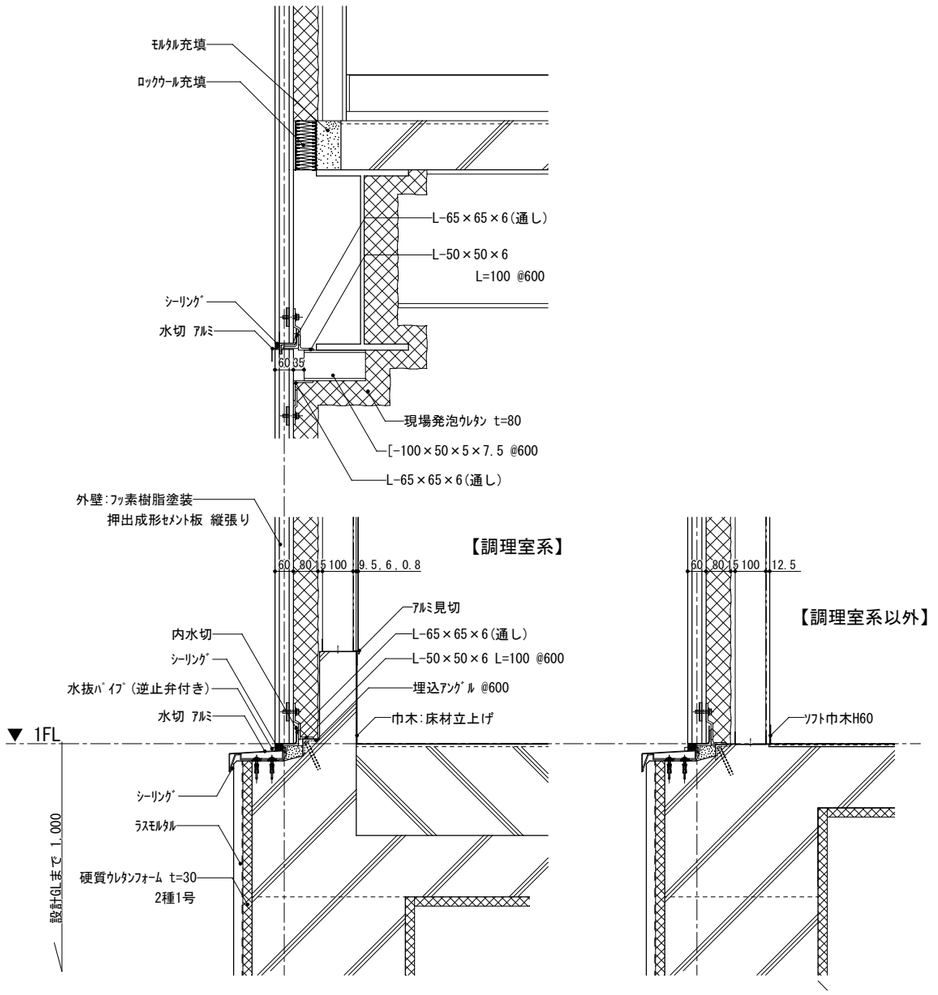
SCALE　A1：1/30　1/10　A3：1/60　1/20
DATE　2026.01

図面番号　A-85

倉橋･県建築設計共同企業体
長野県松本市野清水工1-1-30　TEL(0263)26-6765　FAX(0263)28-6765
知事登録番号(松本)H第01081号　一級建築士大臣登録第225810号　小宮山吉登

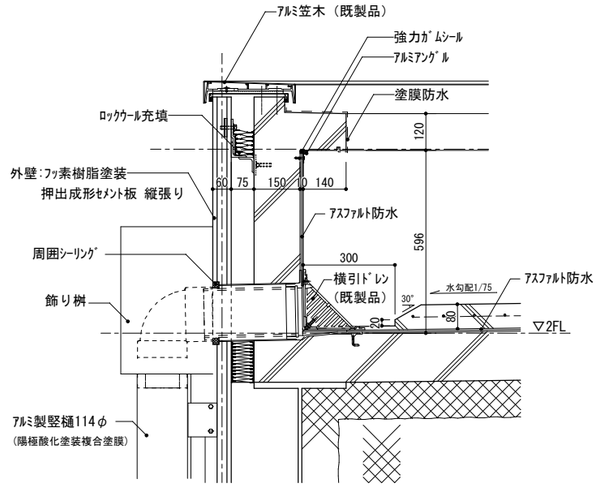
外壁・壁目地・基礎水切廻り詳細図

(A1:S=1/10　A3:S=1/20)



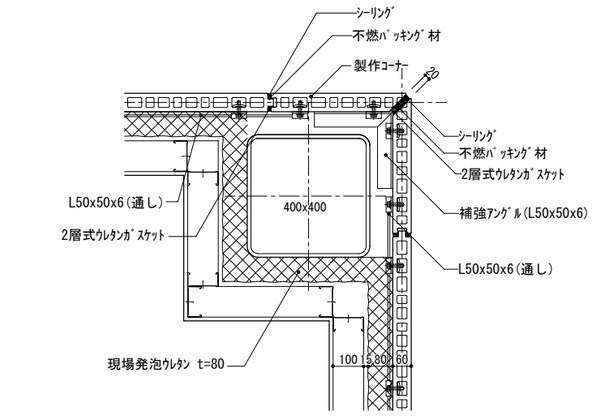
笠木ドレン廻り詳細図

(A1:S=1/10　A3:S=1/20)



外壁出隅詳細図

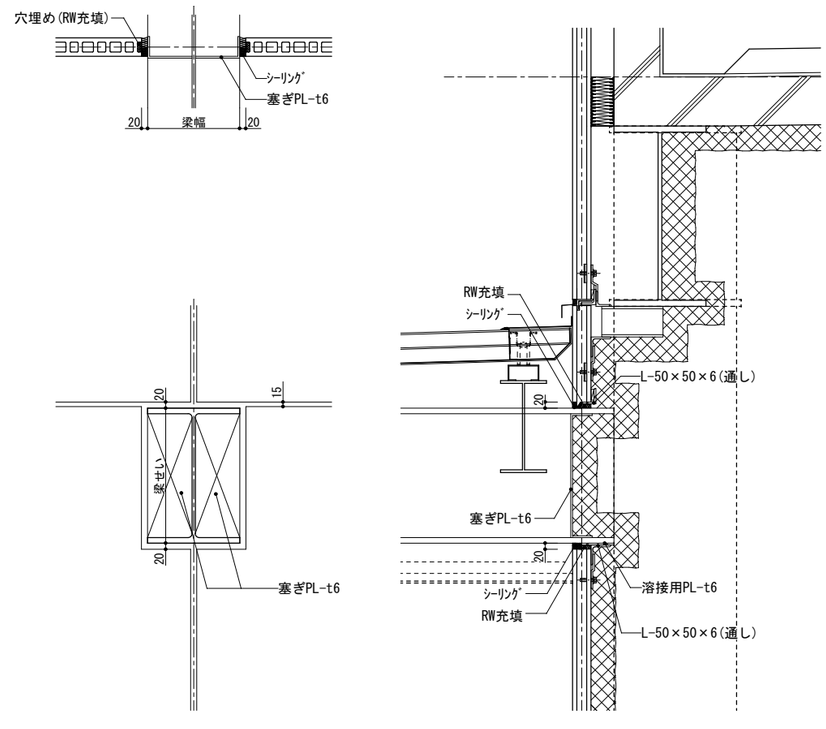
(A1:S=1/10　A3:S=1/20)



壁貫通梁廻り詳細図

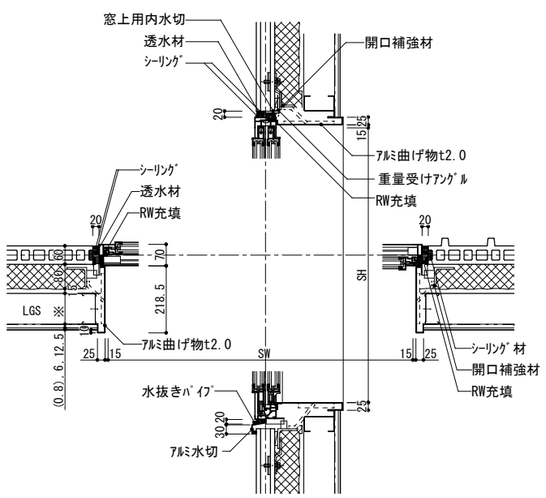
(1階：25ヶ所　2階：31ヶ所)

(A1:S=1/10　A3:S=1/20)



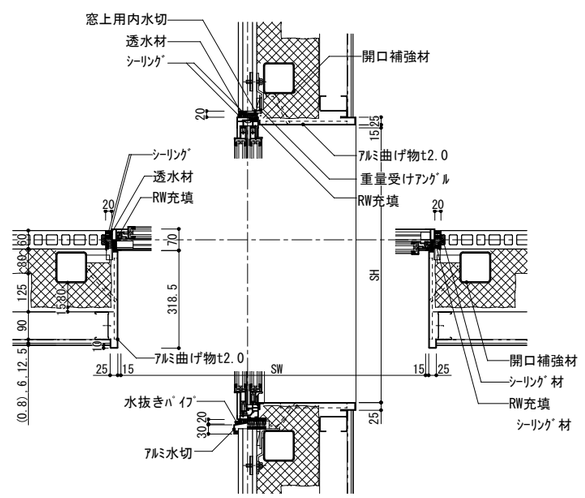
ビル用アルミサッシ(W=1,800未満)窓廻り詳細図

(A1:S=1/10　A3:S=1/20)



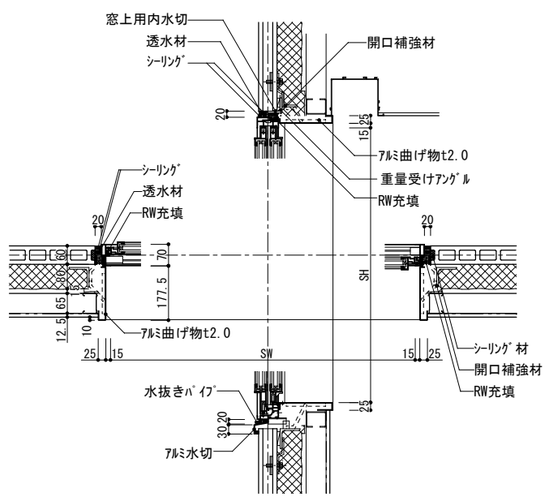
ビル用アルミサッシ(W=1,800以上)窓廻り詳細図

(A1:S=1/10　A3:S=1/20)



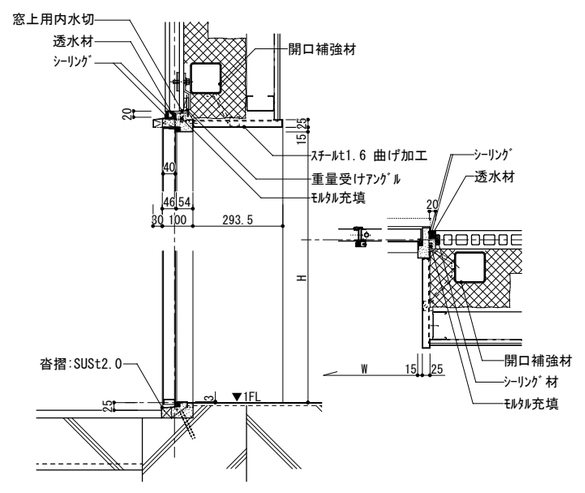
2階居室 アルミサッシ窓廻り詳細図

(A1:S=1/10　A3:S=1/20)



SD枠廻り廻り詳細図

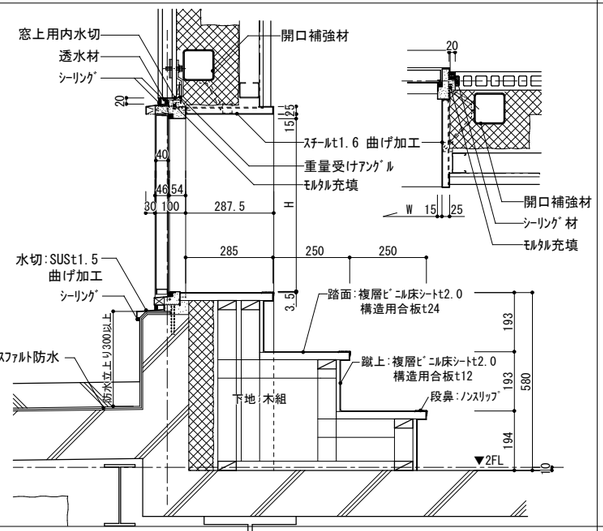
(A1:S=1/10　A3:S=1/20)



	一級建築士登録 第３１２１３２号 龍田　章	■備考	工事名 （仮称）松本市第一学校給食センター整備事業建築主体工事	図面名称 部分詳細図4	図面番号 A-86
				SCALE A1：1/10 A3：1/20	DATE 2026.01
				倉橋･県建築設計共同企業体	長野県松本市野溝木工1-1-30　TEL(0263)26-6765　FAX(0263)28-6765 知事登録番号(松本)H第01081号　一級建築士大臣登録第225810号　小宮山吉登

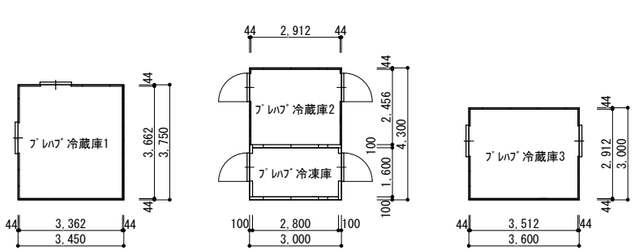
SD枠廻り廻り詳細図

(A1:S=1/10　A3:S=1/20)

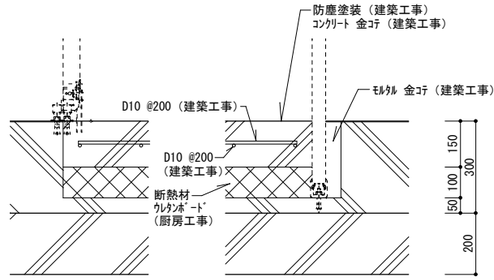


ﾌﾟﾚﾊﾌﾞ冷蔵庫・冷凍庫　詳細図

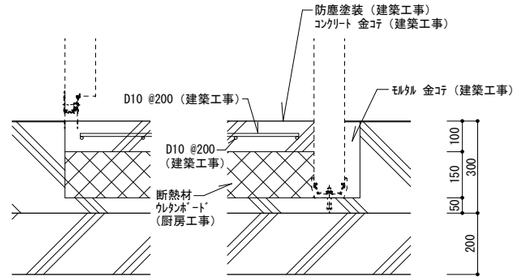
(A1:S=1/10　A3:S=1/20)



ﾌﾟﾚﾊﾌﾞ冷蔵庫、冷凍庫平面図　S=1/100



ﾌﾟﾚﾊﾌﾞ冷蔵庫床断面図



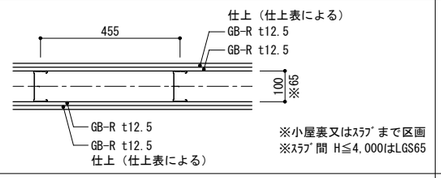
ﾌﾟﾚﾊﾌﾞ冷凍庫床断面図

防火区画（1時間準耐火構造・耐火構造）

(A1:S=1/10　A3:S=1/20)

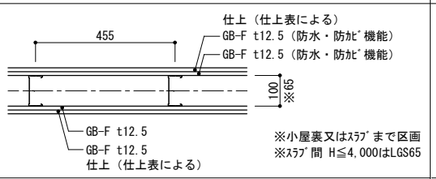
W-1

(R1 国土交通省告示195号)



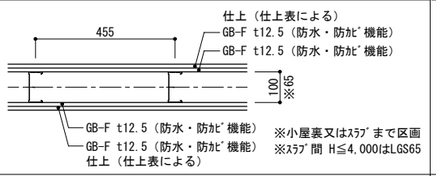
W-2

(FP060NP-0483(1))



W-3

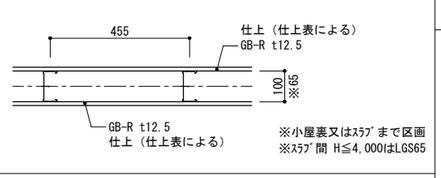
(FP060NP-0483(1))



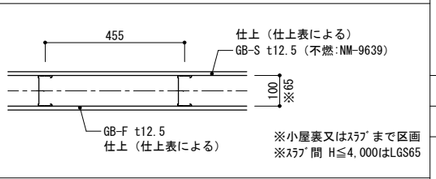
不燃区画

(A1:S=1/10　A3:S=1/20)

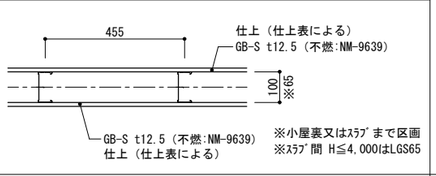
W-4



W-5



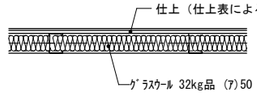
W-6



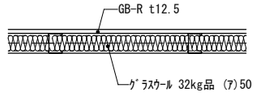
遮音壁

(A1:S=1/10　A3:S=1/20)

W-7　各ﾄｲﾚ



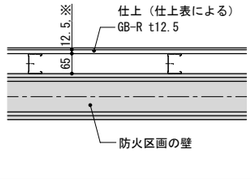
W-8　休憩室



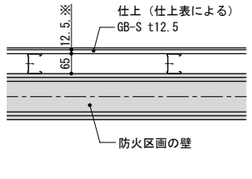
防火区画フカシ壁

(A1:S=1/10　A3:S=1/20)

W-11

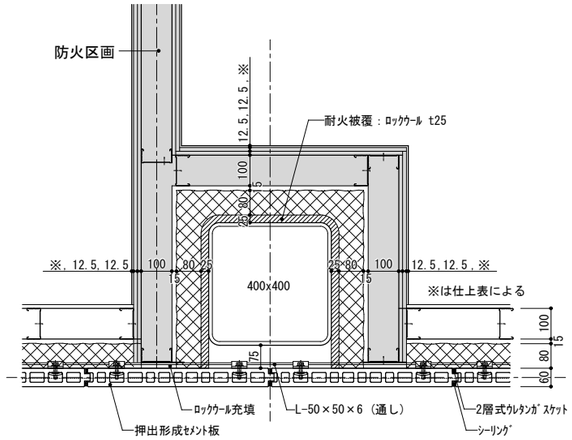


W-12



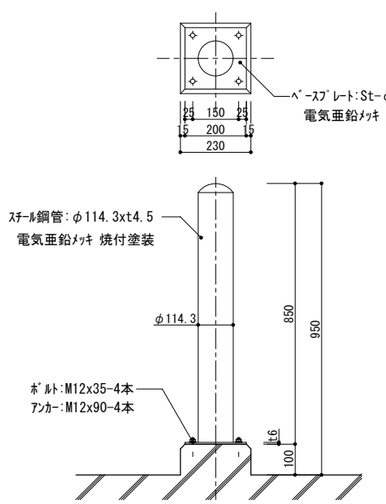
外壁(耐火認定番号:FP060NE-9035)と防火区画壁の取合い

(A1:S=1/10　A3:S=1/20)



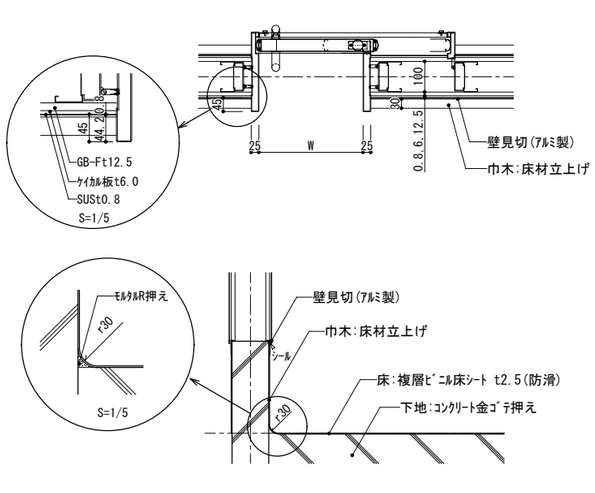
ｶﾞｰﾄﾞﾎﾟｰﾙ　36本

(A1:S=1/10　A3:S=1/20)



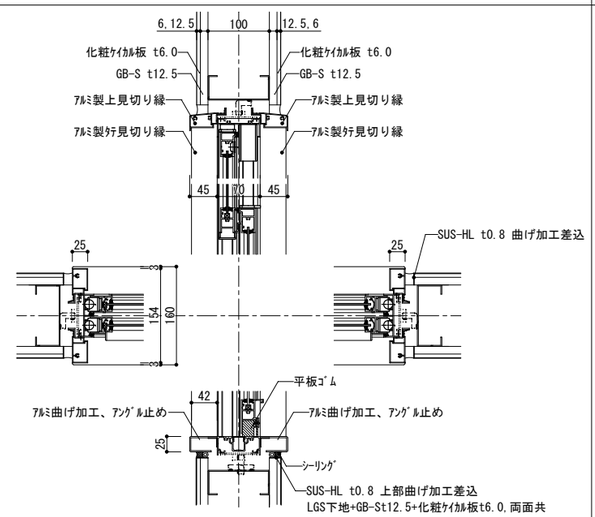
床材立上げ巾木・建具枠 取合い詳細図

(A1:S=1/10　A3:S=1/20)



上げ下げ窓 枠廻り詳細図

(A1:S=1/5　A3:S=1/10)



一級建築士登録 第３１２１３２号 籠田　章	■備考	工事名 （仮称）松本市第一学校給食センター整備事業建築主体工事	図面名称 部分詳細図5	SCALE A1：1/10　1/5 A3：1/20　1/10	DATE 2026.01	図面番号 A-87

倉橋･県建築設計共同企業体
長野県松本市野溝木工1-1-30　TEL(0263)26-6765　FAX(0263)28-6765
知事登録番号(松本)H第01081号　一級建築士大臣登録第225810号　小宮山吉登

天井下地 共通事項

特記事項　国土交通省告示711号対応仕様

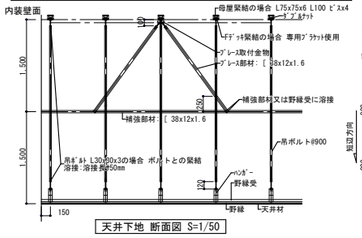
・吊ボルトの間隔は９００x９００とする。
・天井と廻縁は固定せず天上端部は吊ボルトで吊る。
・吊ボルト最外端のものは、端部より１５０mm以内に設ける。
・カーテンボックスは、躯体より直接吊るし天井とは縁を切る。
・点検口は落下防止策をとる。
・天井懐が H≧１５００mm以上の場合には下図に示すような補強を行う事。
・下がり天井部は補強用振止材を設ける。
・空調用ダクトとの取合いで野縁受けが切断される場合、補強用振止材を渡して補強する事。
・空調機器及びダクトは天井下地とは縁を切り、直接 床スラブ・母屋等から吊る事。

特定天井
・居室、廊下その他の人が日常立ち入る場所に設けられるもの
・高さ6mを超える天井の部分で面積200㎡を超えるものを含むもの
・天井面構成部等の単位面積質量が2kgを超えるもの※
※吊り材（吊りボルト等）、斜め部材（ブレース）を除く。
※自重を天井材に負担させる照明設備等はその質量を含む。

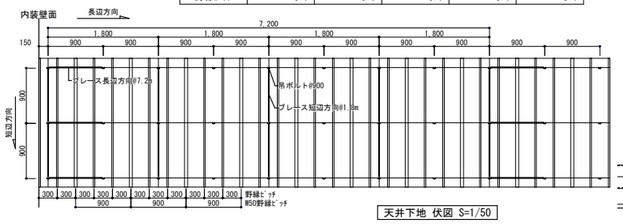
部　材	仕　様
吊ボルト	長さ 500mm以下　9φ 750mm以下　12φ 1500mm以下 L30x30x3　} @900x900
ハンガー	3.2mm 35mm ボルト縫ハンガー以上のもの、又は 圧縮力 170/箇所 以上に耐えうるもの
クリップ	ビスクリップ 等を使用し、引張応力 60kgf/箇所以上に耐えうるもの
野縁受・補強部材	〔 38x12x1.6 @900以下
野　縁	M 25(50)x25x0.5 又は25(50)x25x0.7 (50)は天井材ジョイント部 ※
ブレース	吊ボルトの長さが 1mを超える場合に設ける。 短辺方向 ：@1.8m毎　長辺方向 ：@7.2 毎 程度
天井材取付用ビス	SUS製ビス 3.5φ以上 @200以下

※M50の野縁のハンガーへの固定はRP-Wクリップを使用し、ビスにて固定の事。
※既製のビスクリップの使用できる野縁は t0.7のものしか無いようです。

部材名＼風圧力	200kg/㎡	250kg/㎡	300kg/㎡	350kg/㎡	400kg/㎡
吊ボルト取付	900x900mm以下	800x800mm以下	700x700mm以下	650x650mm以下	600x600mm以下
野縁受ピッチ	900mm以下	900mm以下	900mm以下	900mm以下	900mm以下
野縁ピッチ	300mm以下	300mm以下	300mm以下	300mm以下	300mm以下

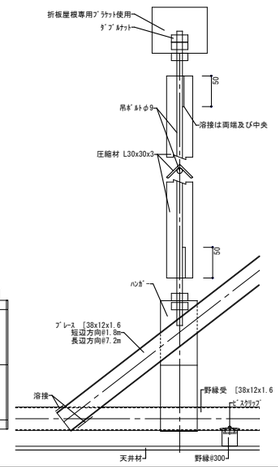


天井下地 断面図 S=1/50

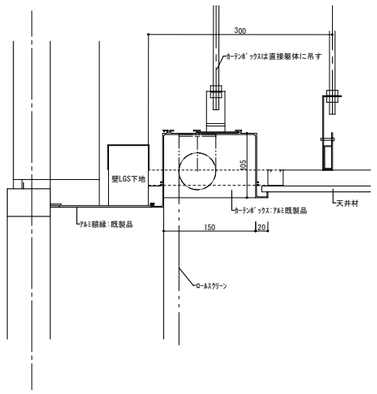


天井下地 伏図 S=1/50

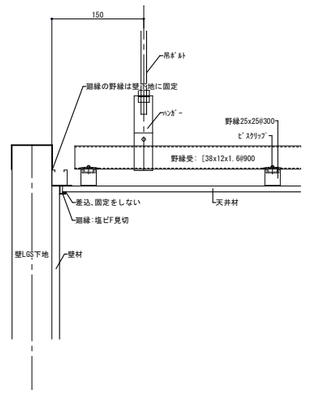
風圧力 1960Pa(N/㎡)以下の場合の　S=1/5
標準図



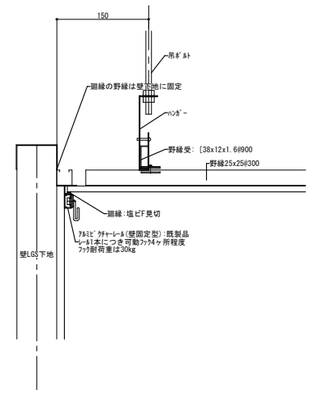
カーテンボックス廻り詳細図　S=1/5



廻縁 廻り詳細図　S=1/5

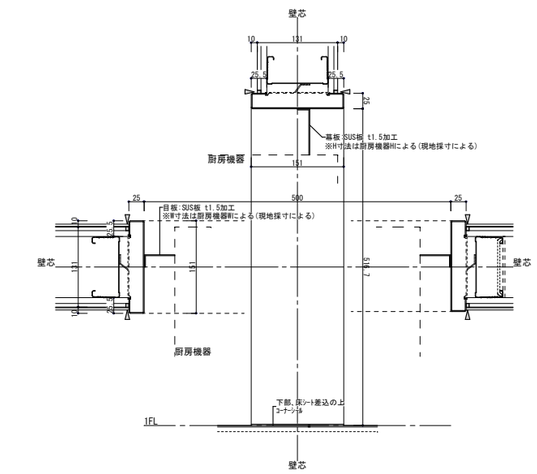


ピクチャーレール廻り詳細図　S=1/5



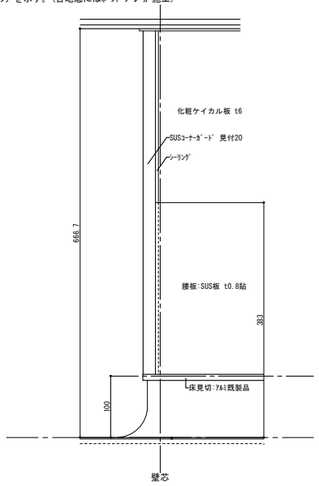
SUS三方枠　S=1/5

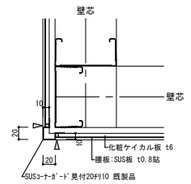
▽:ｼｰﾘﾝｸﾞを示す。(目地底にはﾎﾞﾝﾄﾞﾌﾞﾚｰｶｰ施工)



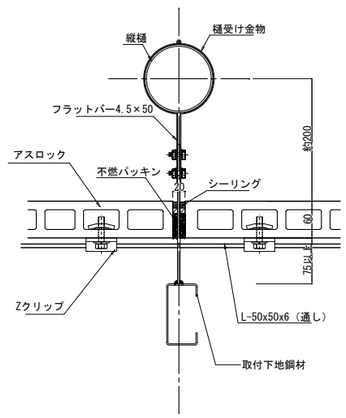
出隅・柱型出隅 SUSｺｰﾅｰｶﾞｰﾄﾞ　S=1/5

▽:ｼｰﾘﾝｸﾞを示す。(目地底にはﾎﾞﾝﾄﾞﾌﾞﾚｰｶｰ施工)

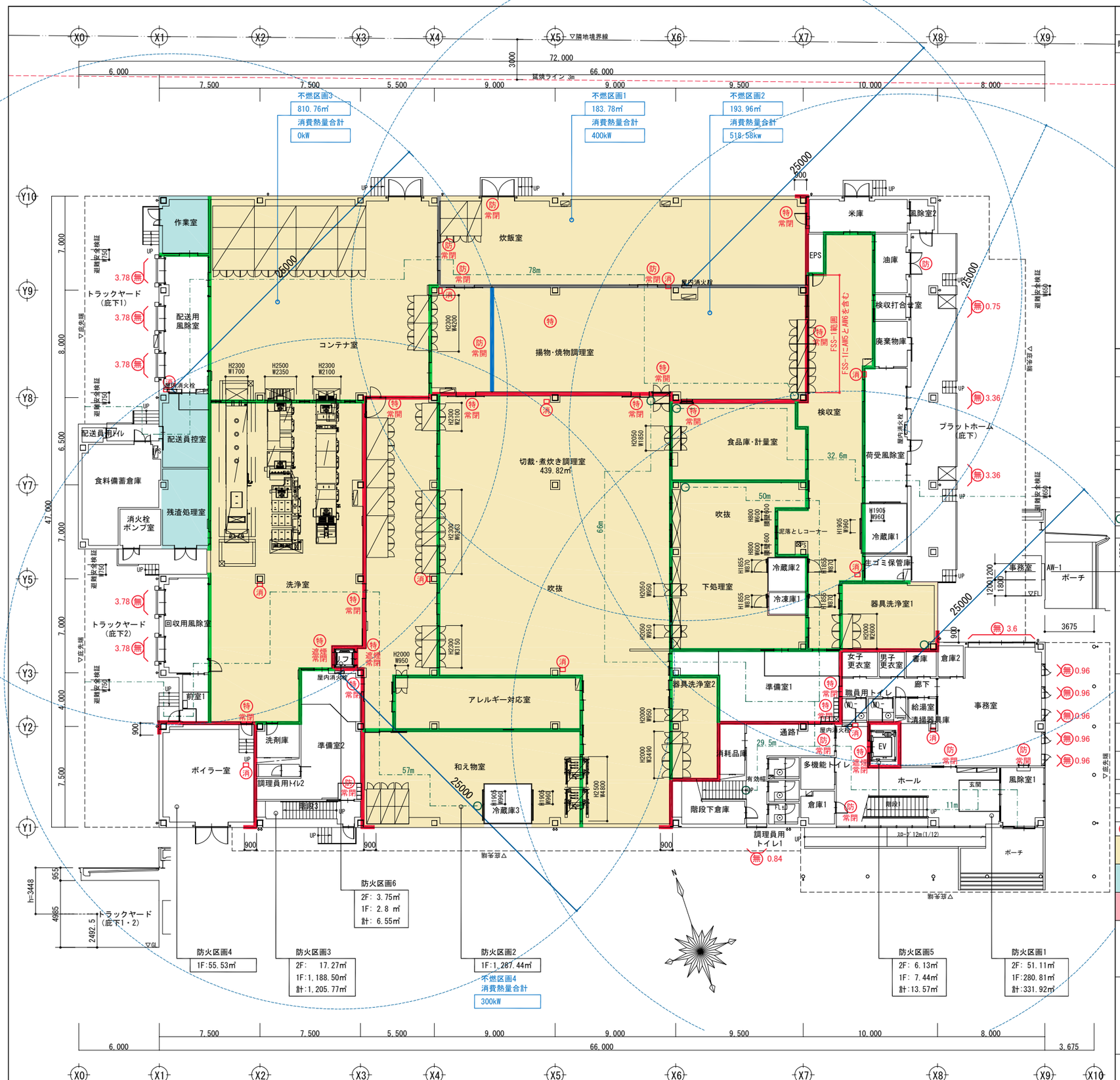




縦樋取付　S=1/5



一級建築士登録 第３１２１３２号 龍田　章	■備考	工事名 （仮称）松本市第一学校給食センター整備事業建築主体工事	図面名称 部分詳細図6	SCALE A1：1/50　1/5 A3：1/100　1/10	DATE 2026.01	図面番号 A-88
			倉橋・県建築設計共同企業体	長野県松本市野溝木工1-1-30　TEL(0263)26-6765　FAX(0263)28-6765 知事登録番号(松本)H第01081号　一級建築士大臣登録第225810号　小宮山吉登		



無窓居室計算 （政令116条の2、128条の3の2、111条）
窓その他の開口部を有しない居室等

階数	居室名	割合	窗面積（㎡）	必要面積（㎡）	計算式	有効面積（㎡）	判定
1	事務室	A：採光 1/20	78.17㎡	3.9085	(AW-1)0.96×3×5=14.4	14.4	OK
		V：換気 1/20		3.9085	(AW-2)3.6 +(AW-1)0.96×5=8.4	8.4	OK
	検収打合せ室	A：採光 1/20	5.5㎡	0.275	(AW-3)1.5×3=4.5	4.5	OK
		V：換気 1/20		0.275	(AW-3)0.75=0.75	0.75	OK
	検収室 食品庫・計量室 下処理室 器具洗浄室1	A：採光 1/20	－	－	法第35条の3の措置：不燃区画、非常照明	－	OK
		V：換気 1/20		－	機械換気	－	OK
	切載・煮炊き調理室 アレルギー対応室 和え物室 器具洗浄室2 揚物・焼物調理室 炊飯室 コンテナ室 洗浄室	A：採光 1/20	－	－	法第35条の3の措置：不燃区画、非常照明	－	OK
		V：換気 1/20		－	機械換気	－	OK
	残渣処理室 配送員控室 作業室	A：採光 1/20	－	－	法第35条の3の措置：令第111条第2号	－	OK
		V：換気 1/20		－	機械換気	－	OK
	ブラットホーム（庇下）	A：採光	275.35㎡	13.77	(W33.25m×H4m以上)×3=399　告1411-1-イ（非常照明免除）	399	OK
		V：換気		13.77	W33.25m×H4m以上=133	133	OK
	トラックヤード（庇下1）	A：採光	106.93㎡	5.35	(W17m×H4m以上)×3=204　告1411-1-イ（非常照明免除）	204	OK
		V：換気		5.35	W17m×H4m以上=68	68	OK
	トラックヤード（庇下2）	A：採光	136.53㎡	6.83	(W13.65×H4m以上)×3=163.8　告1411-1-イ（非常照明免除）	163.7	OK
		V：換気		6.83	W13.65×H4m以上=54.6	83	OK

採光補正係数の算出

有効採光面積＝W×A（W：窓の面積、A採光補正係数）
採光補正係数＝d／h×α－β
（d(D)：窓の直上にある建築物の各部分から隣地境界線までの水平距離）
（h：窓の中心から直上の建築物の各部分までの垂直距離）ただし、A≦3
用途地域の指定のない区域： α=10 β=1.0 D=5m

AW-1	24m以上/2.5×10-1=95 ＿ A=3
トラックヤード・プラットホーム	5m以上/5m未満（東西とも安全側で計算）×10-1=9 ＿ A=3

凡例

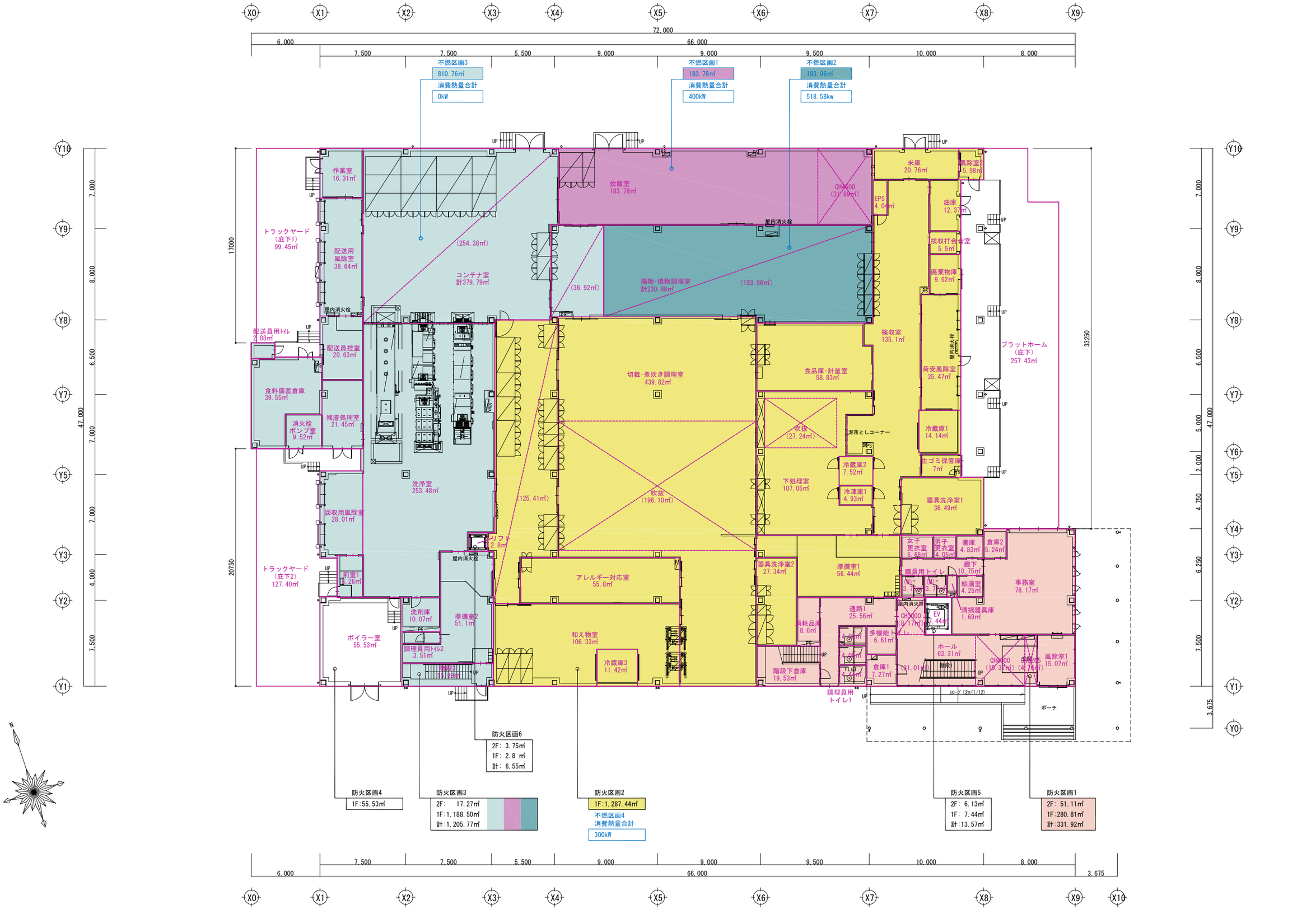
- 延焼の恐れのある部分
- 歩行距離　始点：○　重複距離終点：○
- 防火区画（建築基準法第112条　面積区画）
  一般部：R6告示195号 LGS 両面PBt=12.5 2重張り
  調理室等は耐水PB利用
  EV・リフト部：FP060NP-0497 LGS 片面強化PBt=21 2重張り
  スパンドレル部：
  外壁 アスロック t60 FP060NE-9035
  柱 1時間合成被覆耐火構造 FP060CN-0139-1 / FP060CN-9200
  梁 1時間合成被覆耐火構造 FP060BM-0131-1 / FP060BM-9171
  ２階床：フラットデッキスラブ t150（鉄骨梁防火被覆不要）
  除間ロックウール充填（水平区画部）
  PSは水平区画
  防火区画壁と鉄骨柱・梁の取合い部：
  柱 1時間耐火構造 ロックウール吹付t=25 FP060CN-9460
  梁 1時間耐火構造 ロックウール吹付t=25 FP060BM-9408
- 不燃区画（採光上無窓居室 及び 消防法上不燃区画）
  壁・床・天井：下地仕上げ不燃 / 小屋裏まで区画
  小屋裏のダクトはFDによる区画処理 / 給水管類は区画処理
  出入口・窓：防火設備（自閉式又は煙感知器連動閉鎖）
- 不燃区画（法第35条の３　採光上無窓居室）
  壁・床・天井：下地仕上げ不燃 / 小屋裏まで区画
- 不燃区画（消防法上不燃区画）
  壁・床・天井：下地仕上げ不燃 / 小屋裏の区画不要
  出入口・窓：防火設備（自閉式又は煙感知器連動閉鎖）
- △ *** 排煙設備手動開放装置の位置を示す
- 防 防火設備（法第2条9の2のロ）
- 特 特定防火設備
- ＊遮煙/常閉/常開 遮煙を示す / 常時閉鎖を示す / 煙・熱感知器連動閉鎖を示す
- 法第35条の3の措置：不燃区画、非常照明
  ※冷蔵庫との間に小屋裏区画はなし
- 法第35条の3の措置：令第111条第2号
- 法第35条の3の措置：R2告示249号1号
  歩行距離30m以下 / 自動火災報知設備
- 22m 屋内消火栓
  水平距離：25m
  有効範囲：消防用ホースの長さ30m(L1)+放水距離7m(L2)
  ＝37m
- 消 口 消火器の単位数の判定〔１階〕
  消火器（10型3単位）
  能力単位の数値の合計数 1□×3単位=3単位 ≧
  １階屋内床面積2,822.52㎡/100㎡ = 28.2252単位
  ＿よって能力単位29以上かつ、歩行距離20m以内＿OK
  ＿１階 消火器 12□設置
- 無 算定面積（㎡） 消防法無窓階の算定〔１階〕
  必要開口面積＿2,822.52㎡ / 30 = 94.084
  有効開口部面積＿ ＝35.62㎡
  よって無窓階＿誘導灯、屋内消火栓

建築基準法　法規チェックリスト

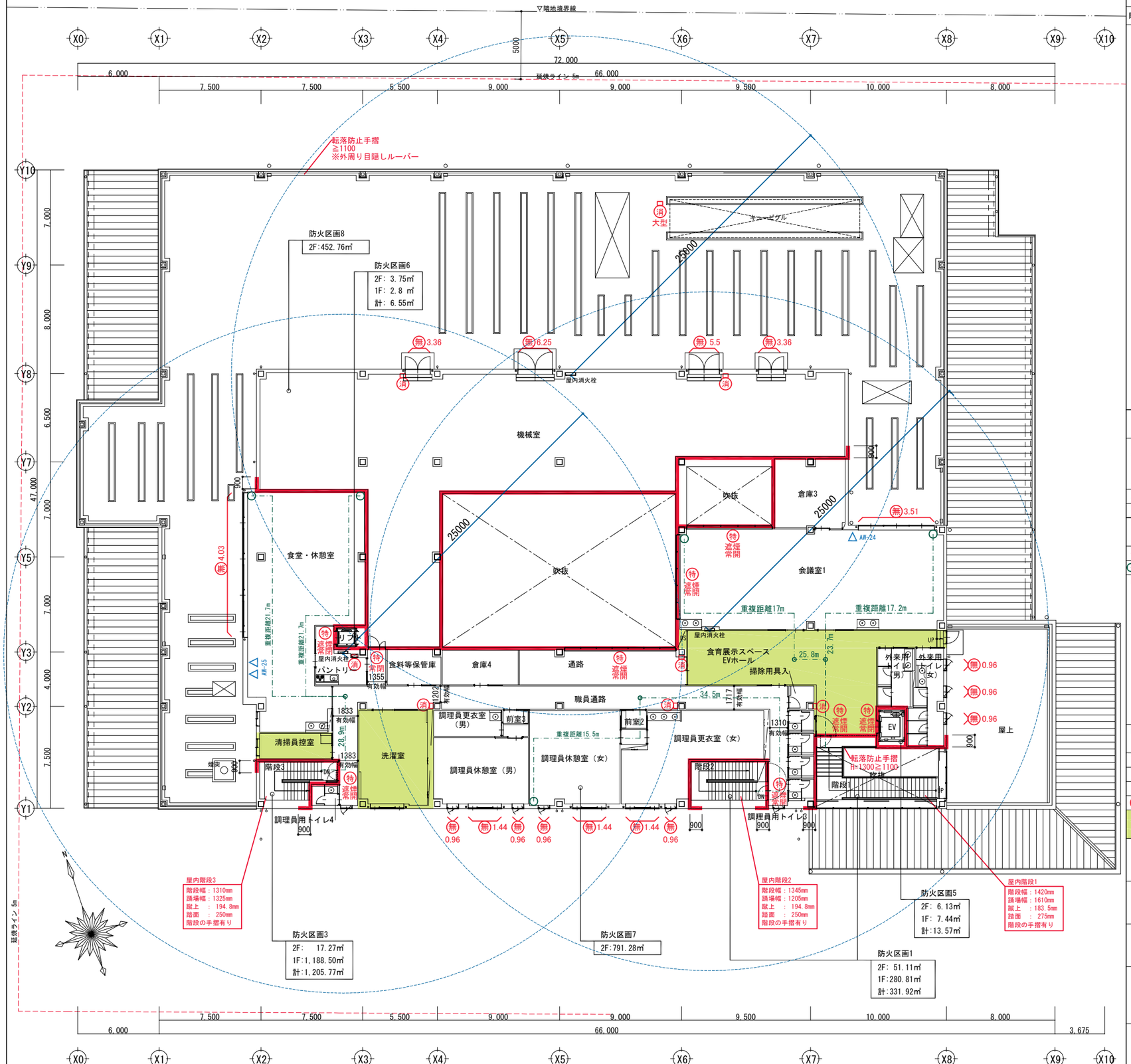
採光	法28条	居室：≧1/20 / 非常照明
換気	法28条	居室：≧1/20 / 機械換気
排煙（開放できる部分）	令第116条の2第2号	居室：≧1/50 / 1Fのみ避難安全検証法による適用除外
階避難安全検証法	令第129条および告示510号	検証の対象階： 1階 適用除外される避難関係規定（階避難安全性能を有するもの） 令第119条 廊下の幅 令第126条の2 排煙設備の設置 令第128条の5 特殊建築物等の内装（第2、6,7項および階段に係る規定を除く）
廊下の幅	令第119条	適用除外
屋外への出口	令第125条第1項（歩行距離）	階段から屋外への出口：40m以下（30m+10m） 居室の各部分から屋外への出口の歩行距離：80m以下
排煙設備	令第126条の2 令第126条の3	適用除外
非常用照明	令第126条の4	該当
内装制限	令第128条の5第1項	適用除外
	令第128条の5第4項	適用除外
	令第128条の5第5項	適用除外
	令第126条の5第6項	[火気使用室] 火気使用室あり [Hコンロ(電気)：事務室の給湯室 ガス厨房機器：切載・煮炊き調理室、揚物・焼物調理室、炊飯室
防火区画	令第112条 第1項	1,500㎡区画
防火区画部分の貫通措置	法令第112条15項	給水管、配電管その他の管が区画貫通する場合は、管と区画のすき間をモルタルその他の不燃材料で埋めること
	法令第112条16項	換気、暖房又は冷房の設備の風道が区画貫通する場合は、区画貫通する部分又はこれに近接する部分に、特定防火設備とであって、大臣が定めた構造方法を用いるもの又は大臣の認定を受けたものとすること
	法令第129条の2の5	配線、配管等の区画貫通する場合は、大臣認定工法又は、前後1m を鋼管施工の耐火処理とすること。（隙間は不燃材充填）
設置すべき消防用設備等	消防法	計画概要書に記載
シックハウス	法28条の2	使用建材、内装材（接着剤等を含む）はすべてF☆☆☆☆とする 天井裏の措置について、通気止又はF☆☆☆☆を使用とする

耐火リスト	仕様
防火性能	準耐火建築物（ロ-2）
柱・梁・階段	鉄骨柱・鉄骨梁・鉄骨階段：不燃材料
外壁	押出成形セメント板：不燃材料　NM-1240
２階床	フラットデッキコンクリート（スラブ厚t150）：不燃材料 告示1399号
屋根（2階） 菅理屋根	【仕上】カラーガルバリウム鋼板 タテハゼ葺き：不燃材料 【下地】準不燃材料以上 【30分耐火】FP030RF-1912：母屋にロックウール吹付 t=25
屋根（1階） 搬出入：トラックヤード プラットホーム	【仕上】カラーガルバリウム鋼板 折板葺き：不燃材料 【下地】鉄骨梁：不燃材料
屋根（1階） 雨養、出入口ポーチ	【仕上】カラーガルバリウム鋼板 タテハゼ葺き：不燃材料 【下地】準不燃材料以上 【折置仕上】ケイカル板：不燃材料 【30分耐火】FP030RF-1912 ※告示第1399号 第4_三 より、 この屋根は、「床面からはりの下端までの高さが4m以上の小屋組で、その直下に天井がないもの又は直下に不燃材料又は準不燃材料で造られた天井があるもの」に該当し、耐火被覆がなくても耐火認定を有しています。

	一級建築士登録 第３６５８５３号 榎井 敦朗	■備考	工事名 (仮称)松本市第一学校給食センター整備事業建築主体工事	図面名称 1階法規チェック図1	図面番号 A-89
				SCALE A1：1/150 A3：1/300	DATE 2026.01
				倉橋・県建築設計共同企業体	長野県松本市野清水工1-1-30 TEL(0263)26-6765 FAX(0263)28-6765
					知事登録番号(松本)H第01081号 一級建築士大臣登録第225810号 小宮山吉登



一級建築士登録 第３６５８５３号 榎井 敦朗	■備考	工事名 (仮称)松本市第一学校給食センター整備事業建築主体工事	図面名称 1階法規チェック図2	SCALE A1：1/150 A3：1/300	図面番号 A-90
			倉橋･県建築設計共同企業体	DATE 2026.01	
				長野県松本市野清木工1-1-30 TEL(0263)26-6765 FAX(0263)28-6765 知事登録番号(松本)H第01081号 一級建築士大臣登録第225810号 小宮山吉登	



無窓居室計算 （政令116条の2、128条の3の2、111条）
窓その他の開口部を有しない居室等

階数	居室名	割合	窓面積（㎡）	必要面積（㎡）	計算式	有効面積（㎡）	判定
2	食堂・休憩室	A：採光 1/20	134.52㎡	6.726	(AW-25)17.26×3=51.78	51.78	OK
		V：換気 1/20		6.726	(AW-25)8.03=8.03	8.03	OK
		S：排煙 1/50		2.6904	(AW-25)4.83=4.83	4.83	OK
	清掃員控室	A：採光 1/20	11.41㎡	0.5705	(AW-27)1.44×3=4.32	4.32	OK
		V：換気 1/20		0.5705	(AW-27)0.72=0.72	0.72	OK
		S：排煙 1/50		0.2282	告1436-3-へ(5)	–	OK
	洗濯室	A：採光 1/20	39.83㎡	1.9915	(AW-29)2.88×3=8.64	8.64	OK
		V：換気 1/20		1.9915	機械換気	–	OK
		S：排煙 1/50		0.7966	告1436-3-へ(5)	–	OK
	調理員休憩室(男)	A：採光 1/20	37.1㎡	1.855	(AW-29)2.88×3=8.64	8.64	OK
		V：換気 1/20		1.855	(AW-29)1.44＋(AW-30)0.96×2=3.36	3.36	OK
		S：排煙 1/50		0.742	(AW-29)0.91＋(AW-30)0.6×2=2.11	2.11	OK
	調理員休憩室(女)	A：採光 1/20	48.88㎡	2.444	(AW-29)2.88×3=8.64	8.64	OK
		V：換気 1/20		2.444	機械換気	–	OK
		S：排煙 1/50		0.9776	(AW-29)0.91＋(AW-30)0.6=1.51	1.51	OK
	調理員更衣室(女)	A：採光 1/20	53.7㎡	2.685	(AW-29)2.88×3=8.64	8.64	OK
		V：換気 1/20		2.685	機械換気	3.36	OK
		S：排煙 1/50		1.074	(AW-29)0.91＋(AW-30)0.6=1.51	1.51	OK
	食育展示スペース	A：採光 1/20	81.75㎡	4.0875	(AD-21)1.764×3=5.292	5.29	OK
		V：換気 1/20		4.0875	機械換気	–	OK
		S：排煙 1/50		1.635	告1436-3-へ(5)	–	OK
	会議室1	A：採光 1/20	151.35㎡	7.567	(AW-24)10.04×3=30.12	30.12	OK
		V：換気 1/20		7.567	機械換気	–	OK
		S：排煙 1/50	151.35㎡	3.027	(AW-24)3.15=3.15	3.15	OK

採光補正係数の算出

有効採光面積＝WxA（W：窓の面積、A採光補正係数）
採光補正係数＝d／hxα－β
（d(D)：窓の直上にある建築物の各部分から隣地境界線までの水平距離）
（h：窓の中心から直上の建築物の各部分までの垂直距離）ただし、A≦3
工業地域： α=10 β=1.0 D=5m

AW-*	*/*×10-1=*＿A=*

凡例

延焼の恐れのある部分	
歩行距離 始点：○ 重複距離終点：○	
防火区画（建築基準法第112条 面積区画）	
一般部：R6告示195号 LGS 両面PBt=12.5 2重張り 調理室等は耐水PB利用	
EV・リフト部：FP060NP-0497 LGS 片面強化PBt=21 2重張り	
スパンドレル部： 外壁 アスロック t60 FP060NE-9035 柱 1時間合成被覆耐火構造 FP060CN-0139-1 / FP060CN-9200 梁 1時間合成被覆耐火構造 FP060BM-0131-1 / FP060BM-9171	
２階床：フラットデッキスラブ t150（鉄骨梁防火被覆不要） 除間ロックウール充填（水平区画部） PSは水平区画	
防火区画壁と鉄骨柱・梁の取合い部： 柱 1時間耐火構造 ロックウール吹付t=25 FP060CN-9460 梁 1時間耐火構造 ロックウール吹付t=25 FP060BM-9408	
不燃区画（法第35条の３ 採光上無窓居室） 壁・床・天井：下地仕上げ不燃 / 小屋裏まで区画	
△*** 排煙設備手動開放装置の位置を示す	
防 防火区画（法第2条9の2のロ）	
特 特定防火設備	
＊遮煙/常閉/常開 遮煙を示す / 常時閉鎖を示す / 煙・熱感知器連動閉鎖を示す	
排煙告示 告1436-3-へ(5)： 床面積100㎡以内の居室、内装下地仕上とも不燃	
25m 屋内消火栓 水平距離：25m 有効範囲：消防用ホースの長さ30m(L1)+放水距離7m(L2) ＝37m	

建築基準法 法規チェックリスト

採光	法28条	居室：≧1/20 / 非常照明
換気	法28条	居室：≧1/20 / 機械換気
排煙（開放できる部分）	令第116条の2第2号	居室：≧1/50
廊下の幅	令第119条	該当： 両側居室：1.6m / その他：1.2m
直通階段までの歩行距離	令第120条第1項	該当： 60m以下(50m+10m)/ 居室・廊下・通路・階段の内装：準不燃以上
2以上の直通階段	令第121条 令第121条第3項	該当： 重複距離：20m以下（採光無窓居室）＿該当なし 重複距離：30m以下（上記以外居室）
排煙設備	令第126条の2、令第126条の3	該当： 居室部分＿告1436-4-へ(5)
非常用照明	令第126条の4	該当：
内装制限	令第128条の5第1項	[第128条の4第1号] 非該当
	令第128条の5第4項	[階数が２で延べ面積が1,000㎡以上] 該当 居室・廊下・通路・階段の内装：準不燃以上
	令第128条の5第5項	[排煙上無窓居室 50㎡以上] 該当：食育展示スペース 居室・廊下・通路・階段の内装：準不燃以上
	令第128条の5第6項	[火気使用室] 火気使用室あり ガスコンロ：パントリー
防火区画	令第112条 第1項	1,500㎡区画
防火区画部分の貫通措置	法令第112条15項	給水管、配電管その他の管が区画貫通する場合は、管と区画のすき間をモルタルその他の不燃材料で埋めること
	法令第112条16項	換気、暖房又は冷房の設備の風道が区画貫通する場合は、区画貫通する部分又はこれに近接する部分に、特定防火設備とであって、大臣が定めた構造方法を用いるもの又は大臣の認定を受けたものとすること
	法令第129条の2の5	配線、配管等の区画貫通する場合は、大臣認定工法又は、前後1mを鋼管施工の耐火処理とすること。（除間は不燃材充填）
設置すべき消防用設備等	消防法	計画概要書に記載
シックハウス	法28条の2	使用建材、内装材（接着剤等を含む）はすべてF☆☆☆☆とする 天井裏の措置について、通気止又はF☆☆☆☆を使用とする

消 ロ
消火器の単位数の判定〔２階〕
消火器（10型3単位）
能力単位の数値の合計数 1コ×3単位=3単位 ≧ ２階床面積1,322.30㎡/100㎡ = 13.2230単位
＿よって能力単位14以上かつ、歩行距離20m以内＿OK＿２階 消火器 7コ設置
キュービクル：大型消火器 1コ設置

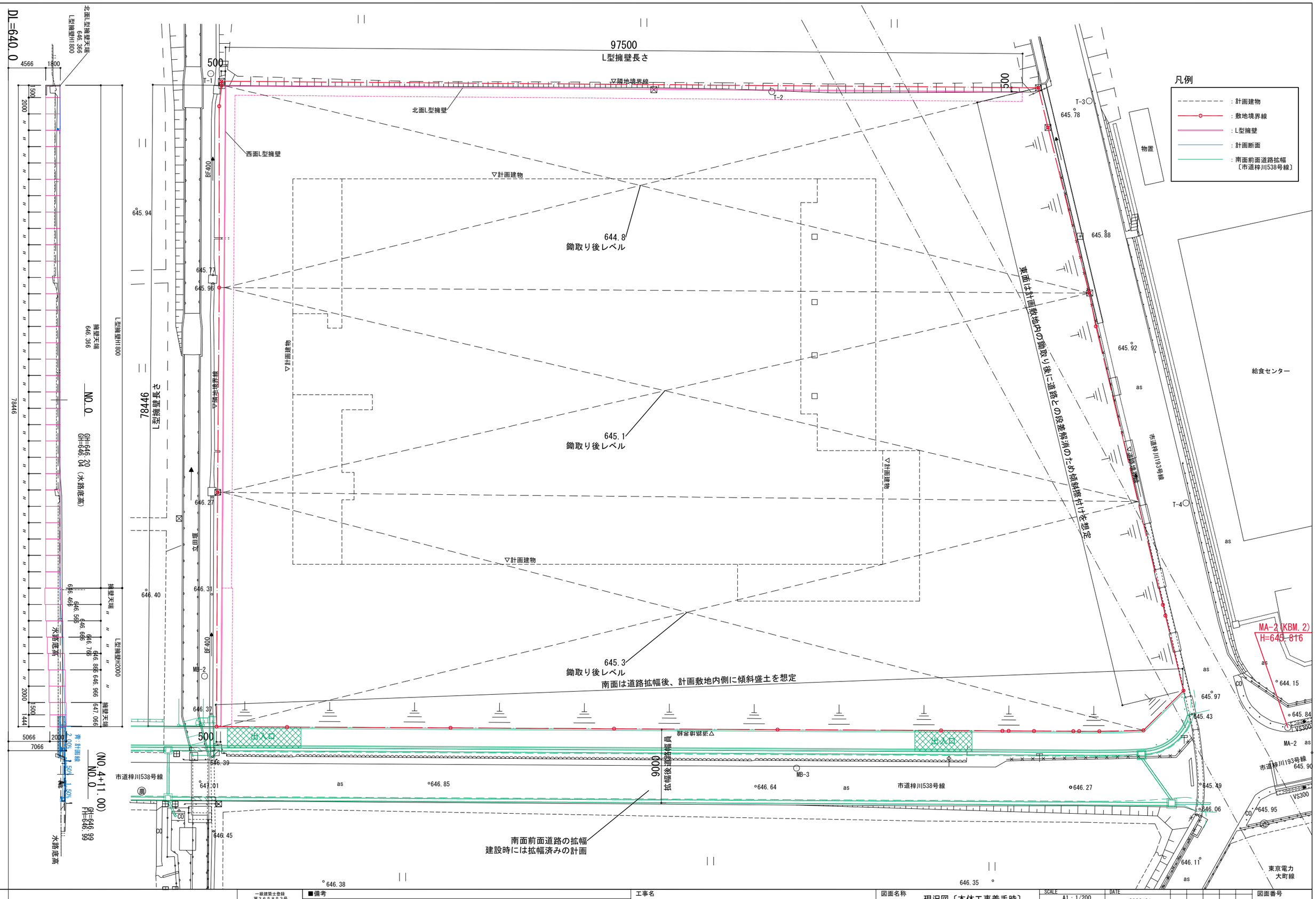
無 算定面積（㎡）
消防法無窓階の算定〔２階〕
必要開口面積＿1,322.30㎡ / 30 = 44.07
有効開口部面積＿ ＝38.81㎡
よって無窓階＿誘導灯、屋内消火栓

	一級建築士登録 第３６５８５３号 榎井 敦明	■備考	工事名	(仮称)松本市第一学校給食センター整備事業建築主体工事	図面名称	２階法規チェック図1	SCALE	A1：1/150 A3：1/300	DATE	2026.01	図面番号	A-91
					倉橋･県建築設計共同企業体		長野県松本市野溝木工1-1-30 TEL(0263)26-6765 FAX(0263)28-6765 知事登録番号(松本)H第01081号 一級建築士大臣登録第225810号 小宮山吉登					



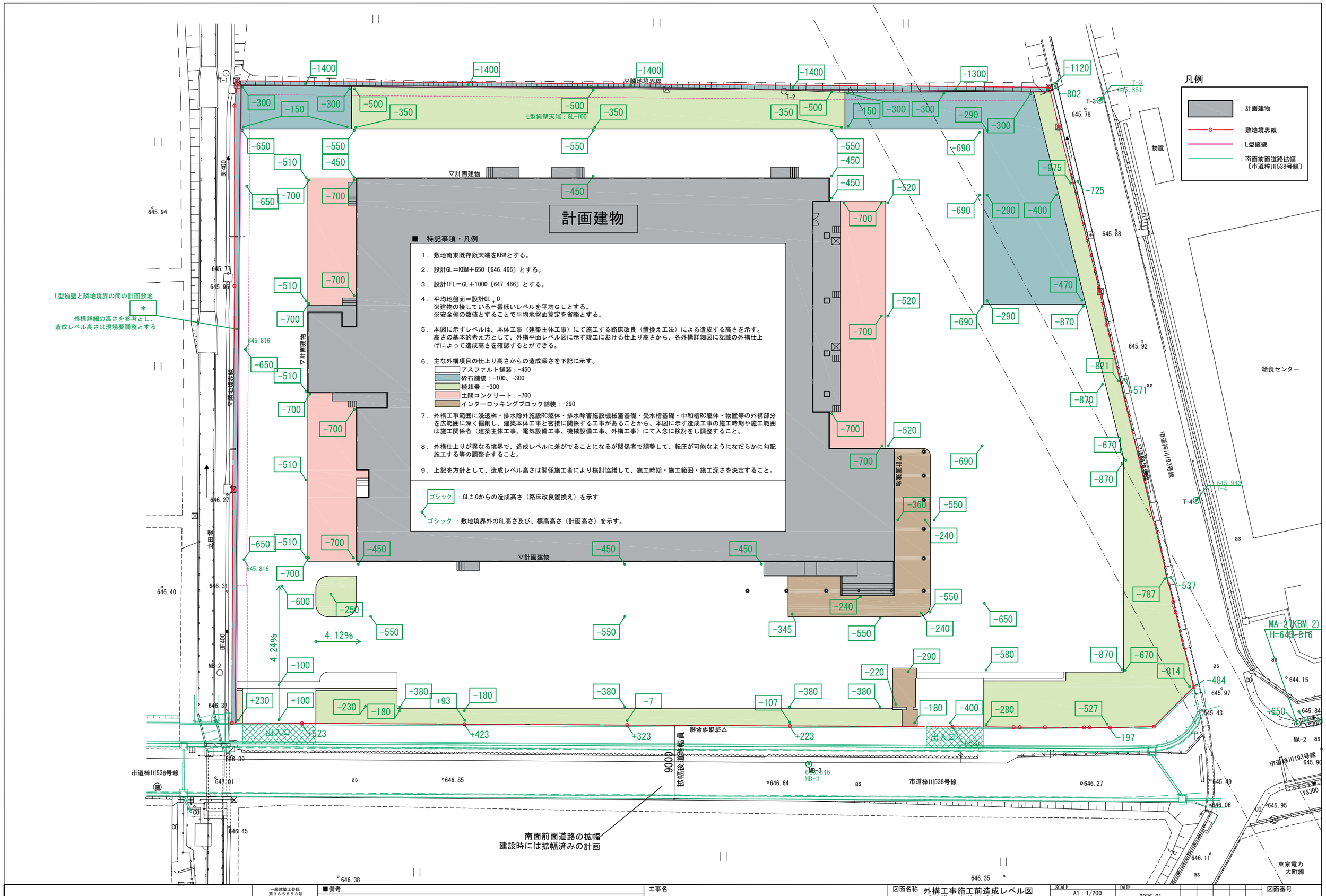
一級建築士登録 第３６５８５３号 榎井 敦朗	■備考	工事名 (仮称)松本市第一学校給食センター整備事業建築主体工事	図面名称 ２階法規チェック図2	SCALE A1：1/150 A3：1/300	図面番号 A-92
			倉橋･県建築設計共同企業体	DATE 2026.01	

長野県松本市野清水工1-1-30　TEL(0263)26-6765　FAX(0263)28-6765
知事登録番号(松本)H第01081号　一級建築士大臣登録第225810号　小宮山吉登



一級建築士登録 第365853号 櫻井 敦朗	■備考	工事名 (仮称)松本市第一学校給食センター整備事業建築主体工事	図面名称 現況図〔本体工事着手時〕	SCALE A1：1/200 A3：1/400	DATE 2026.01	図面番号 A-93

倉橋・県建築設計共同企業体
長野県松本市野溝木工1-1-30 TEL (0263)26-6765 FAX (0263)28-6765
知事登録番号(松本)H第01081号 一級建築士大臣登録第225810号 小宮山吉登



一級建築士登録 第３６５８５３号 樫井 敦朗	■備考	工事名 (仮称)松本市第一学校給食センター整備事業建築主体工事	図面名称 外構工事施工前造成レベル図〔外構工事着手時〕	SCALE A1：1/200 A3：1/400	DATE 2026.01	図面番号 A-94
			倉橋･県建築設計共同企業体	長野県松本市野溝木工1-1-30 TEL (0263)26-6765 FAX (0263)28-6765 知事登録番号(松本)川第01081号 一級建築士大臣登録第225810号 小宮山吉登		